

長野自動車道 五常橋床版取替工事

設計図

令和 6 年 9 月

東日本高速道路株式会社
関東支社 長野工事事務所

令和6年度 長野自動車道 五常橋床版取替工事 設計図 図面目録（1／4）

図 番	図 面 名 称
1 ～ 4	数量総括表（その1） ～ （その4）
5	位置図
	五常橋(床版取替)
6 ～ 7	五常橋(上り線) 橋梁一般図（その1） ～ （その2）
8 ～ 10	五常橋(上り線) 線形図（その1） ～ （その3）
11	五常橋(上り線) プレキャストPC床版割付図
12 ～ 15	五常橋(上り線) プレキャストPC床版構造図（その1） ～ （その4）
16 ～ 27	五常橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図（その1） ～ （その12）
28	五常橋(上り線) プレキャストPC床版接合部配筋図
29	五常橋(上り線) ソールスポンジ詳細図
30	五常橋(上り線) スタッド詳細図
31 ～ 32	五常橋(上り線) 場所打ちRC床版構造図（その1） ～ （その2）
33 ～ 36	五常橋(上り線) 場所打ちRC床版配筋図（その1） ～ （その4）
37	五常橋(上り線) プレキャスト壁高欄割付図(参考図)
38	五常橋(上り線) プレキャスト壁高欄共通詳細図(参考図)
39 ～ 40	五常橋(上り線) 橋台改良図（その1） ～ （その2）
41 ～ 42	五常橋(上り線) 橋台壁高欄配筋図（その1） ～ （その2）
43 ～ 44	五常橋(上り線) 端部ブラケット詳細図（その1） ～ （その2）
45	五常橋(上り線) 塗分け区分図
46	五常橋(上り線) 排水装置(桟)詳細図
47 ～ 50	五常橋(上り線) 伸縮装置詳細図（その1） ～ （その4）
51	五常橋(上り線) 舗装工・床版防水工詳細図
52	五常橋(上り線) はく落防止対策工A一般図
53	五常橋(上り線) 既設床版撤去施工要領図(参考図)
54	五常橋(上り線) 既設床版切断位置図(参考図)
55 ～ 56	五常橋(上り線) 床版取替施工要領図(参考図)（その1） ～ （その2）
	滝ノ沢橋(床版取替)
57 ～ 58	滝ノ沢橋(上り線) 橋梁一般図（その1） ～ （その2）
59 ～ 61	滝ノ沢橋(上り線) 線形図（その1） ～ （その3）

図 番	図 面 名 称
62	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版割付図
63 ～ 66	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版構造図（その1） ～ （その4）
67 ～ 78	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図（その1） ～ （その12）
79	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版接合部配筋図
80	滝ノ沢橋(上り線) ソールスポンジ詳細図
81	滝ノ沢橋(上り線) スタッド詳細図
82 ～ 83	滝ノ沢橋(上り線) 場所打ちRC床版構造図（その1） ～ （その2）
84 ～ 87	滝ノ沢橋(上り線) 場所打ちRC床版配筋図（その1） ～ （その4）
88	滝ノ沢橋(上り線) プレキャスト壁高欄割付図(参考図)
89	滝ノ沢橋(上り線) プレキャスト壁高欄共通詳細図(参考図)
90 ～ 91	滝ノ沢橋(上り線) 橋台改良図（その1） ～ （その2）
92 ～ 93	滝ノ沢橋(上り線) 橋台壁高欄配筋図（その1） ～ （その2）
94 ～ 95	滝ノ沢橋(上り線) 端部ブラケット詳細図（その1） ～ （その2）
96	滝ノ沢橋(上り線) 塗分け区分図
97	滝ノ沢橋(上り線) 排水装置(桟)詳細図
98 ～ 101	滝ノ沢橋(上り線) 伸縮装置詳細図（その1） ～ （その4）
102	滝ノ沢橋(上り線) 舗装工・床版防水工詳細図
103	滝ノ沢橋(上り線) はく落防止対策工A一般図
104	滝ノ沢橋(上り線) 既設床版撤去施工要領図(参考図)
105	滝ノ沢橋(上り線) 既設床版切断位置図(参考図)
106	滝ノ沢橋(上り線) 床版取替施工要領図(参考図)
	床版取替工 共通項目
107 ～ 111	全体平面図（その1） ～ （その5）
112 ～ 115	交通規制図（その1） ～ （その4）
116 ～ 117	施工計画図(参考図)（その1） ～ （その2）
118 ～ 122	光通信ケーブル等配置図（その1） ～ （その5）
	五常橋(耐震補強)
123 ～ 124	五常橋(上り線) 耐震補強一般図（その1） ～ （その2）
125 ～ 126	五常橋(下り線) 耐震補強一般図（その1） ～ （その2）

令和6年度 長野自動車道 五常橋床版取替工事 設計図 図面目録（2／4）

図 番	図 面 名 称
127	五常橋(上下線) 耐震補強一般図(その3)
128 ～ 138	五常橋(上下線) P1橋脚 構造物掘削図 特殊部A (その1) ～ (その11)
139 ～ 140	五常橋(上下線) 塗替塗装・塗膜除去工 塗分け区分図 (その1) ～ (その2)
141	五常橋(上り線) A1橋台 段差防止構造M配置図
142	五常橋(上り線) A1橋台 段差防止構造M詳細図
143	五常橋(下り線) A1橋台 段差防止構造M配置図
144	五常橋(下り線) A1橋台 段差防止構造M詳細図
145	五常橋(上り線) A2橋台 段差防止構造M配置図
146	五常橋(上り線) A2橋台 段差防止構造M詳細図
147	五常橋(下り線) A2橋台 段差防止構造M配置図
148	五常橋(下り線) A2橋台 段差防止構造M詳細図
149	五常橋(上下線) P1橋脚 構造物補修工 一般図
150	五常橋(上り線) A1橋台 支承取替工配置図
151 ～ 153	五常橋(上り線) A1橋台 支承取替工詳細図 (その1) ～ (その3)
154 ～ 155	五常橋(上り線) A1橋台 支承取替工 仮設鋼製ブラケット 構造図 (その1) ～ (その2)
156	五常橋(下り線) A1橋台 支承取替工配置図
157 ～ 159	五常橋(下り線) A1橋台 支承取替工詳細図 (その1) ～ (その3)
160	五常橋(下り線) A1橋台 支承取替工 仮設鋼製ブラケット 構造図
161	五常橋(上り線) P1橋脚 支承取替工配置図
162 ～ 165	五常橋(上り線) P1橋脚 支承取替工詳細図 (その1) ～ (その4)
166 ～ 167	五常橋(上り線) P1橋脚 支承取替工 仮設鋼製ブラケット 構造図 (その1) ～ (その2)
168	五常橋(下り線) P1橋脚 支承取替工配置図
169 ～ 172	五常橋(下り線) P1橋脚 支承取替工詳細図 (その1) ～ (その4)
173 ～ 174	五常橋(下り線) P1橋脚 支承取替工 仮設鋼製ブラケット 構造図 (その1) ～ (その2)
175	五常橋(上り線) A2橋台 支承取替工配置図
176 ～ 178	五常橋(上り線) A2橋台 支承取替工詳細図 (その1) ～ (その3)
179 ～ 180	五常橋(上り線) A2橋台 支承取替工 仮設鋼製ブラケット 構造図 (その1) ～ (その2)
181	五常橋(下り線) A2橋台 支承取替工配置図
182 ～ 184	五常橋(下り線) A2橋台 支承取替工詳細図 (その1) ～ (その3)

図 番	図 面 名 称
185	五常橋(下り線) A2橋台 支承取替工 仮設鋼製ブラケット 構造図
186 ～ 187	五常橋(上下線) 既設段差防止構造配置図 (その1) ～ (その2)
188 ～ 190	五常橋(上り線) A1・A2橋台 支承取替工施工ステップ図(参考図) (その1) ～ (その3)
191 ～ 193	五常橋(上り線) P1橋脚 支承取替工 施工ステップ図(参考図) (その1) ～ (その3)
194	五常橋(上り線) コンクリート構造物取壊し(TypeB4)詳細図
195	五常橋(上り線) A1橋台 制震構造配置図
196 ～ 201	五常橋(上り線) A1橋台 制震構造詳細図 (その1) ～ (その6)
202 ～ 203	五常橋(上り線) A1橋台 制震構造 鋼製ブラケット 構造図 (その1) ～ (その2)
204	五常橋(下り線) A1橋台 制震構造配置図
205 ～ 210	五常橋(下り線) A1橋台 制震構造詳細図 (その1) ～ (その6)
211	五常橋(下り線) A1橋台 制震構造 鋼製ブラケット 構造図
212	五常橋(上り線) A2橋台 制震構造配置図
213 ～ 219	五常橋(上り線) A2橋台 制震構造詳細図 (その1) ～ (その7)
220 ～ 221	五常橋(上り線) A2橋台 制震構造 鋼製ブラケット 構造図 (その1) ～ (その2)
222	五常橋(下り線) A2橋台 制震構造配置図
223 ～ 228	五常橋(下り線) A2橋台 制震構造詳細図 (その1) ～ (その6)
229 ～ 230	五常橋(下り線) A2橋台 制震構造 鋼製ブラケット 構造図 (その1) ～ (その2)
231	五常橋(上下線) P1橋脚 アラミド繊維巻立て工 詳細図
232 ～ 233	五常橋(上り線) 構造物補強工(当て板補強)配置図 (その1) ～ (その2)
234 ～ 269	五常橋(上り線) 構造物補強工(当て板補強)詳細図 (その1) ～ (その36)
270 ～ 271	五常橋(下り線) 構造物補強工(当て板補強)配置図 (その1) ～ (その2)
272 ～ 307	五常橋(下り線) 構造物補強工(当て板補強)詳細図 (その1) ～ (その36)
308	五常橋(上り線) A1橋台 構造物補強工(支承取替)配置図
309 ～ 312	五常橋(上り線) A1橋台 構造物補強工(支承取替)詳細図 (その1) ～ (その4)
313	五常橋(下り線) A1橋台 構造物補強工(支承取替)配置図
314 ～ 317	五常橋(下り線) A1橋台 構造物補強工(支承取替)詳細図 (その1) ～ (その4)
318	五常橋(上り線) P1橋脚 構造物補強工(支承取替)配置図
319 ～ 324	五常橋(上り線) P1橋脚 構造物補強工(支承取替)詳細図 (その1) ～ (その6)
325	五常橋(下り線) P1橋脚 構造物補強工(支承取替)配置図

令和6年度 長野自動車道 五常橋床版取替工事 設計図 図面目録（3／4）

図 番	図 面 名 称
326 ～ 331	五常橋(下り線) P1橋脚 構造物補強工(支承取替)詳細図 (その1) ～ (その6)
332	五常橋(上り線) A2橋台 構造物補強工(支承取替)配置図
333 ～ 336	五常橋(上り線) A2橋台 構造物補強工(支承取替)詳細図 (その1) ～ (その4)
337	五常橋(下り線) A2橋台 構造物補強工(支承取替)配置図
338 ～ 341	五常橋(下り線) A2橋台 構造物補強工(支承取替)詳細図 (その1) ～ (その4)
342	五常橋(上り線) A1橋台 構造物補強工(制震構造)詳細図
343	五常橋(下り線) A1橋台 構造物補強工(制震構造)詳細図
344	五常橋(上り線) A2橋台 構造物補強工(制震構造)詳細図
345	五常橋(下り線) A2橋台 構造物補強工(制震構造)詳細図
346	五常橋 施工計画図(参考図)
347	五常橋 施工フロー(参考図)
348 ～ 350	五常橋 足場工 施工ステップ図(参考図) (その1) ～ (その3)
351	五常橋(上下線) P1橋脚 構造物掘削工 施工要領図(参考図)
352	五常橋(上り線) A1橋台 支承取替工 施工要領図(参考図)
353 ～ 354	五常橋(上り線) P1橋脚 支承取替工 施工要領図(参考図) (その1) ～ (その2)
355	五常橋(上り線) 構造物補強工(当て板補強) バイパス板転用計画図(参考図)
356	五常橋(下り線) 構造物補強工(当て板補強) バイパス板転用計画図(参考図)
357	五常橋 交通誘導警備員配置計画図(参考図)
	滝ノ沢橋(耐震補強)
358 ～ 360	滝ノ沢橋(上り線) 耐震補強一般図 (その1) ～ (その3)
361	滝ノ沢橋(上り線) P1橋脚 構造物掘削図 普通部
362	滝ノ沢橋(上り線) A2橋台 構造物掘削図 普通部
363 ～ 364	滝ノ沢橋(上り線) 塗替塗装工 塗分け区分図 (その1) ～ (その2)
365	滝ノ沢橋(上り線) P1橋脚 構造物補修工 一般図
366 ～ 367	滝ノ沢橋(上り線) P1橋脚 はく落防止対策工B1一般図 (その1) ～ (その2)
368 ～ 369	滝ノ沢橋(上り線) A1橋台 支承取替工配置図 (その1) ～ (その2)
370 ～ 373	滝ノ沢橋(上り線) A1橋台 支承取替工詳細図 (その1) ～ (その4)
374	滝ノ沢橋(上り線) P1橋脚 支承取替工配置図
375 ～ 378	滝ノ沢橋(上り線) P1橋脚 支承取替工詳細図 (その1) ～ (その4)

図 番	図 面 名 称
379 ～ 380	滝ノ沢橋(上り線) P1橋脚 支承取替工 仮設鋼製ブラケット 構造図 (その1) ～ (その2)
381 ～ 382	滝ノ沢橋(上り線) A2橋台 支承取替工配置図 (その1) ～ (その2)
383 ～ 386	滝ノ沢橋(上り線) A2橋台 支承取替工詳細図 (その1) ～ (その4)
387	滝ノ沢橋(上り線) 既設段差防止構造配置図
388 ～ 389	滝ノ沢橋(上り線) A1橋台 支承取替工 施工ステップ図(参考図) (その1) ～ (その2)
390 ～ 391	滝ノ沢橋(上り線) P1橋脚 支承取替工 施工ステップ図(参考図) (その1) ～ (その2)
392	滝ノ沢橋(上り線) コンクリート構造物取壊し(TypeB5)詳細図
393	滝ノ沢橋(上り線) A1橋台 制震構造配置図
394 ～ 399	滝ノ沢橋(上り線) A1橋台 制震構造詳細図 (その1) ～ (その6)
400 ～ 401	滝ノ沢橋(上り線) A1橋台 制震構造 鋼製ブラケット 構造図 (その1) ～ (その2)
402	滝ノ沢橋(上り線) P1橋脚 制震構造配置図
403 ～ 407	滝ノ沢橋(上り線) P1橋脚 制震構造詳細図 (その1) ～ (その5)
408 ～ 409	滝ノ沢橋(上り線) P1橋脚 制震構造 鋼製ブラケット 構造図 (その1) ～ (その2)
410	滝ノ沢橋(上り線) A2橋台 制震構造配置図
411 ～ 416	滝ノ沢橋(上り線) A2橋台 制震構造詳細図 (その1) ～ (その6)
417 ～ 418	滝ノ沢橋(上り線) A2橋台 制震構造 鋼製ブラケット 構造図 (その1) ～ (その2)
419	滝ノ沢橋(上り線) P1橋脚 アラミド繊維巻立て工A 詳細図
420	滝ノ沢橋(上り線) A2橋台 アラミド繊維巻立て工B 詳細図
421 ～ 422	滝ノ沢橋(上り線) 構造物補強工(当て板補強)配置図 (その1) ～ (その2)
423 ～ 472	滝ノ沢橋(上り線) 構造物補強工(当て板補強)詳細図 (その1) ～ (その50)
473	滝ノ沢橋(上り線) P1橋脚 構造物補強工(支承取替)配置図
474 ～ 479	滝ノ沢橋(上り線) P1橋脚 構造物補強工(支承取替)詳細図 (その1) ～ (その6)
480	滝ノ沢橋(上り線) A1橋台 構造物補強工(制震構造)詳細図
481 ～ 482	滝ノ沢橋(上り線) P1橋脚 構造物補強工(制震構造)詳細図 (その1) ～ (その2)
483	滝ノ沢橋(上り線) A2橋台 構造物補強工(制震構造)詳細図
484	滝ノ沢橋(上り線) 施工計画図(参考図)
485	滝ノ沢橋(上り線) 施工フロー(参考図)
486 ～ 487	滝ノ沢橋(上り線) A1橋台 支承取替工 施工要領図(参考図) (その1) ～ (その2)
488 ～ 489	滝ノ沢橋(上り線) P1橋脚 支承取替工 施工要領図(参考図) (その1) ～ (その2)

令和6年度 長野自動車道 五常橋床版取替工事 設計図 図面目録 (4/4)

[illegible][illegible]

項目番号	特-(19)		特-(20)	
項目名称	床版の詳細設計		耐震補強詳細設計	
区 分	管路・線路 移転設計C	上部工補強設計A	上部工補強設計B	
単 位	式	式	式	
床版取替	五常橋(上り線)			
	滝ノ沢橋(上り線)			
	小計			

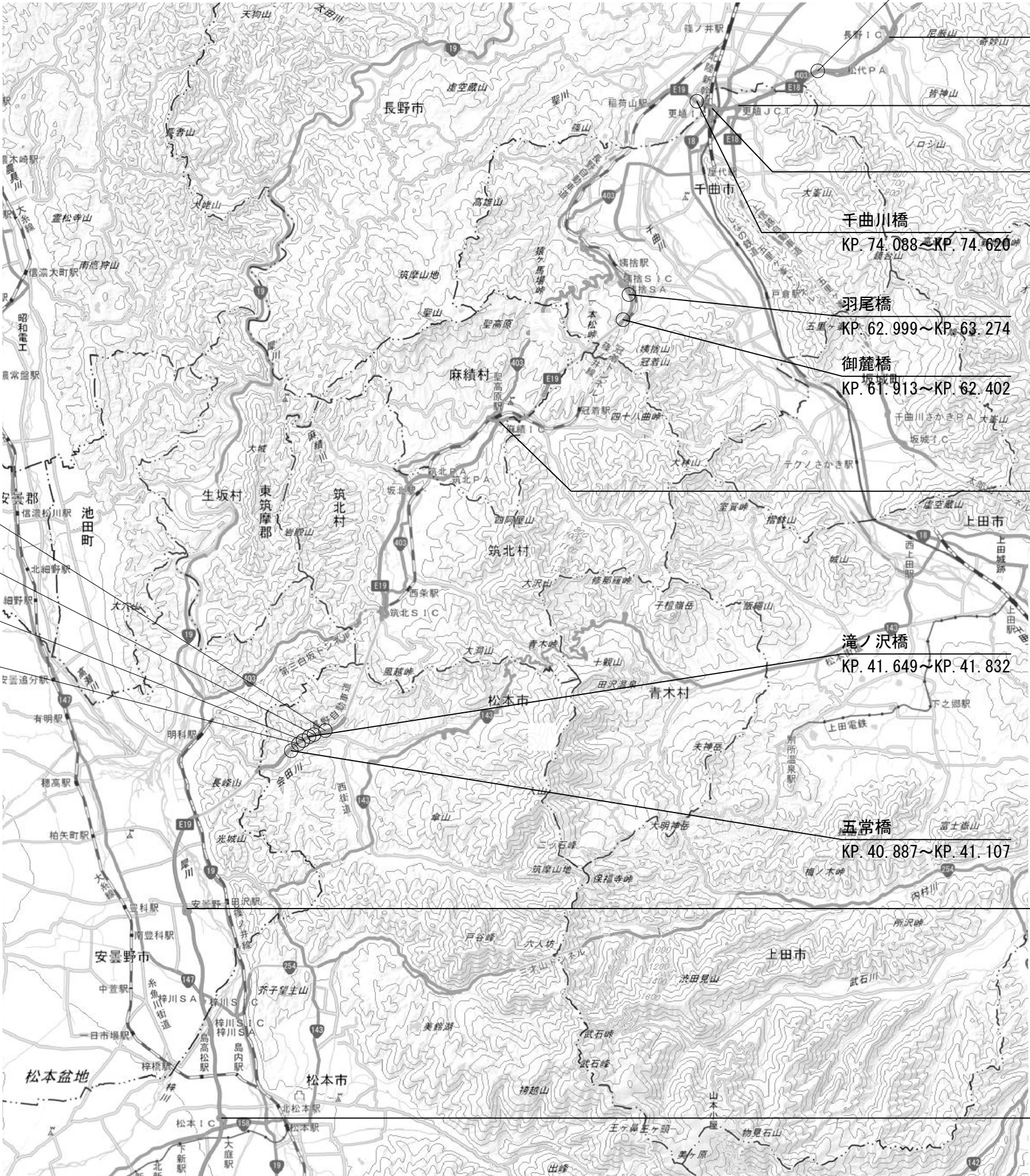
耐震補強	五常橋	上り線	上部工		1.0	
			下部工			
			A1			
			P1			
		A2				
		計		1.0		
		下り線	上部工		1.0	
			下部工			
	A1					
	P1					
	A2					
	計		1.0			
	滝ノ沢橋	上り線	上部工			1.0
			下部工			
			A1			
			P1			
A2						
計				1.0		
小計				1.0	1.0	

段差防止構造	落水橋(上り線) A1橋台			
	落水橋(上り線) A2橋台			
	御蔵橋(下り線) A2橋台			
	羽尾橋(下り線) A2橋台			
	千田川橋(下り線) P9橋脚			
	清野橋(下り線) P4橋脚			
	清野橋(下り線) A2橋台			
小計				

詳細設計	五常橋(下り線)			
	滝ノ沢橋(下り線)			
	西宮橋(下り線)			
	大平橋(上り線)	1.0		
	西沢橋(下り線)			
	落水橋(下り線)			
	小計	1.0		

合計	検測数量	1.0	1.0	1.0
	数量	1	1	1

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	数量総括表(その4)		
縮 尺	-	図面番号	4/532
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



西宮橋
KP. 42. 278～KP. 42. 431

大平橋
KP. 41. 925～KP. 42. 055

落水橋
KP. 41. 383～KP. 41. 467

西沢橋
KP. 41. 254～KP. 41. 317

清野橋
KP. 122. 005～KP. 122. 158

長野IC
KP. 124. 9

更埴JCT
KP. 118. 9

更埴JCT
KP. 75. 7

更埴IC
KP. 74. 9

千曲川橋
KP. 74. 088～KP. 74. 626

羽尾橋
KP. 62. 999～KP. 63. 274

御麓橋
KP. 61. 913～KP. 62. 402

麻績IC
KP. 56. 3

滝ノ沢橋
KP. 41. 649～KP. 41. 832

五常橋
KP. 40. 887～KP. 41. 107

安曇野IC
KP. 33. 1

松本IC
KP. 25. 8

上信越自動車道

長野自動車道

「出典：国土地理院ウェブサイト (https://maps.gsi.go.jp/#11/36.447247/138.045959/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1g1j0h0k0i0u0t0z0r0s0m0f1)」

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	位置図		
縮尺	-	図面番号	5/532
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

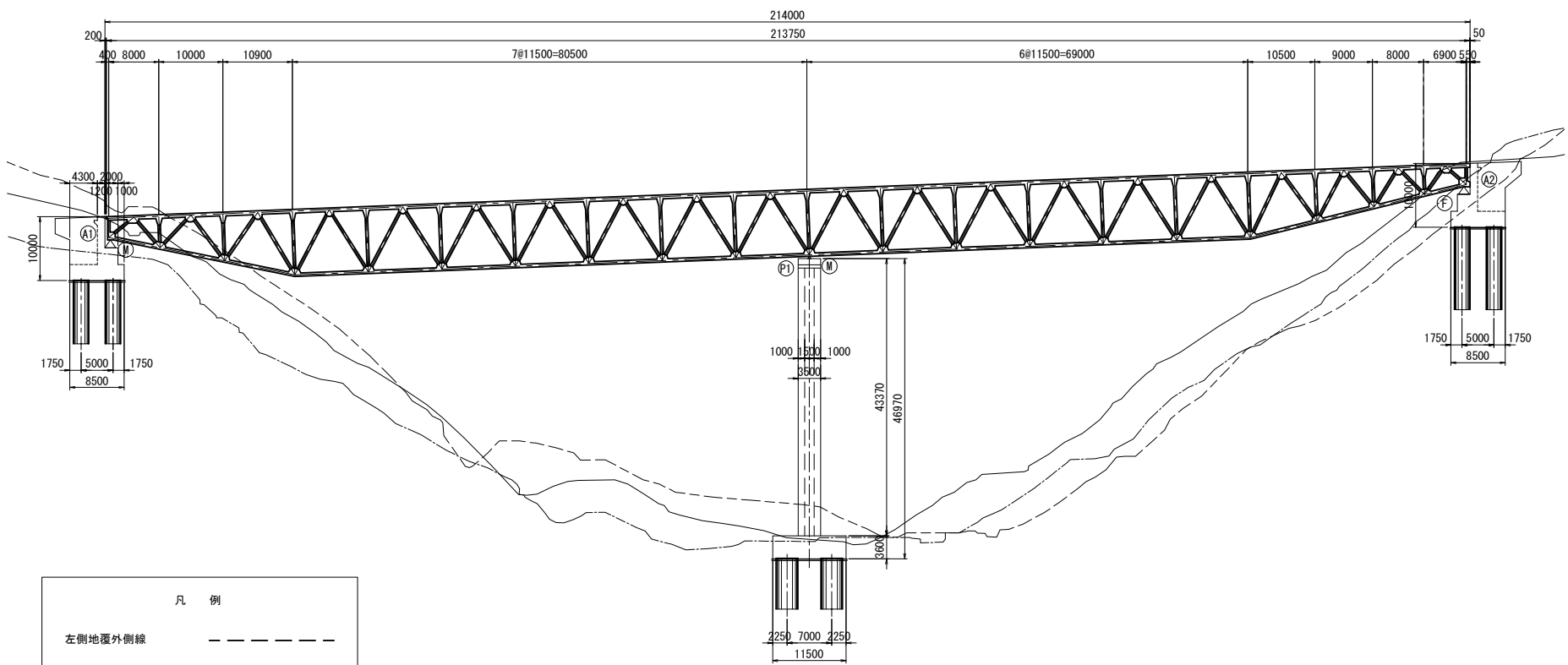
五 常 橋

(床版取替)

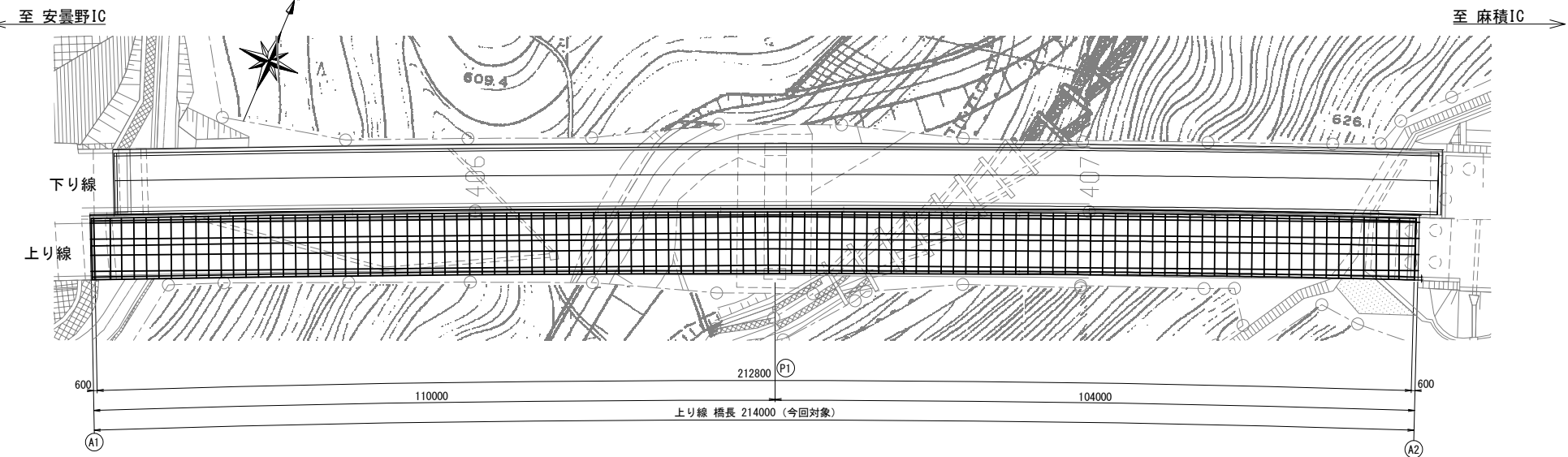
五常橋(上り線) 橋梁一般図(その1)

床版取替後

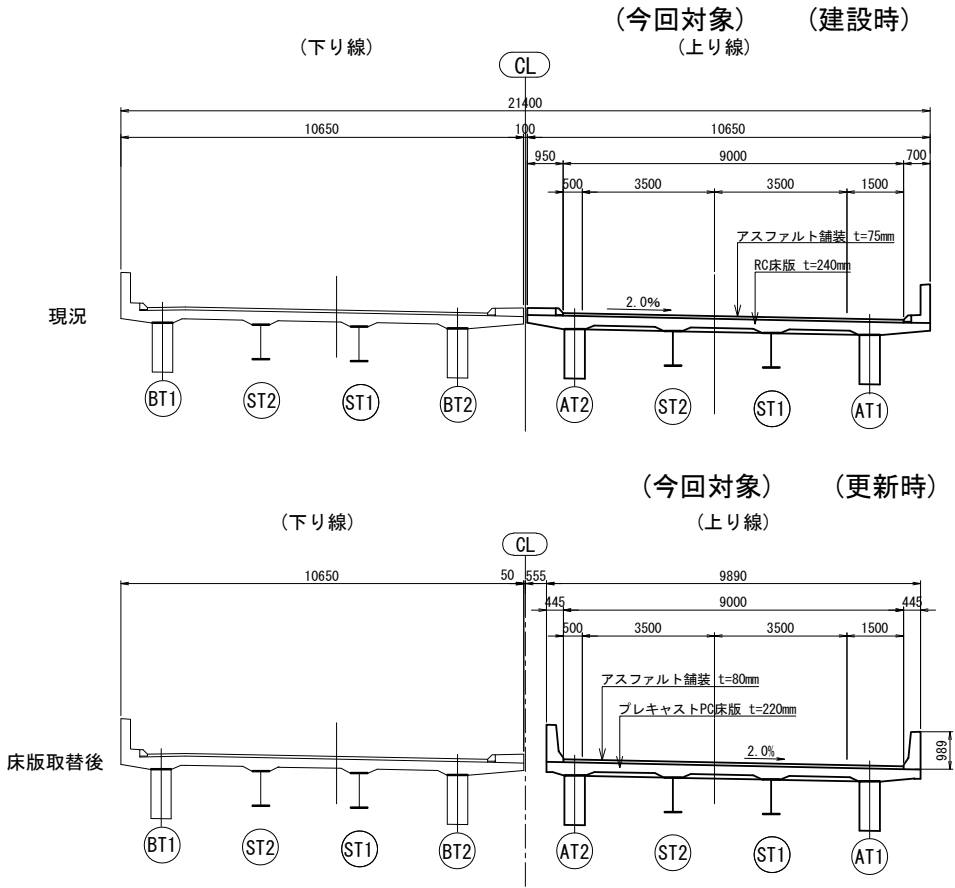
側面図 S=1:1000



平面図 S=1:1000



標準断面図 S=1:200



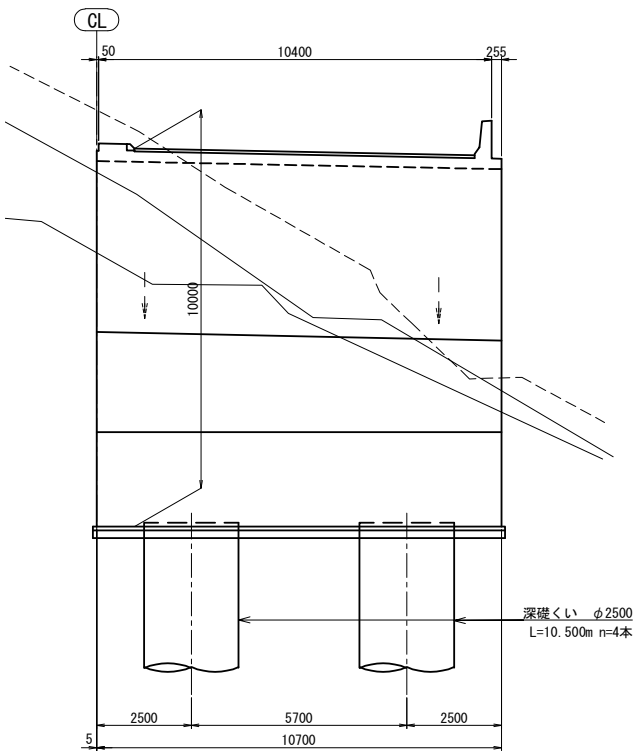
設計条件 (建設時)			
橋 長	214.000m (上り線・下り線)	桁長	213.750m
道路区分	第1種3級A規格		
荷 重	TL-20, TT-43		
型 式	鋼2径間連続トラス		
支 間	(上り線) 109.400m+103.400m (下り線) 103.400m+109.400m		
有効幅員	2×9.000m	斜角	90° ~00° ~00°
横断勾配	片勾配 2%		
縦断勾配	3.9038%		
地震係数	Kh=1.0×0.8×1.0×1.25×0.2=0.20		
床版コンクリート	δ ck=240Kg/cm2		
床版鉄筋	材質 SD35, δ sa=1400Kg/cm2		
適用示方書	平成2年2月 道路橋示方書・同解説		
使用材質	SS41 SM50Y SM53 SM58		

設計条件 (床版取替時)		
支承条件	橋軸方向	A1,可動 P1,可動 A2,固定
	橋軸直角方向	固定
活 荷 重	B活荷重 (レーン載荷)	
有効幅員	上り線 9.000m	
舗 装	アスファルト舗装 t=80mm	
床版形式	プレキャストPC床版 (t=220mm)	
コンクリート	床版: σ ck=50N/mm2 壁・欄干、橋台: σ ck=30N/mm2	
鉄 筋	SD345	
PC鋼より線	SWPR7BL 1S15.2B (プレキャストPC床版)	
適用示方書	道路橋示方書: 平成24年3月 設計要領第二集橋梁保全編: 令和5年10月	

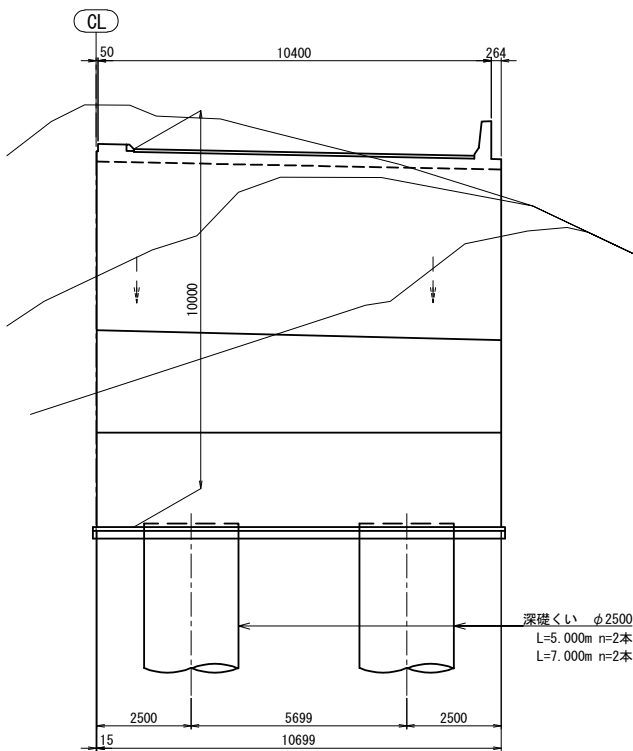
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線)		
	橋梁一般図(その1)		
縮 尺	図示	図面番号	6/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

床版取替後

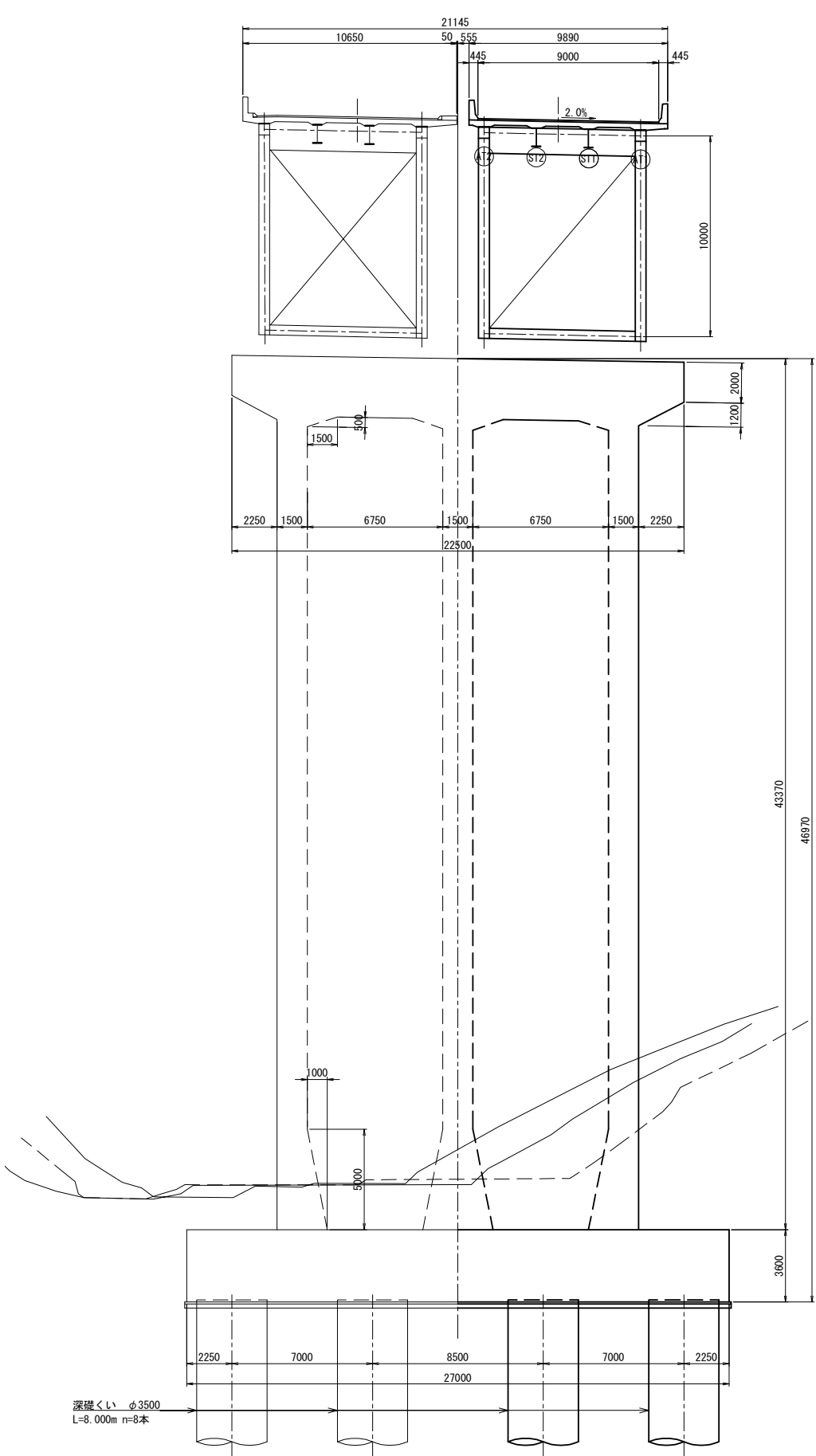
横断図 S=1:200
A1橋台
(今回対象) (更新時)
(上り線)



A2橋台
(今回対象) (更新時)
(上り線)

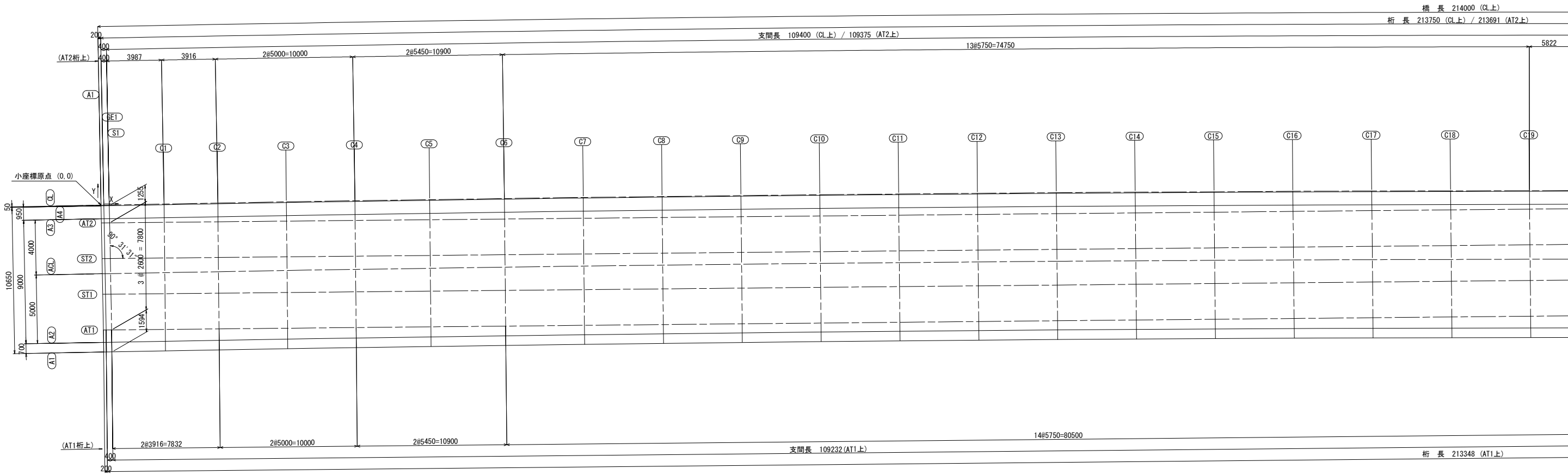


P1橋脚 S=1:300
(今回対象) (更新時)
(下り線) (上り線)



長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) 橋梁一般図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	7/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

平 面 図



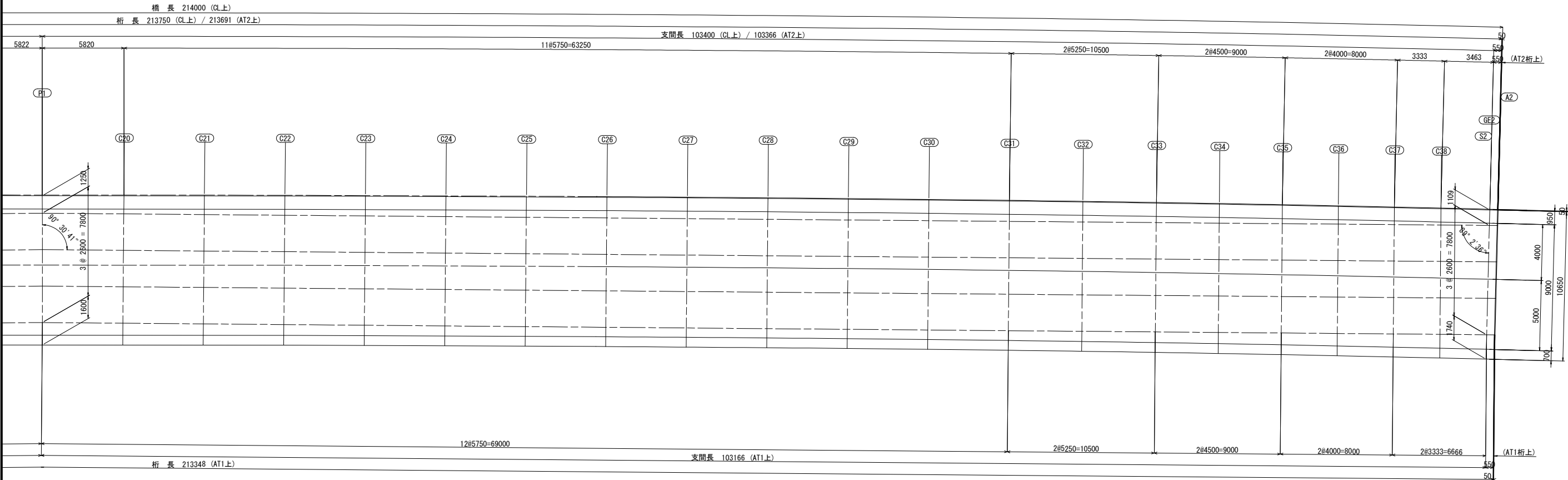
格点の小座標値および路面標高

		A1	GE1	S1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	C8	C9	C10	C11	C12	C13	C14	C15	C16	C17	C18	C19
CL	X	0.0000	0.2000	0.5999	4.5986	8.5139	13.5132	18.5126	23.9620	29.4115	35.1610	40.9105	46.6601	52.4097	58.1594	63.9092	69.6590	75.4089	81.1588	86.9088	92.6588	98.4089	104.1591
	Y	0.0000	-0.0039	-0.0116	-0.0874	-0.1591	-0.2468	-0.3304	-0.4168	-0.4982	-0.5788	-0.6538	-0.7234	-0.7874	-0.8459	-0.8989	-0.9464	-0.9883	-1.0248	-1.0558	-1.0812	-1.1011	-1.1156
	Z	637.6005	637.6083	637.6239	637.7801	637.9329	638.1281	638.3233	638.5361	638.7489	638.9733	639.1978	639.4223	639.6467	639.8712	640.0957	640.3201	640.5446	640.7691	640.9935	641.2180	641.4425	641.6670
A4	X	0.0010	0.2009	0.6009	4.5991	8.5144	13.5137	18.5131	23.9625	29.4120	35.1615	40.9110	46.6606	52.4102	58.1599	63.9097	69.6595	75.4094	81.1593	86.9093	92.6593	98.4094	104.1596
	Y	0.0500	0.0461	0.0384	-0.0374	-0.1091	-0.1968	-0.2804	-0.3668	-0.4483	-0.5288	-0.6038	-0.6734	-0.7374	-0.7959	-0.8489	-0.8964	-0.9383	-0.9748	-1.0058	-1.0312	-1.0511	-1.0656
	Z	637.5445	637.5523	637.5679	637.7241	637.8769	638.0721	638.2673	638.4801	638.6928	638.9173	639.1418	639.3663	639.5907	639.8152	640.0397	640.2641	640.4886	640.7131	640.9376	641.1620	641.3865	641.6110
A3	X	0.0194	0.2194	0.6193	4.6088	8.5241	13.5235	18.5229	23.9723	29.4217	35.1712	40.9207	46.6703	52.4200	58.1697	63.9194	69.6692	75.4191	81.1690	86.9190	92.6691	98.4192	104.1693
	Y	0.9998	0.9959	0.9882	0.9126	0.8409	0.7531	0.6695	0.5831	0.5017	0.4212	0.3461	0.2766	0.2126	0.1541	0.1011	0.0536	0.0116	-0.0248	-0.0558	-0.0812	-0.1012	-0.1156
	Z	637.6005	637.6083	637.6240	637.7797	637.9326	638.1279	638.3231	638.5359	638.7487	638.9732	639.1977	639.4222	639.6467	639.8712	640.0957	640.3202	640.5447	640.7692	640.9938	641.2183	641.4428	641.6673
AT2	X	0.0252	0.2252	0.6252	4.6123	8.5279	13.5276	18.5274	23.9771	29.4268	35.1765	40.9262	46.6759	52.4256	58.1753	63.9250	69.6747	75.4244	81.1741	86.9238	92.6735	98.4232	104.1729
	Y	1.2994	1.2974	1.2933	1.2525	1.2125	1.1614	1.1103	1.0545	0.9988	0.9400	0.8813	0.8225	0.7637	0.7049	0.6461	0.5873	0.5285	0.4698	0.4110	0.3522	0.2934	0.2346
	Z	637.5945	637.6023	637.6178	637.7728	637.9251	638.1196	638.3142	638.5264	638.7387	638.9628	639.1870	639.4113	639.6357	639.8602	640.0849	640.3096	640.5345	640.7594	640.9845	641.2097	641.4350	641.6604
ST2	X	0.0756	0.2756	0.6756	4.6389	8.5545	13.5542	18.5539	24.0037	29.4534	35.2031	40.9528	46.7025	52.4522	58.2019	63.9516	69.7013	75.4510	81.2007	86.9504	92.7001	98.4498	104.1995
	Y	3.8980	3.8970	3.8929	3.8524	3.8124	3.7612	3.7101	3.6544	3.5987	3.5399	3.4811	3.4223	3.3636	3.3048	3.2460	3.1872	3.1284	3.0696	3.0108	2.9521	2.8933	2.8345
	Z	637.5425	637.5503	637.5659	637.7200	637.8723	638.0669	638.2616	638.4738	638.6862	638.9104	639.1347	639.3591	639.5836	639.8083	640.0330	640.2579	640.4828	640.7079	640.9331	641.1583	641.3837	641.6092
ACL	X	0.0969	0.2969	0.6968	4.6497	8.5650	13.5643	18.5638	24.0132	29.4626	35.2121	40.9616	46.7112	52.4609	58.2106	63.9603	69.7101	75.4600	81.2099	86.9599	92.7100	98.4600	104.2102
	Y	4.9991	4.9952	4.9875	4.9125	4.8408	4.7530	4.6694	4.5830	4.5015	4.4210	4.3459	4.2764	4.2124	4.1539	4.1009	4.0534	4.0114	3.9750	3.9440	3.9186	3.8987	3.8843
	Z	637.5205	637.5283	637.5440	637.6984	637.8514	638.0468	638.2421	638.4551	638.6680	638.8927	639.1173	639.3420	639.5666	639.7913	640.0160	640.2406	640.4653	640.6899	640.9146	641.1392	641.3639	641.5886
ST1	X	0.1260	0.3260	0.7260	4.6655	8.5810	13.5808	18.5805	24.0302	29.4800	35.2297	40.9794	46.7291	52.4788	58.2285	63.9782	69.7279	75.4776	81.2273	86.9770	92.7266	98.4763	104.2260
	Y	6.4987	6.4966	6.4925	6.4523	6.4122	6.3611	6.3100	6.2543	6.1986	6.1398	6.0810	6.0222	5.9634	5.9046	5.8458	5.7871	5.7283	5.6695	5.6107	5.5519	5.4931	5.4343
	Z	637.4905	637.4983	637.5139	637.6671	637.8195	638.0142	638.2089	638.4213	638.6338	638.8581	639.0825	639.3070	639.5316	639.7563	639.9812	640.2061	640.4312	640.6563	640.8816	641.1070	641.3325	641.5581
AT1	X	0.1764	0.3764	0.7764	4.6920	8.6076	13.6074	18.6071	24.0568	29.5065	35.2562	41.0059	46.7556	52.5053	58.2550	64.0047	69.7544	75.5041	81.2538	87.0035	92.7532	98.5029	104.2526
	Y	9.0983	9.0962	9.0922	9.0521	9.0121	8.9610	8.9099	8.8541	8.7984	8.7396	8.6808	8.6221	8.5633	8.5045	8.4457	8.3869	8.3281	8.2694	8.2106	8.1518	8.0930	8.0342
	Z	637.4385	637.4463	637.4619	637.6143	637.7667	637.9615	638.1563	638.3688	638.5814	638.8057	639.0302	639.2548	639.4796	639.7044	639.9293	640.1544	640.3795	640.6048	640.8301	641.0556	641.2812	641.5069
A2	X	0.1939	0.3939	0.7938	4.7008	8.6161	13.6155	18.6149	24.0643	29.5137	35.2632	41.0127	46.7623	52.5120	58.2617	64.0114	69.7612	75.5111	81.2610	87.0110	92.7611	98.5112	104.2613
	Y	9.9981	9.9942	9.9865	9.9124	9.8407	9.7529	9.6692	9.5828	9.5013	9.4207	9.3457	9.2761	9.2121	9.1536	9.1006	9.0531	9.0112	8.9748	8.9439	8.9185	8.8986	8.8842
	Z	637.4205	637.4283	637.4440	637.5968	637.7499	637.9454	638.1410	638.3541	638.5672	638.7920	639.0169	639.2417	639.4666	639.6914	639.9163	640.1411	640.3659	640.5908	640.8156	641.0405	641.2653	641.4902
A1	X	0.2075	0.4074	0.8074	4.7080	8.6233	13.6226	18.6220	24.0714	29.5209	35.2704	41.0199	46.7695	52.5191	58.2688	64.0186	69.7684	75.5183	81.2682	87.0182	92.7682	98.5183	104.2685
	Y	10.6980	10.6941	10.6864	10.6124	10.5407	10.4529	10.3692	10.2828	10.2013	10.1207	10.0456	9.9761	9.9121	9.8536	9.8006	9.7531	9.7112	9.6747	9.6438	9.6184	9.5986	9.5842
	Z	637.3315	637.3393	637.3550	637.5076	637.6607	637.8562	638.0518	638.2649	638.4781	638.7029	638.9278	639.1527	639.3776	639.6024	639.8273	640.0522	640.2770	640.5019	640.7268	640.9516	641.1765	641.4014

X: X座標
Y: Y座標
Z: 路面標高

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) 線形図(その1)		
	図示	図面番号	8/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

平面図



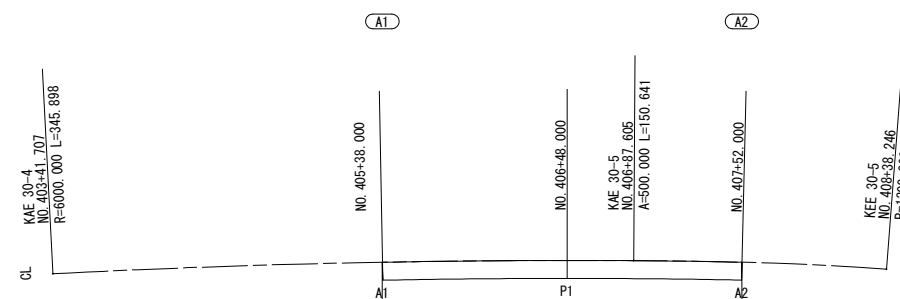
格点の小座標値および路面標高

		P1	C20	C21	C22	C23	C24	C25	C26	C27	C28	C29	C30	C31	C32	C33	C34	C35	C36	C37	C38	S2	GE2	A2
CL	X	109.9927	115.8242	121.5743	127.3244	133.0745	138.8245	144.5745	150.3245	156.0744	161.8242	167.5740	173.3237	179.0734	184.3230	189.5726	194.0722	198.5717	202.5712	206.5707	209.9034	213.3857	213.9356	213.9855
	Y	-1.1246	-1.1279	-1.1256	-1.1179	-1.1046	-1.0858	-1.0615	-1.0316	-0.9961	-0.9543	-0.9053	-0.8484	-0.7828	-0.7148	-0.6383	-0.5656	-0.4860	-0.4090	-0.3260	-0.2520	-0.1698	-0.1564	-0.1552
A4	Z	641.8947	642.1224	642.3468	642.5713	642.7958	643.0202	643.2447	643.4692	643.6937	643.9181	644.1426	644.3671	644.5915	644.7965	645.0014	645.1771	645.3528	645.5090	645.6651	645.7953	645.9312	645.9527	645.9547
	X	109.9928	115.8238	121.5739	127.3240	133.0741	138.8241	144.5741	150.3241	156.0740	161.8238	167.5736	173.3233	179.0730	184.3226	189.5722	194.0718	198.5713	202.5708	206.5703	209.9030	213.3845	213.9343	213.9843
A3	Y	-1.0746	-1.0779	-1.0756	-1.0679	-1.0546	-1.0358	-1.0115	-0.9816	-0.9461	-0.9043	-0.8553	-0.7984	-0.7328	-0.6648	-0.5883	-0.5156	-0.4360	-0.3590	-0.2760	-0.2020	-0.1199	-0.1064	-0.1052
	Z	641.8387	642.0663	642.2908	642.5153	642.7398	642.9642	643.1887	643.4132	643.6376	643.8621	644.0866	644.3111	644.5355	644.7405	644.9454	645.1211	645.2968	645.4530	645.6091	645.7393	645.8752	645.8967	645.8987
AT2	X	109.9938	115.8163	121.5664	127.3166	133.0666	138.8167	144.5667	150.3166	156.0665	161.8163	167.5661	173.3159	179.0655	184.3152	189.5647	194.0643	198.5638	202.5633	206.5628	209.8955	213.3611	213.9110	213.9610
	Y	-0.1246	-0.1279	-0.1256	-0.1179	-0.1046	-0.0858	-0.0615	-0.0317	0.0038	0.0457	0.0947	0.1516	0.2172	0.2852	0.3617	0.4344	0.5140	0.5910	0.6741	0.7481	0.8299	0.8433	0.8445
ST2	Z	641.8947	642.1220	642.3466	642.5711	642.7956	643.0201	643.2446	643.4691	643.6936	643.9181	644.1426	644.3672	644.5917	644.7967	645.0017	645.1775	645.3532	645.5094	645.6657	645.7958	645.9312	645.9527	645.9547
	X	109.9941	115.8135	121.5634	127.3132	133.0630	138.8128	144.5627	150.3125	156.0623	161.8121	167.5619	173.3118	179.0616	184.3114	189.5613	194.0611	198.5610	202.5609	206.5607	209.8939	213.3572	213.9073	213.9573
ACL	Y	0.1751	0.2209	0.2662	0.3114	0.3567	0.4019	0.4472	0.4925	0.5377	0.5830	0.6282	0.6735	0.7187	0.7601	0.8014	0.8368	0.8722	0.9037	0.9352	0.9614	0.9887	0.9930	0.9934
	Z	641.8887	642.1150	642.3386	642.5624	642.7863	643.0102	643.2344	643.4586	643.6829	643.9074	644.1320	644.3568	644.5817	644.7873	644.9931	645.1696	645.3462	645.5033	645.6606	645.7917	645.9280	645.9497	645.9517
ST1	X	109.9968	115.7931	121.5429	127.2927	133.0425	138.7924	144.5422	150.2920	156.0418	161.7917	167.5415	173.2913	179.0411	184.2910	189.5408	194.0407	198.5405	202.5404	206.5403	209.8734	213.2934	213.8434	213.8934
	Y	2.7752	2.8208	2.8661	2.9114	2.9566	3.0019	3.0471	3.0924	3.1376	3.1829	3.2281	3.2734	3.3187	3.3600	3.4013	3.4367	3.4721	3.5036	3.5351	3.5613	3.5882	3.5926	3.5930
AT1	Z	641.8367	642.0622	642.2859	642.5098	642.7337	642.9578	643.1820	643.4063	643.6308	643.8554	644.0801	644.3051	644.5302	644.7359	644.9418	645.1185	645.2953	645.4526	645.6100	645.7412	645.8760	645.8977	645.8997
	X	109.9980	115.7848	121.5350	127.2851	133.0352	138.7852	144.5352	150.2851	156.0350	161.7849	167.5347	173.2844	179.0340	184.2837	189.5332	194.0328	198.5323	202.5318	206.5313	209.8640	213.2629	213.8127	213.8627
A2	Y	3.8754	3.8721	3.8743	3.8821	3.8953	3.9141	3.9384	3.9682	4.0037	4.0456	4.0946	4.1515	4.2171	4.2852	4.3617	4.4344	4.5141	4.5912	4.6743	4.7484	4.8286	4.8421	4.8433
	Z	641.8147	642.0408	642.2655	642.4901	642.7148	642.9394	643.1641	643.3888	643.6134	643.8381	644.0628	644.2876	644.5124	644.7176	644.9229	645.0989	645.2749	645.4313	645.5878	645.7182	645.8512	645.8727	645.8747
A1	X	109.9996	115.7726	121.5224	127.2723	133.0221	138.7719	144.5217	150.2715	156.0214	161.7712	167.5210	173.2708	179.0207	184.2705	189.5203	194.0202	198.5201	202.5199	206.5198	209.8529	213.2295	213.7795	213.8295
	Y	5.3753	5.4208	5.4660	5.5113	5.5565	5.6018	5.6470	5.6923	5.7375	5.7828	5.8281	5.8733	5.9186	5.9599	6.0012	6.0366	6.0720	6.1035	6.1350	6.1612	6.1878	6.1921	6.1925
A1	Z	641.7847	642.0093	642.2332	642.4572	642.6812	642.9054	643.1297	643.3541	643.5787	643.8034	644.0283	644.2533	644.4786	644.6845	644.8906	645.0674	645.2444	645.4018	645.5594	645.6908	645.8240	645.8457	645.8477
	X	110.0023	115.7522	121.5020	127.2518	133.0016	138.7514	144.5013	150.2511	156.0009	161.7507	167.5005	173.2504	179.0002	184.2500	189.4999	193.9997	198.4996	202.4995	206.4993	209.8325	213.1656	213.7157	213.7657
A1	Y	7.9754	8.0207	8.0659	8.1112	8.1564	8.2017	8.2470	8.2922	8.3375	8.3827	8.4280	8.4732	8.5185	8.5598	8.6011	8.6365	8.6720	8.7034	8.7349	8.7612	8.7874	8.7917	8.7921
	Z	641.7327	641.9565	642.1805	642.4045	642.6287	642.8530	643.0774	643.3019	643.5265	643.7514	643.9764	644.2016	644.4271	644.6331	644.8394	645.0163	645.1935	645.3510	645.5088	645.6403	645.7719	645.7937	645.7957
A1	X	110.0033	115.7454	121.4956	127.2457	132.9958	138.7458	144.4958	150.2458	155.9957	161.7455	167.4953	173.2450	178.9947	184.2443	189.4939	193.9934	198.4930	202.4925	206.4919	209.8247	213.1400	213.6899	213.7399
	Y	8.8754	8.8721	8.8743	8.8820	8.8953	8.9140	8.9383	8.9681	9.0036	9.0454	9.0944	9.1514	9.2170	9.2851	9.3617	9.4345	9.5143	9.5914	9.6746	9.7488	9.8271	9.8406	9.8418
A1	Z	641.7147	641.9392	642.1641	642.3889	642.6138	642.8386	643.0635	643.2883	643.5132	643.7381	643.9631	644.1881	644.4132	644.6188	644.8244	645.0007	645.1770	645.3337	645.4905	645.6211	645.7511	645.7727	645.7747
	X	110.0040	115.7399	121.4901	127.2402	132.9903	138.7403	144.4903	150.2403	155.9902	161.7400	167.4898	173.2395	178.9892	184.2388	189.4884	193.9879	198.4874	202.4870	206.4864	209.8192	213.1228	213.6727	213.7227
A1	Y	9.5754	9.5721	9.5743	9.5820	9.5952	9.6140	9.6383	9.6681	9.7035	9.7454	9.7944	9.8514	9.9169	9.9851	10.0617	10.1345	10.2143	10.2914	10.3747	10.4489	10.5269	10.5404	10.5416
	Z	641.6257	641.8500	642.0749	642.2998	642.5246	642.7495	642.9744	643.1993	643.4242	643.6491	643.8741	644.0992	644.3243	644.5299	644.7356	644.9119	645.0882	645.2450	645.4018	645.5325	645.6621	645.6837	645.6857

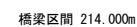
X: X座標
Y: Y座標
Z: 路面標高

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線)		
	線形図(その2)		
縮 尺	図示	図面番号	9/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

平面線形 S=1:300

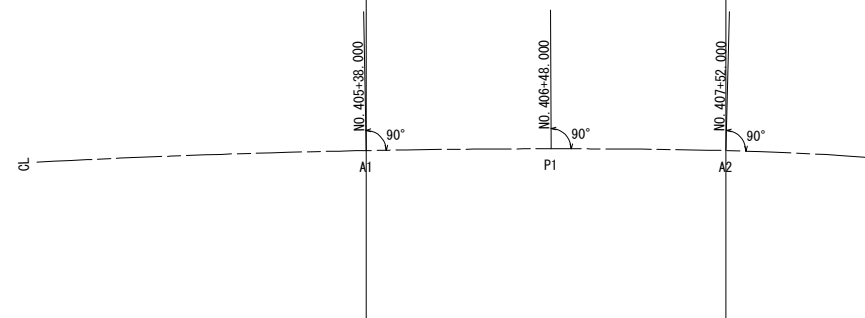


縦断線形

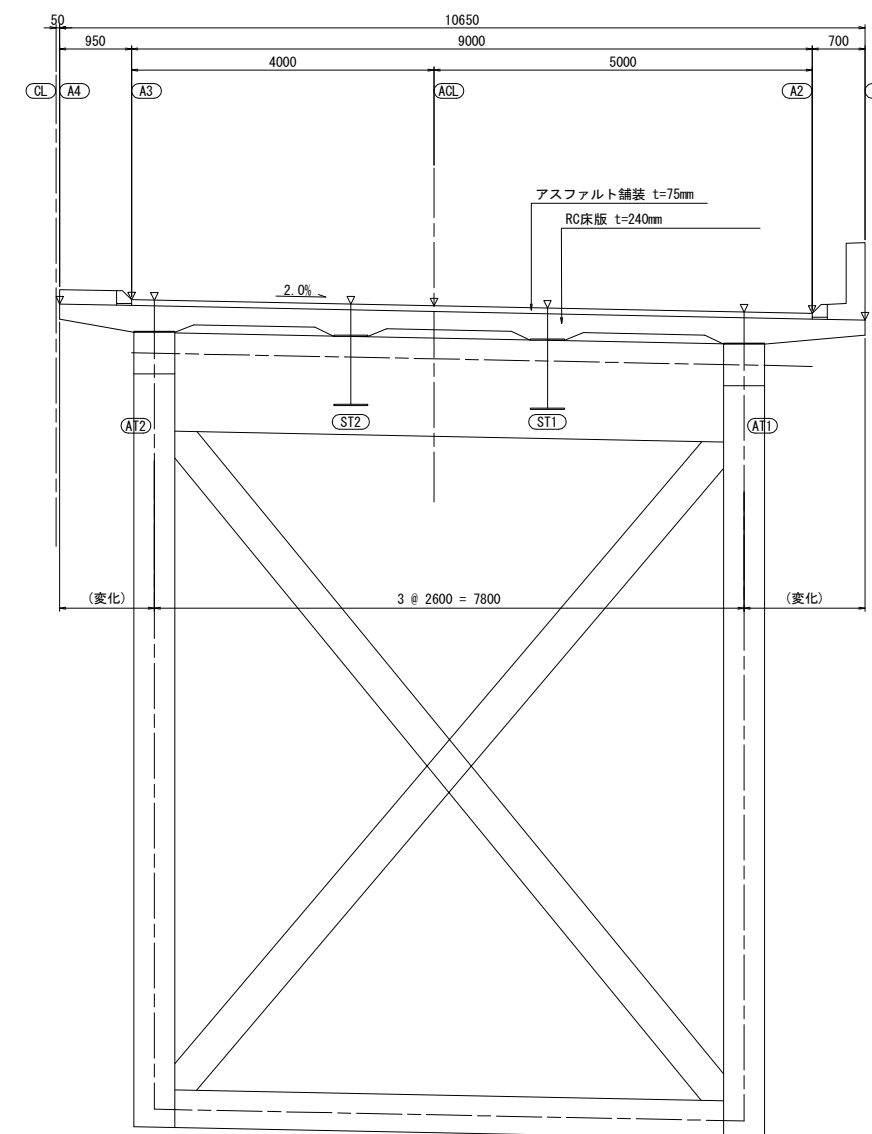


横断線形

ピア設定方法



断面図 S=1:100

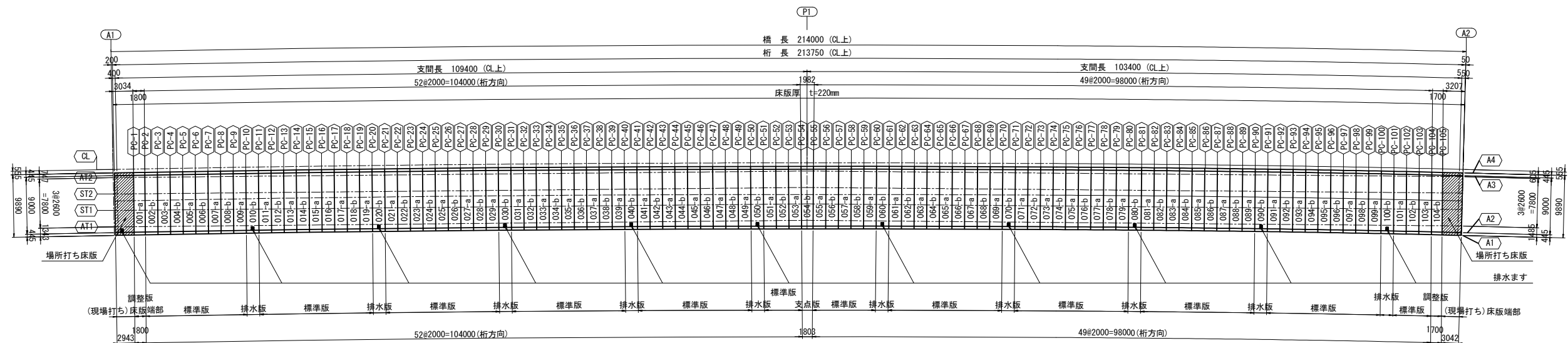


主要点小座標

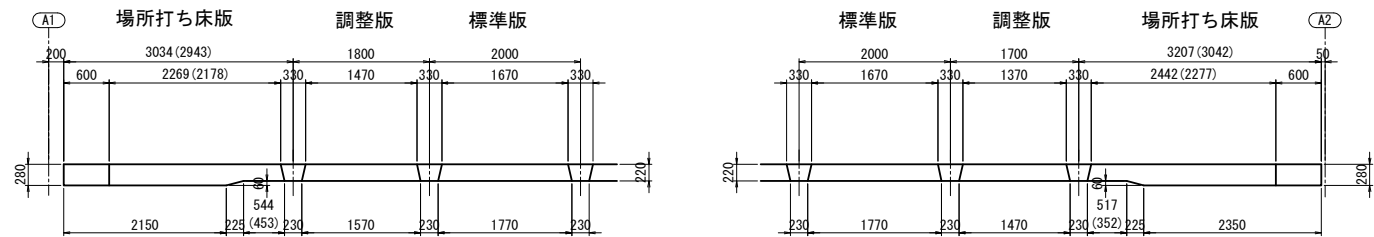
变化点	测 点	X 座 标	Y 座 标	要 素
KAE 30-4	403+41.707	1.0000	0.0000	R= 6000.000 A= 500.000
KAE 30-5	406+87.605	346.7064	9.9677	
KEE 30-5	408+38.246	496.7674	22.8037	

<p align="center">長 野 自 動 車 道 五 常 橋 床 版 取 替 工 事</p>			
図面の種類	<p align="center">五常橋(上り線)</p> <p align="center">線形図(図の3)</p>		
縮 尺	図示	図面番号	10/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	<p align="center">東日本高速道路株式会社 関東支社 長 野 工 事 事 務 所</p>		

平面図



側面図 S=1:100



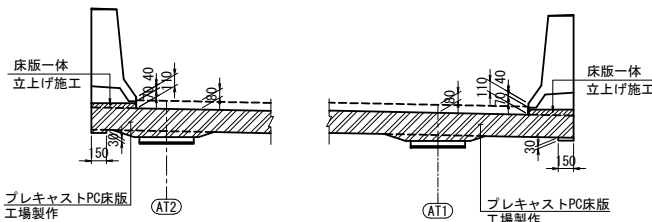
注記
1. () 内寸法は壁高欄側現場打ちを示す。

側面図 S=1:100

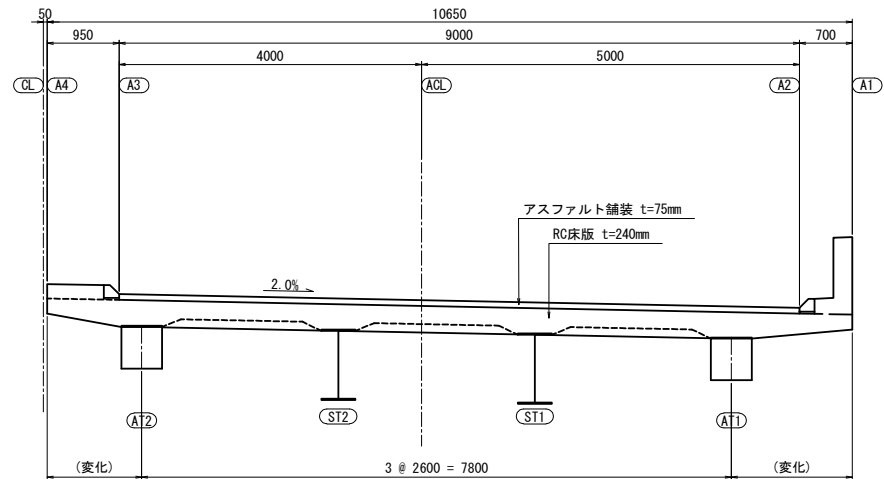
プレキャストPC床版タイプ表

タイプ	床版番号	製作枚数
標準版	002-b~009-a, 011-a~019-a 021-a~029-a, 031-a~039-a 041-a~049-a, 051-a~059-a 061-a~069-a, 071-a~079-a 081-a~089-a, 091-a~099-a, 101-a~103-a	91
調整版	001-a, 104-b	2
支点版	054-b	1
排水版	010-b, 020-b, 030-b, 040-b, 050-b 060-b, 070-b, 080-b, 090-b, 100-b	10

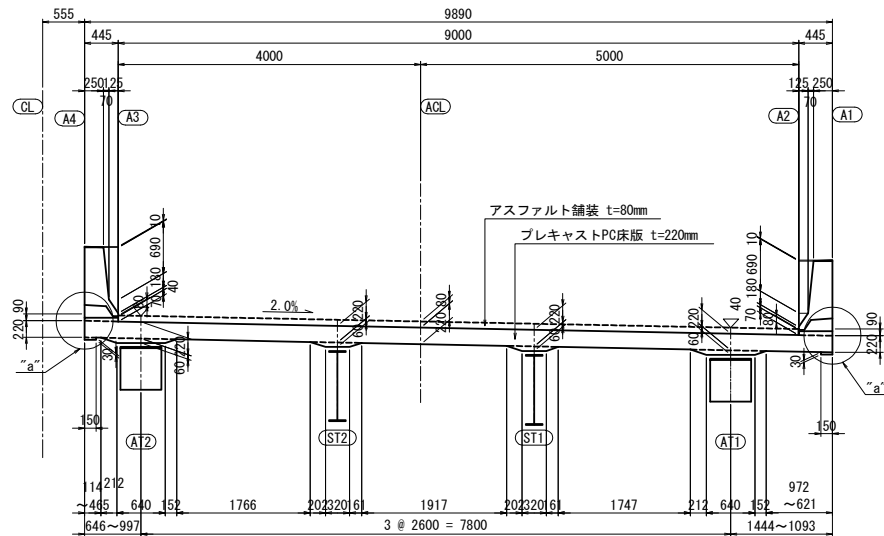
“a”部詳細 S=1:75



現況床版断面図



床版取替後断面図

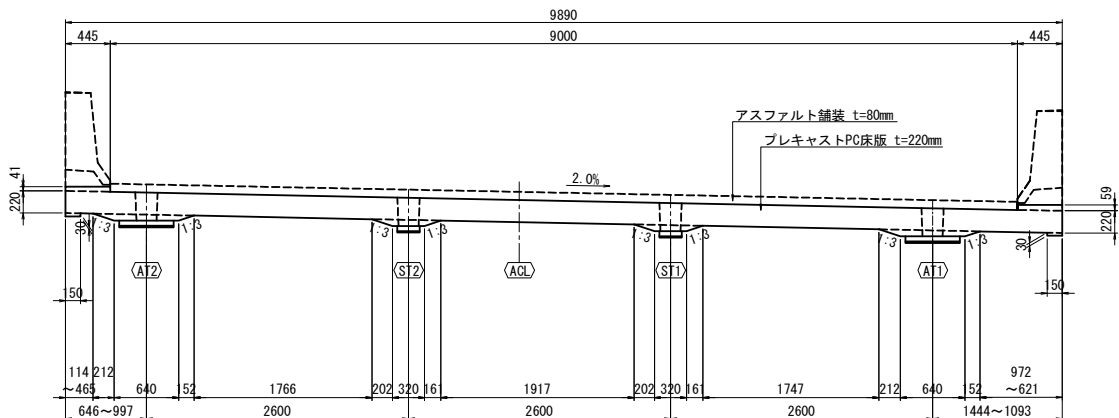


注記
1. a版は、橋軸方向鉄筋を割付基準線上に配置。
2. b版は、橋軸方向鉄筋を割付基準線上に対し62.5mmずらして配置。

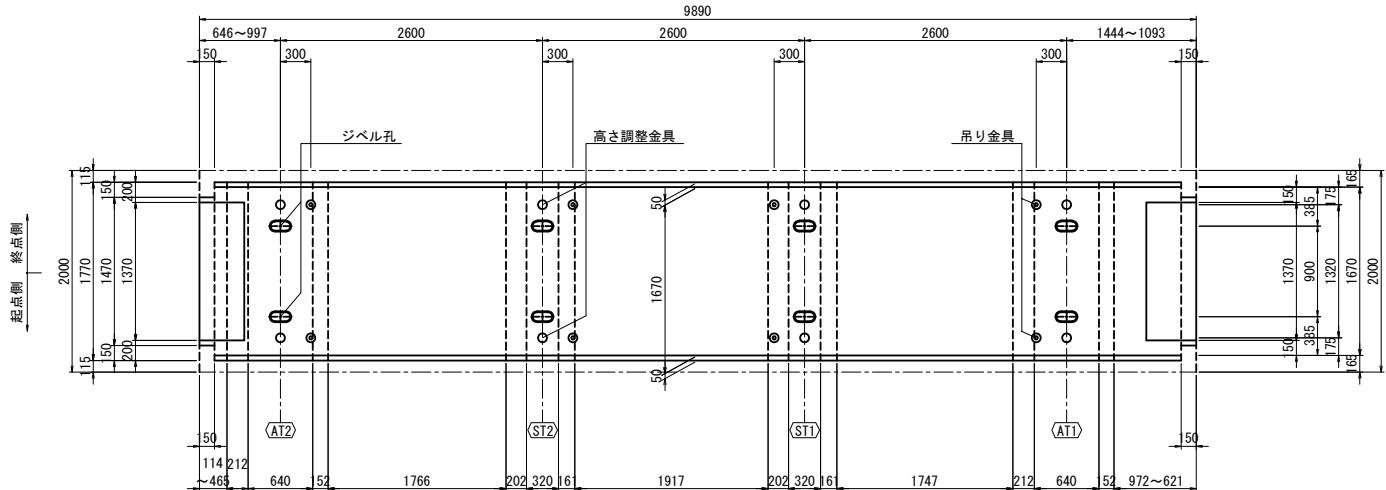
図面の種類	縮尺	図示	図面番号	11/532
設計会社名	施工会社名	事務所名	事務所名	事務所名
長野自動車道 五常橋床版取替工事	株式会社 弘洋第一コンサルタント	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所	事務所名	事務所名

標準版 a版、b版

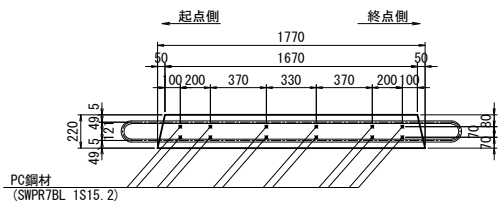
断面図



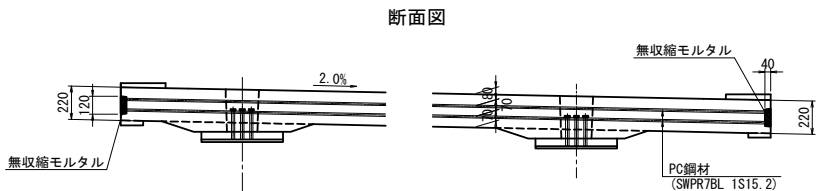
平面図



端部・側面図 S=1:20

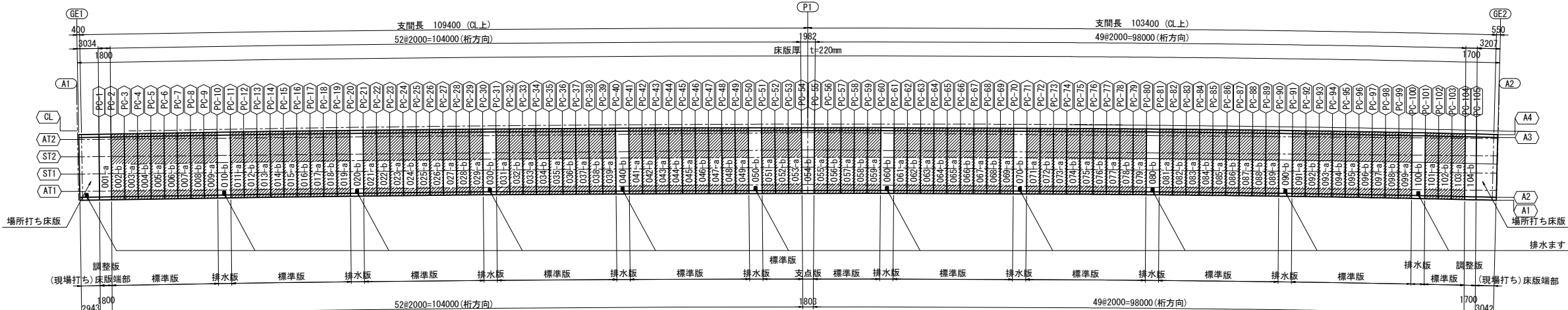


PC床版端部PC鋼材部処理詳細図 S=1:20

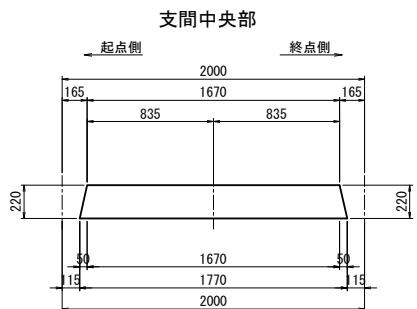


断面図

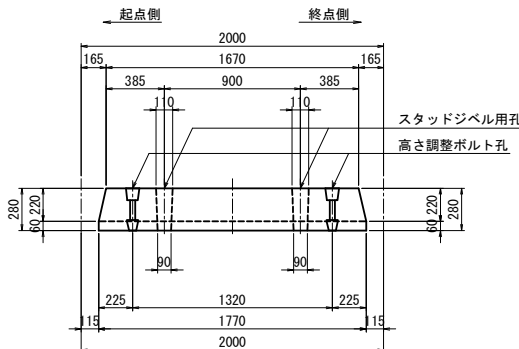
位置図 S=1:750



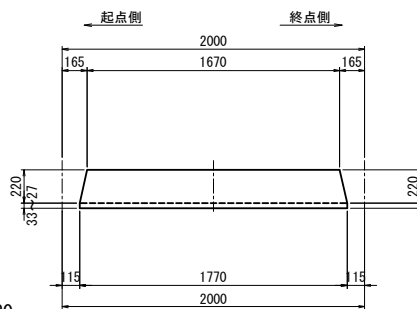
側面図 S=1:50



支 点 部



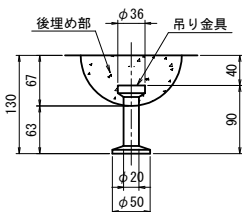
端 部



吊り金具詳細図

S=1:4

(1床版当り8本使用する)

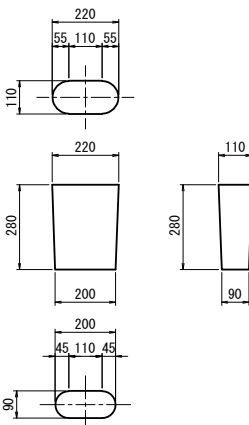


- 注記
1. 取付金具は、垂鉛メッキ仕様 (HDZ77) とする。
 2. かぶりは40mmとする。
 3. 架設後は、無収縮モルタルで後埋め処理を行う。

ジベル孔詳細図

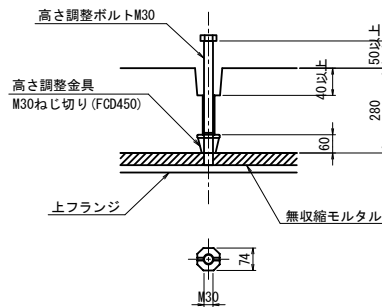
S=1:10

AT2, ST2, ST1, AT1



高さ調整ボルト詳細図

S=1:10

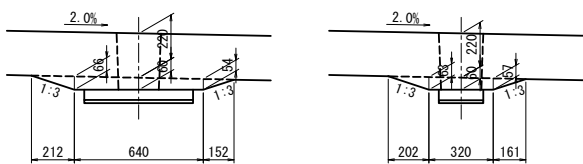


ハンチ形状図

S=1:15

AT2, AT1桁上

ST2, ST1桁上

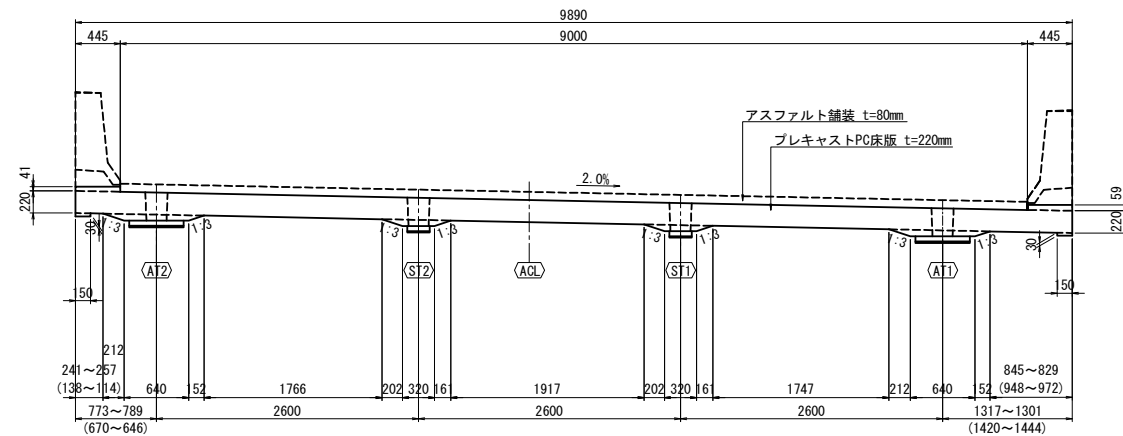


- 注記
1. a版は、橋軸方向鉄筋を割付基準線上に配置。
 2. b版は、橋軸方向鉄筋を割付基準線上に対し62.5mmずらして配置。

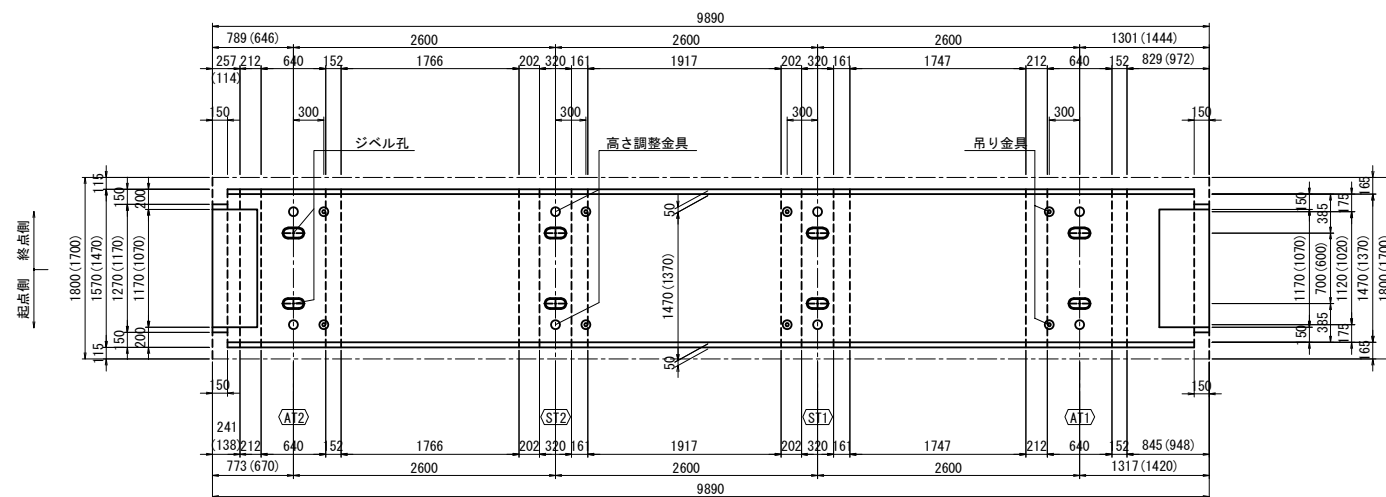
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) プレキャストPC床版構造図(その1)		
縮 尺	図示	図面番号	12/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

調整版 001-a、(104-b)

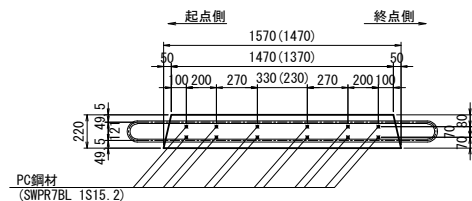
断面図



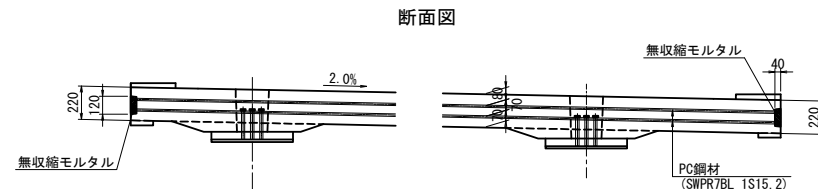
平面図



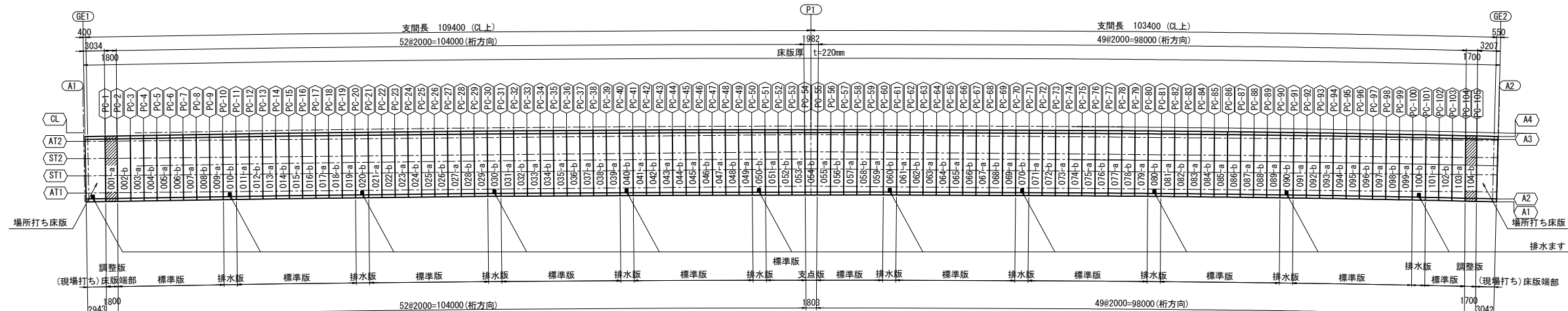
端部・側面図 S=1:20



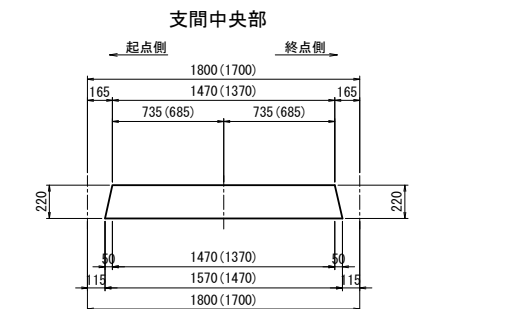
PC床版端部PC鋼材部処理詳細図 S=1:20



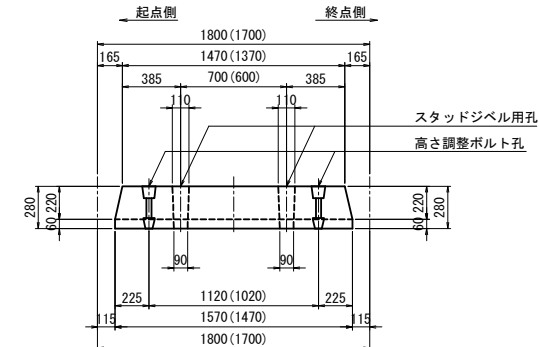
位置図 S=1:750



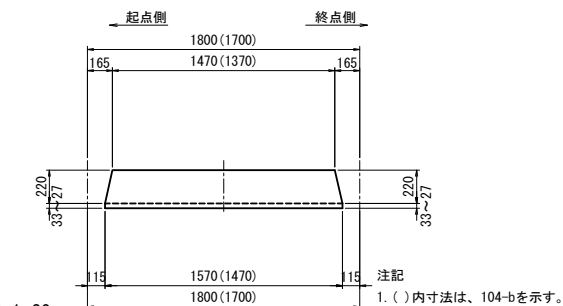
側面図 S=1:50



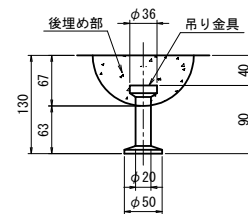
支 点 部



端 部



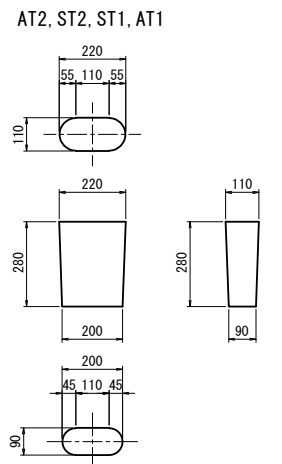
吊り金具詳細図 S=1:4
(1床版当り8本使用する)



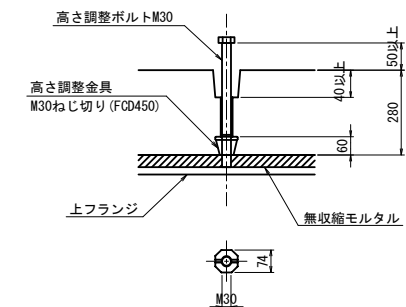
注記

1. 取付金具は、亜鉛メッキ仕様(HDZT77)とする。
2. かぶりは40mmとする。
3. 架設後は、無収縮モルタルで後埋め処理を行う。

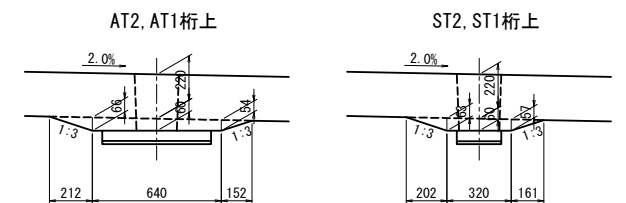
ジベル孔詳細図 S=1:10



高さ調整ボルト詳細図 S=1:10



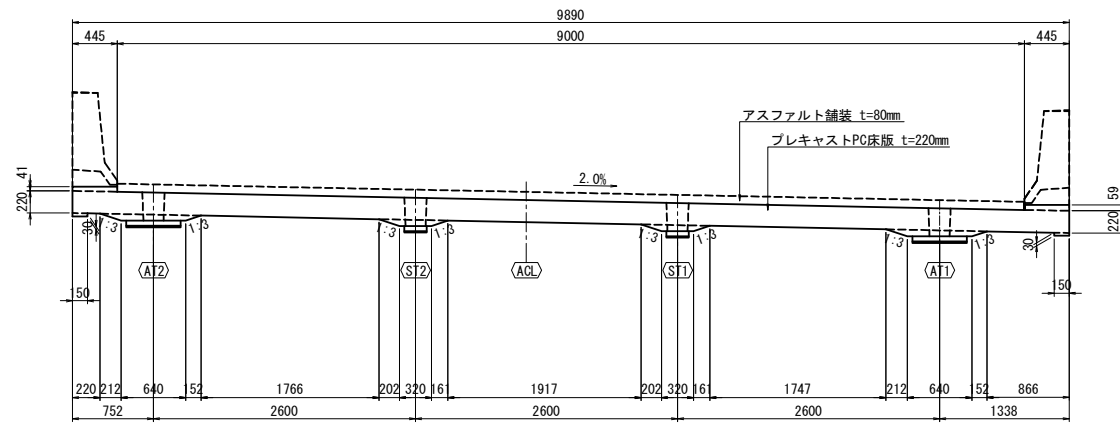
ハンチ形状図 S=1:15



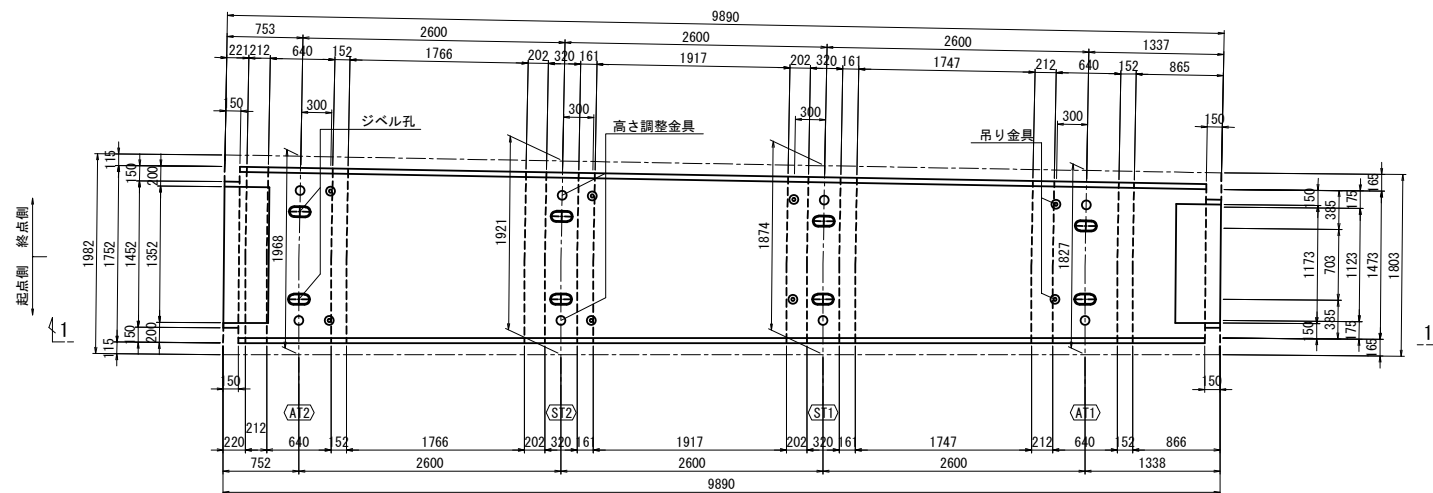
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) プレキャストPC床版構造図(その2)		
縮 尺	図示	図面番号	13/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

1 - 1

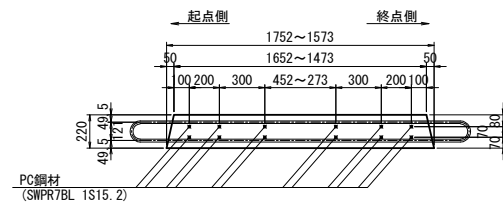
支 点 版 054-b



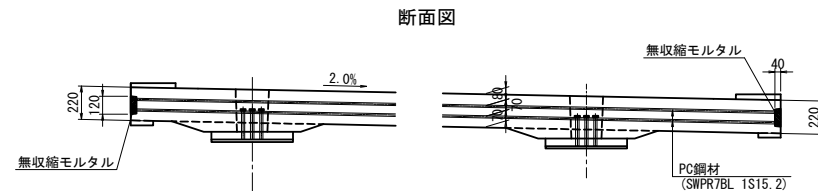
平面図



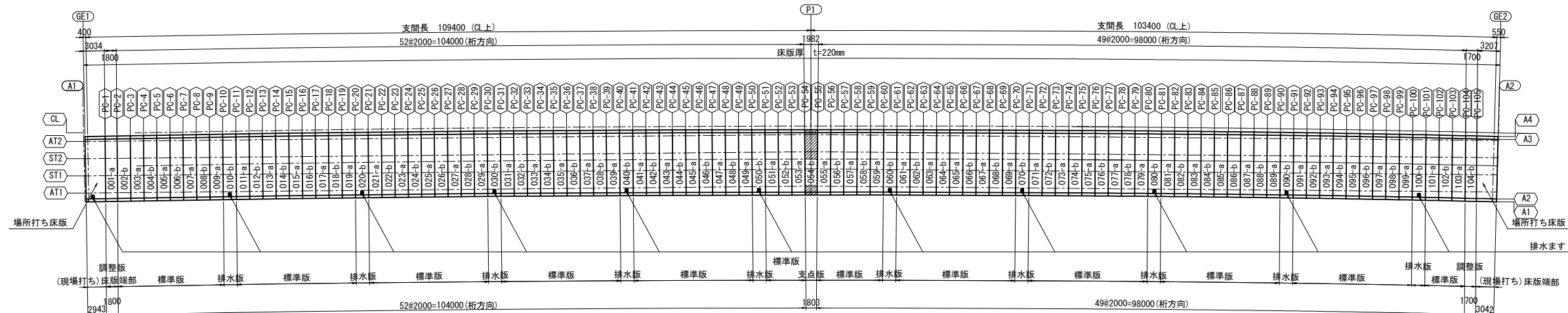
端部・側面図 S=1:20



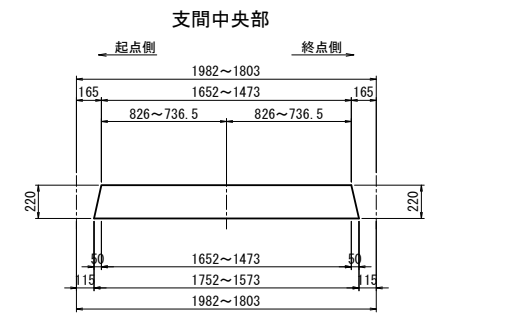
PC床版端部PC鋼材部処理詳細図 S=1:20



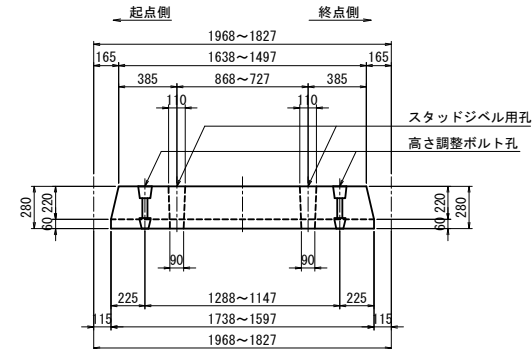
位置図 S=1:750



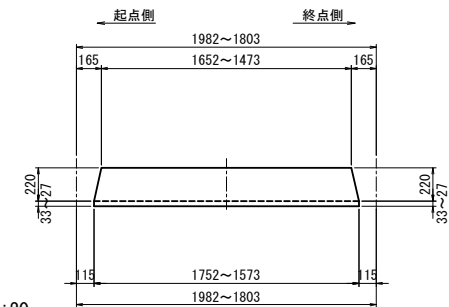
側面図 S=1:50



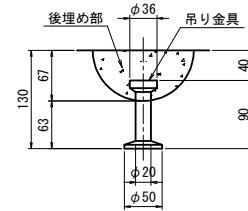
支 点 部



端 部



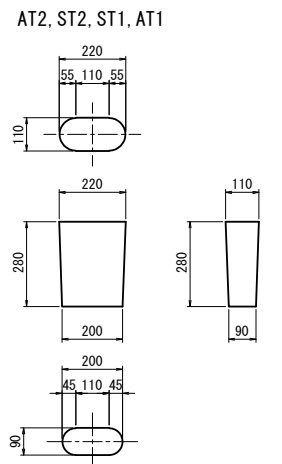
吊り金具詳細図 S=1:4
(1床版当り8本使用する)



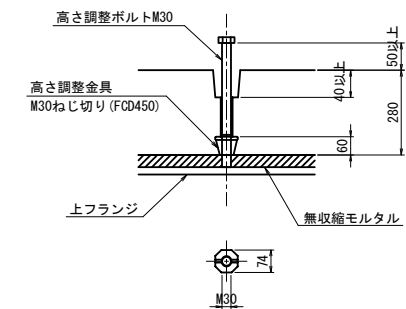
注記

1. 取付金具は、亜鉛メッキ仕様(HDZT77)とする。
2. かぶりは40mmとする。
3. 架設後は、無収縮モルタルで後埋め処理を行う。

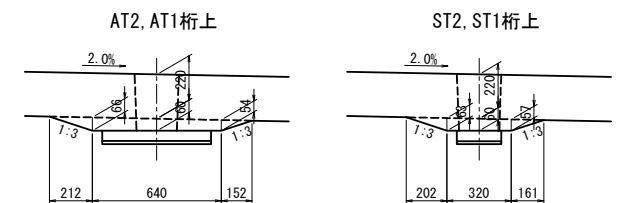
ジベル孔詳細図 S=1:10



高さ調整ボルト詳細図 S=1:10



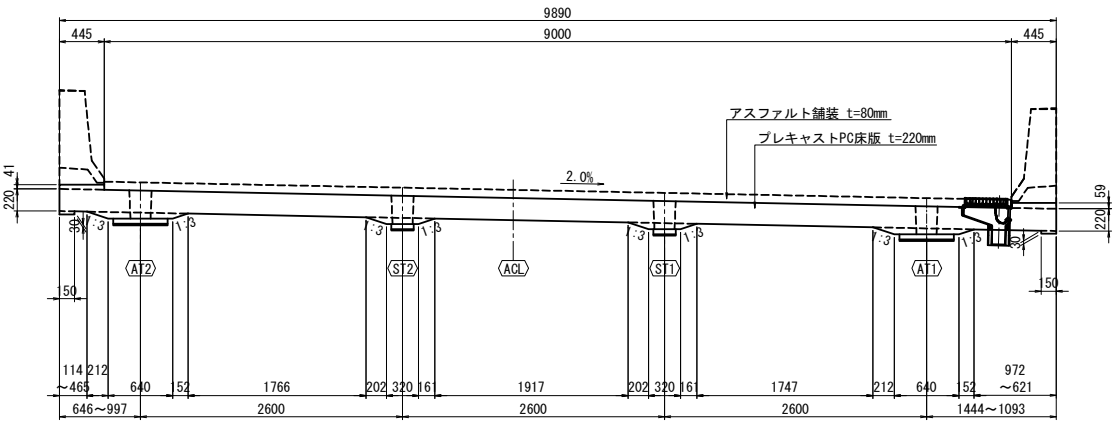
ハンチ形状図 S=1:15



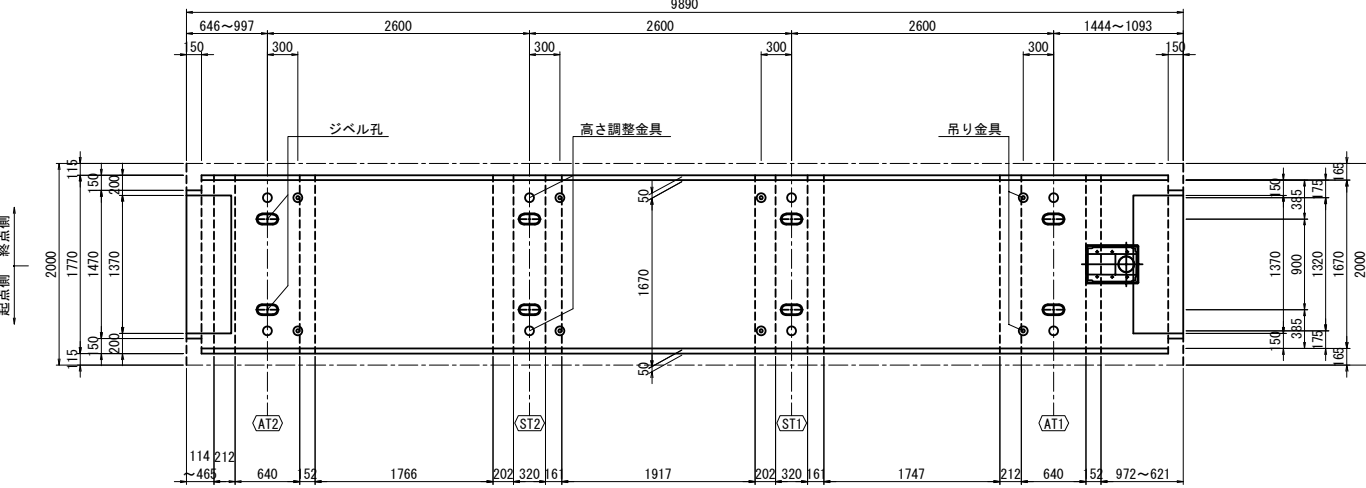
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) プレキャストPC床版構造図(その3)		
縮 尺	図示	図面番号	14/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

排水版

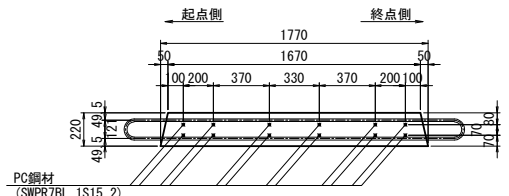
断面図



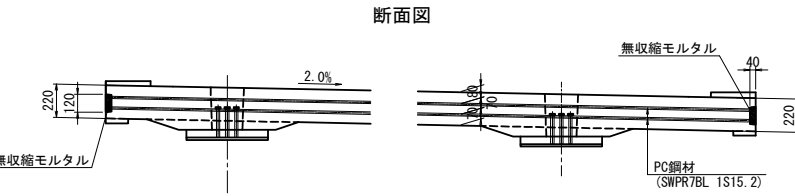
平面図



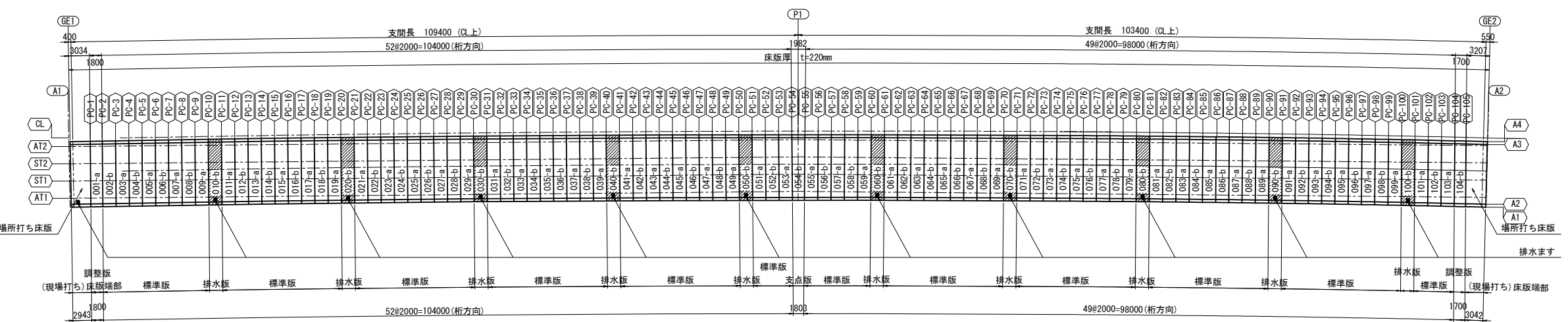
端部・側面図 S=1:20



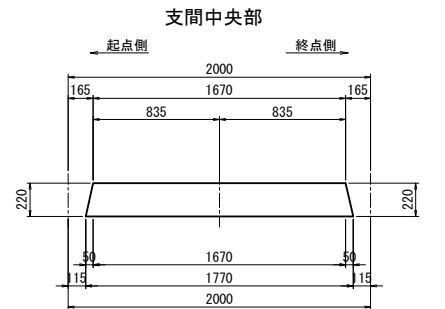
PC床版端部PC鋼材部処理詳細図 S=1:20



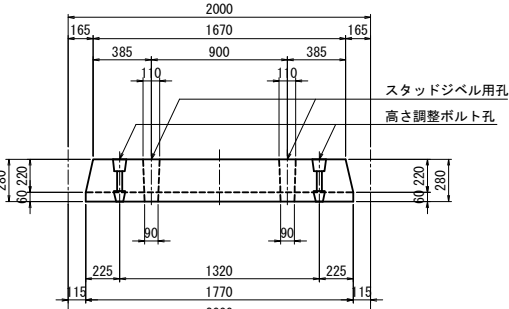
位置図 S=1:750



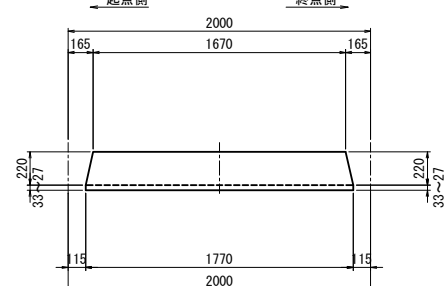
側面図 S=1:50



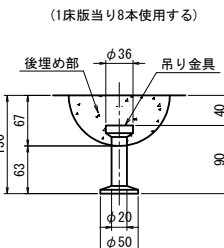
支 点 部



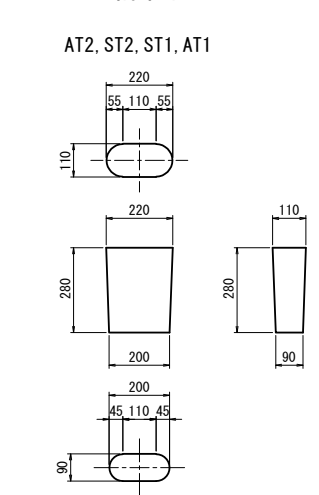
端 部



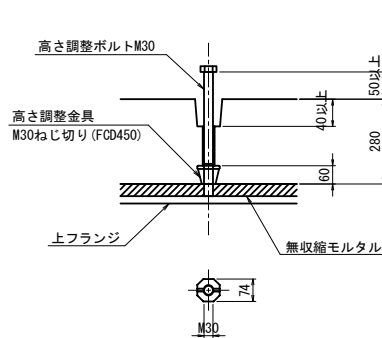
吊り金具詳細図



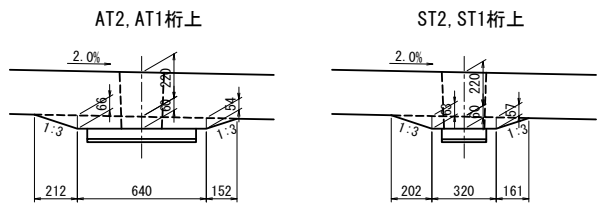
ジベル孔詳細図



高さ調整ボルト詳細図



ハンチ形状図

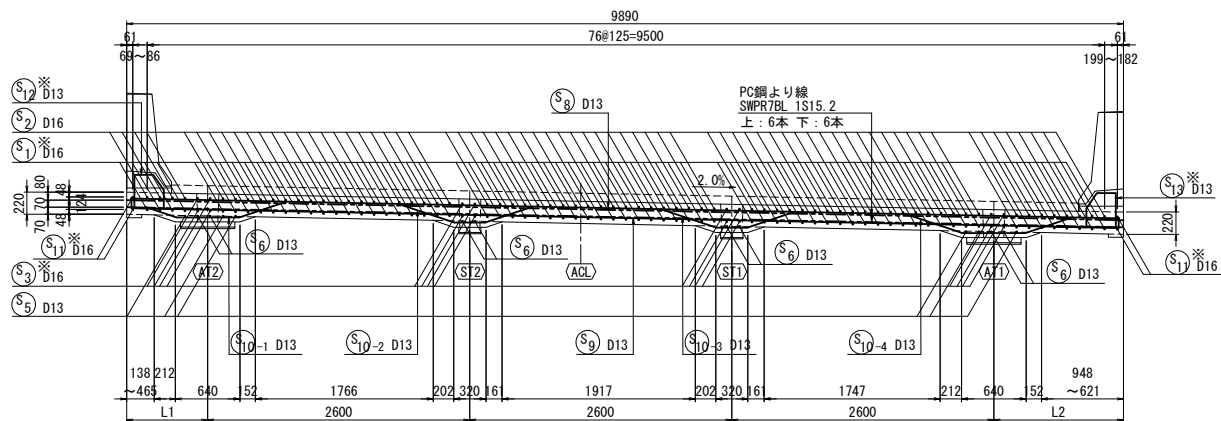


長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) プレキャストPC床版構造図(その4)		
縮 尺	図示	図面番号	15/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

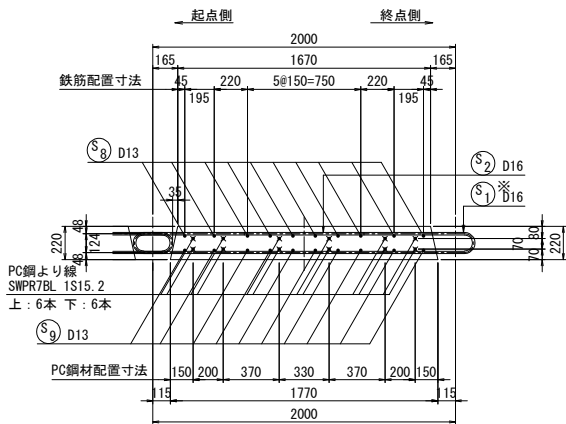
標準版 a版

側面図 S=1:50

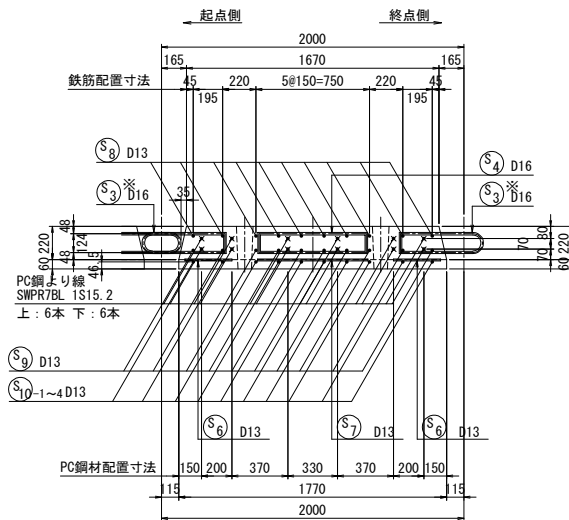
断面図
1 - 1



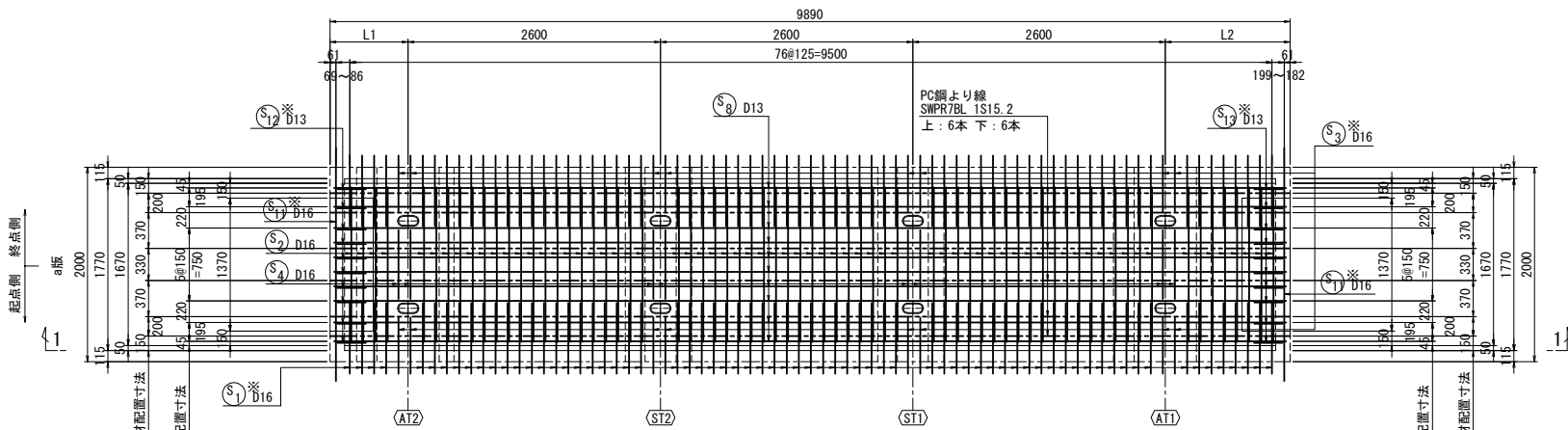
端部・支間中央部



支 点 部



平面図



寸法表

パネル番号	L1	L2
003-a	起点側 805	1285
005-a	起点側 835	1255
007-a	起点側 863	1227
009-a	起点側 889	1201
011-a	起点側 911	1179
013-a	起点側 931	1159
015-a	起点側 949	1141
017-a	起点側 963	1127
019-a	起点側 975	1115
021-a	起点側 985	1105
023-a	起点側 991	1099
025-a	起点側 995	1095
027-a	起点側 997	1093
029-a	起点側 998	1092
031-a	起点側 999	1091
033-a	起点側 1000	1090
035-a	起点側 1000	1090

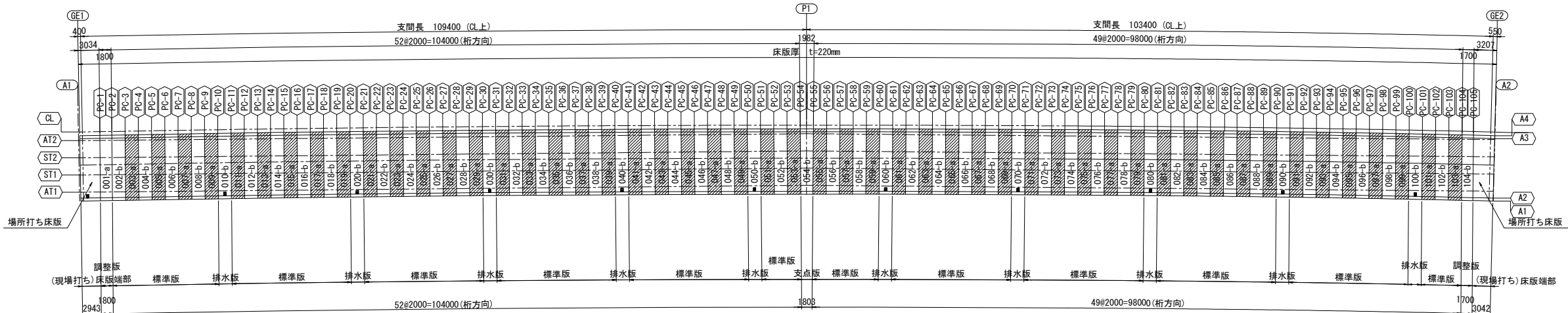
寸法表

パネル番号	L1	L2
037-a	起点側 963	1127
039-a	起点側 949	1141
041-a	起点側 931	1159
043-a	起点側 911	1179
045-a	起点側 888	1202
047-a	起点側 863	1227
049-a	起点側 849	1241
051-a	起点側 835	1255
053-a	起点側 820	1270
055-a	起点側 804	1286
057-a	起点側 788	1302
059-a	起点側 771	1319
061-a	起点側 753	1337
063-a	起点側 733	1357
065-a	起点側 711	1379
067-a	起点側 687	1403
069-a	起点側 661	1429

寸法表

パネル番号	L1	L2
071-a	起点側 949	1141
073-a	起点側 955	1135
075-a	起点側 961	1129
077-a	起点側 966	1124
079-a	起点側 971	1119
081-a	起点側 974	1116
083-a	起点側 977	1113
085-a	起点側 980	1110
087-a	起点側 981	1109
089-a	起点側 982	1108
091-a	起点側 982	1108
093-a	起点側 982	1108
095-a	起点側 981	1109
097-a	起点側 979	1111
099-a	起点側 976	1114
101-a	起点側 973	1117
103-a	起点側 968	1122
105-a	起点側 962	1128
107-a	起点側 955	1135
109-a	起点側 947	1143
111-a	起点側 938	1152
113-a	起点側 927	1163
115-a	起点側 916	1174
117-a	起点側 903	1187
119-a	起点側 889	1201
121-a	起点側 873	1217
123-a	起点側 857	1233
125-a	起点側 839	1251
127-a	起点側 819	1271
129-a	起点側 798	1292
131-a	起点側 775	1315
133-a	起点側 751	1339
135-a	起点側 727	1363
137-a	起点側 700	1390
139-a	起点側 670	1420

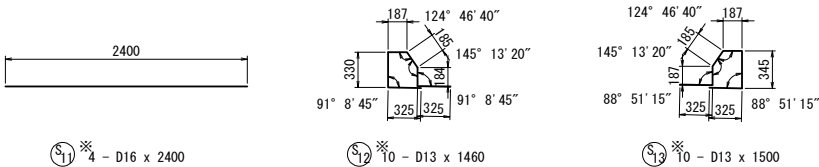
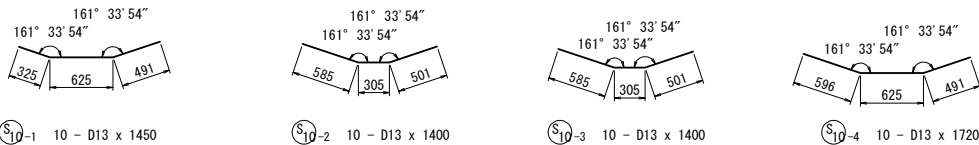
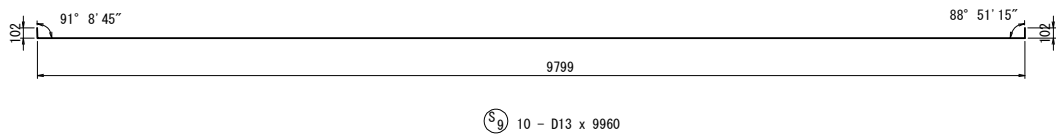
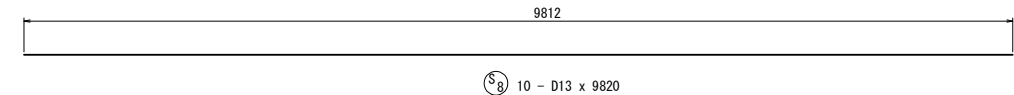
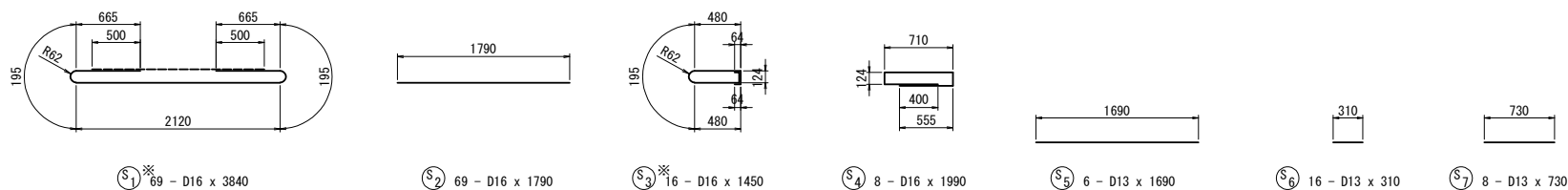
位置図 S=1:750



注記
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

長野自動車道 五常橋床版取替工事	図面の種類	五常橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その1)
縮 尺	図示	図面番号 16/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ	
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社	
事務所名	長野工事事務所	

標準版 a版



鉄筋表

(1枚当たり)							
記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
※ S1	D16	3840	69	1.56	5.99	413	—
S2	D16	1790	69	1.56	2.79	193	—
※ S3	D16	1450	16	1.56	2.26	36	—
S4	D16	1990	8	1.56	3.10	25	—
S5	D13	1690	6	0.995	1.68	10	—
S6	D13	310	16	0.995	0.308	5	—
S7	D13	730	8	0.995	0.726	6	—
S8	D13	9820	10	0.995	9.77	98	—
S9	D13	9960	10	0.995	9.91	99	—
S10-1	D13	1450	10	0.995	1.44	14	—
S10-2	D13	1400	10	0.995	1.39	14	—
S10-3	D13	1400	10	0.995	1.39	14	—
S10-4	D13	1720	10	0.995	1.71	17	—
※ S11	D16	2400	4	1.56	3.74	15	—
※ S12	D13	1460	10	0.995	1.45	15	—
※ S13	D13	1500	10	0.995	1.49	15	—
合 計						989 kg	
鉄筋 D13 (SD345)						277 kg	
※D13 (SD345)						30 kg	
D16 (SD345)						218 kg	
※D16 (SD345)						464 kg	
合 計						989 kg	

PC鋼より線 SWPR7BL (1S15.2)

長 さ (m)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質 量 (Kg)	延 長 (m)	適用
9.892	12	1.101	10.891	131	118.704	

鉄筋曲げ加工表

主 筋

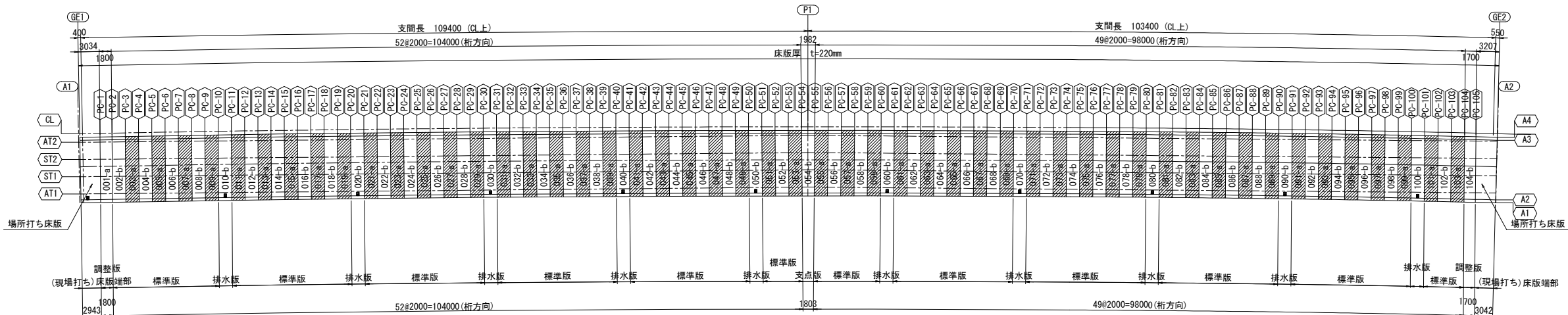
$\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$

$\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$

$\Delta L=2 \times L-a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18	0
D22	66	104	28	121	169	34	121	95	5	121	21	0

位置図 S=1:750



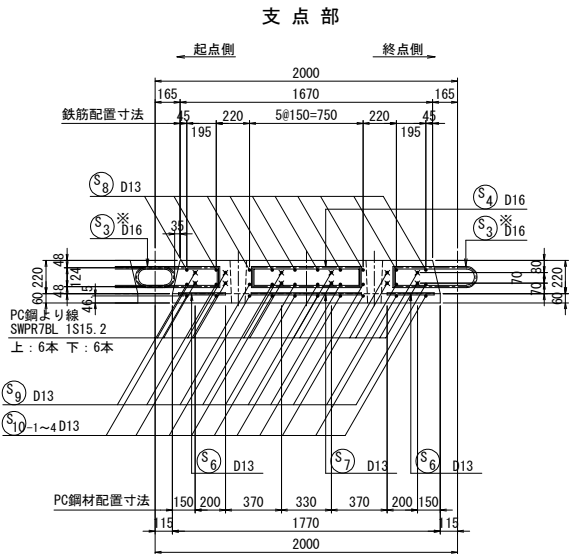
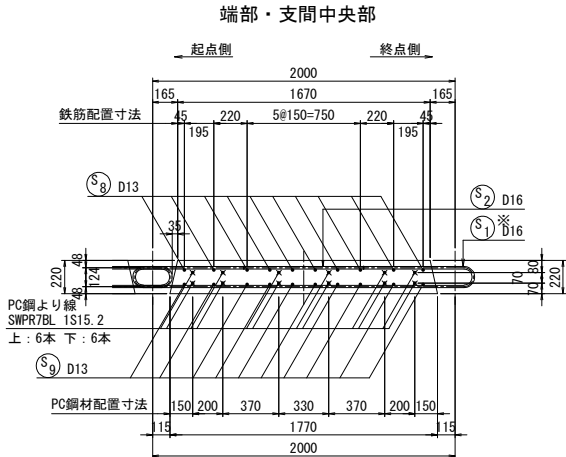
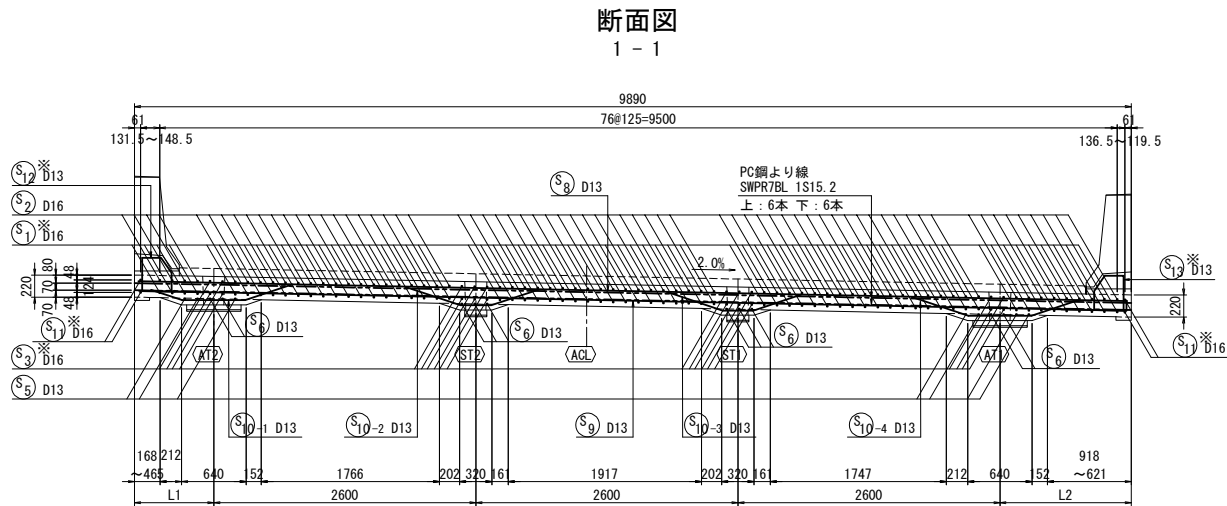
- 注記
- ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
 - S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その2)		
縮 尺	図示	図面番号	17/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

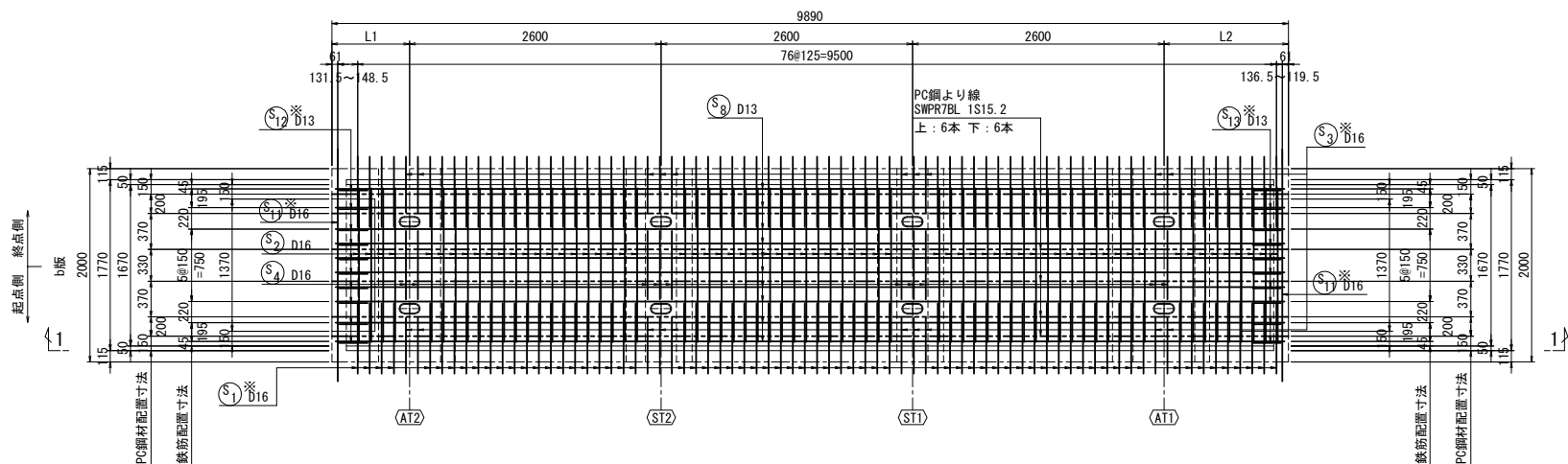
五常橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その3) S=1:75

標準版 b版

側面図 S=1:50



平面図



寸法表

パネル番号	L1	L2
002-b	起点側 789 終点側 805	1301 1285
004-b	起点側 820 終点側 835	1270 1255
006-b	起点側 850 終点側 863	1240 1227
008-b	起点側 877 終点側 889	1213 1201
012-b	起点側 922 終点側 931	1168 1159
014-b	起点側 940 終点側 949	1150 1141
016-b	起点側 957 終点側 963	1133 1127
018-b	起点側 970 終点側 975	1120 1115
022-b	起点側 988 終点側 991	1102 1099
024-b	起点側 994 終点側 995	1096 1095
026-b	起点側 996 終点側 997	1094 1093
028-b	起点側 996 終点側 995	1094 1095
032-b	起点側 988 終点側 985	1102 1105
034-b	起点側 990 終点側 975	1110 1115
036-b	起点側 970 終点側 963	1120 1127

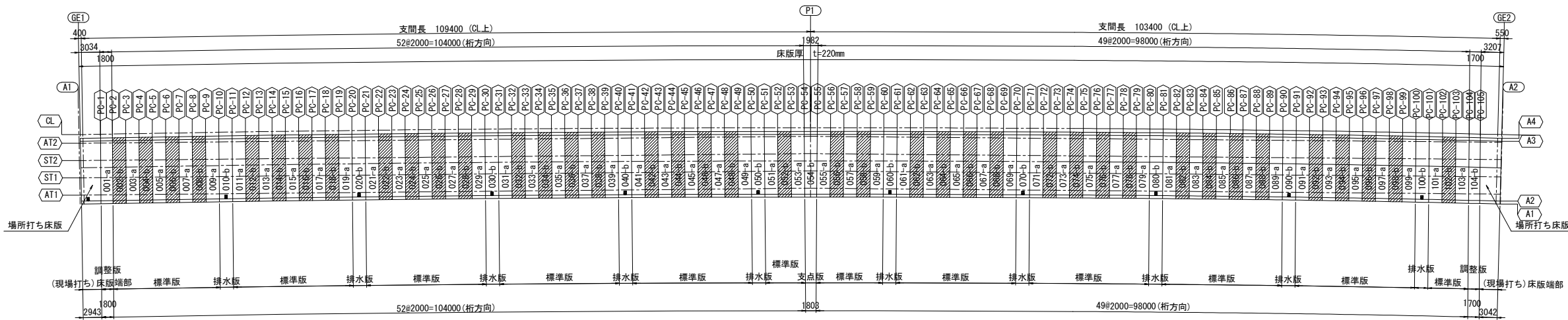
寸法表

パネル番号	L1	L2
038-b	起点側 956 終点側 949	1134 1141
042-b	起点側 921 終点側 911	1169 1179
044-b	起点側 900 終点側 888	1190 1202
046-b	起点側 976 終点側 863	1214 1227
048-b	起点側 849 終点側 835	1241 1255
052-b	起点側 788 終点側 771	1302 1319
056-b	起点側 771 終点側 787	1319 1303
058-b	起点側 803 終点側 818	1287 1272
062-b	起点側 860 終点側 872	1230 1218
064-b	起点側 884 終点側 895	1206 1195
066-b	起点側 906 終点側 916	1184 1174
068-b	起点側 925 終点側 834	1165 1156
072-b	起点側 955 終点側 961	1135 1129
074-b	起点側 966 終点側 971	1124 1119
076-b	起点側 974 終点側 977	1116 1113

寸法表

パネル番号	L1	L2
078-b	起点側 980 終点側 981	1110 1109
082-b	起点側 981 終点側 979	1109 1111
084-b	起点側 976 終点側 973	1114 1117
086-b	起点側 968 終点側 962	1122 1128
088-b	起点側 955 終点側 947	1135 1143
092-b	起点側 915 終点側 903	1175 1187
094-b	起点側 889 終点側 873	1201 1217
096-b	起点側 857 終点側 839	1233 1251
098-b	起点側 819 終点側 798	1271 1292
102-b	起点側 727 終点側 700	1363 1390

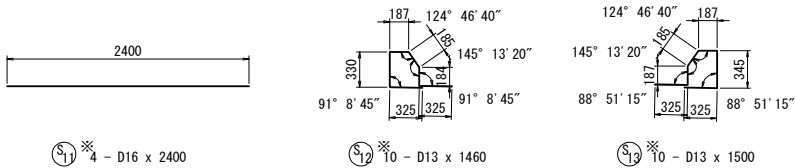
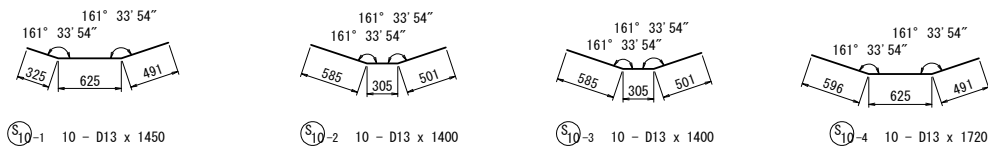
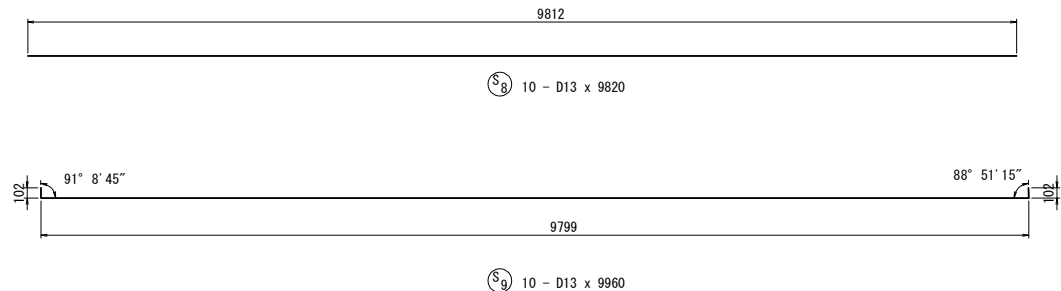
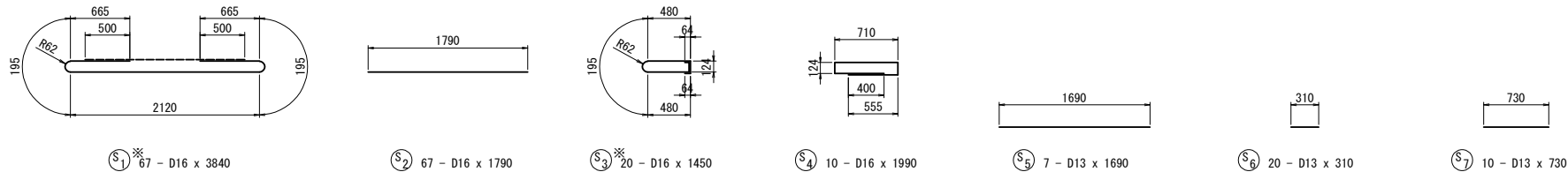
位置図 S=1:750



注記
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

長野自動車道 五常橋床版取替工事	図面の種類	五常橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その3)
縮 尺	図示	図面番号 18/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント	
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社	
事務所名	長野工事事務所	

標準版 b版



鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
S1	D16	3840	67	1.56	5.99	401	—
S2	D16	1790	67	1.56	2.79	187	—
S3	D16	1450	20	1.56	2.26	45	—
S4	D16	1990	10	1.56	3.10	31	—
S5	D13	1690	7	0.995	1.68	12	—
S6	D13	310	20	0.995	0.308	6	—
S7	D13	730	10	0.995	0.726	7	—
S8	D13	9820	10	0.995	9.77	98	—
S9	D13	9960	10	0.995	9.91	99	—
S10-1	D13	1450	10	0.995	1.44	14	—
S10-2	D13	1400	10	0.995	1.39	14	—
S10-3	D13	1400	10	0.995	1.39	14	—
S10-4	D13	1720	10	0.995	1.71	17	—
S11	D16	2400	4	1.56	3.74	15	—
S12	D13	1460	10	0.995	1.45	15	□
S13	D13	1500	10	0.995	1.49	15	□

合 計 990 kg

鉄筋 D13 (SD345) 281 kg

※D13 (SD345) 30 kg

D16 (SD345) 218 kg

※D16 (SD345) 461 kg

合 計 990 kg

PC鋼より線 SWPR7BL (1S15.2)

長 さ (m)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質 量 (Kg)	延 長 (m)	適用
9.892	12	1.101	10.891	131	118.704	

鉄筋曲げ加工表

主 筋

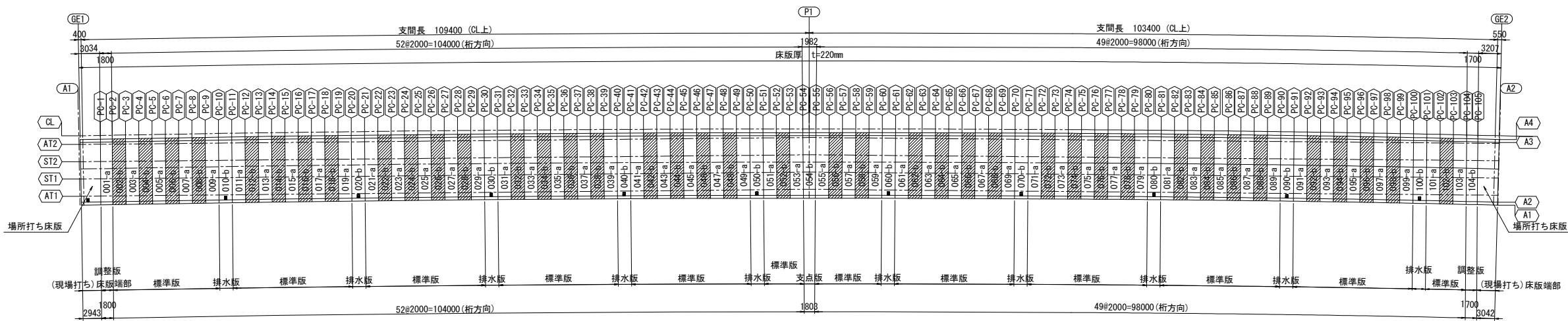
$\theta \leq 90^\circ$ R=3 ϕ

$\theta > 90^\circ$ R=5.5 ϕ

$\Delta L = 2 \times L - a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18	0
D22	66	104	28	121	169	34	121	95	5	121	21	0

位置図 S=1:750

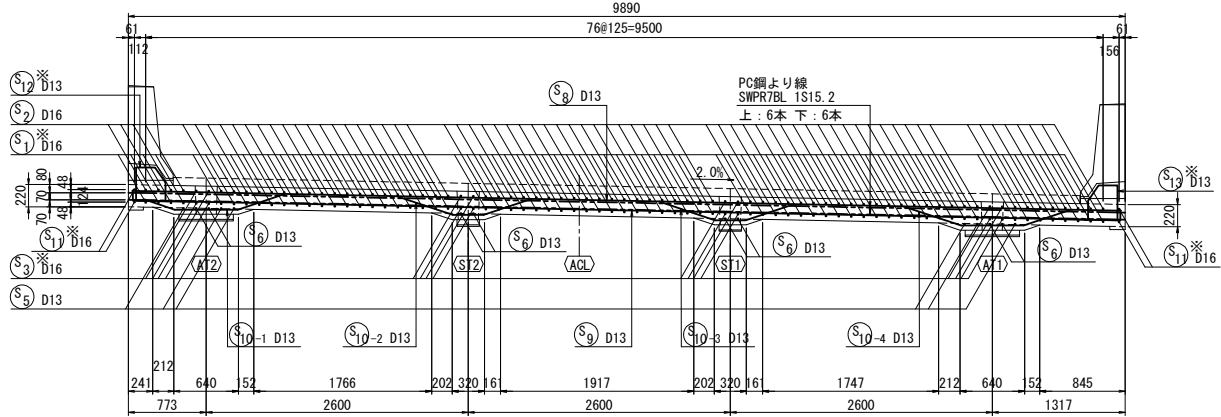


- 注記
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その4)		
縮 尺	図示	図面番号	19/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

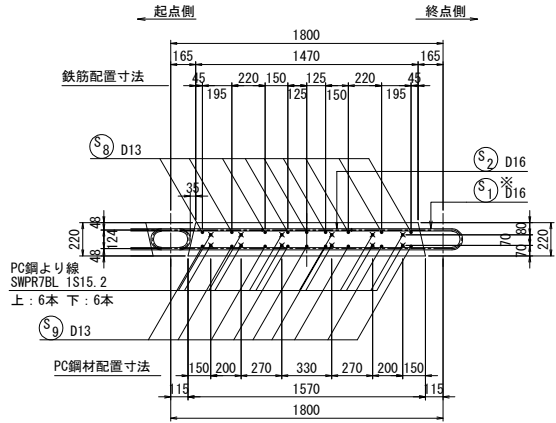
五常橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その5) S=1:75
調 整 版 1800版(001-a)

断面図
1 - 1

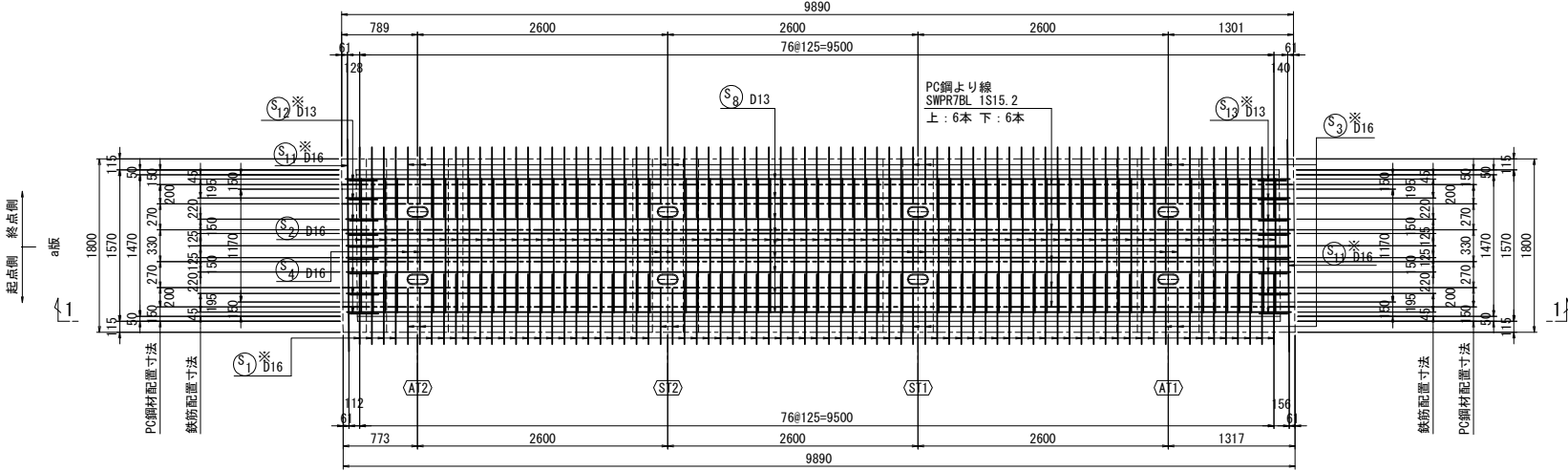


側面図 S=1:50

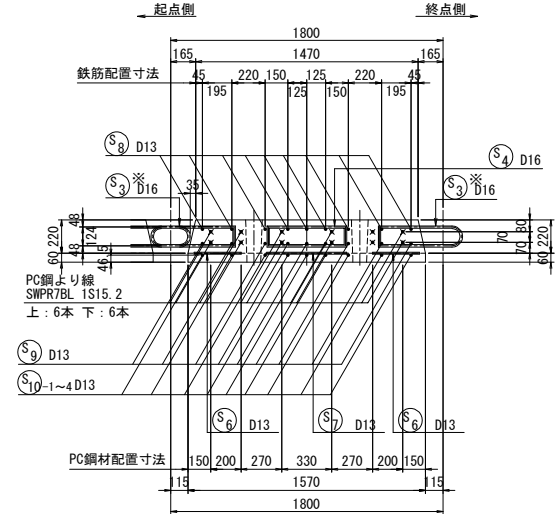
端部・支間中央部



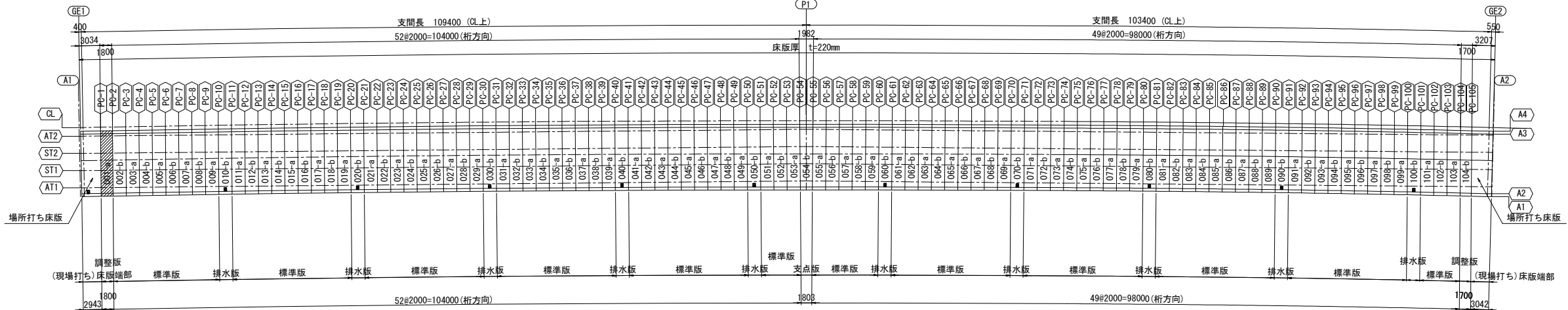
平面図



支 点 部



位 置 図 S=1:750

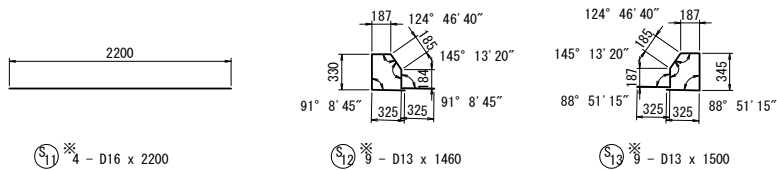
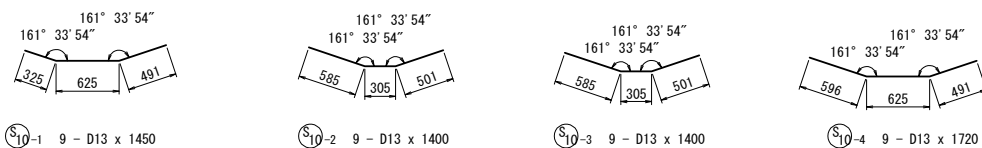
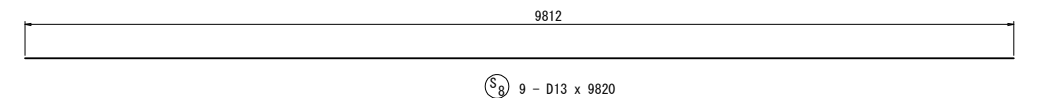
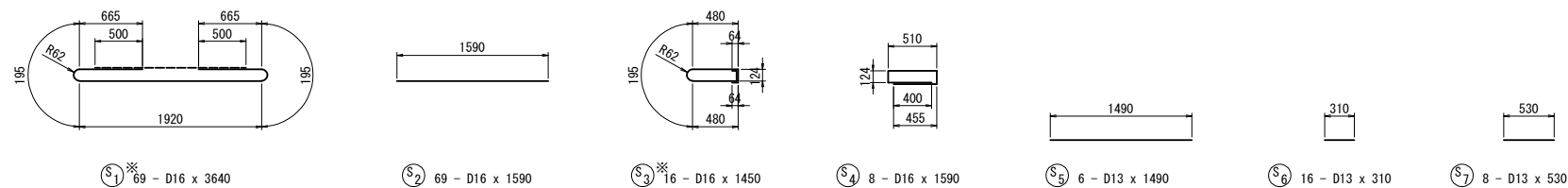


注記

1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

図面の種類	縮 尺	図示	図面番号	20/532
設計会社名	施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長 野 工 事 事 務 所			

調整版 1800版(001-a)



鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
※ S1	D16	3640	69	1.56	5.68	392	→
S2	D16	1590	69	1.56	2.48	171	—
※ S3	D16	1450	16	1.56	2.26	36	⇄
S4	D16	1590	8	1.56	2.48	20	⇄
S5	D13	1490	6	0.995	1.48	9	—
S6	D13	310	16	0.995	0.308	5	—
S7	D13	530	8	0.995	0.527	4	—
S8	D13	9820	9	0.995	9.77	88	—
S9	D13	9960	9	0.995	9.91	89	—
S10-1	D13	1450	9	0.995	1.44	13	↘
S10-2	D13	1400	9	0.995	1.39	13	↘
S10-3	D13	1400	9	0.995	1.39	13	↘
S10-4	D13	1720	9	0.995	1.71	15	↘
※ S11	D16	2200	4	1.56	3.43	14	—
※ S12	D13	1460	9	0.995	1.45	13	⊥
※ S13	D13	1500	9	0.995	1.49	13	⊥
合 計						908 kg	

鉄筋				D13 (SD345)		249 kg
				※D13 (SD345)		26 kg
				D16 (SD345)		191 kg
				※D16 (SD345)		442 kg
				合 計		908 kg

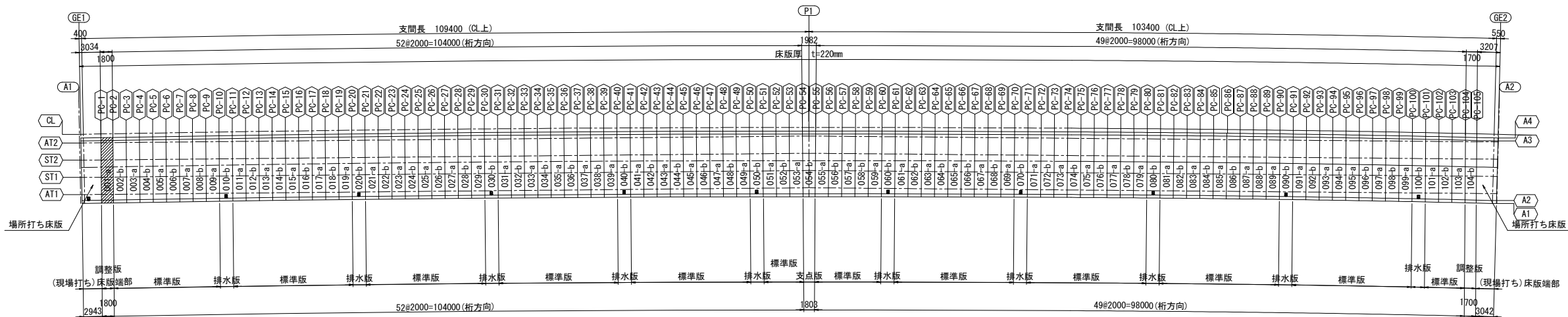
PC鋼より線 SWPR7BL (1S15.2)						
長 さ (m)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質 量 (Kg)	延 長 (m)	適用
9.892	12	1.101	10.891	131	118.704	

鉄筋曲げ加工表

主 筋
 $\theta \leq 90^\circ$ R=3 ϕ
 $\theta > 90^\circ$ R=5.5 ϕ
 $\Delta L = 2 \times L - a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18	0
D22	66	104	28	121	169	34	121	95	5	121	21	0

位置図 S=1:750

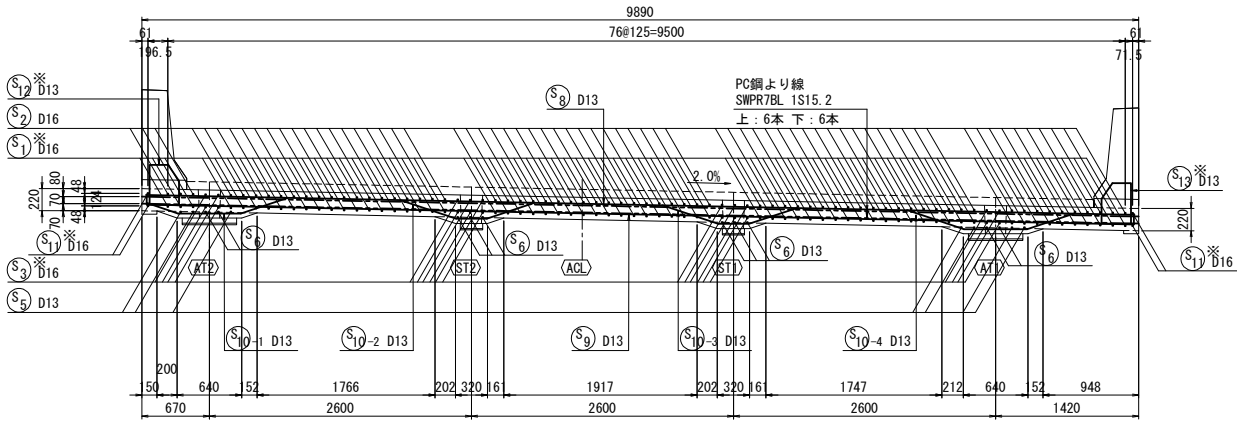


- 注記
- ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
 - S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

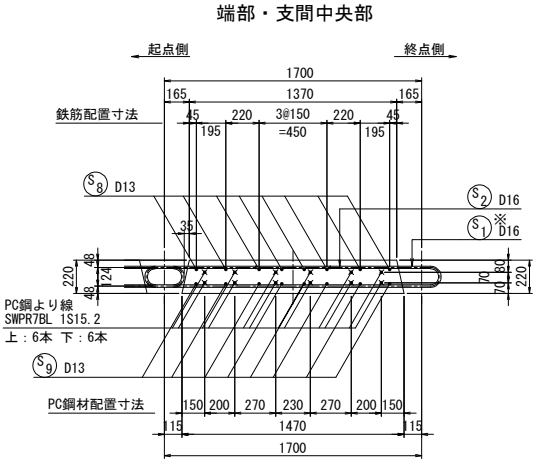
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その6)		
縮 尺	図示	図面番号	21/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長 野 工 事 事 務 所		

五常橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その7) S=1:75
調整版 1700版(104-b)

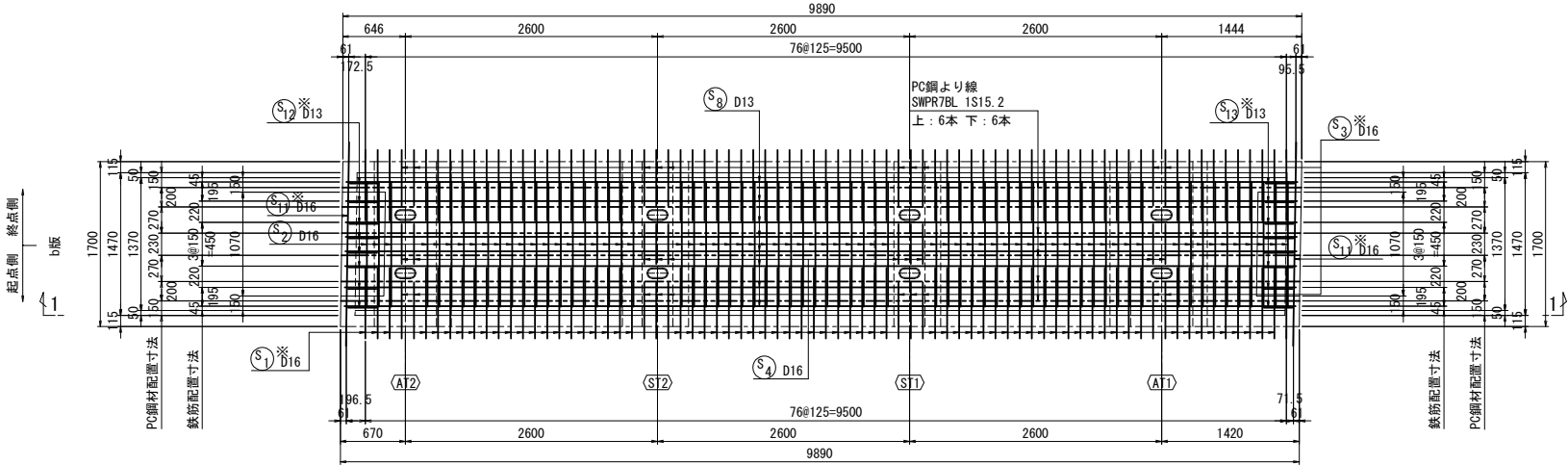
断面図
1 - 1



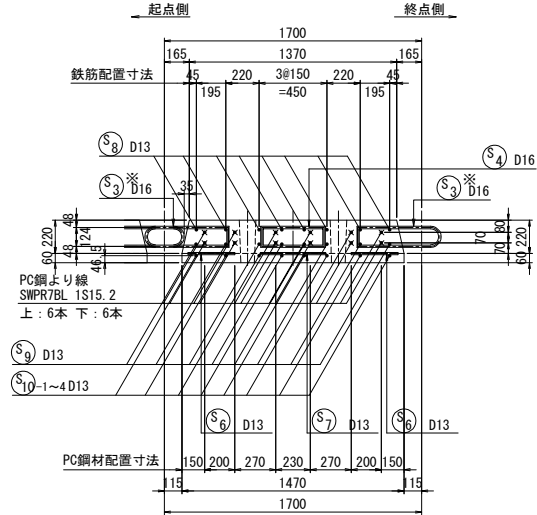
側面図 S=1:50



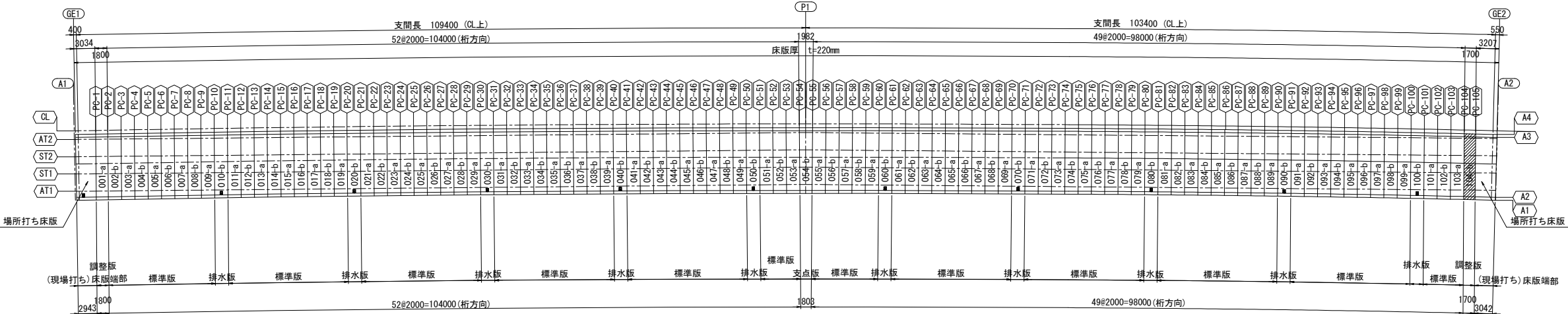
平面図



支 点 部



位 置 図 S=1:750

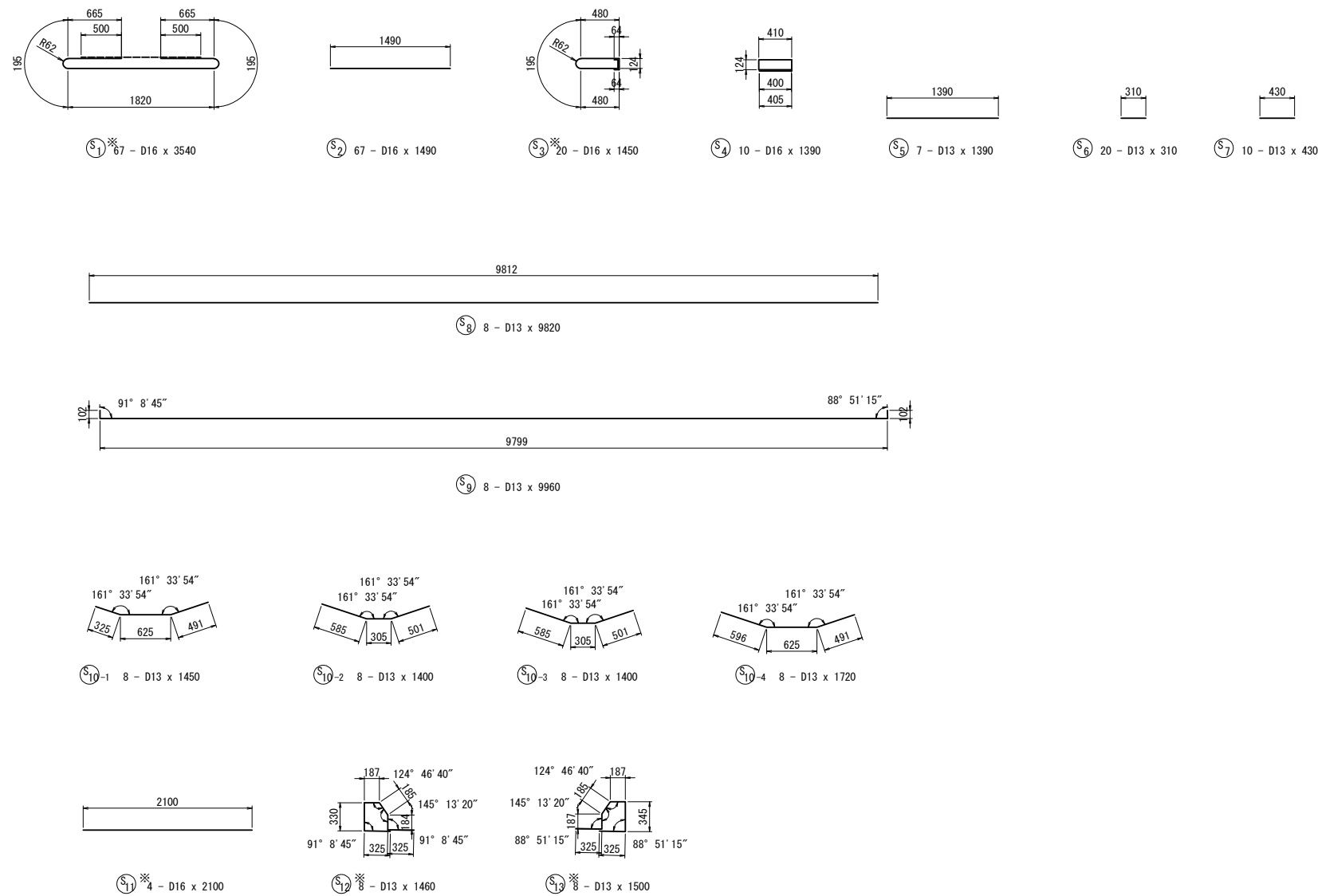


注記

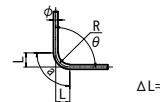
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その7)		
縮 尺	図示	図面番号	22/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

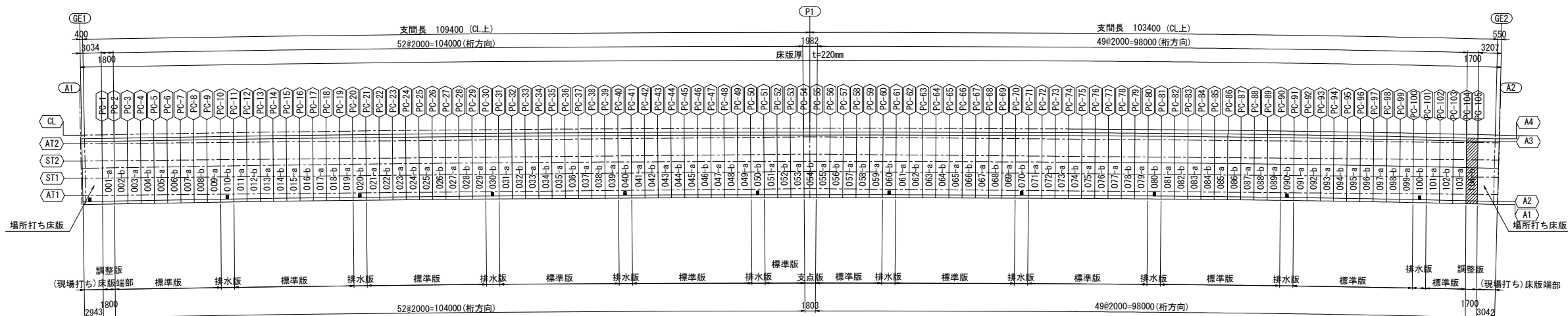
五常橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その8) S=1:75
調整版 1700版(104-b)



鉄 筋 表							(1枚当り)
記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
S1	D16	3540	67	1.56	5.52	370	—
S2	D16	1490	67	1.56	2.32	155	—
S3	D16	1450	20	1.56	2.26	45	—
S4	D16	1390	10	1.56	2.17	22	—
S5	D13	1390	7	0.995	1.38	10	—
S6	D13	310	20	0.995	0.308	6	—
S7	D13	430	10	0.995	0.428	4	—
S8	D13	9820	8	0.995	9.77	78	—
S9	D13	9960	8	0.995	9.91	79	—
S10-1	D13	1450	8	0.995	1.44	12	—
S10-2	D13	1400	8	0.995	1.39	11	—
S10-3	D13	1400	8	0.995	1.39	11	—
S10-4	D13	1720	8	0.995	1.71	14	—
S11	D16	2100	4	1.56	3.28	13	—
S12	D13	1460	8	0.995	1.45	12	—
S13	D13	1500	8	0.995	1.49	12	—
合 計						854 kg	
鉄筋 D13 (SD345)						225 kg	
※D13 (SD345)						24 kg	
D16 (SD345)						177 kg	
※D16 (SD345)						428 kg	
合 計						854 kg	
PC鋼より線 SWPR7BL (1S15.2)							
長 さ (m)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質 量 (Kg)	延 長 (m)	適 用	
9.892	12	1.101	10.891	131	118.704		

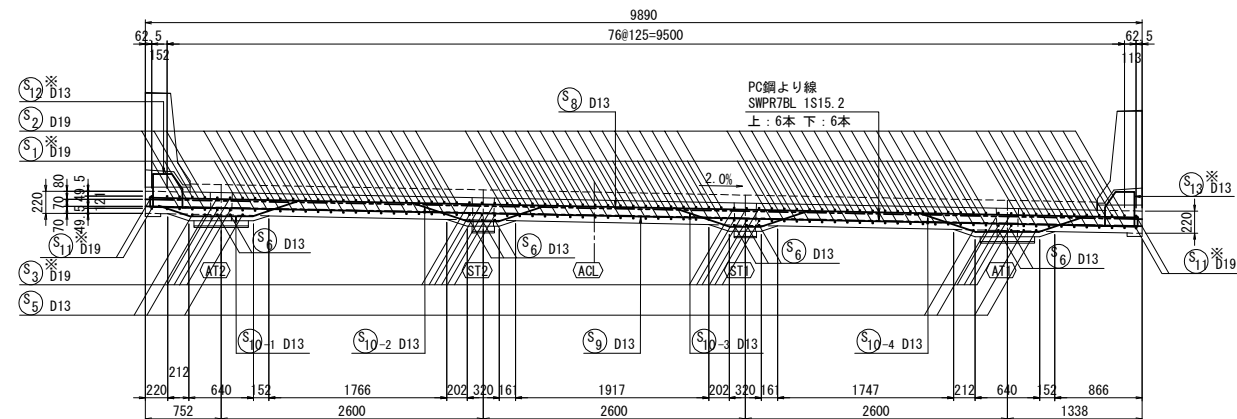
鉄筋曲げ加工表									
									
主 筋 $\theta \leq 90^\circ$ R=3φ $\theta > 90^\circ$ R=5.5φ $\Delta L = 2 \times L \times a$									
径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4
D22	66	104	28	121	169	34	121	95	5

位置 図 S=1:750

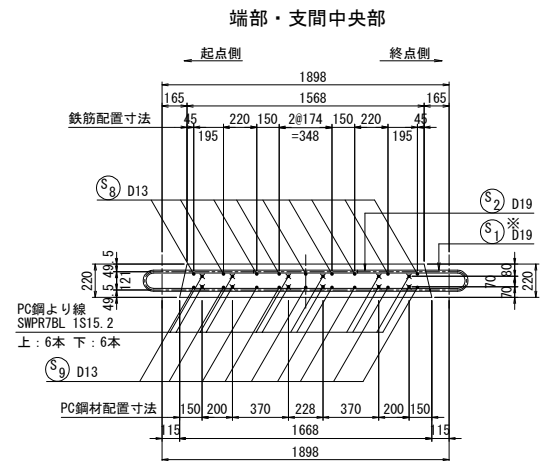


五常橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その9) S=1:75
支 点 版 (054-b)

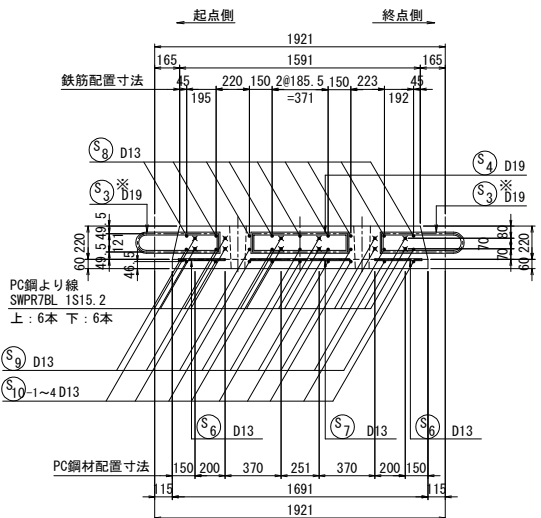
断面図
1 - 1



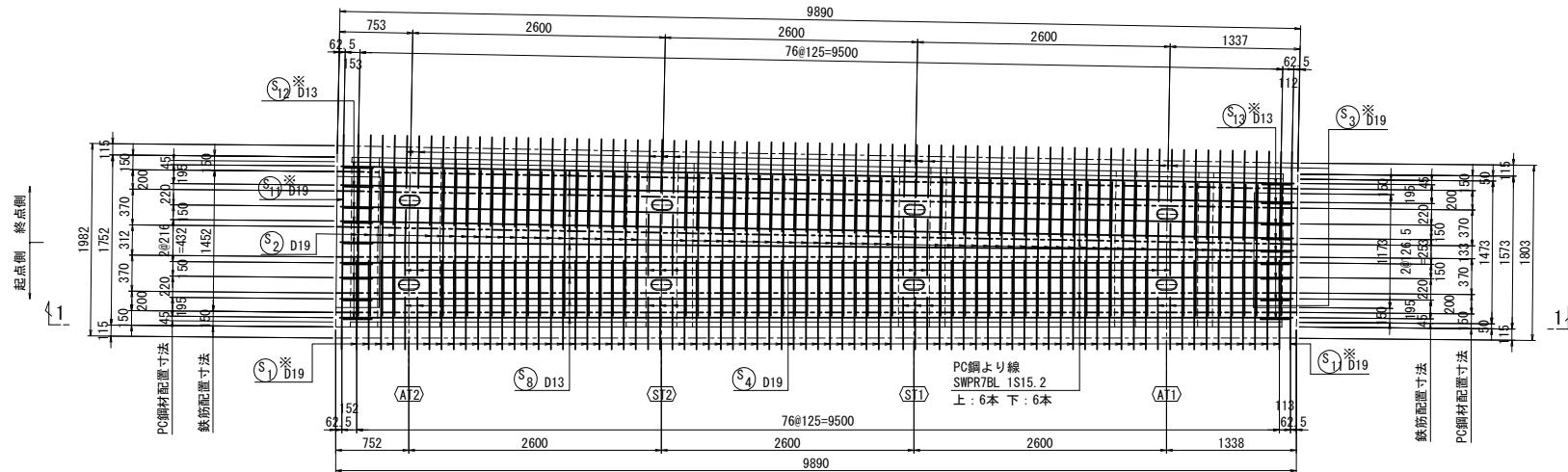
側面図 S=1:50



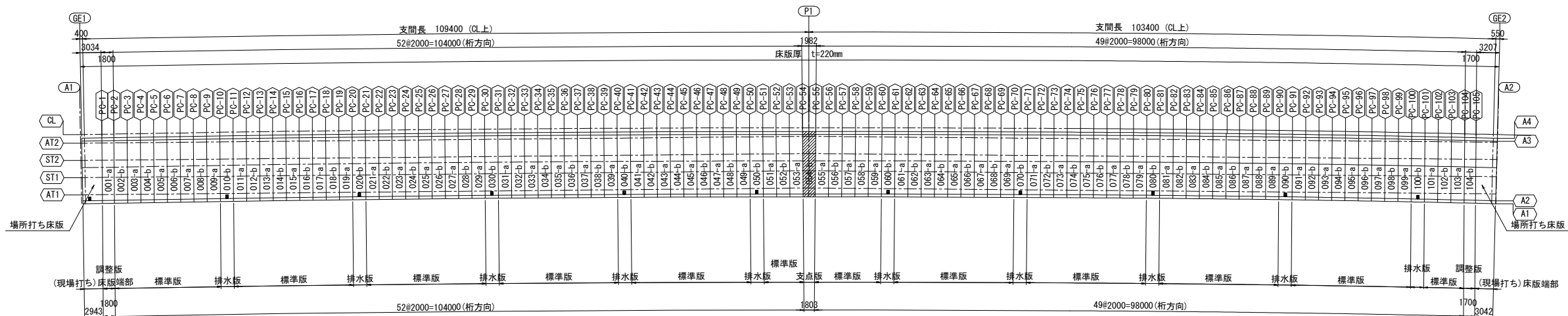
支 点 部 (ST2桁上)



平面図



位 置 図 S=1:750



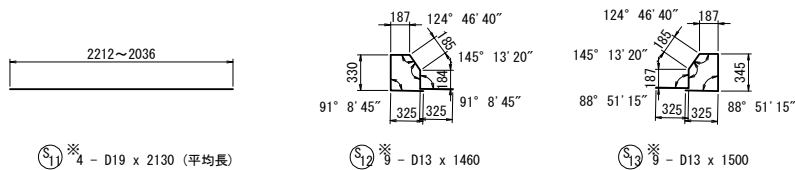
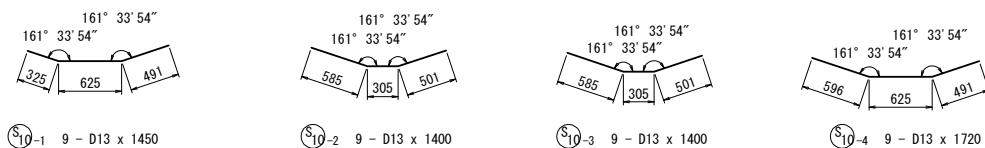
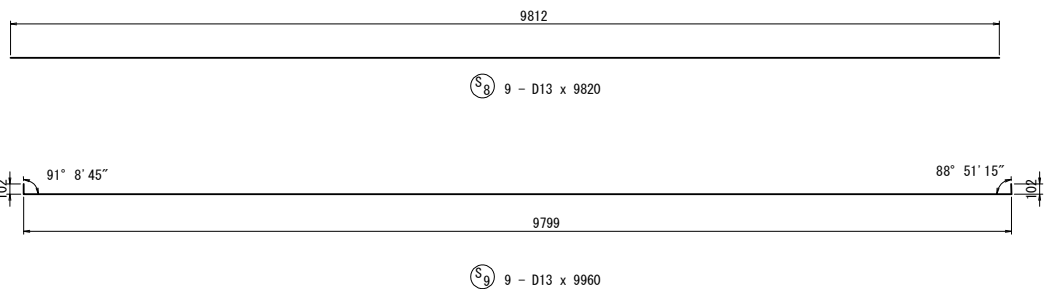
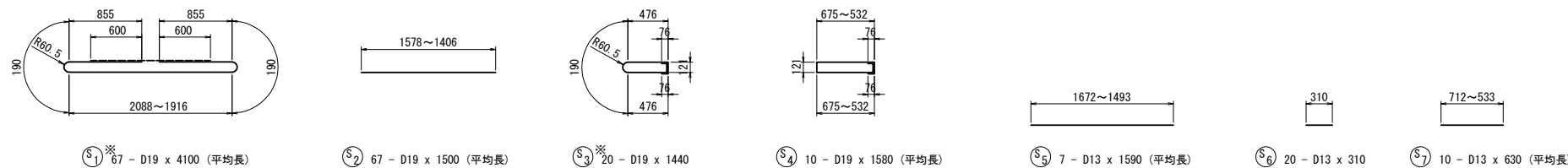
注記
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

長 野 自 動 車 道 五 常 橋 床 版 取 替 工 事			
図面の種類	五常橋(上り線)		
	プレキャストPC床版配筋図(その9)		
縮 尺	図示	図面番号	24/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	長 野 工 事 事 務 所		

五常橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その10) S=1:75

25/532

支 点 版 (054-b)



鉄 筋 表

							(1枚当り)
記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
※	S1	D19	4100	67	2.25	9.22	618 — (平均長)
	S2	D19	1500	67	2.25	3.38	226 — (平均長)
※	S3	D19	1440	20	2.25	3.24	65 —
	S4	D19	1580	10	2.25	3.56	36 — (平均長)
	S5	D13	1590	7	0.995	1.58	11 — (平均長)
	S6	D13	310	20	0.995	0.308	6 —
	S7	D13	630	10	0.995	0.627	6 — (平均長)
	S8	D13	9820	9	0.995	9.77	88 —
	S9	D13	9960	9	0.995	9.91	89 —
	S10-1	D13	1450	9	0.995	1.44	13 —
	S10-2	D13	1400	9	0.995	1.39	13 —
	S10-3	D13	1400	9	0.995	1.39	13 —
	S10-4	D13	1720	9	0.995	1.71	15 —
	S11	D19	2130	4	2.25	4.79	19 — (平均長)
※	S12	D13	1460	9	0.995	1.45	13 □
※	S13	D13	1500	9	0.995	1.49	13 □
合 計						1244 kg	

鉄筋			
D13 (SD345)			254 kg
※D13 (SD345)			26 kg
D19 (SD345)			262 kg
※D19 (SD345)			702 kg
合 計			1244 kg

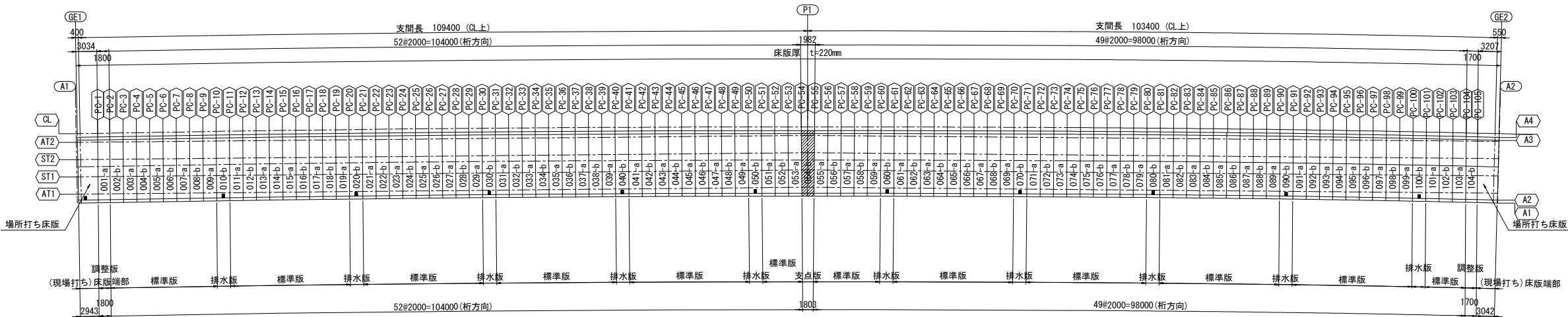
PC鋼より線 SWPR7BL (1S15. 2)

長 さ (m)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質 量 (Kg)	延 長 (m)	適 用
9.892	12	1.101	10.891	131	118.704	

鉄筋曲げ加工表

径		$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
		R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0	
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0	
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18	0	
D22	66	104	28	121	169	34	121	95	5	121	21	0	

位 置 図 S=1:750



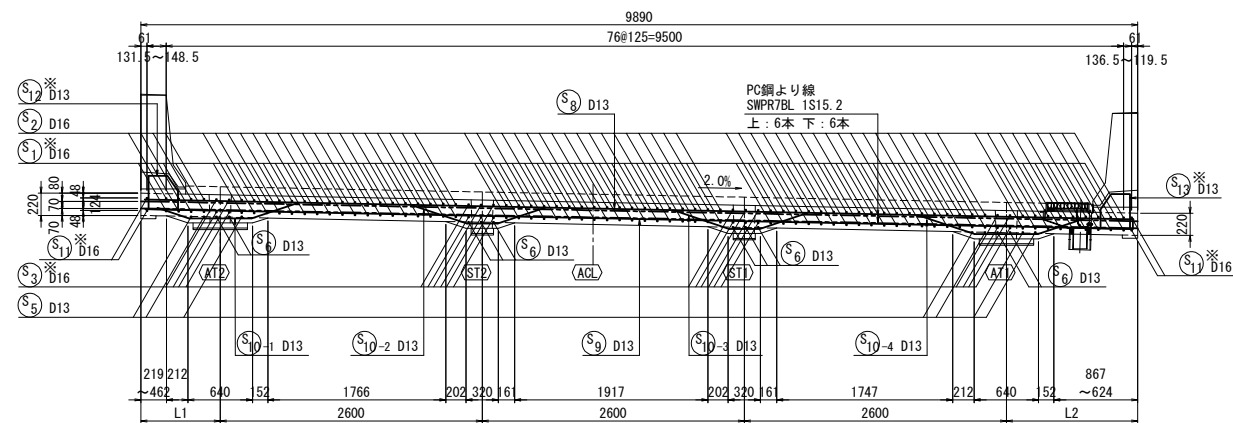
- 注記
- ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
 - S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

長 野 自 動 車 道			
五 常 橋 床 版 取 替 工 事			
図面の種類	五常橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その10)		
縮 尺	図示	図面番号	25/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長 野 工 事 事 務 所		

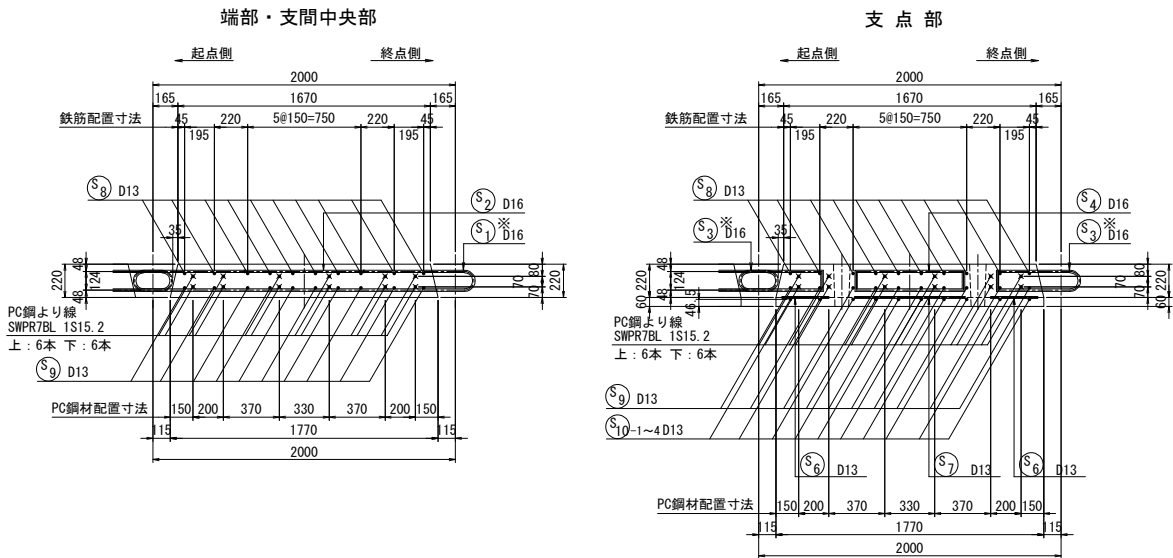
五常橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その11) S=1:75

排水版 b版

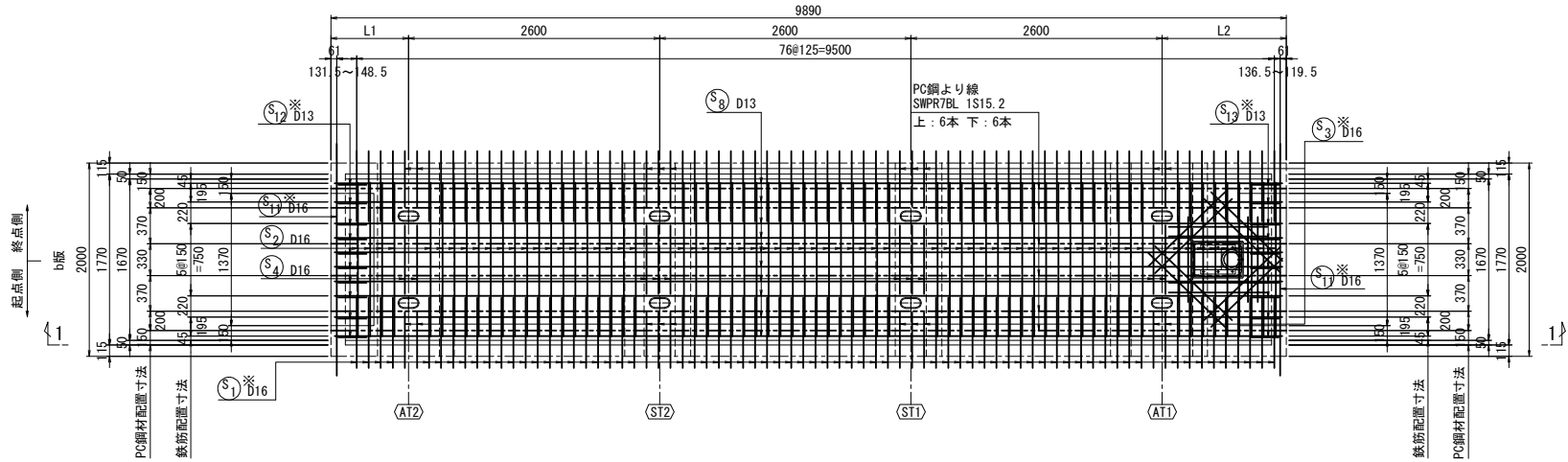
断面図
1-1



側面図 S=1:50



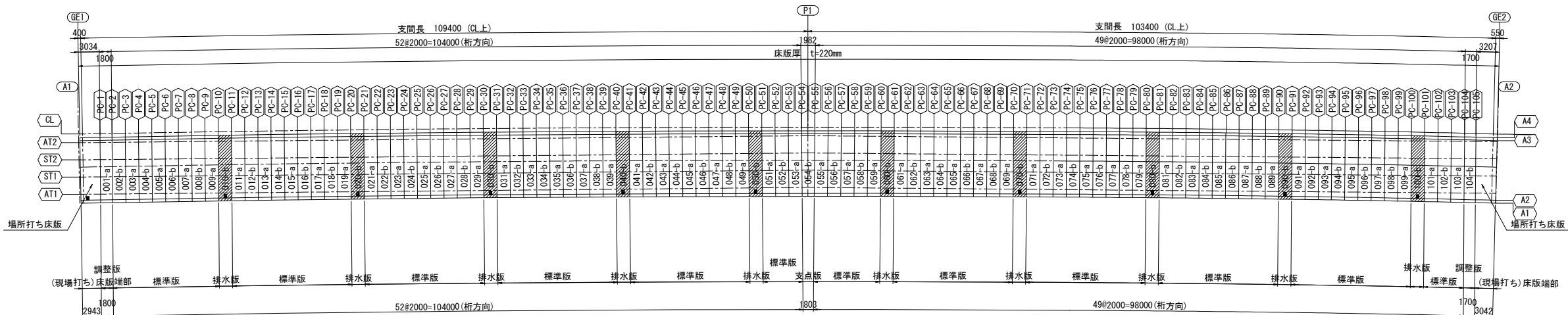
平面図



寸法表

パネル番号	L1	L2
010-b	起点側 900 終点側 911	1190 1179
020-b	起点側 980 終点側 985	1110 1105
030-b	起点側 994 終点側 991	1096 1099
040-b	起点側 940 終点側 931	1150 1159
050-b	起点側 820 終点側 804	1270 1286
060-b	起点側 833 終点側 847	1257 1243
070-b	起点側 941 終点側 949	1149 1141
080-b	起点側 982 終点側 982	1108 1108
090-b	起点側 938 終点側 927	1152 1163
100-b	起点側 776 終点側 751	1314 1339

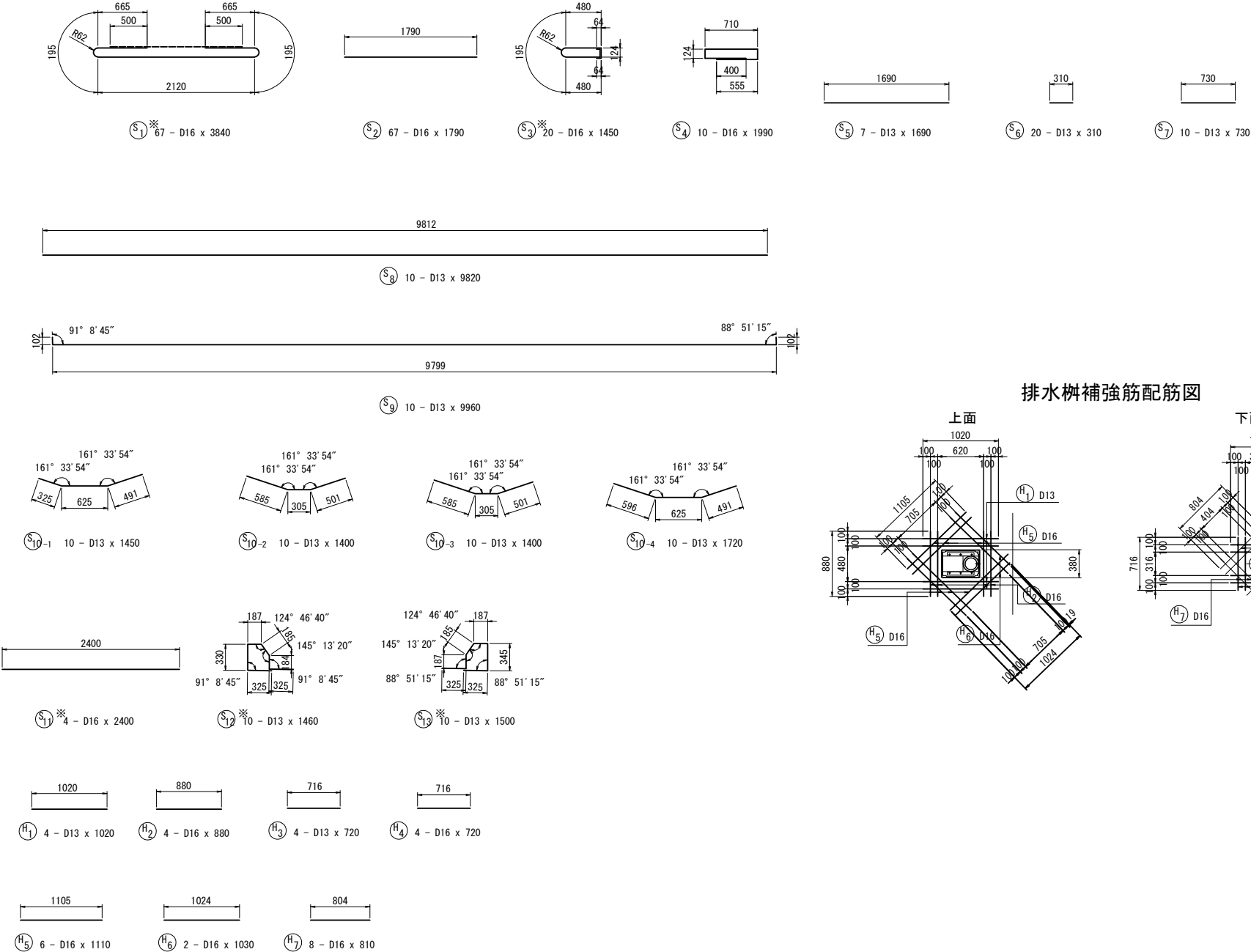
位置図 S=1:750



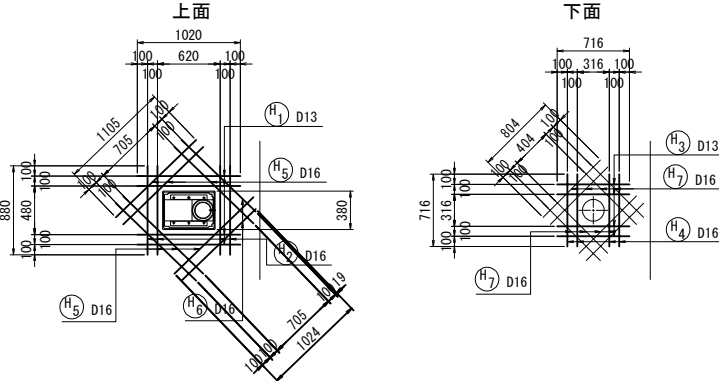
注記
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	プレキャストPC床版配筋図(その11)		
縮尺	図示	図面番号	26/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

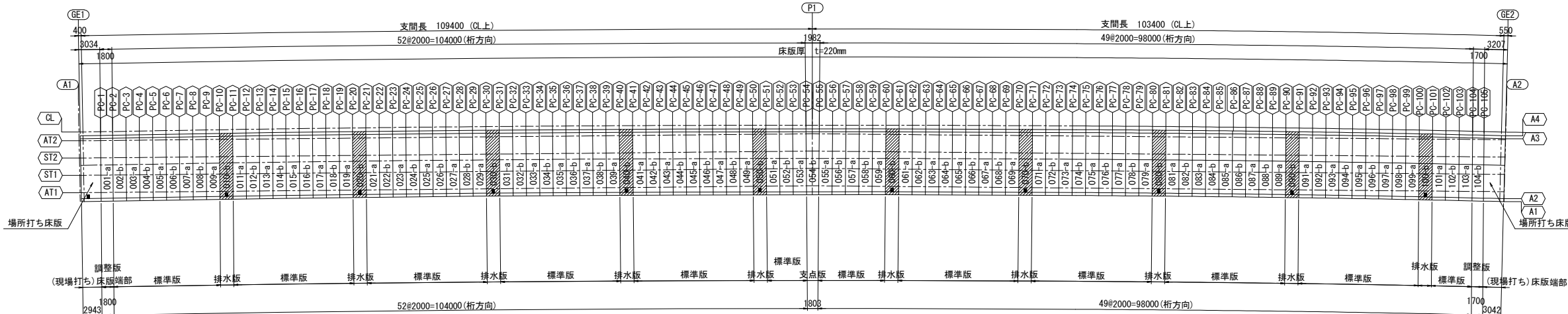
排水版 b版



排水柵補強筋配筋図



位置図 S=1:750



鉄筋表

(1枚当り)

	記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
※	S1	D16	3840	67	1.56	5.99	401	—
	S2	D16	1790	67	1.56	2.79	187	—
※	S3	D16	1450	20	1.56	2.26	45	—
	S4	D16	1990	10	1.56	3.10	31	—
	S5	D13	1690	7	0.995	1.68	12	—
	S6	D13	310	20	0.995	0.308	6	—
	S7	D13	730	10	0.995	0.726	7	—
	S8	D13	9820	10	0.995	9.77	98	—
	S9	D13	9960	10	0.995	9.91	99	—
	S10-1	D13	1450	10	0.995	1.44	14	—
	S10-2	D13	1400	10	0.995	1.39	14	—
	S10-3	D13	1400	10	0.995	1.39	14	—
	S10-4	D13	1720	10	0.995	1.71	17	—
※	S11	D16	2400	4	1.56	3.74	15	—
	S12	D13	1460	10	0.995	1.45	15	—
※	S13	D13	1500	10	0.995	1.49	15	—

合 計	990
-----	-----

鉄筋	D13 (SD345)
----	-------------

※D13 (SD345)	30
--------------	----

D16 (SD345)
218

※D16 (SD345)	461
--------------	-----

合 計	990
-----	-----

PC鋼より線 SWPR7BL (1S15.2)						
長 さ (m)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質 量 (Kg)	延 長 (m)	適 用
9.892	12	1.101	10.891	131	118.704	

排水柵補強筋

(1枚当り)

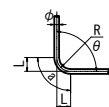
※	記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
	H1	D13	1020	4	0.995	1.01	4	—
	H2	D16	880	4	1.56	1.37	5	—
※	H3	D13	720	4	0.995	0.716	3	—
	H4	D16	720	4	1.56	1.12	4	—
	H5	D16	1110	6	1.56	1.73	10	—
	H6	D16	1030	2	1.56	1.61	3	—
	H7	D16	810	8	1.56	1.26	10	—

合 計	39
-----	----

鉄筋	D13 (SD345)
----	-------------

D16 (SD345)
32

鉄筋曲げ加工表



主 肋
 $\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$
 $\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$

$$\Delta L = 2 \times L - a$$

怪	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18	0
D22	66	104	28	121	169	34	121	95	5	121	21	0

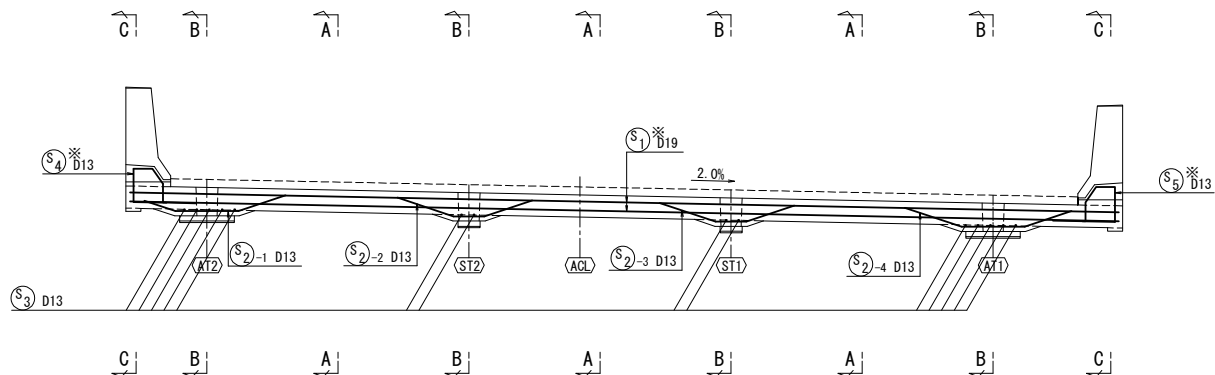
注記

1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。

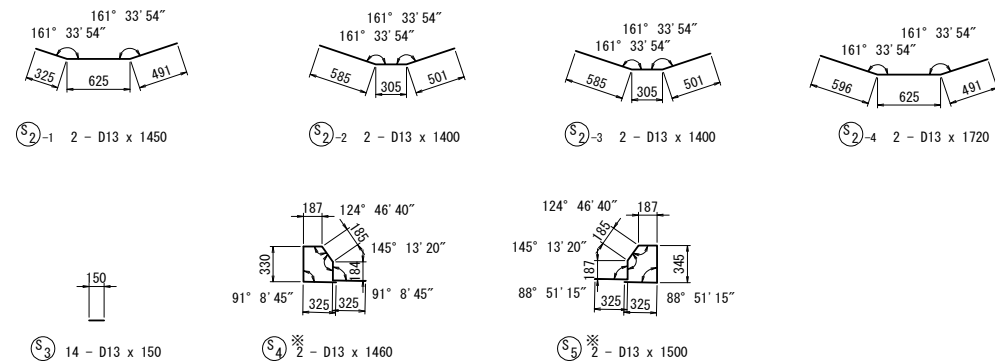
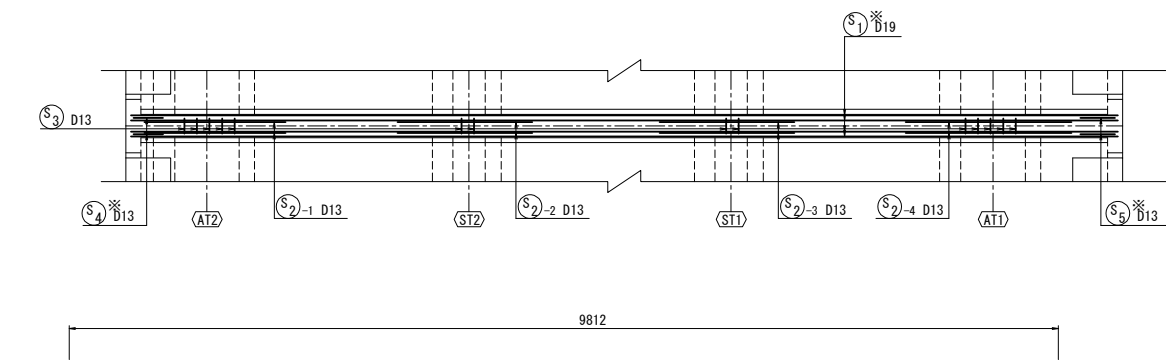
2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その12)		
縮 尺	図示	図面番号	27/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルティング		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

断面図



平面図下面



鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
S1	D19	9820	6	2.25	22.1	133	—
S2-1	D13	1450	2	0.985	1.44	2	—
S2-2	D13	1400	2	0.995	1.39	3	—
S2-3	D13	1400	2	0.995	1.39	3	—
S2-4	D13	1720	2	0.995	1.71	3	—
S3	D13	150	2	0.995	0.149	1	—
S4	D13	1460	2	0.995	1.45	3	—
S5	D13	1500	2	0.995	1.49	3	—
合 計						151 kg	
鉄筋 D13 (SD345)						12 kg	
※D13 (SD345)						6 kg	
※D19 (SD345)						133 kg	
合 計						151 kg	

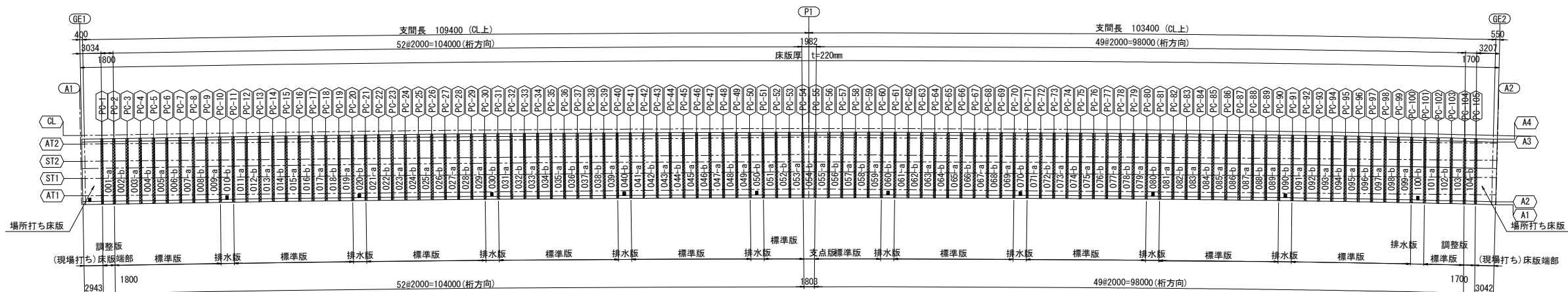
鉄筋曲げ加工表

The diagram shows a bent reinforcement bar with a circular arc of radius R and angle θ . The bar has a diameter ϕ . The straight segments of the bar have length a . The total length of the bar is ΔL . The bar is bent at an angle θ relative to the horizontal.

主 筋
 $\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$
 $\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$
 $\Delta L=2 \times L-a$

径	$\theta = 90^\circ$		$\theta = 100^\circ$		$\theta = 135^\circ$		$\theta = 170^\circ$					
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL			
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18	0
D22	66	104	28	121	169	34	121	95	5	121	21	0

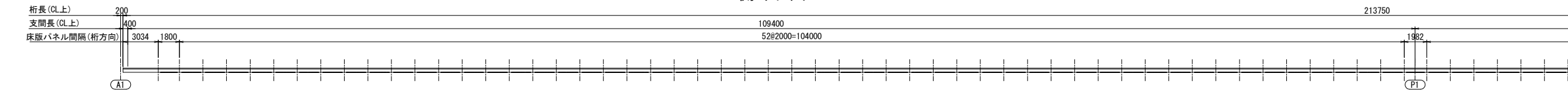
位置図 S=1:750



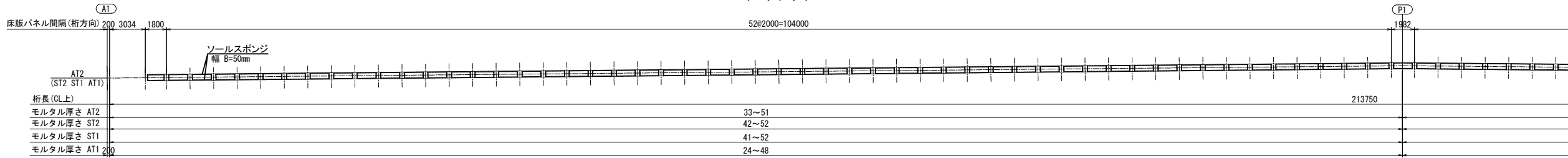
注記
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. コンクリートの設計基準強度は50N/mm²とする。

図面の種類	縮 尺	図示	図面番号	28/532
設計会社名	施工会社名	事務所名		
長野自動車道 五常橋床版取替工事	株式会社 弘洋第一コンサルタント	東日本高速道路株式会社 関東支社 長 野 工 事 事 務 所		

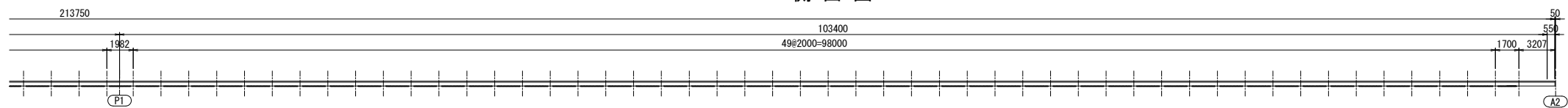
側 面 図



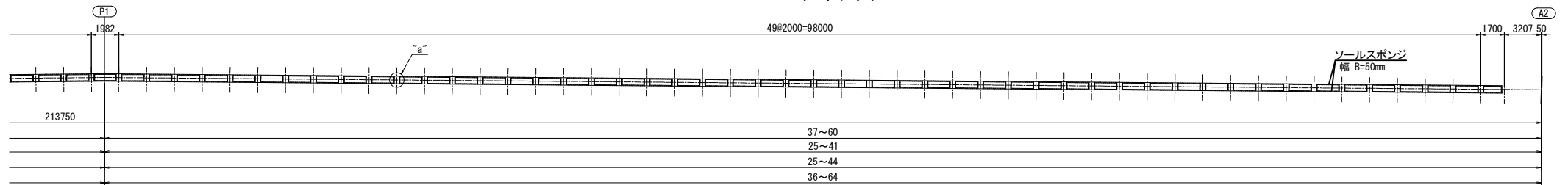
平 面 図



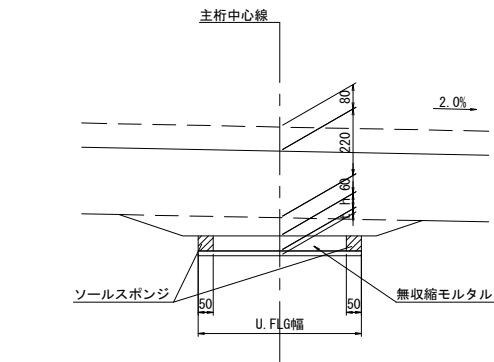
側 面 図



平 面 図



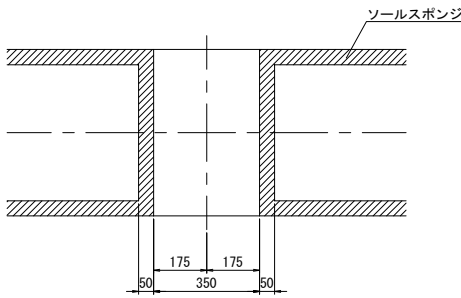
断 面 図 S=1:25



数量表						
	単位	AT2	ST2	ST1	AT1	合計
ソールスポンジ延長	m	427.4	427.2	426.9	426.7	1708.2
ソールスポンジ体積	m ³	0.982	0.739	0.748	0.931	3.400

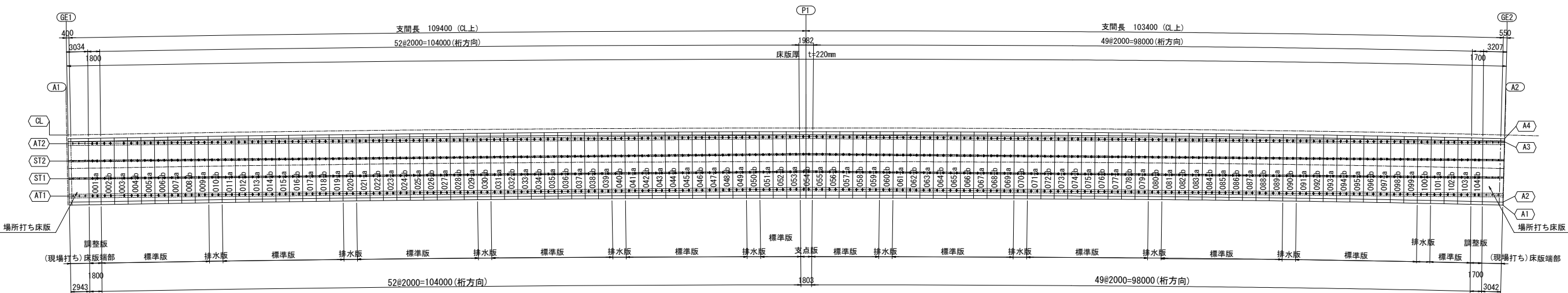
寸法表 (mm)				
	AT2	ST2	ST1	AT1
h	33~60	25~52	25~52	24~64
平均	47	39	39	44
U.FLG幅	540	220	220	540

“a”部詳細 S=1:25

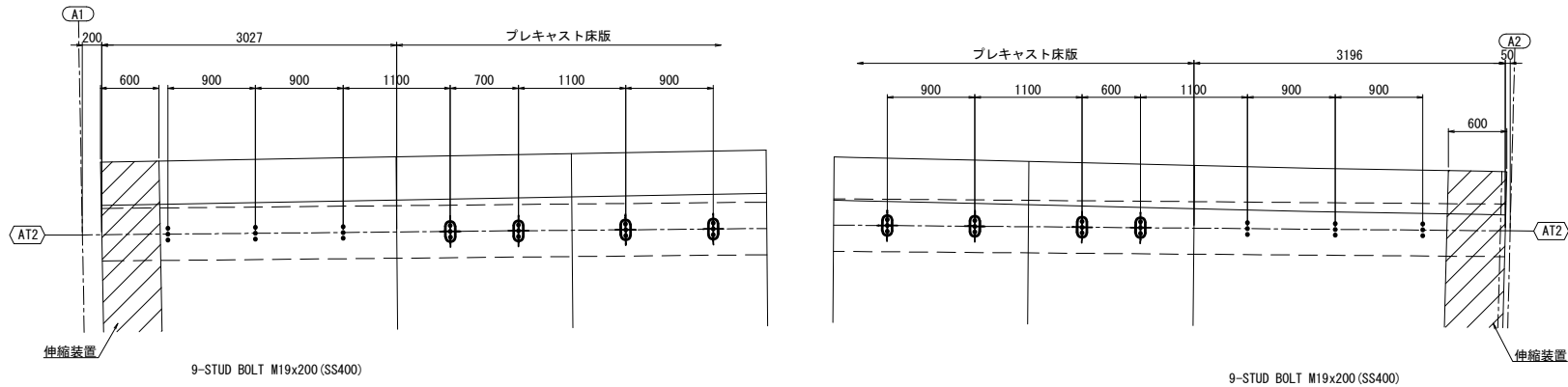


長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) ソールスポンジ詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	29/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

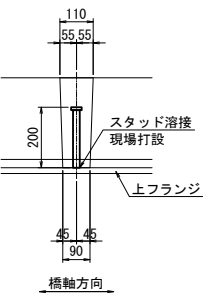
配置図



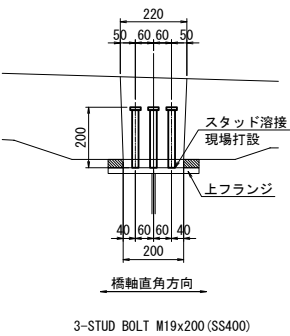
端部場所打ち床版部詳細図 S=1:75



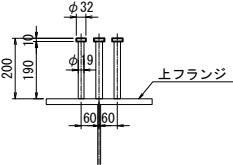
側面図 S=1:25



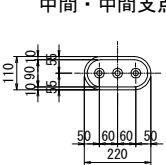
断面図 S=1:25



スタッド詳細図 S=1:25



平面図 S=1:25



プレキャスト床版部スタッド本数(1箇所当り)

	本数	対象箇所
中間・中間支点部(床版 No.)	3本	1~104
添接部	AT2	-
	ST2	-
	ST1	-
	AT1	-

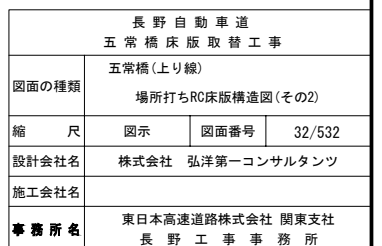
スタッド本数集計

	AT2		ST2		ST1		AT1		合計	
	箇所数	本数	箇所数	本数	箇所数	本数	箇所数	本数	箇所数	本数
現場打ち床版端部	-	6	18	6	18	6	18	6	24	72
プレキャスト床版部	中間・中間支点部	208	624	208	624	208	624	208	624	2496
添接部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	-	642	-	642	-	642	-	642	-	2568
コンクリート (P6-5(A))	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.5m ²

注記
1. 主桁添接部のボルトとスタッドが干渉しないよう、調整すること。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) スタッド詳細図		
縮尺	図示	図面番号	30/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

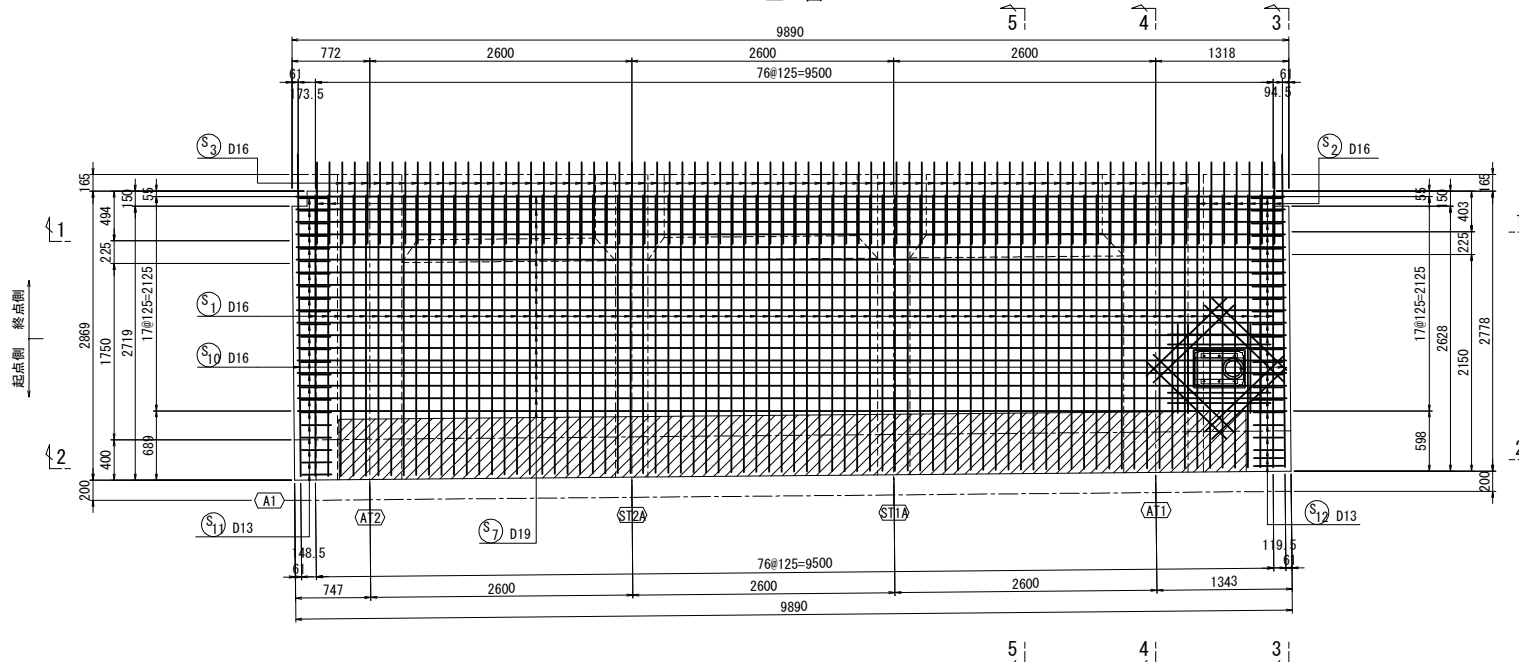
1 - 1



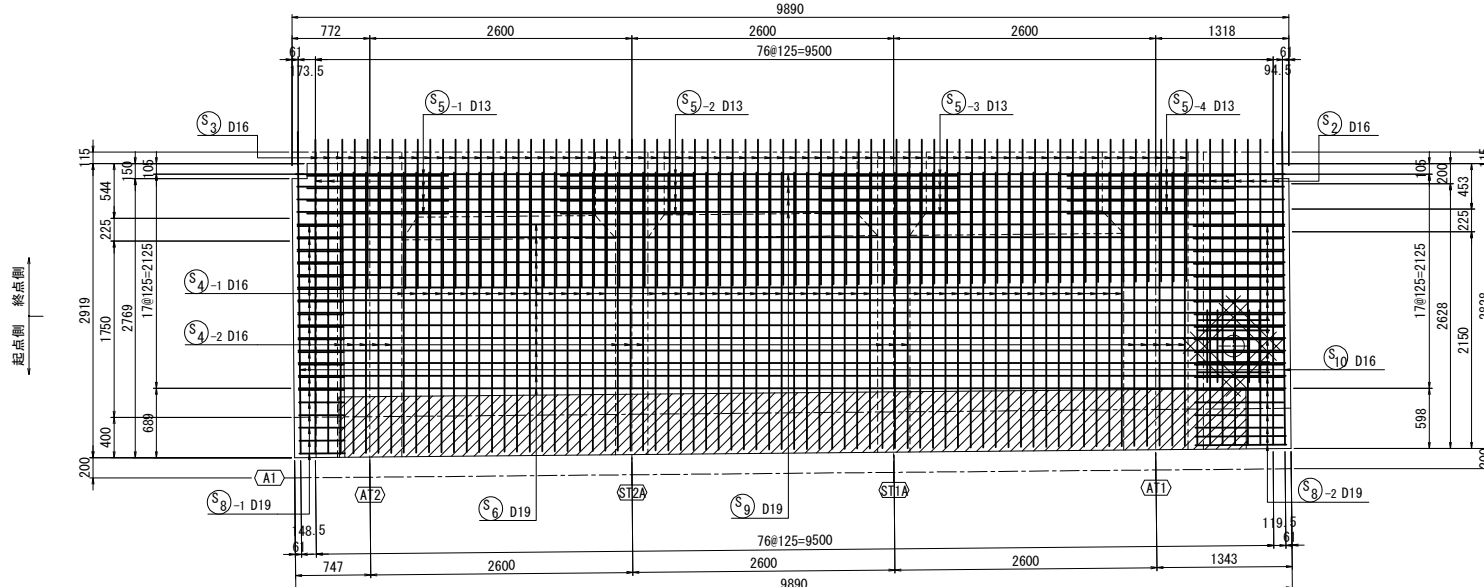
A1側

平面图

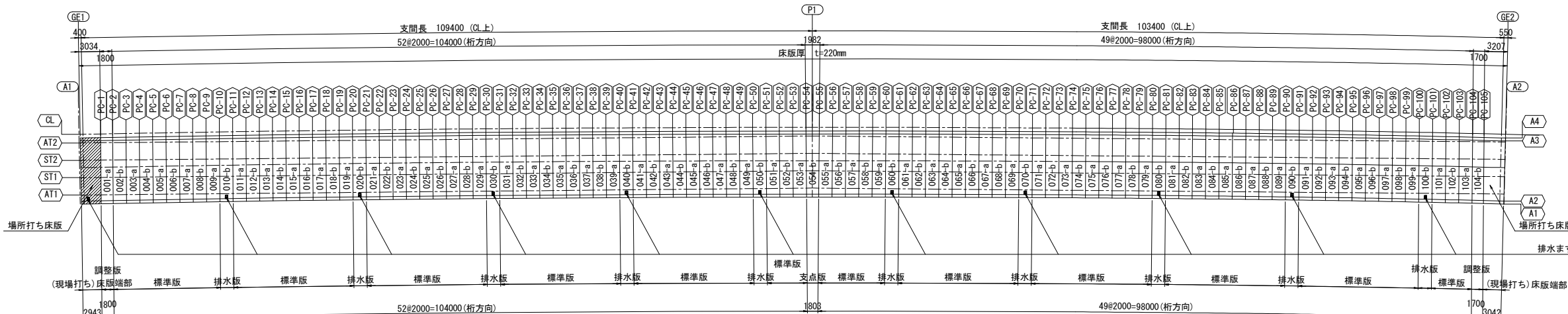
上面



下面

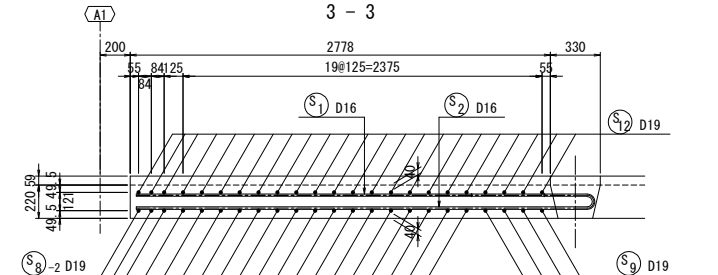


位置図 S=1:750

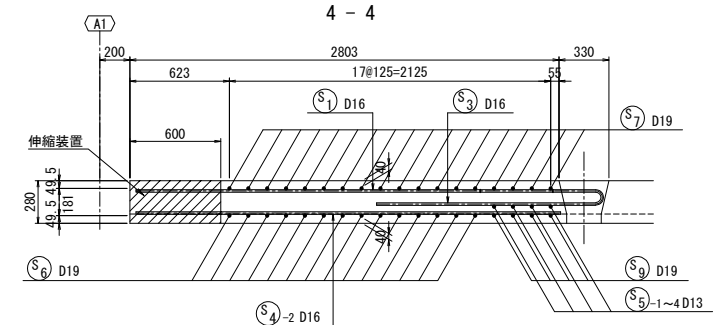


側面図 S=1:50

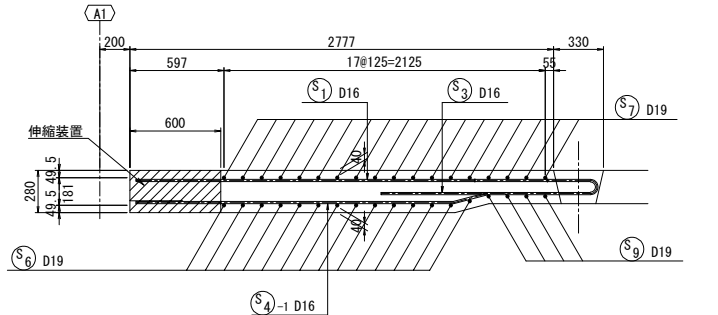
3 - 3



4 - 4



5 - 5

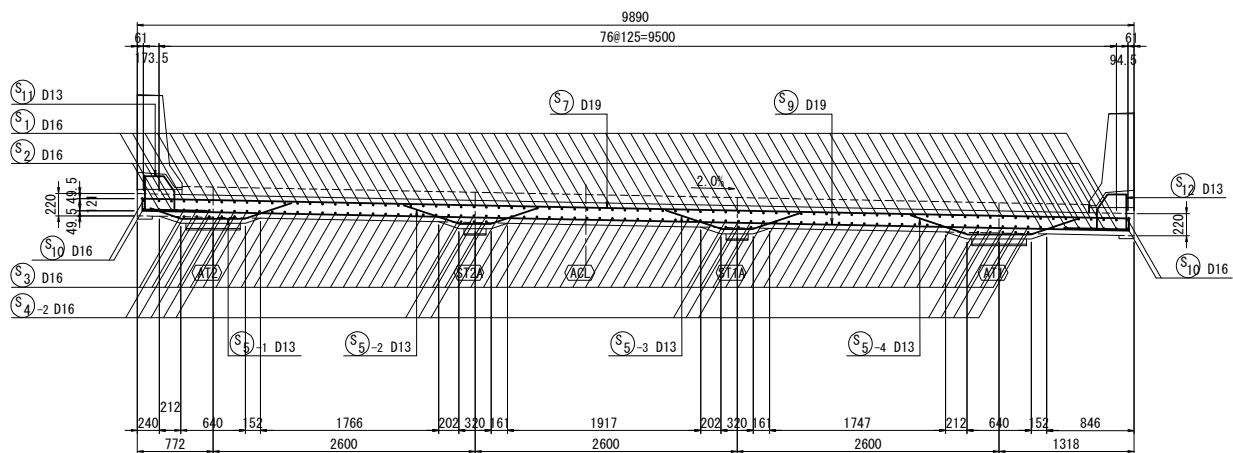


1. 鉄筋の材質は、全てエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。

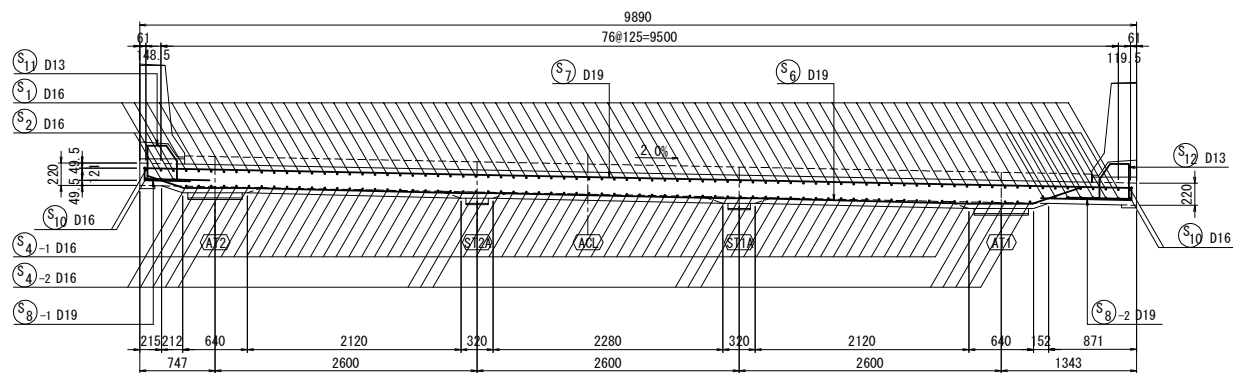
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) 場所打ちRC床版配筋図(その1)		
縮 尺	図示	図面番号	33/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

A1側

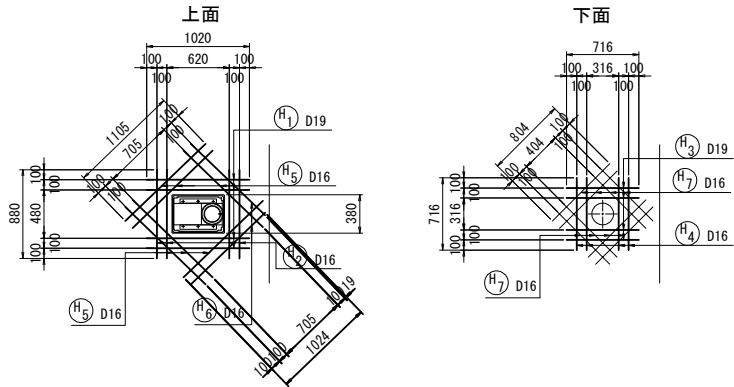
1 - 1



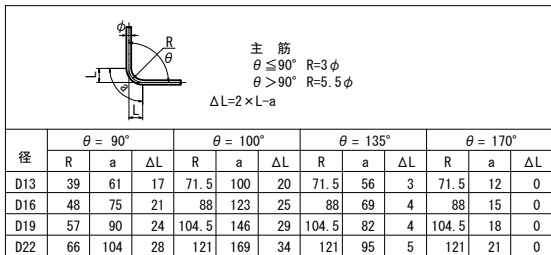
2 - 2



排水ます補強筋配筋図



鉄筋曲げ加工表



鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
S1	D16	2750	77	1.56	4.29	330	— (平均長)
S2	D16	3930	9	1.56	6.13	55	— (平均長)
S3	D16	2340	68	1.56	3.65	248	— (平均長)
S4-1	D16	2460	52	1.56	3.84	200	—
S4-2	D16	2800	16	1.56	4.37	70	— (平均長)
S5-1	D13	1450	4	0.995	1.44	6	—
S5-2	D13	1400	4	0.995	1.39	6	—
S5-3	D13	1400	4	0.995	1.39	6	—
S5-4	D13	1720	4	0.995	1.71	7	—
S6	D19	9330	14	2.25	21.0	294	—
S7	D19	9820	18	2.25	22.1	398	—
S8-1	D19	540	19	2.25	1.21	23	—
S8-2	D19	1010	19	2.25	2.27	43	—
S9	D19	9990	4	2.25	22.5	90	—
S10	D16	3150	4	1.56	4.91	20	— (平均長)
S11	D13	1460	23	0.995	1.45	33	□
S12	D13	1500	23	0.995	1.49	34	□

排水主筋補強筋

[illegible]

注記

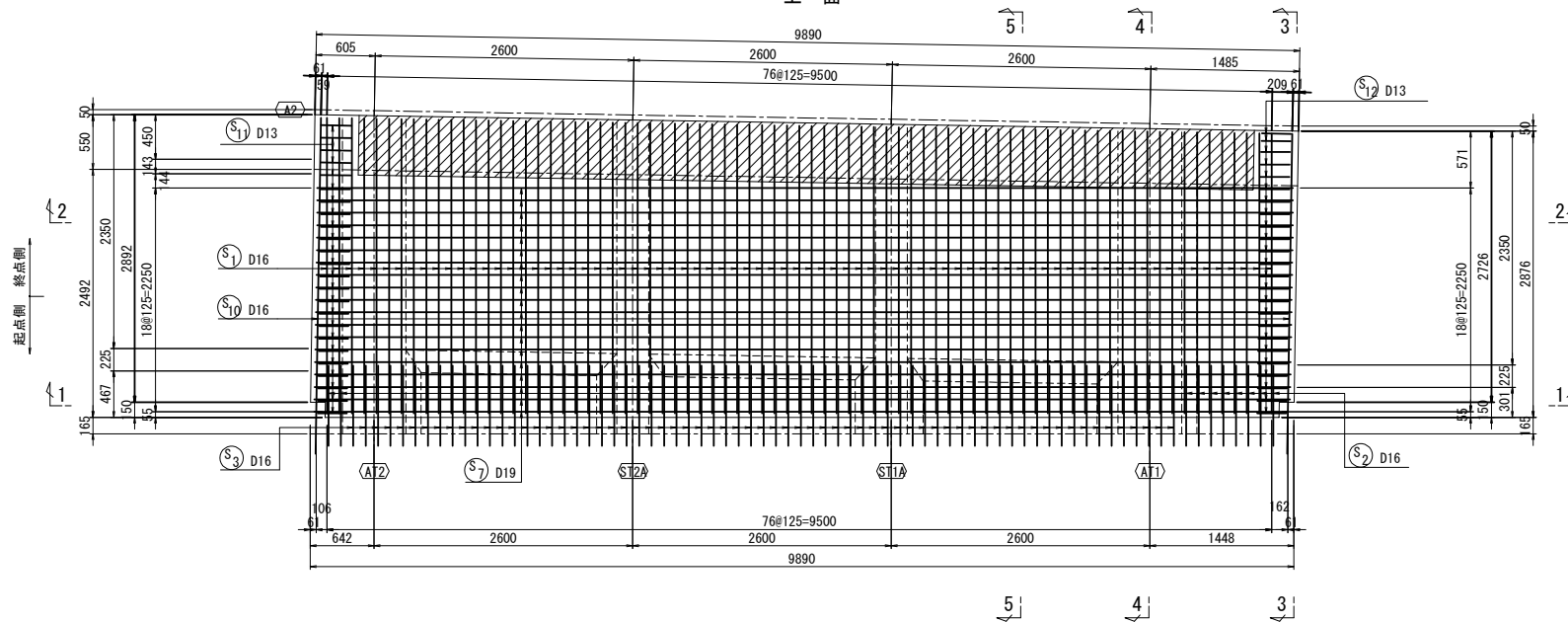
1. 鉄筋の材質は、全てエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。

長野自動車道			
五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) 場所打ちRC床版配筋図(その2)		
縮 尺	図示	図面番号	34/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルティング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

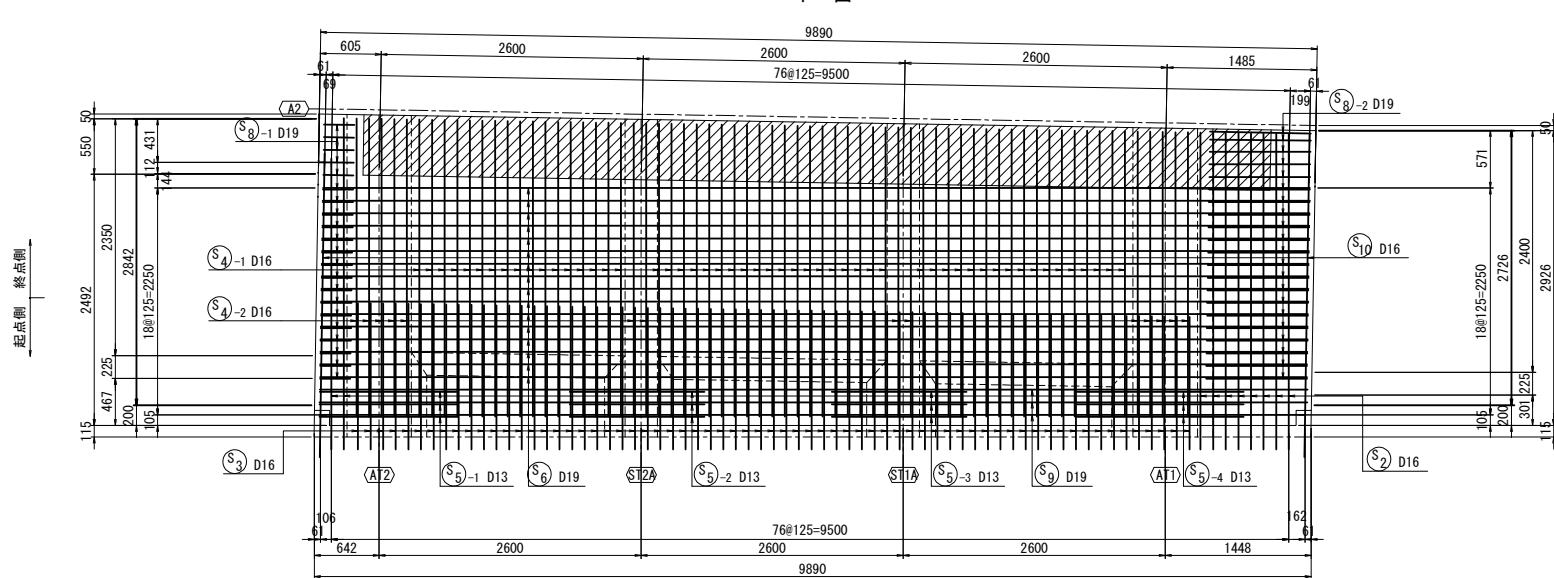
A2側

平面图

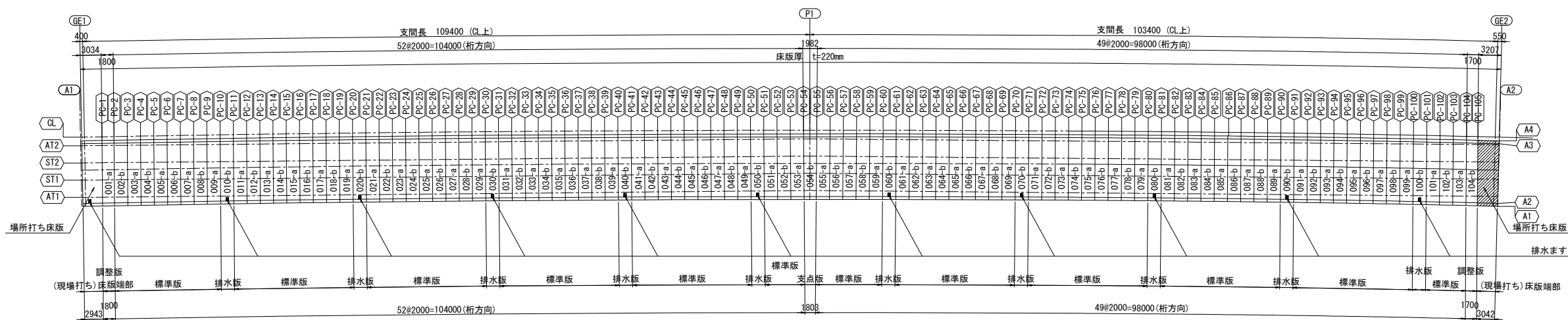
上面



下 面

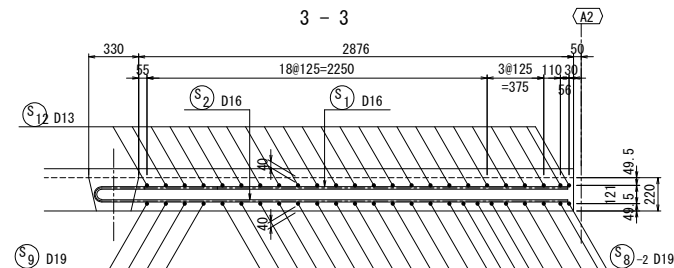


位置図

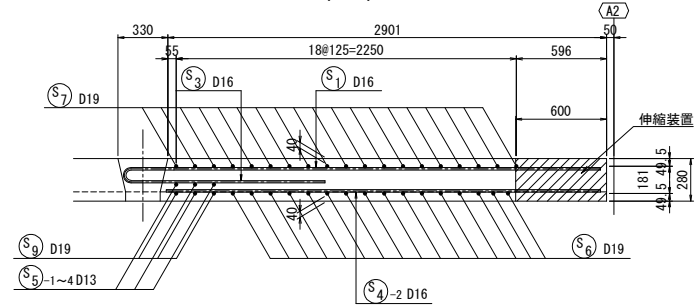


側面図 S=1:50

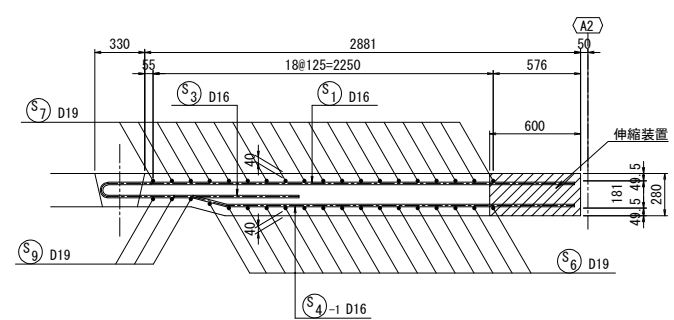
3 - 3



4 - 4



5 -

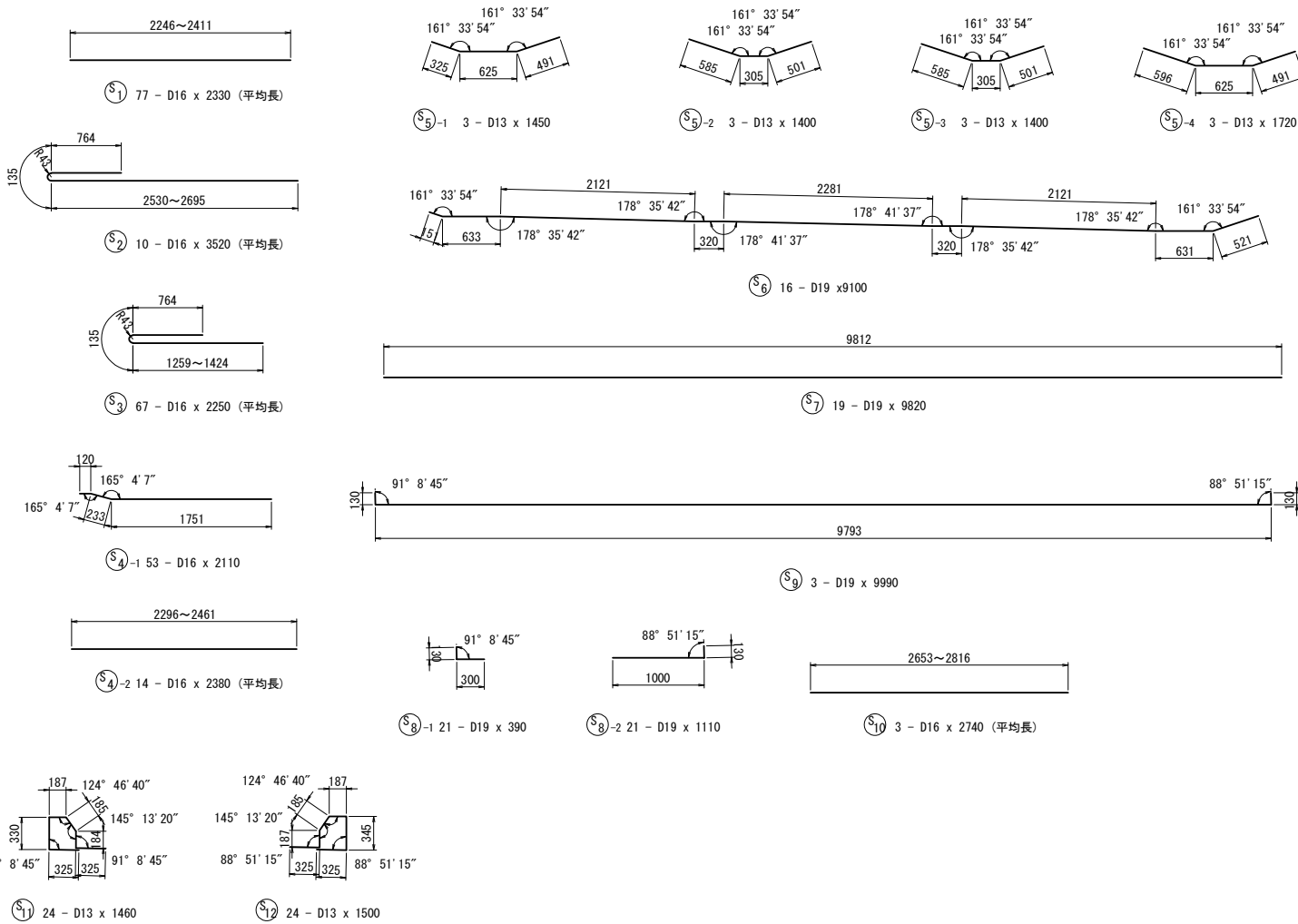
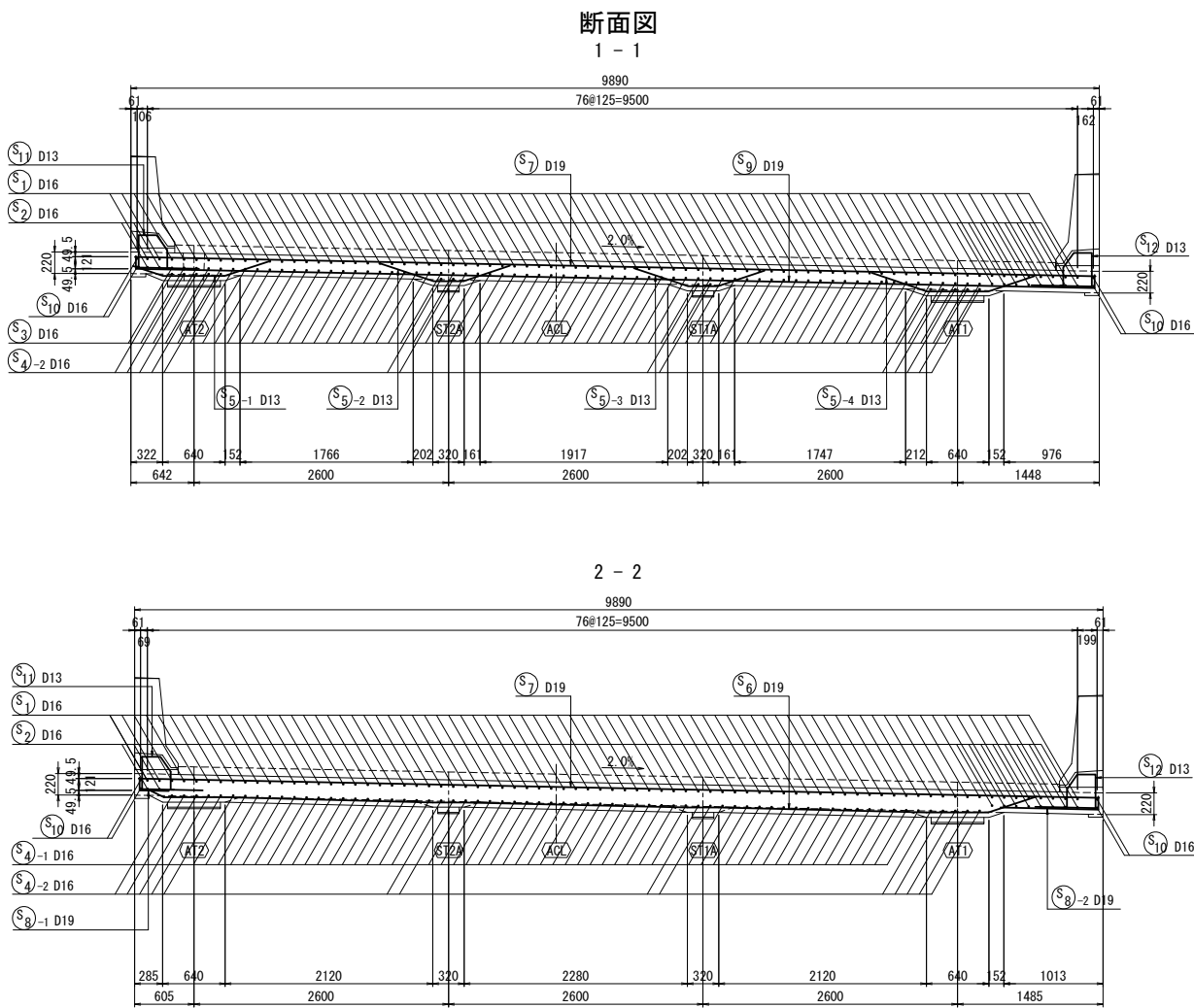


注意

1. 鉄筋の材質は、全てエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。

長野自動車道			
五常橋床版取替工事			
五常橋(上り線)			
図面の種類	場所打ちRC床版配筋図(その3)		
縮 尺	図示	図面番号	35/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルティング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

A2側



鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
S1	D16	2330	77	1.56	3.63	280	— (平均長)
S2	D16	3520	10	1.56	5.49	55	— (平均長)
S3	D16	2250	67	1.56	3.51	235	— (平均長)
S4-1	D16	2110	53	1.56	3.29	174	—
S4-2	D16	2380	14	1.56	3.71	52	— (平均長)
S5-1	D13	1450	3	0.995	1.44	4	—
S5-2	D13	1400	3	0.995	1.39	4	—
S5-3	D13	1400	3	0.995	1.39	4	—
S5-4	D13	1720	3	0.995	1.71	5	—
S6	D19	9100	16	2.25	20.5	328	—
S7	D19	9820	19	2.25	22.1	420	—
S8-1	D19	390	21	2.25	0.878	18	—
S8-2	D19	1110	21	2.25	2.50	53	—
S9	D19	9990	3	2.25	22.5	68	—
S10	D16	2740	3	1.56	4.27	13	— (平均長)
S11	D13	1460	24	0.995	1.45	35	—
S12	D13	1500	24	0.995	1.49	36	—
合 計						1784 kg	
エポキシ樹脂塗装鉄筋							
				D13 (SD345)		88 kg	
				D16 (SD345)		809 kg	
				D19 (SD345)		887 kg	
				合 計		1784 kg	

鉄筋曲げ加工表

主 筋

$\theta \leq 90^\circ$

$R=3\phi$

$\theta > 90^\circ$

$R=5.5\phi$

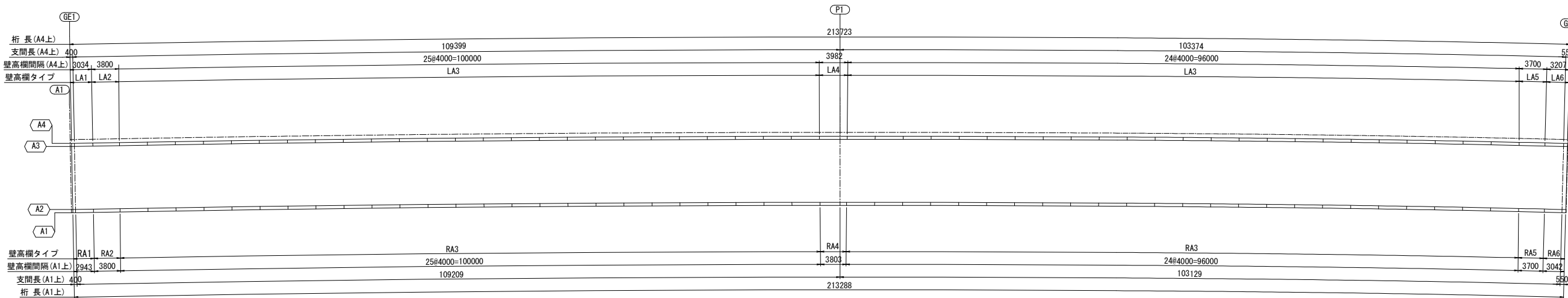
$\Delta L=2 \times L-a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18	0
D22	66	104	28	121	169	34	121	95	5	121	21	0

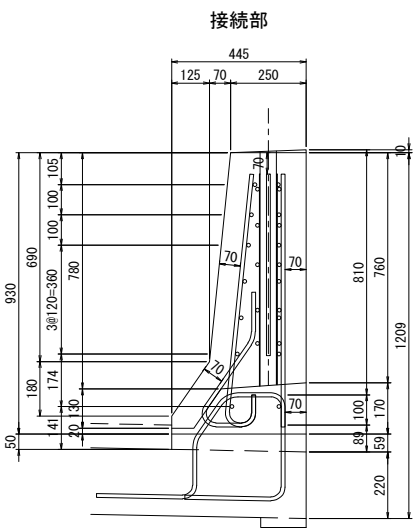
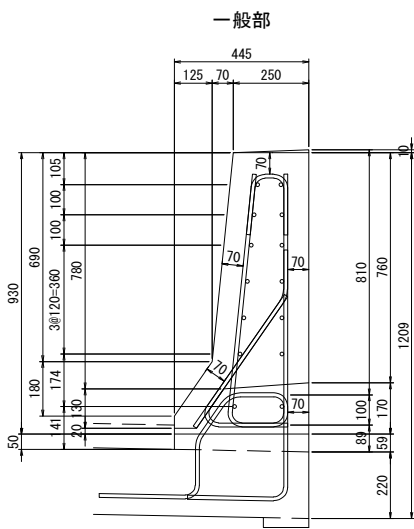
注記
1. 鉄筋の材質は、全てエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) 場所打ちRC床版配筋図(その4)		
	縮 尺	図示	図面番号 36/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	長野工事事務所		

平面図



断面図 S=1:25



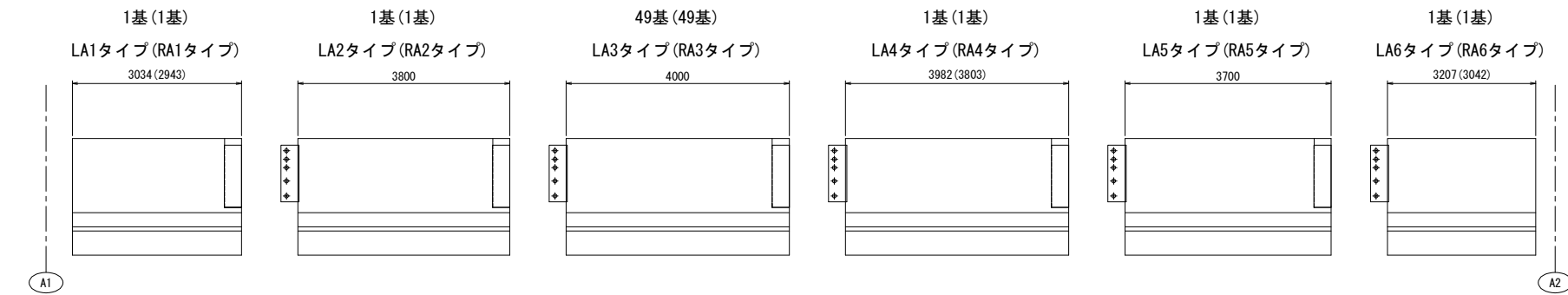
材料表

タイプ名称	場所打ちRC床版部				プレキャストPC床版部							
	LA1	LA6	RA1	RA6	LA2	LA3	LA4	LA5	RA2	RA3	RA4	RA5
数量(基)	1	1	1	1	1	49	1	1	1	49	1	1
合計(基)	4				104							

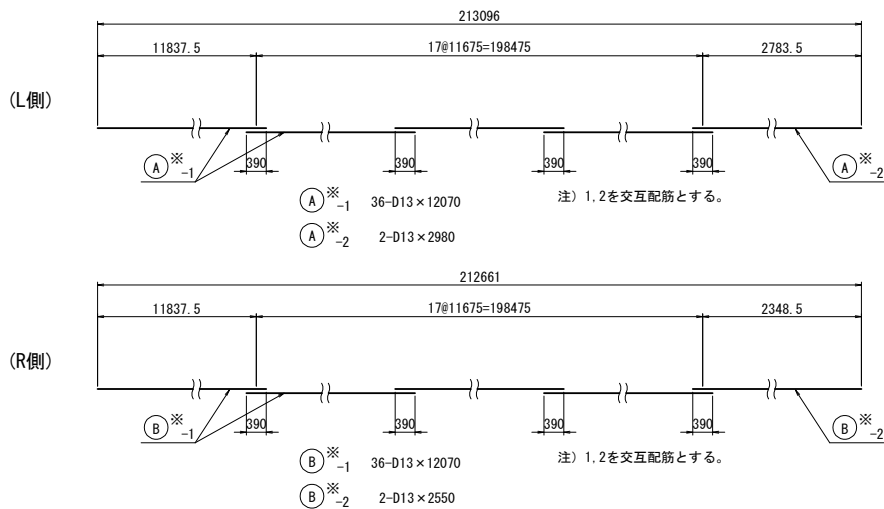
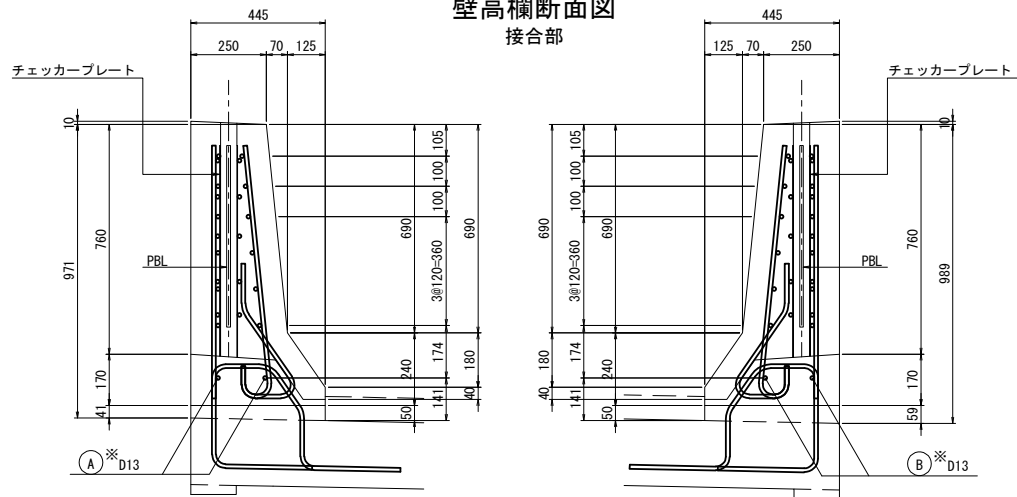
- 注記
- プレキャスト壁高欄は製品を指定するものではない。
 - コンクリートの設計基準強度は30N/mm²とする。
 - 使用鉄筋はSD345とする。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) プレキャスト壁高欄割付図(参考図)		
	縮尺	図示	図面番号 37/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

壁高欄形状タイプ名称



壁高欄断面図
接合部



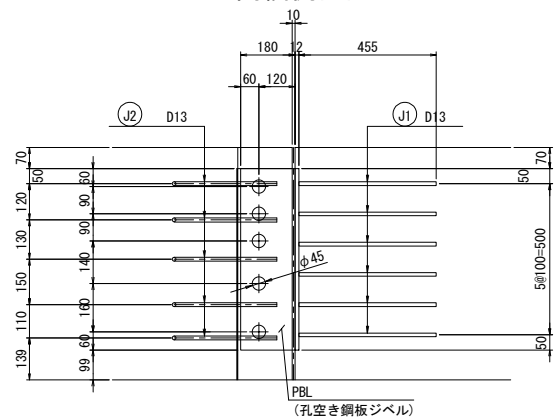
鉄筋表(間詰め工) (L側)

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
A-1	D13	12070	36	0.995	12.01	432	—
A-2	D13	2980	2	0.995	2.97	6	—
合 計						438 kg	—
鉄筋 ※D13 (SD345)						438 kg	—

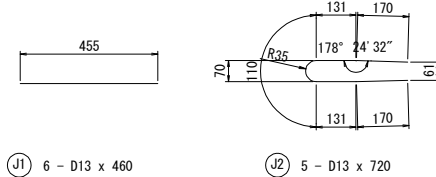
鉄筋表(間詰め工) (R側)

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
B-1	D13	12070	36	0.995	12.01	432	—
B-2	D13	2550	2	0.995	2.54	5	—
合 計						437 kg	—
鉄筋 ※D13 (SD345)						437 kg	—

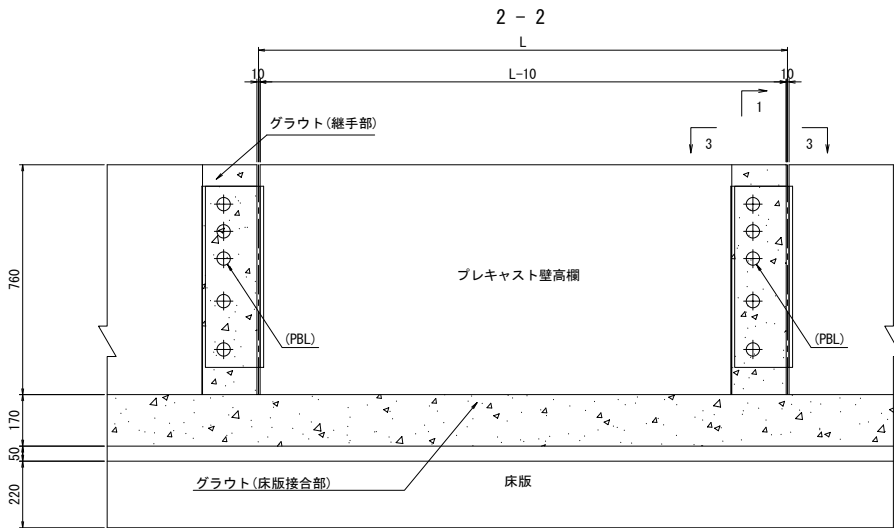
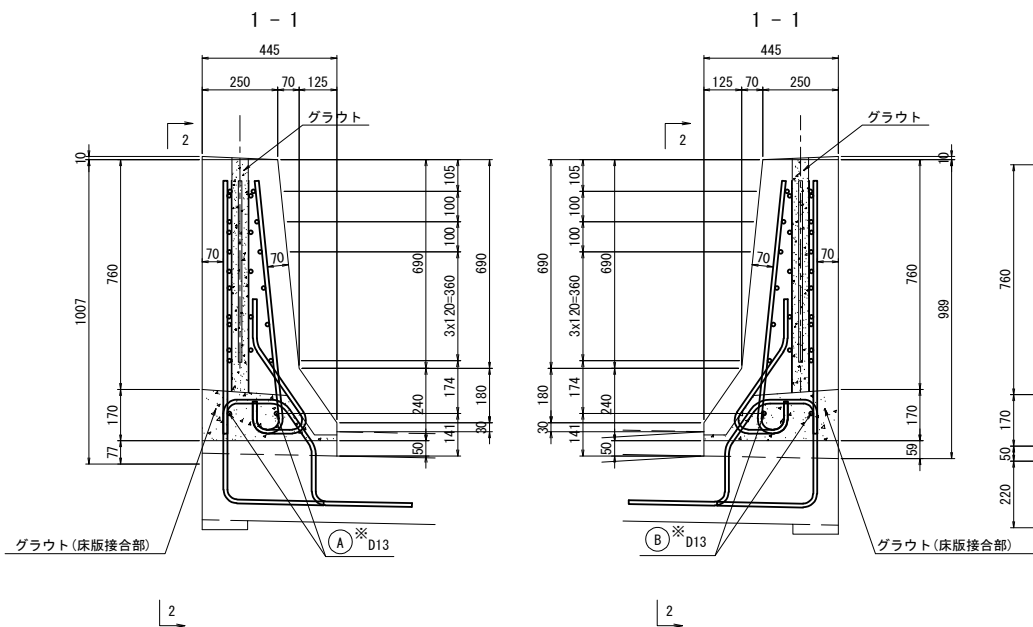
壁高欄側面図



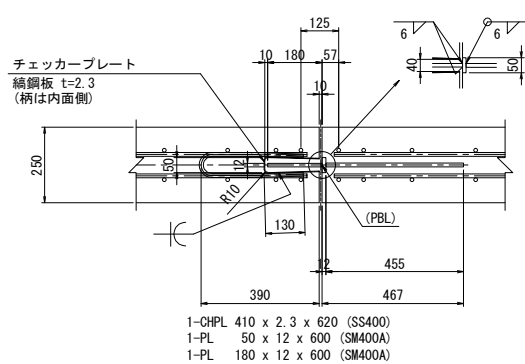
壁高欄鉄筋詳細図



グラウト注入部断面図



壁高欄平面図



材料表(継手部1箇所当り)

項 目	材質	員数 (枚、本)	単位質量 (kg/m)	単品質量 (kg)	質量 (kg)	備考
PBL						
PL 180x12x600	SM400A	1	17.0	10.2	10	開孔φ45x5
PL 50x12x600	SM400A	1	4.71	2.83	3	
CHPL 410x2.3x620	SS400	1	7.4	4.59	5	編鋼板
小 計					18 kg	
補強鉄筋						
J1	D13x460	SD345	6	0.995	0.458	3
J2	D13x720	SD345	5	0.995	0.720	4
小 計					7 kg	
合 計					25 kg	

注記

- プレキャスト壁高欄は製品を指定するものではない。
- コンクリートの設計基準強度は30N/mm²とする。
- 使用鉄筋はSD345とする。
- ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。

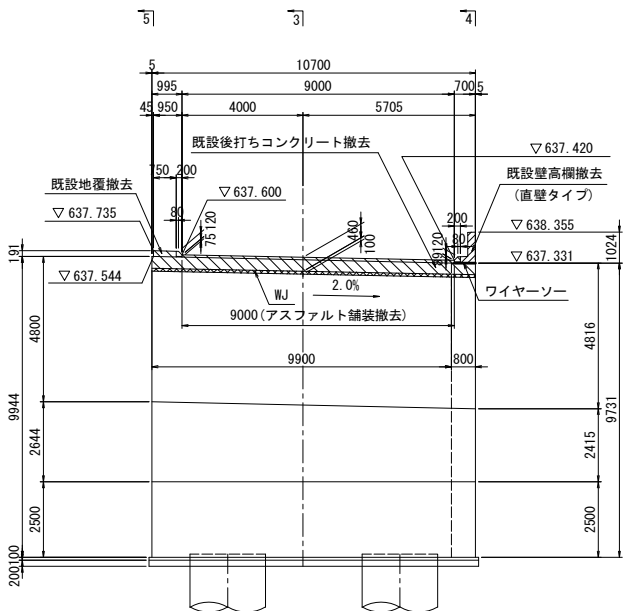
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	図示	図面番号	38/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

撤去図

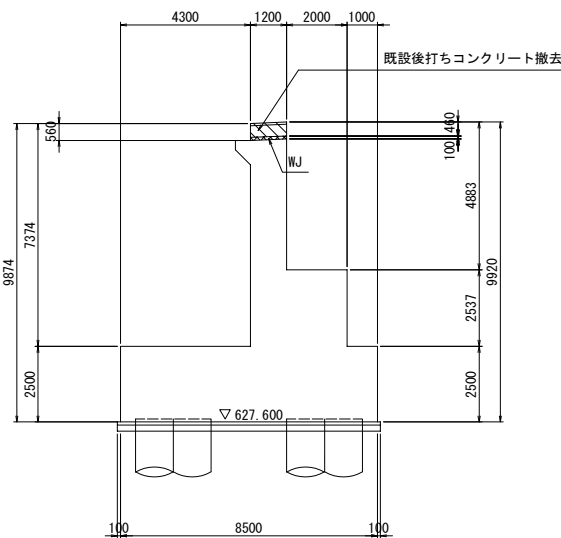
A1橋台壁高欄、パラペット上部撤去・復旧

復旧図

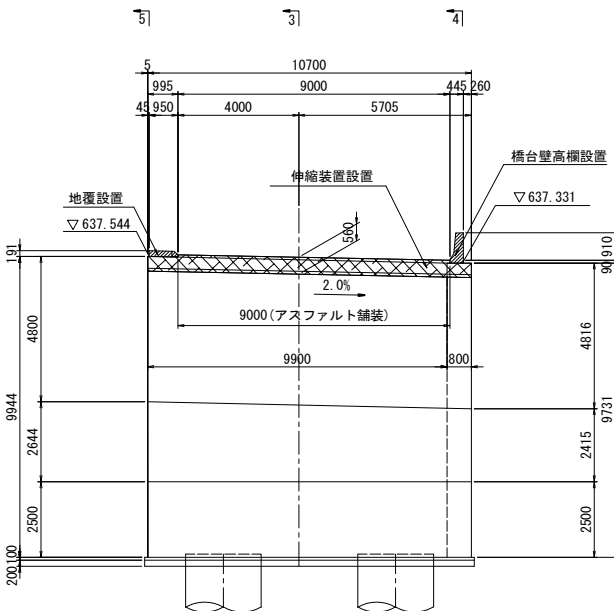
断面図(1-1)



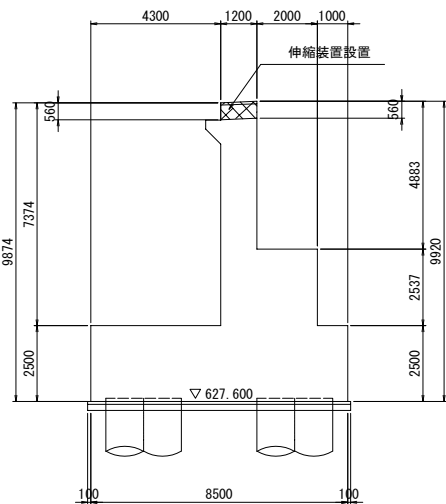
側面図(3-3)



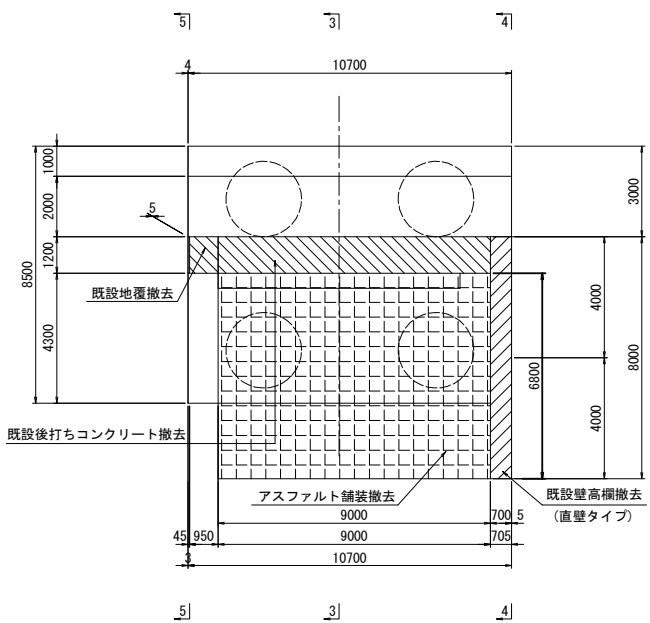
断面図(1-1)



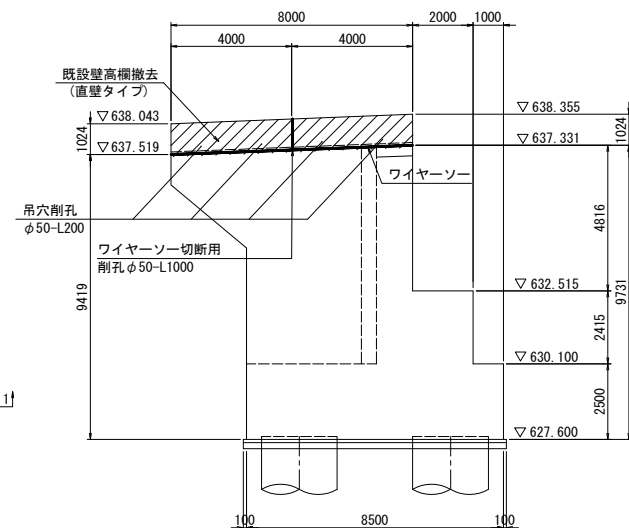
側面図(3-3)



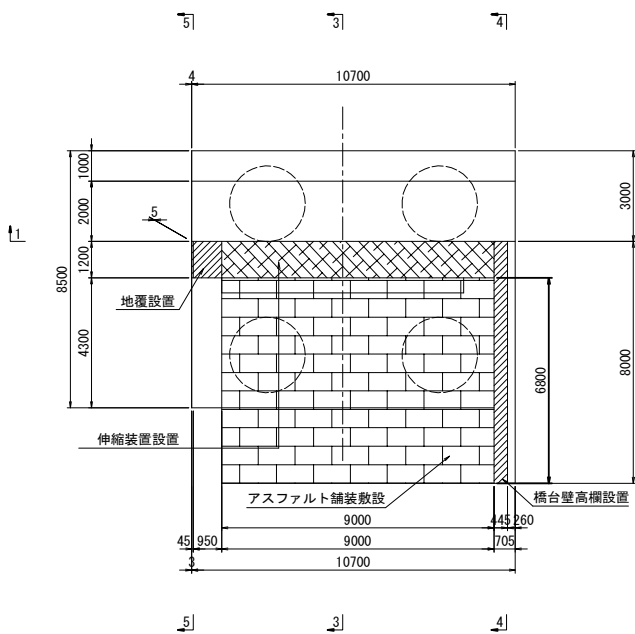
平面図(2-2)



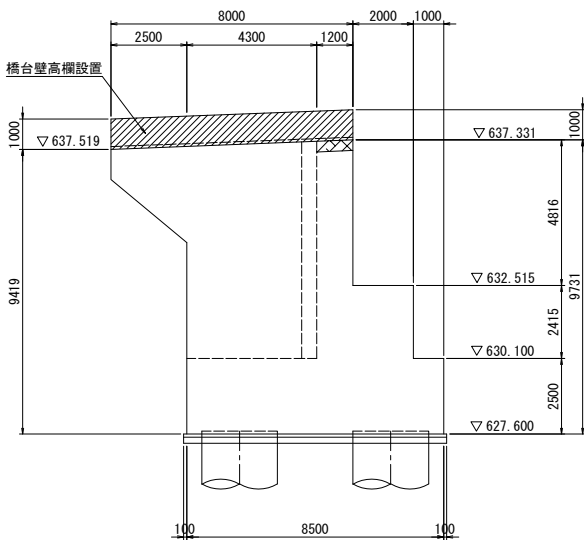
側面図(4-4)



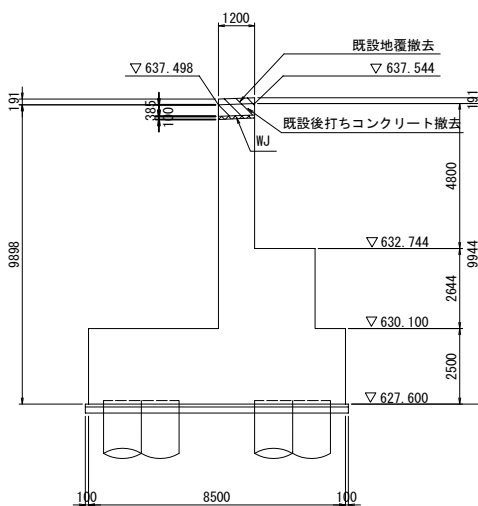
平面図(2-2)



側面図(4-4)



側面図(5-5)



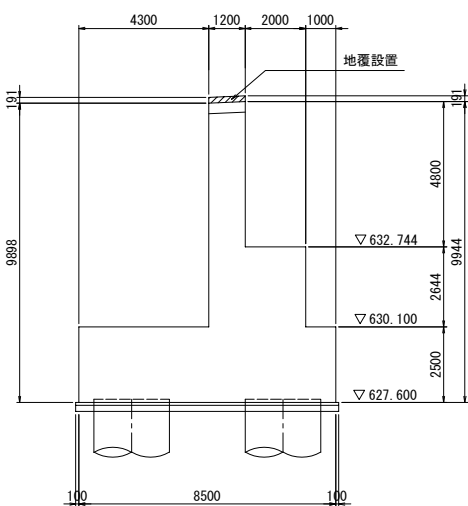
アスファルト舗装版 舗装構成

タックコート	A
アスファルトコンクリート表層工	40
アスファルトコンクリート基層工	80
プライムコート	

注記

1. 施工にあたっては、現地計測を実施して既設構造寸法を再確認する事。
2. 新旧コンクリート境界面のワイヤーソー施工箇所は、下地処理を行う事。
3. 新設する橋台壁高欄のコンクリートの設計基準強度は30N/mm2 とする。
4. 使用鉄筋はSD345とする。
5. コンクリートの打設時は、既設コンクリート面を濡湿状態にする事。
6. アンカー削孔箇所は鉄筋探索を行い既設鉄筋を損傷させない事。

側面図(5-5)



長野自動車道 五常橋床版取替工事			
橋台改良図(その1)			
図面の種類	縮尺	図示	図面番号
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		39/532
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

- アスファルト舗装撤去範囲 (アスファルト舗装版取壊し(TypeB))
- ブロック撤去範囲 (コンクリート構造物取壊し(TypeC))
- ブレーカー撤去範囲 (コンクリート構造物取壊し(TypeA))
- WJ(ウォータージェット)撤去範囲(コンクリート構造物取壊し(TypeB1))
- ワイヤソー (コンクリート構造物取壊し(TypeC))

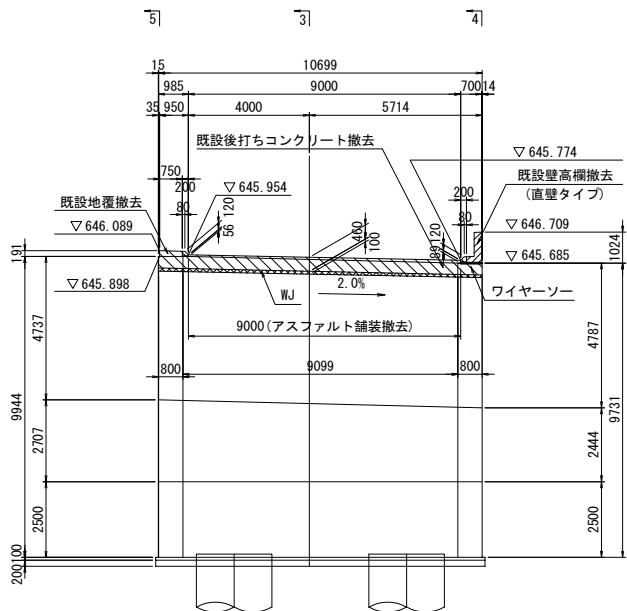
- 伸縮装置設置
- 壁高欄・地覆設置
- アスファルト舗装

A2橋台壁高欄、パラペット上部撤去・復旧

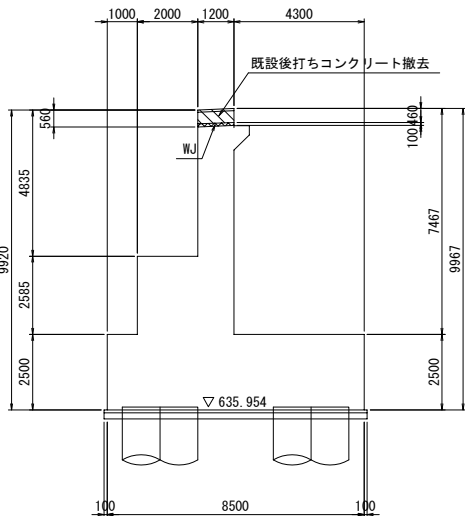
撤去図

復旧図

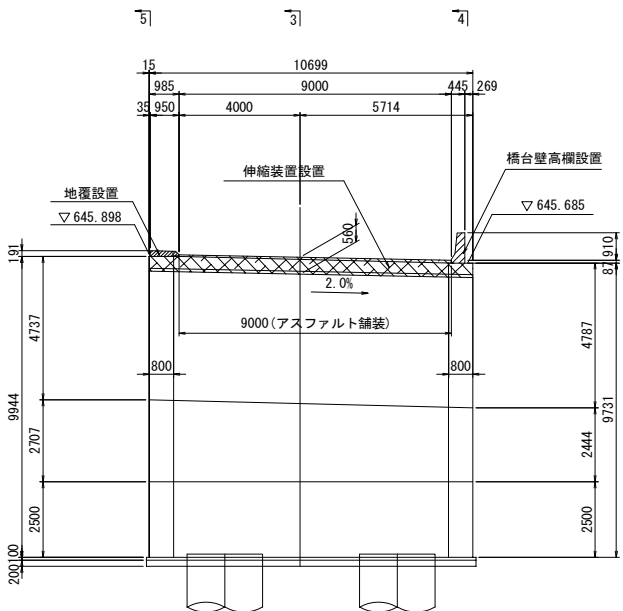
断面図(1-1)



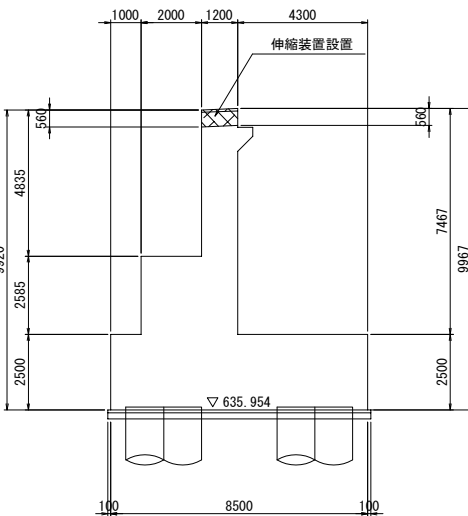
側面図(3-3)



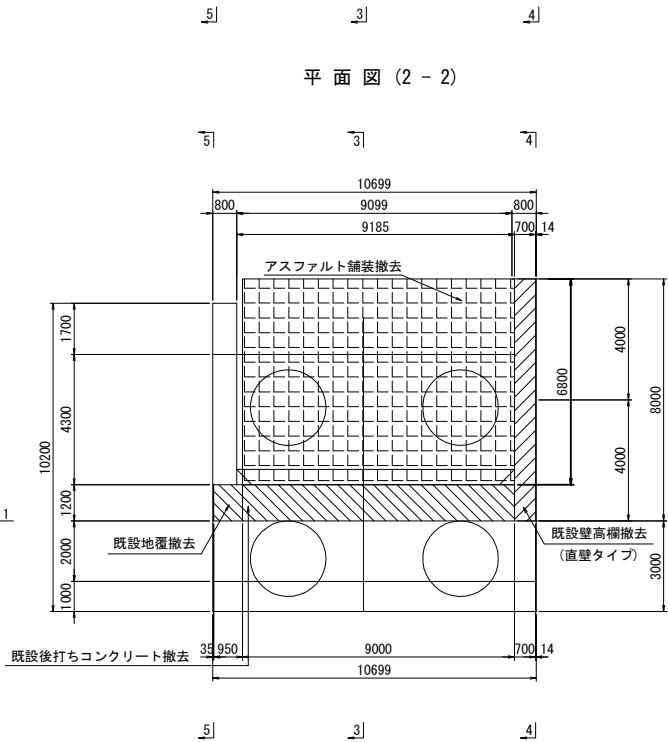
断面図(1-1)



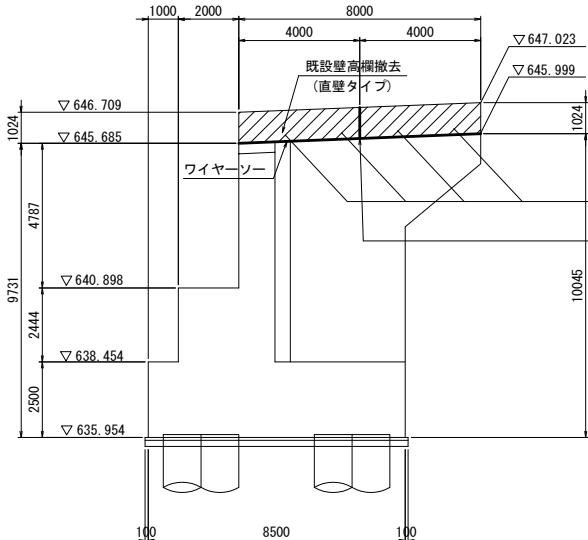
側面図(3-3)



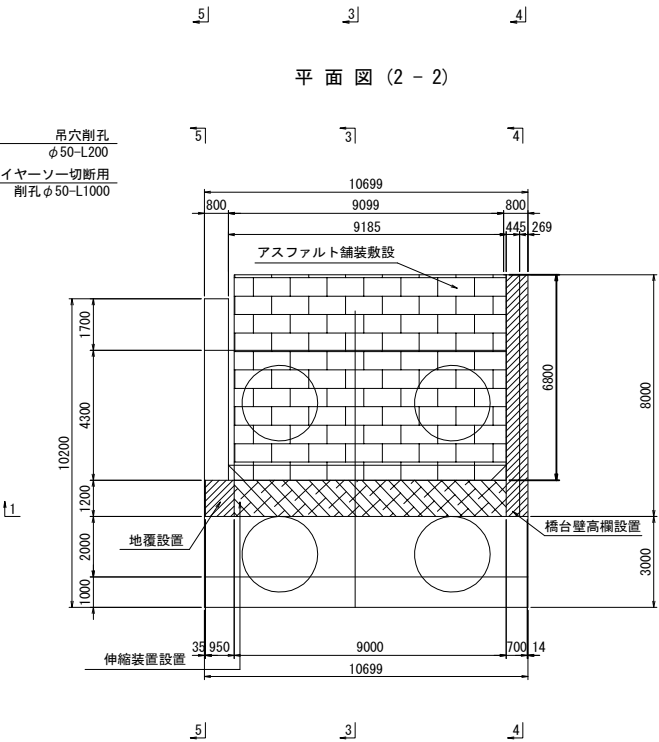
平面図(2-2)



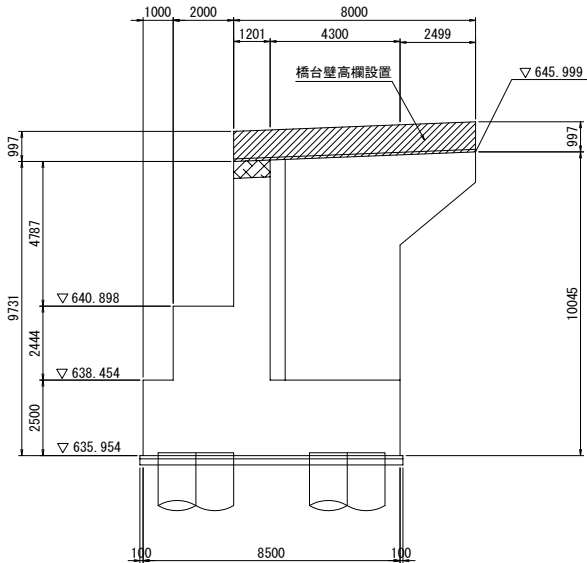
側面図(4-4)



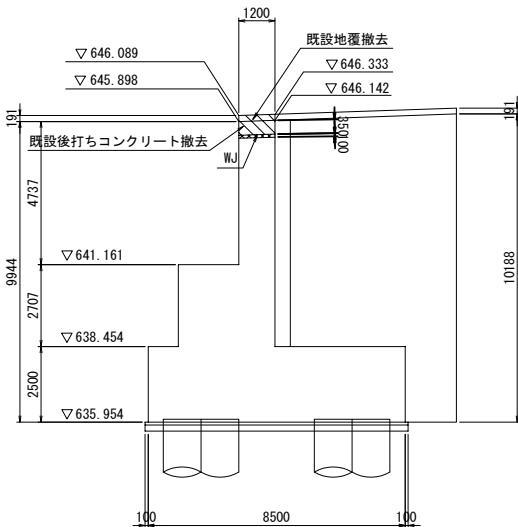
平面図(2-2)



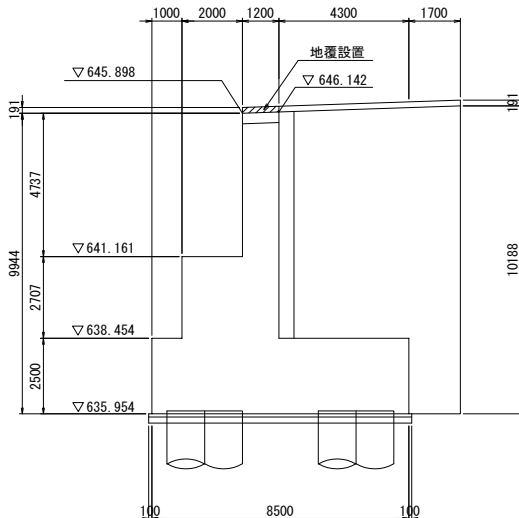
側面図(4-4)



側面図(5-5)



側面図(5-5)



アスファルト舗装版 舗装構成

タックコート A	アスファルトコンクリート表層工	40
	アスファルトコンクリート基層工	60

注記

1. 施工にあたっては、現地計測を実施して既設構造寸法を再確認する事。
2. 新旧コンクリート境界面のワイヤーソー施工箇所は、下地処理を行う事。
3. 新設する橋台壁高欄のコンクリートの設計基準強度は30N/mm²とする。
4. 使用鉄筋はSD345とする。
5. コンクリートの打設時は、既設コンクリート面を湿潤状態にする事。
6. アンカー削孔箇所は鉄筋探査を行い既設鉄筋を損傷させない事。

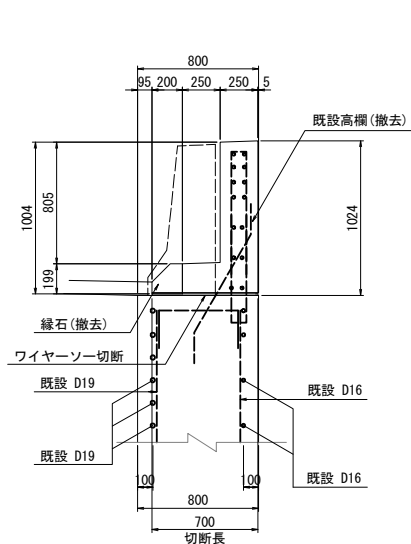
- アスファルト舗装撤去範囲 (アスファルト舗装版取壊し(TypeB))
- ブロック撤去範囲 (コンクリート構造物取壊し(TypeC))
- ブレーカー撤去範囲 (コンクリート構造物取壊し(TypeA))
- WJ(ウォータージェット)撤去範囲(コンクリート構造物取壊し(TypeB1))
- ワイヤソー (コンクリート構造物取壊し(TypeC))

- 伸縮装置設置
- 壁高欄・地覆設置
- アスファルト舗装

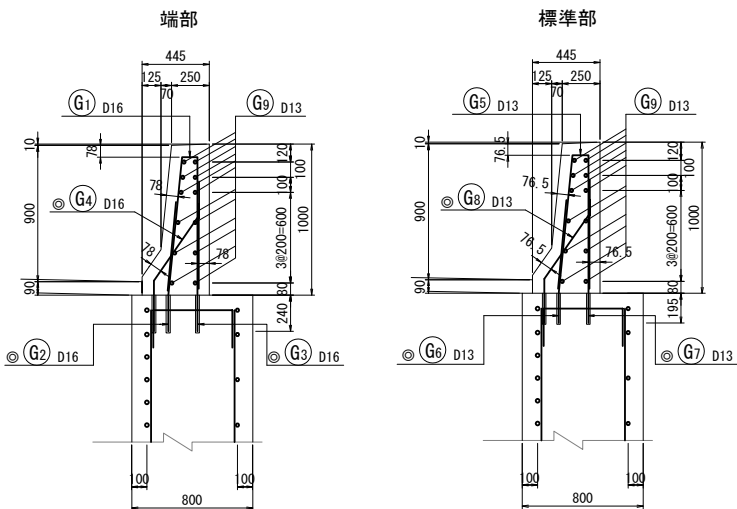
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) 橋台改良図(その2)		
	縮尺	図示	図面番号 40/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

A1橋台(右側)

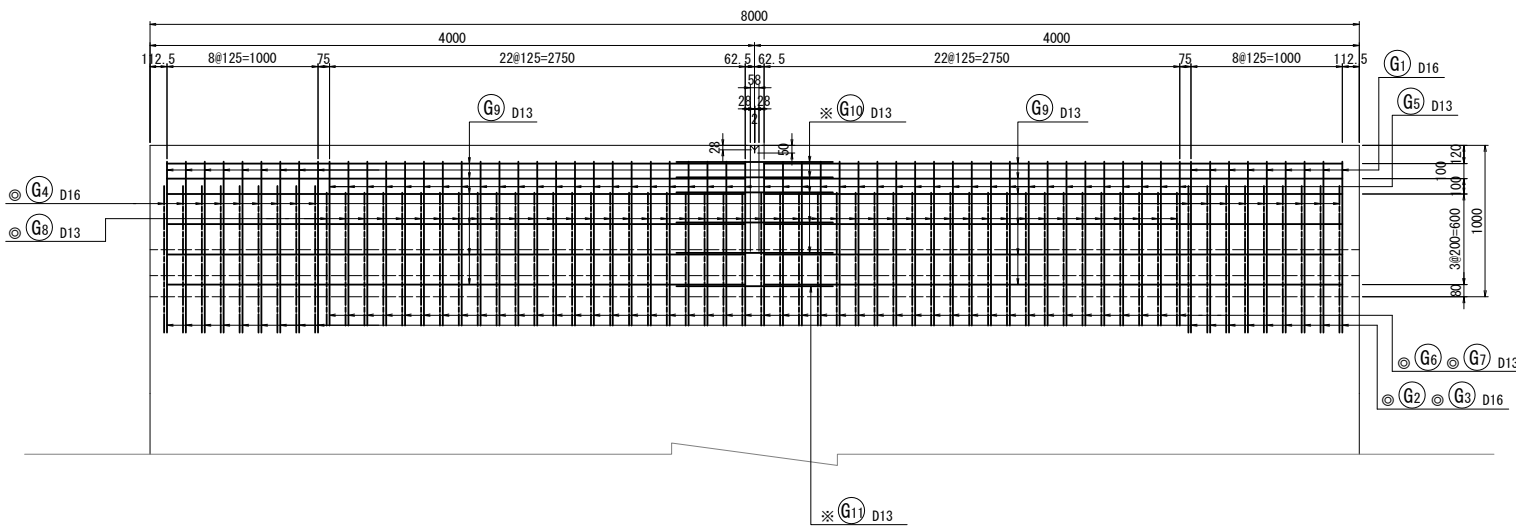
既設橋台壁高欄詳細図



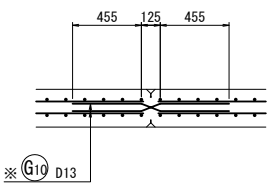
新設橋台壁高欄詳細図



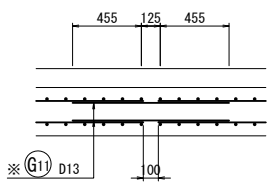
新設橋台壁高欄配筋図



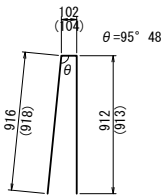
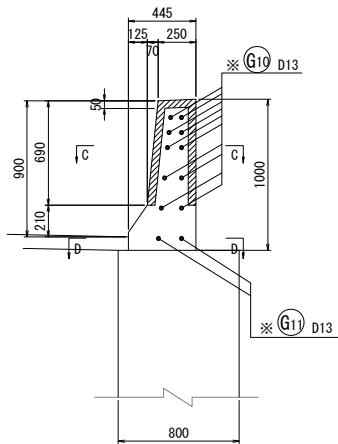
C - C



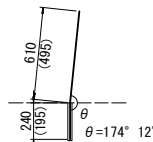
D - D



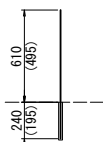
Vカット目地部



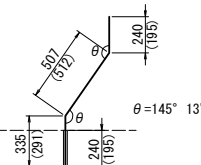
※ G1 18- D16 × 1880
(G6 46- D13 × 1900)



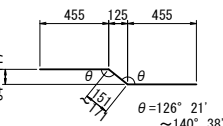
※ G2 18- D16 × 850
(G6 46- D13 × 690)



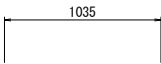
※ G3 18- D16 × 850
(G7 46- D13 × 690)



※ G4 18- D16 × 1080
(G6 46- D13 × 1000)



※ G10 10- D13 × 1070 (平均長)



※ G11 2- D13 × 1040

鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
G1	D16	1880	18	1.56	2.93	53	└ (アンカー工)
※ G2	D16	850	18	1.56	1.33	24	└ (アンカー工)
※ G3	D16	850	18	1.56	1.33	24	└ (アンカー工)
※ G4	D16	1080	18	1.56	1.68	30	└ (アンカー工)
G5	D13	1900	46	0.995	1.90	87	└ (アンカー工)
※ G6	D13	690	46	0.995	0.687	32	└ (アンカー工)
※ G7	D13	690	46	0.995	0.687	32	└ (アンカー工)
※ G8	D13	1000	46	0.995	0.995	46	└ (アンカー工)
G9	D13	3830	24	0.995	3.81	91	└ (アンカー工)
※ G10	D13	1070	10	0.995	1.06	11	└ (平均長)
※ G11	D13	1040	2	0.995	1.03	2	└ (平均長)
合 計						432 kg	
鉄筋							
D13 (SD345)						288 kg	
※D13 (SD345)						13 kg	
D16 (SD345)						131 kg	
合 計						432 kg	
アンカー工							
φ26 L=250 N=54 (鉛直方向)							
φ23 L=205 N=138 (鉛直方向)							

鉄筋曲げ加工表

$\Delta L = 2 \times L - a$

主 筋

$\theta \leq 90^\circ$

$R = 3\phi$

$\theta > 90^\circ$

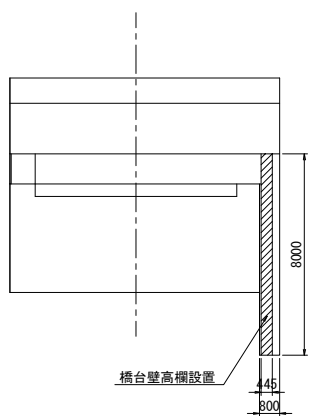
$R = 5.5\phi$

スターラップ

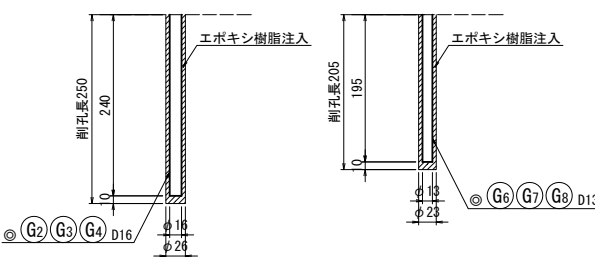
$R = 2.5\phi$

径	主 筋						スターラップ		
	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 90^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3	32.5	51	14
D16	48	75	21	88	69	4	40	63	17

位置図



アンカー工詳細図 S=1:10

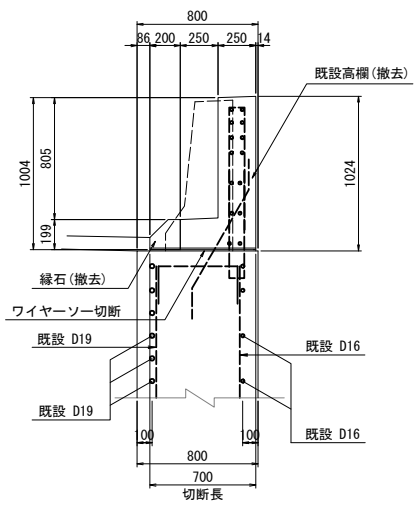


- 注記
- 施工にあたっては、現地計測を実施して既設構造寸法を再確認する事。
 - 新旧コンクリート境界面のワイヤーソー施工箇所は、下地処理を行う事。
 - 新設する橋台壁高欄のコンクリートの設計基準強度は30N/mm²とする。
 - 使用鉄筋はSD345とする。
 - コンクリートの打設時は、既設コンクリート面を湿潤状態にする事。
 - アンカー削孔箇所は鉄筋探査を行い既設鉄筋を損傷させない事。
 - ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
 - ◎印は既設内挿入鉄筋を示す。

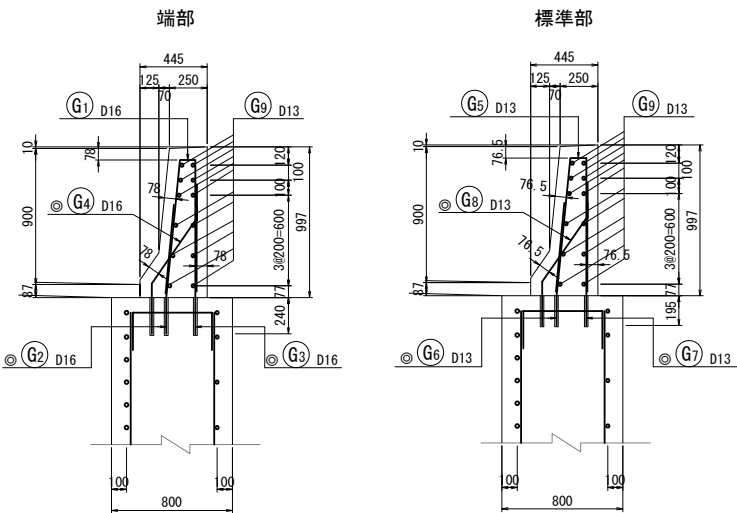
長野自動車道 五常橋床版取替工事	
図面の種類	五常橋(上り線) 橋台壁高欄配筋図(その1)
縮 尺	図示 図面番号 41/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社
事務所名	長野工事事務所

A2橋台(右側)

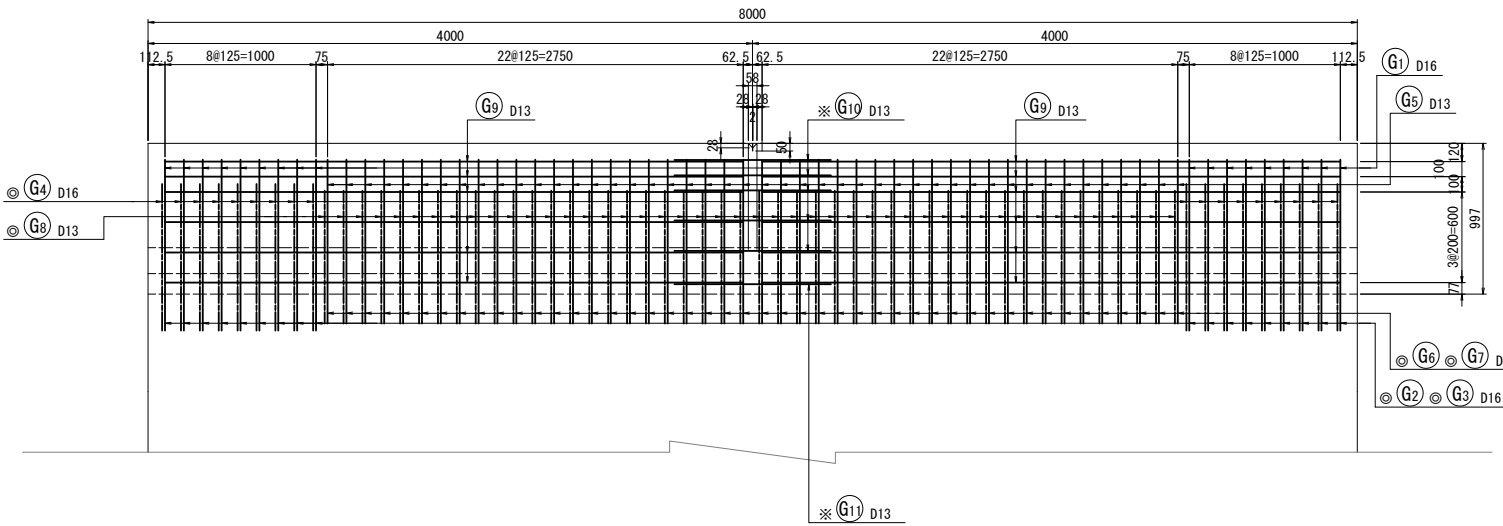
既設橋台壁高欄詳細図



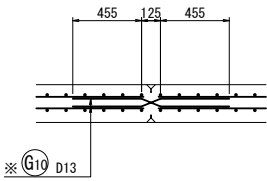
新設橋台壁高欄詳細図



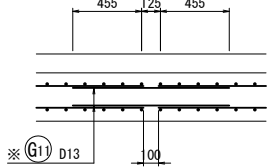
新設橋台壁高欄配筋図



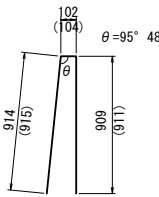
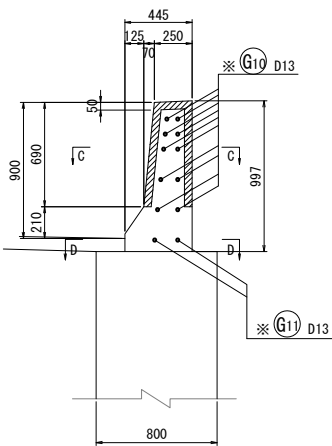
C - C



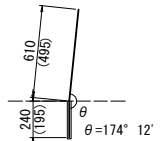
D - D



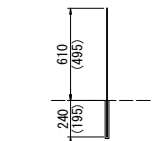
Vカット目地部



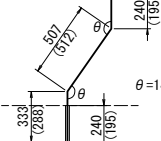
G1 18- D16 × 1880
(G5 46- D13 × 1900)



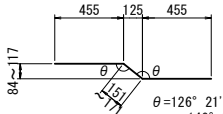
G2 18- D16 × 850
(G6 46- D13 × 690)



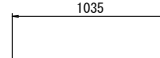
G3 18- D16 × 850
(G7 46- D13 × 690)



G4 18- D16 × 1080
(G8 46- D13 × 1000)



G10 10- D13 × 1070 (平均長)



G11 2- D13 × 1040

鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
G1	D16	1880	18	1.56	2.93	53	└ (アンカー工)
G2	D16	850	18	1.56	1.33	24	└ (アンカー工)
G3	D16	850	18	1.56	1.33	24	└ (アンカー工)
G4	D16	1080	18	1.56	1.68	30	└ (アンカー工)
G5	D13	1900	46	0.995	1.89	87	└
G6	D13	690	46	0.995	0.687	32	└ (アンカー工)
G7	D13	690	46	0.995	0.687	32	└ (アンカー工)
G8	D13	1000	46	0.995	0.995	46	└ (アンカー工)
G9	D13	3830	24	0.995	3.81	91	└
※ G10	D13	1070	10	0.995	1.06	11	└ (平均長)
※ G11	D13	1040	2	0.995	1.03	2	└
合 計						432 kg	
鉄筋 D13 (SD345)							288 kg
※D13 (SD345)							13 kg
D16 (SD345)							131 kg
合 計						432 kg	
アンカー工							φ26 L=250 N=54 (鉛直方向)
							φ23 L=205 N=138 (鉛直方向)

鉄筋曲げ加工表

主 筋

$\theta \leq 90^\circ$ $R = 3\phi$

$\theta > 90^\circ$ $R = 5.5\phi$

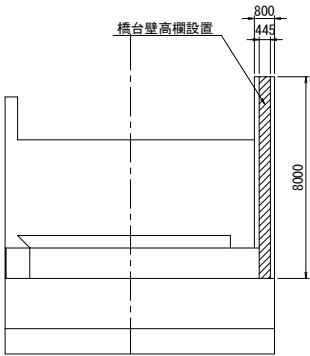
スターラップ

$R = 2.5\phi$

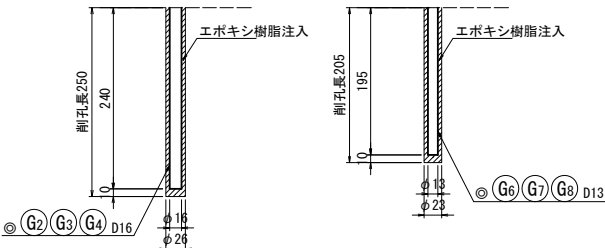
$$\Delta L = 2 \times L - a$$

径	主 筋						スターラップ		
	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 90^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3	32.5	51	14
D16	48	75	21	88	69	4	40	63	17

位置図

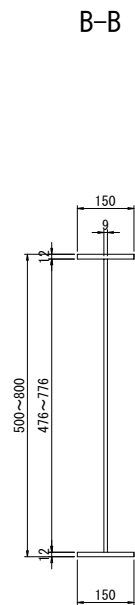
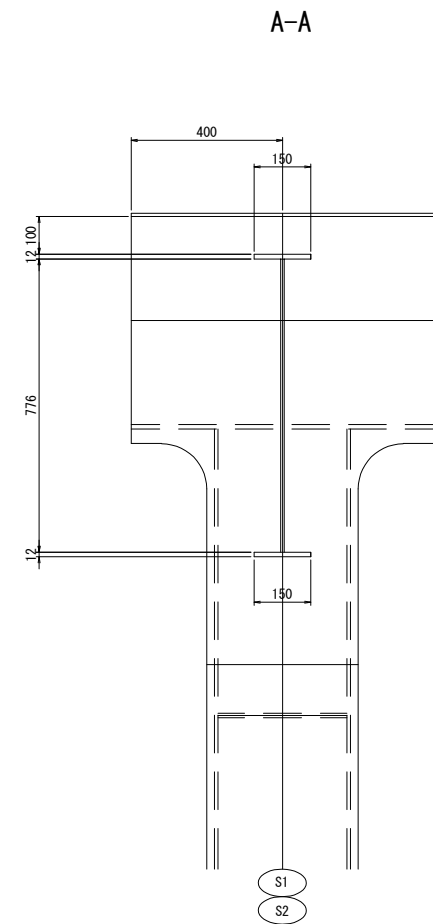
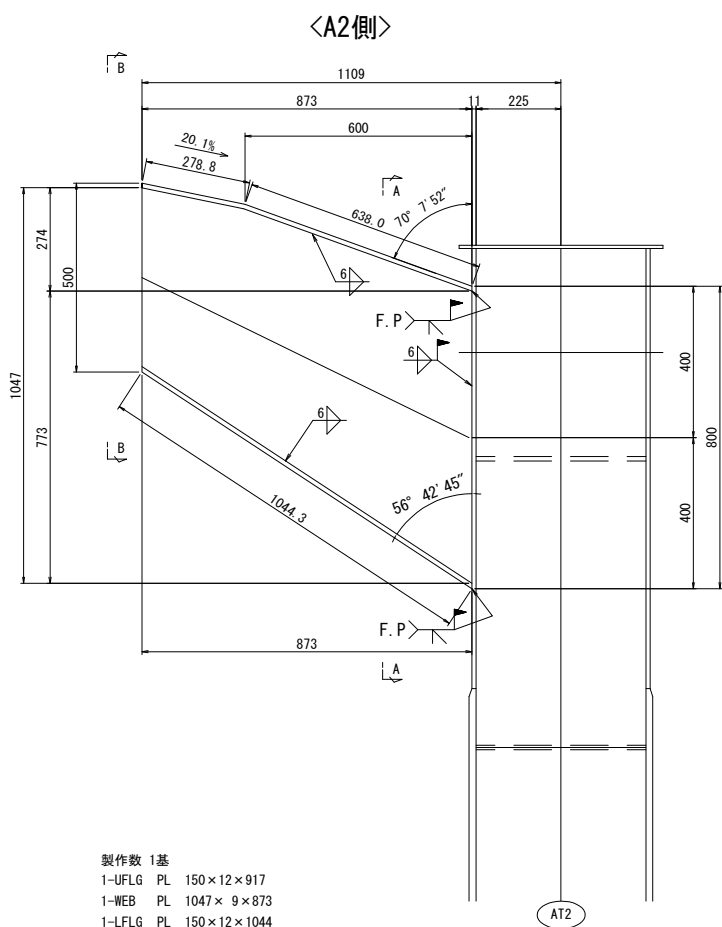
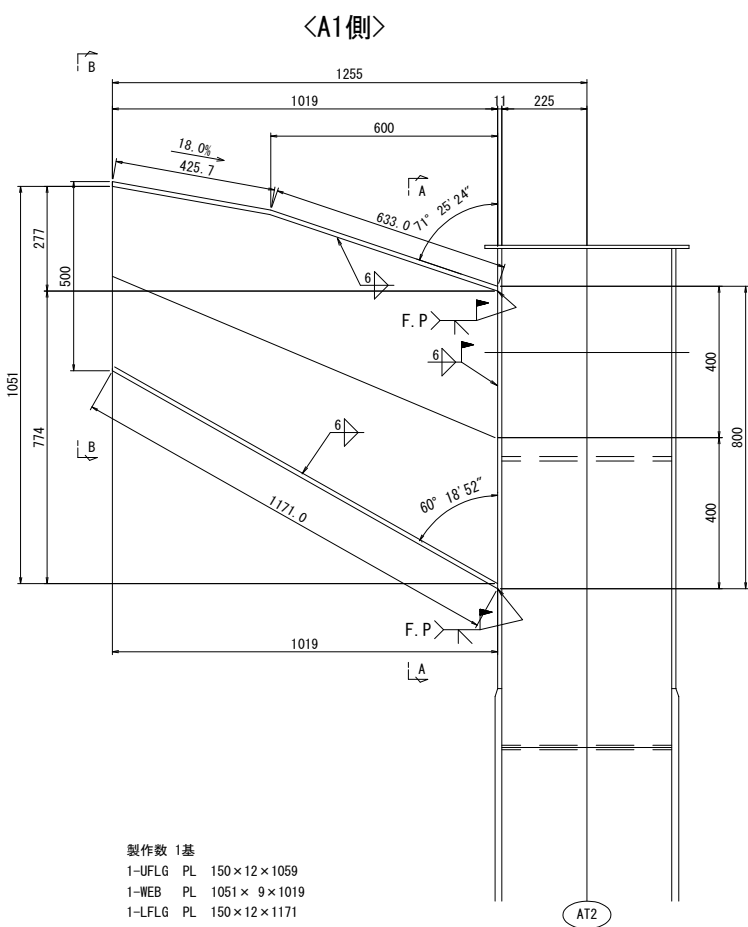


アンカー工詳細図 S=1:10

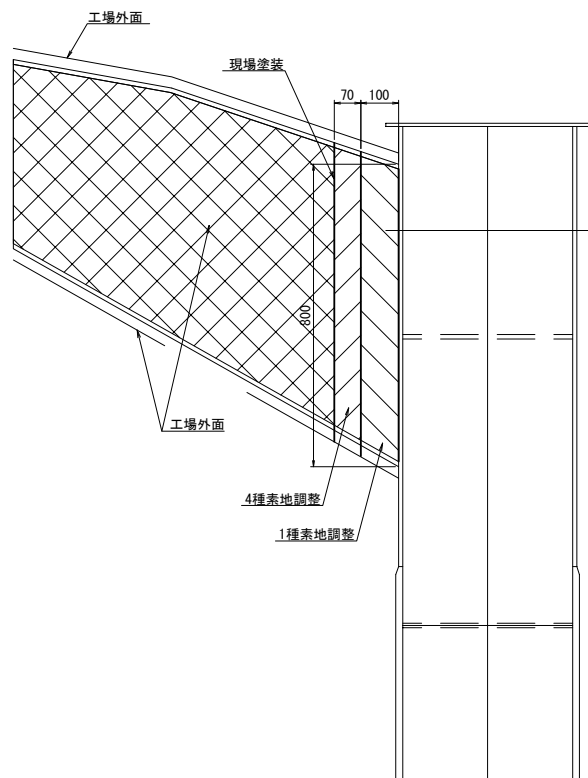


- 注記
- 施工にあたっては、現地計測を実施して既設構造寸法を再確認する事。
 - 新旧コンクリート境界面のワイヤーソー施工箇所は、下地処理を行う事。
 - 新設する橋台壁高欄のコンクリートの設計基準強度は30N/mm2 とする。
 - 使用鉄筋はSD345とする。
 - コンクリートの打設時は、既設コンクリート面を湿潤状態にする事。
 - アンカー削孔箇所は鉄筋探索を行い既設鉄筋を損傷させない事。
 - ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
 - ◎印は既設内挿入鉄筋を示す。

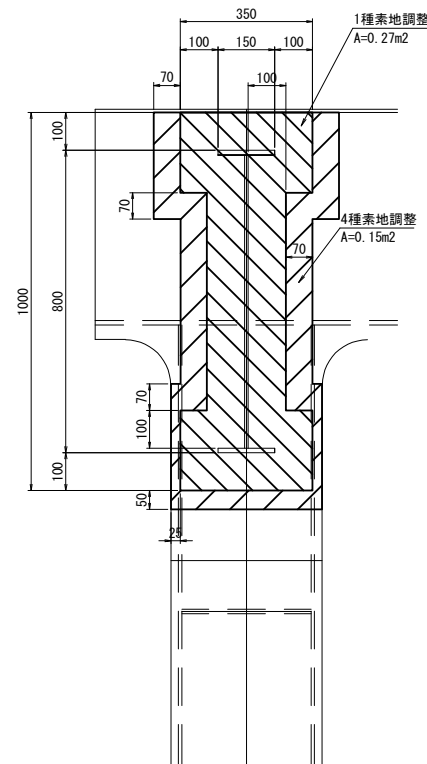
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) 橋台壁高欄配筋図(その2)		
縮 尺	図示	図面番号	42/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



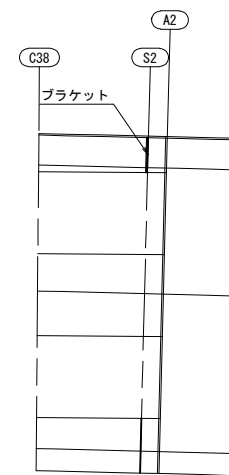
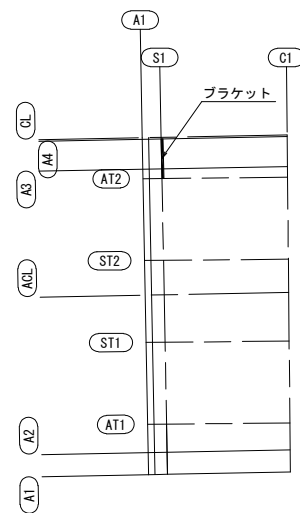
塗装区分



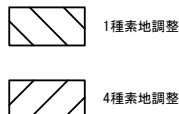
既設ケレン工範囲



位置図

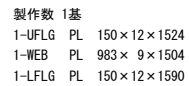
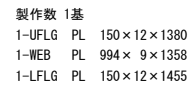


凡例

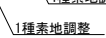


- 注記
- 特記なき材質はSM400Aとする。
 - 特記なきはスカーラップR50とする。
 - 湿潤化による旧塗膜の除去については、塗膜除去工を含むものとする。
 - 「F.P」の表示のある箇所は、完全溶け込み溶接とする。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) 端部ブラケット詳細図(その1)		
	縮尺	図示	図面番号 43/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		



涂装区分



既設ケレン工範囲



位置図



凡例



注記

1. 特記なき材質はSM400Aとする。
2. 特記なきはスカーラップR50とする。
3. 湿潤化による旧塗膜の除去については、塗膜除去工に含むものとする。
4. 「F.P」の表示のある箇所は、完全溶け込み溶接とする。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) 端部ブラケット詳細図(その2)		
縮 尺	図示	図面番号	44/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

図面の種類	五常橋(上り線) 端部ブラケット詳細図(その2)		
縮 尺	図示	図面番号	44/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

塗 装 仕 様

一般外面の塗装系（新設）

記 号	工 程		塗料または素地調整程度	標 準 使用量 (g/m2)	塗装間隔	標準 膜厚 (μ m)
C (C5)	前 処 理	素地調整	G-a	-	2hr 以内	-
		プライマー	無機ジンクリッチプライマー	ｽﾌﾟﾚｰ 160		(15)
	工場塗装	2 次素地調整	G-a	-	2hr 以内	-
		下塗り第1層	無機ジンクリッチペイント	ｽﾌﾟﾚｰ 600		75
		ミストコート	エポキシ樹脂塗料下塗りあるいは厚膜形エポキシ樹脂塗料下塗り (120 μ m)	ｽﾌﾟﾚｰ 160	2 ～ 10 日	-
		下塗り第2層	厚膜形エポキシ樹脂塗料下塗り (120 μ m)	ｽﾌﾟﾚｰ 540	1 ～ 10 日	120
		中塗り	ふっ素樹脂塗料用中塗	ｽﾌﾟﾚｰ 170	1 ～ 10 日	30
		上塗り	ふっ素樹脂塗料上塗	ｽﾌﾟﾚｰ 140		25

高力ボルト接合部および現場溶接部（熱影響部以外）の塗装系（新設）

記 号	工 程		塗料または素地調整程度	標 準 使用量 (g/m2)	塗装間隔	標準 膜厚 (μ m)
F3	前 処 理	素地調整	G-a	-	2hr 以内	-
		プライマー	無機ジンクリッチプライマー	ｽﾌﾟﾚｰ 160		(15)
	工場塗装	2 次素地調整	G-a	-	～ 6ヶ月	-
		下塗り第1層	無機ジンクリッチペイント	ｽﾌﾟﾚｰ 600	2hr 以内	75
	現場塗装	ミストコート	変性エポキシ樹脂塗料下塗りあるいは厚膜形変性エポキシ樹脂塗料下塗り (120 μ m)	(ｽﾌﾟﾚｰ160) ﾊｳﾞ 130	2日 ～12ヶ月	-
		下塗り第2層	厚膜形変性エポキシ樹脂塗料下塗り (120 μ m)	(ｽﾌﾟﾚｰ360) ﾊｳﾞ 300	1 ～ 10 日	90
		下塗り第3層	厚膜形変性エポキシ樹脂塗料下塗り (120 μ m)	(ｽﾌﾟﾚｰ360) ﾊｳﾞ 300		90
		中塗り	ふっ素樹脂塗料用中塗り	(ｽﾌﾟﾚｰ170) ﾊｳﾞ 140	1 ～ 10 日	30
		上塗り	ふっ素樹脂塗料上塗り	(ｽﾌﾟﾚｰ140) ﾊｳﾞ 120	1 ～ 10 日	25

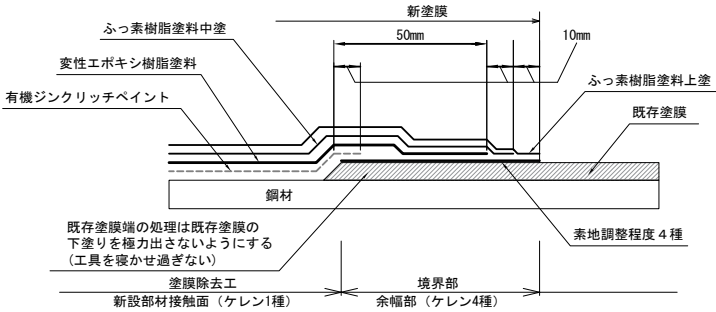
一般部（外面）の塗装系（境界部塗装）

記 号	工 程		塗料または素地調整程度	標 準 使用量 (g/m2)	塗装間隔	標準 膜厚 (μ m)
境界部	現場塗装 (4種)	素地調整	4種	-	4hr 以内	-
		下塗り	変性エポキシ樹脂塗料下塗り	ﾊｳﾞ 200		60
		中塗り	ふっ素樹脂塗料用中塗	ﾊｳﾞ 140	1 ～ 10 日	30
		上塗り	ふっ素樹脂塗料上塗	ﾊｳﾞ 120	1 ～ 10 日	25

高力ボルト頭部および現場溶接部（熱影響部）の塗装系（新設）

記 号	工 程		塗料または素地調整程度	標 準 使用量 (g/m2)	塗装間隔	標準 膜厚 (μ m)
F11	現場塗装	素地調整	G-c	-	2hr 以内	-
		下塗り第1層	有機ジンクリッチペイント	ﾊｳﾞ 240		30
		下塗り第2層	有機ジンクリッチペイント	ﾊｳﾞ 240	1 ～ 10 日	30
		下塗り第3層	厚膜形変性エポキシ樹脂塗料下塗り (120 μ m)	(ｽﾌﾟﾚｰ360) ﾊｳﾞ 300	1 ～ 10 日	90
		下塗り第4層	厚膜形変性エポキシ樹脂塗料下塗り (120 μ m)	(ｽﾌﾟﾚｰ360) ﾊｳﾞ 300	1 ～ 10 日	90
		中塗り	ふっ素樹脂塗料用中塗り	(ｽﾌﾟﾚｰ170) ﾊｳﾞ 140	1 ～ 10 日	30
		上塗り	ふっ素樹脂塗料上塗り	(ｽﾌﾟﾚｰ140) ﾊｳﾞ 120	1 ～ 10 日	25

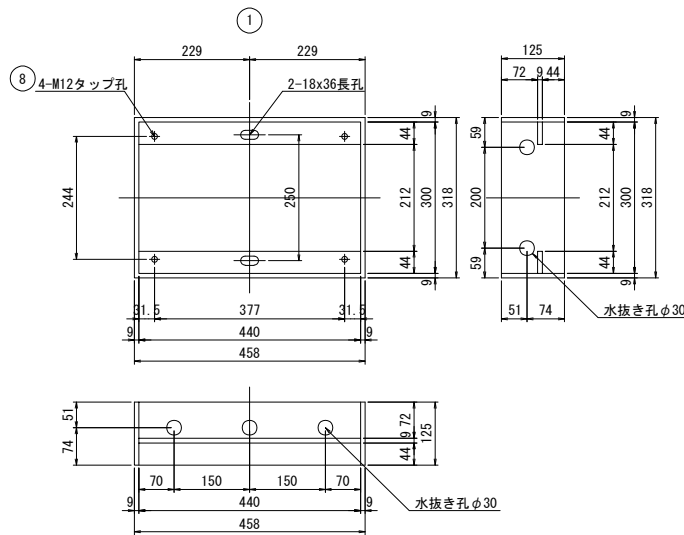
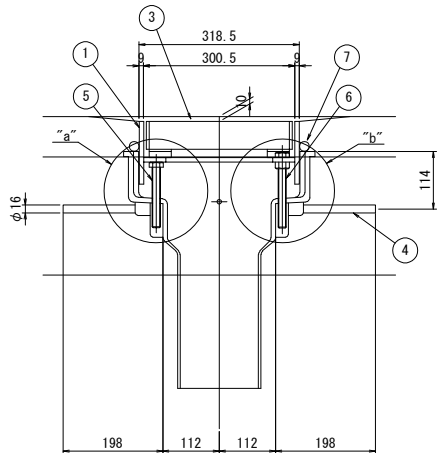
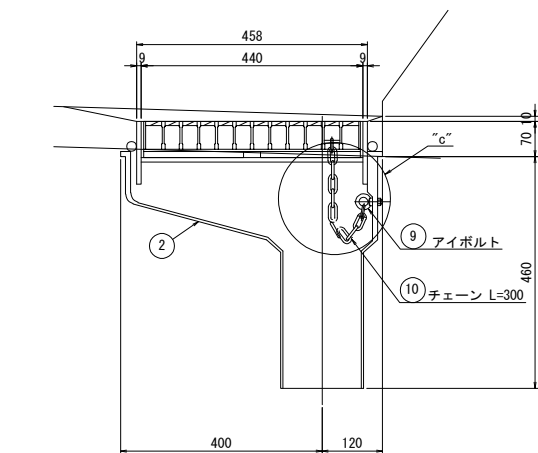
既存塗膜との境界部の処理



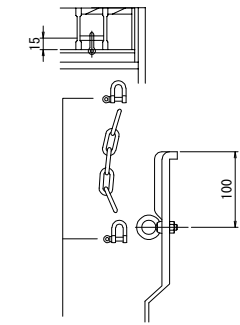
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) 塗分け区分図		
縮 尺	—	図面番号	45/532
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

排水柵詳細

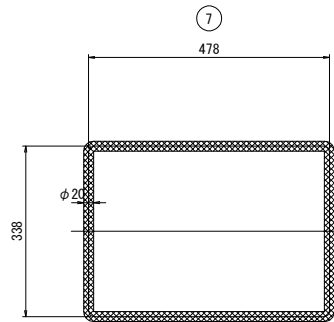
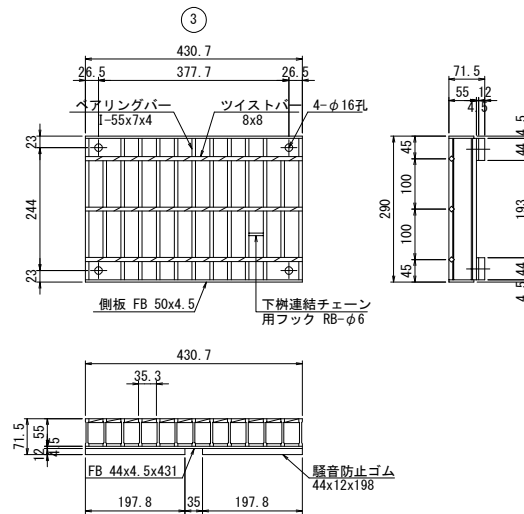
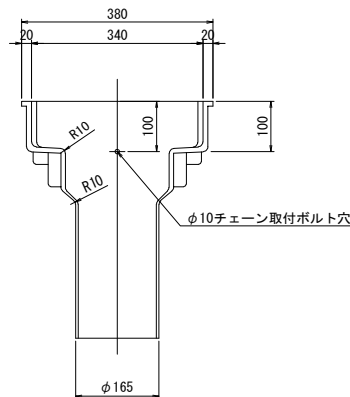
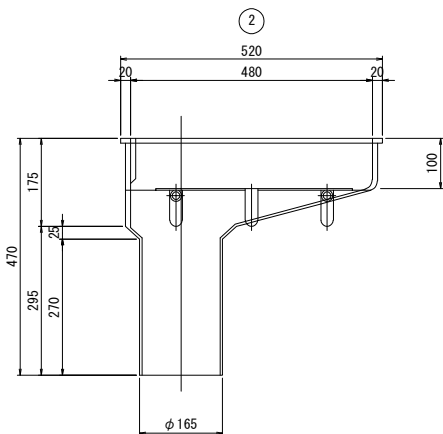
(製作数: 11)



“c”部詳細 S=1:10

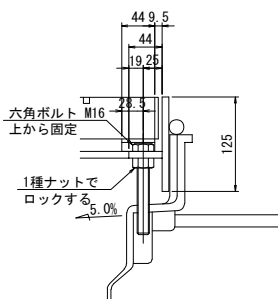
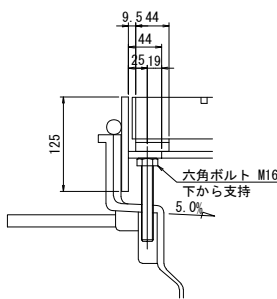
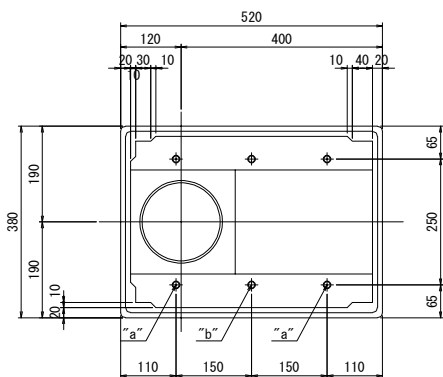


現場で取り付け



“a”部詳細 S=1:10

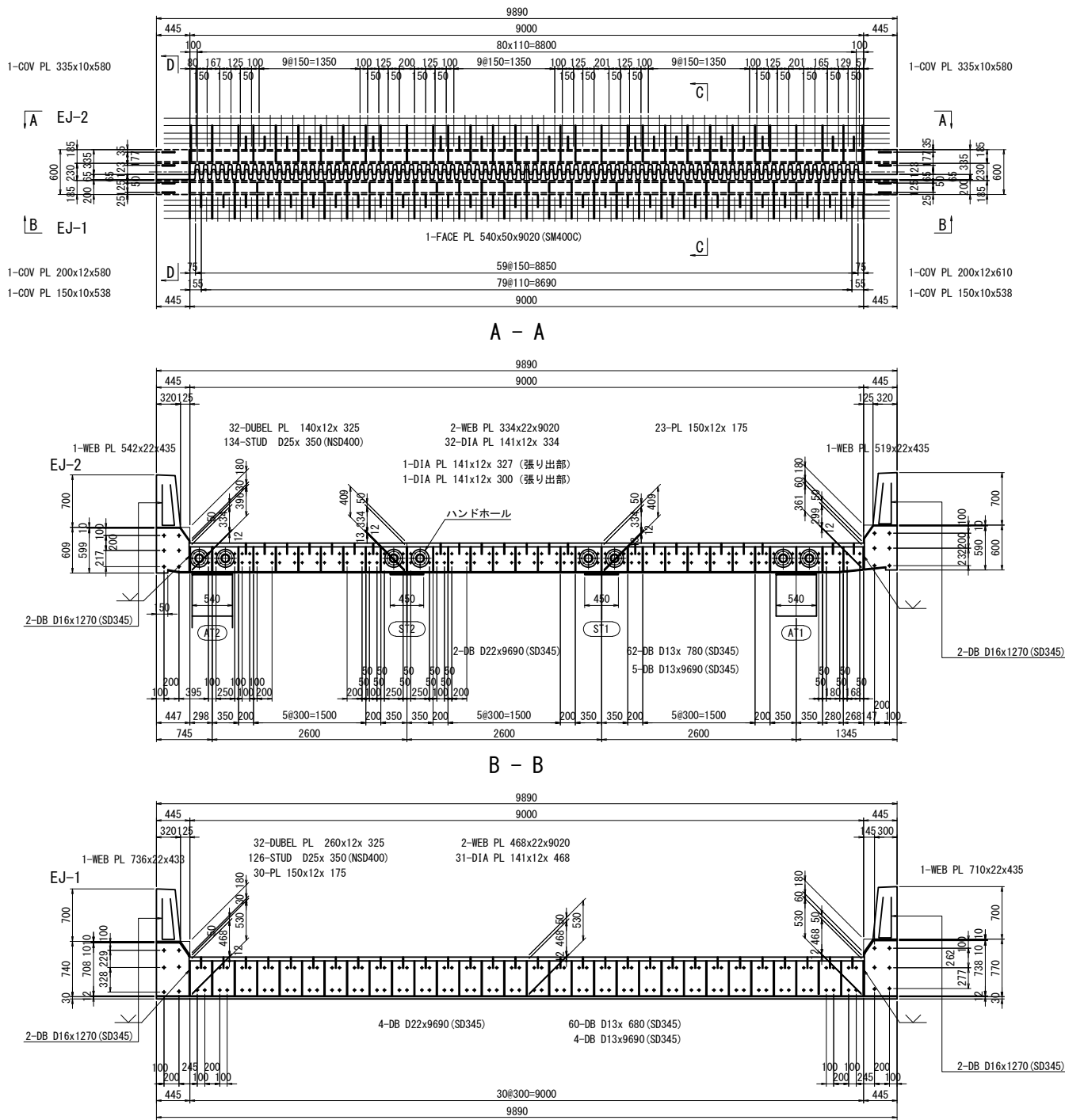
“b”部詳細 S=1:10



材 料 表 (1組当たり) FRP DRAIN						
番号	部 品 名 称	材 質	寸 法	数 量	重 量	備 考
1	本 体 上 部	SS400	458x318x125	1	16.8	溶融亜鉛メッキ (HDZT77)
2	本 体 下 部	FRP	520x380x470	1	9.8	
3	グレーチング	SS400	290x431x55	1	12.1	溶融亜鉛メッキ (HDZT77) ※フラットバー含む
4	アンカーバー	SS400	φ16x160	4	1.4	
5	調整ボルト	SS400	M16x120	4	0.9	溶融亜鉛メッキ (HDZT49)
6	調整ボルト	SS400	M16x140	2	0.6	溶融亜鉛メッキ (HDZT49) ※ナット含む
7	ペーブドレーン	ポリエステル	φ20	1	—	
8	固定ボルト	SS400	M12x30	4	0.2	溶融亜鉛メッキ (HDZT49)
9	アイボルト	SS400	M8	1	—	溶融亜鉛メッキ (HDZT49) ※ナット含む
10	チェーン	SS400	φ5x300	1	—	溶融亜鉛メッキ (HDZT49) ※2シャックル含む
合 計 重 量					41.8 kg	

長 野 自 動 車 道 五 常 橋 床 版 取 替 工 事			
図面の種類	五常橋(上り線)		
	排水装置(柵)詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	46/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	長 野 工 事 事 務 所		

平面図



平面図

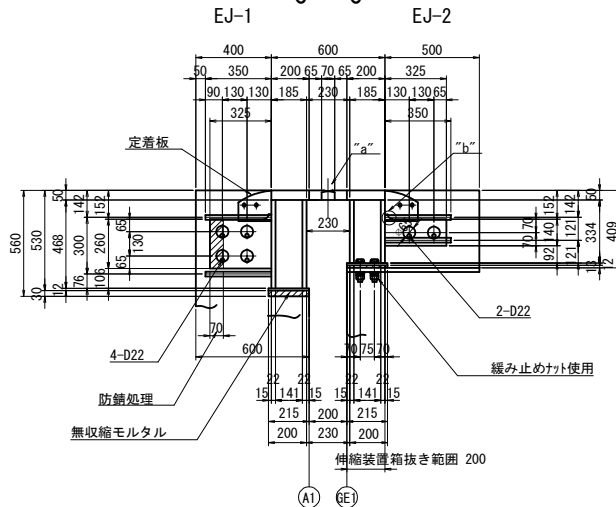
配置図

A1橋台側

断面図 S=1:20

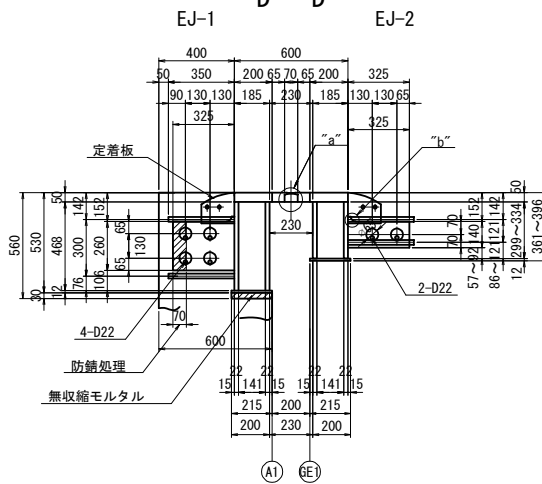
主桁間

C - C

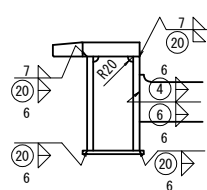


張出部

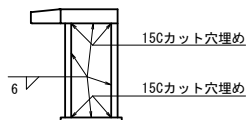
D - D



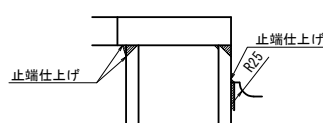
腹板溶接詳細図



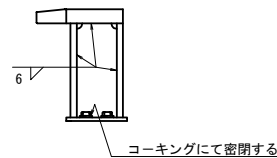
地覆部ダイヤ溶接詳細図



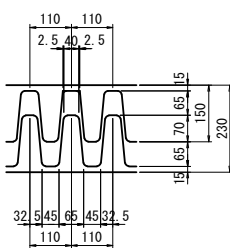
止端仕上げ



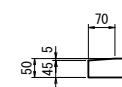
ボルト取り付け部詳細図



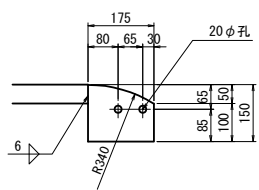
フィンガー詳細図 S=1:10



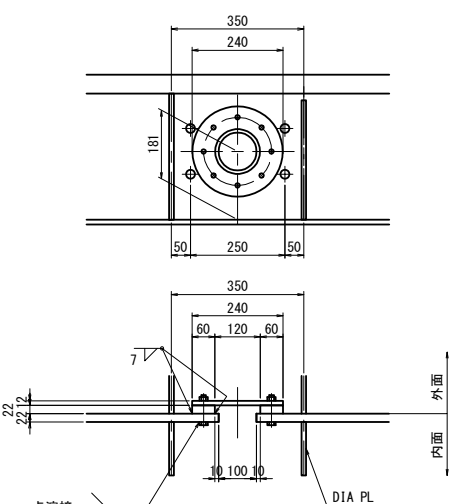
"a"部詳細 S=1:10



定着板詳細図 S=1:10



ハンドホール詳細図 S=1:10

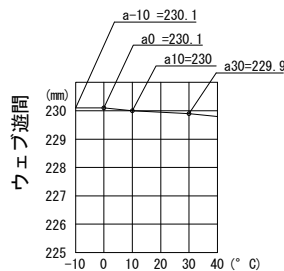


1箇所当り (製作数: 8箇所)
1-PL 240φ x 12 (SS400)
1-PL 240φ x 22 (SS400)
8-BN M12 x 75 (SS400)

"b"部詳細



ウェブ遊間グラフ

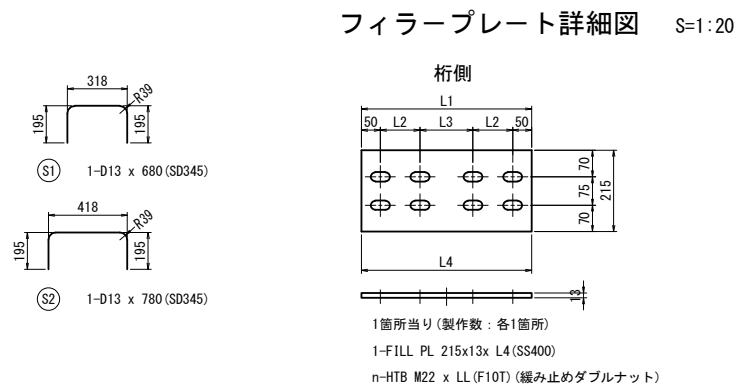
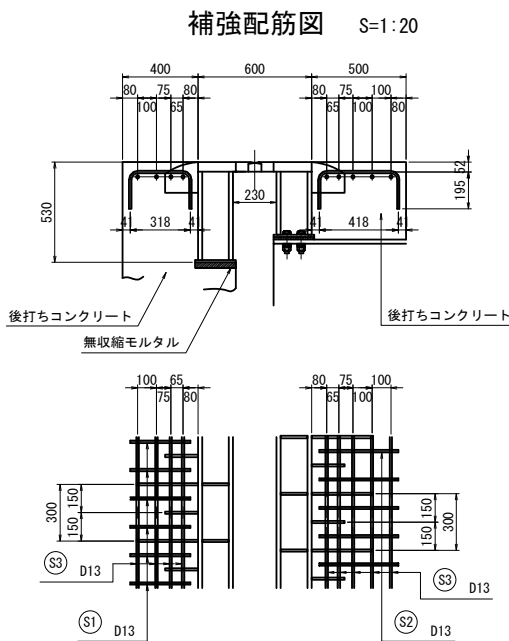
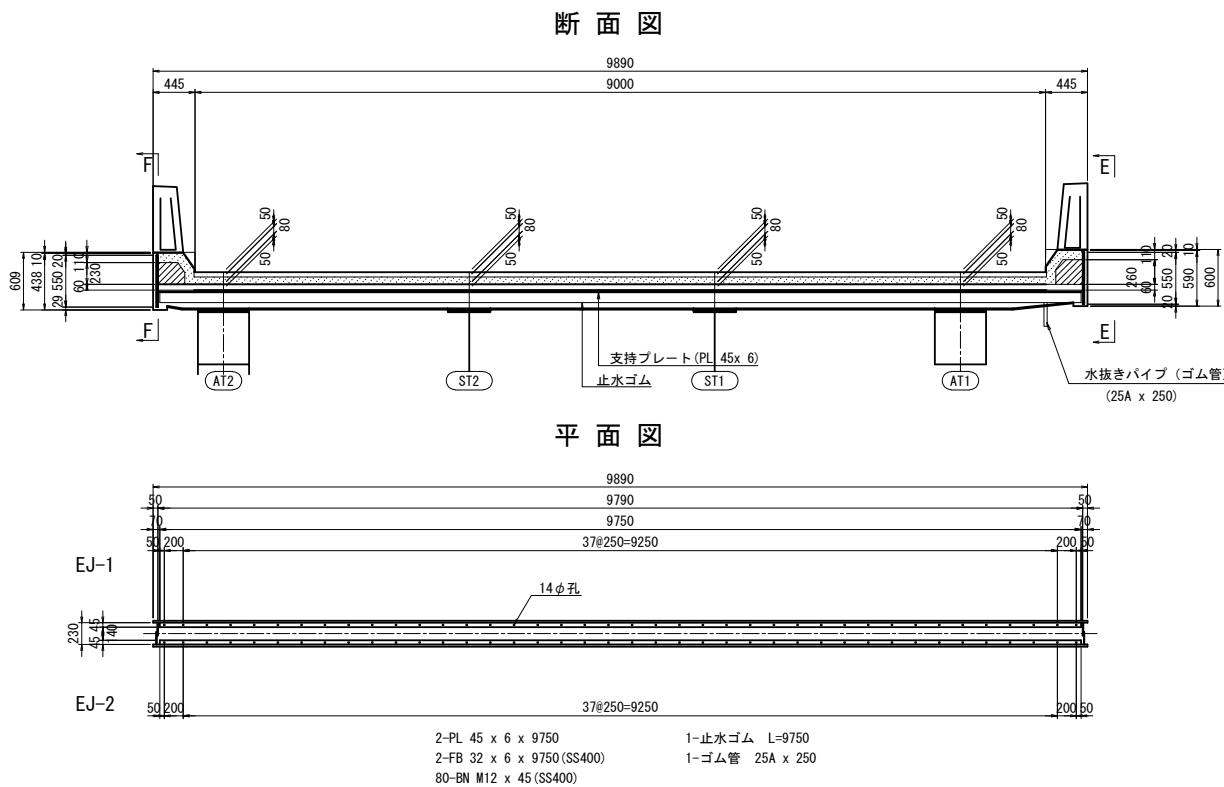


注記

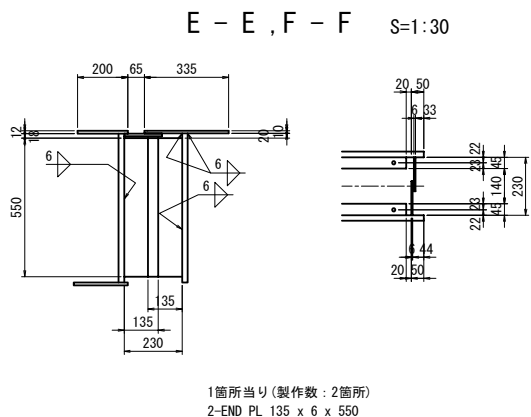
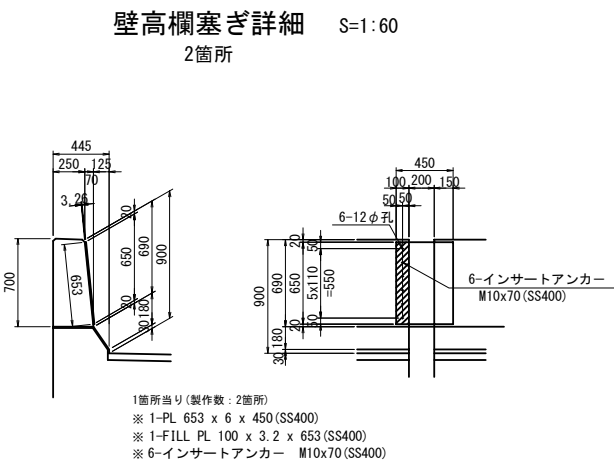
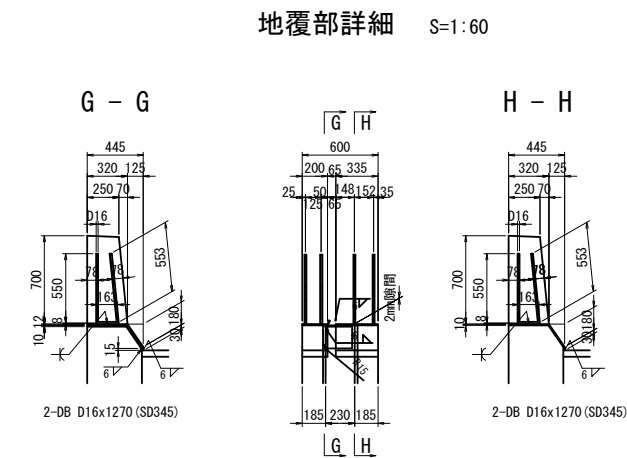
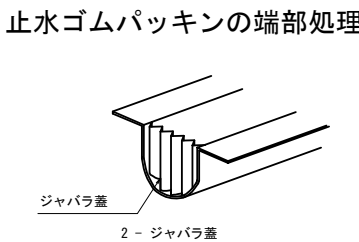
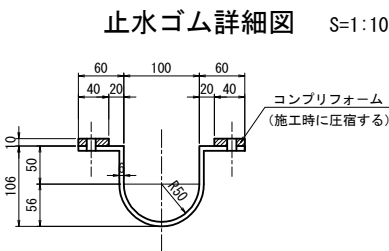
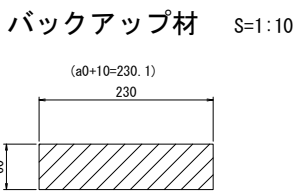
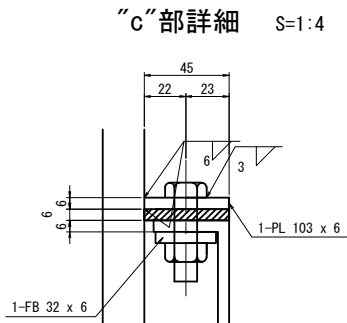
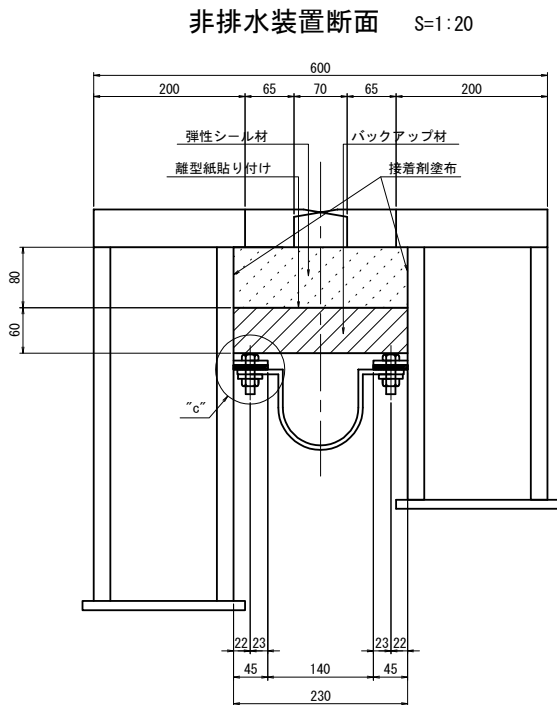
- 特記なき材質はSM400Aを示す。
- 表記の既設構造寸法は完成図をもとに復元しているため、現地計測を実施後に部材製作を行うこと。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) 伸縮装置詳細図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	47/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

A1橋台側



	AT2	ST2	ST1	AT1
L1	540	450	450	540
L2	150	105	105	150
L3	140	140	140	140
L4	540	450	450	540
n	8	8	8	8
LL	80	80	80	80
FLG断面	540x16	450x16	450x16	540x16

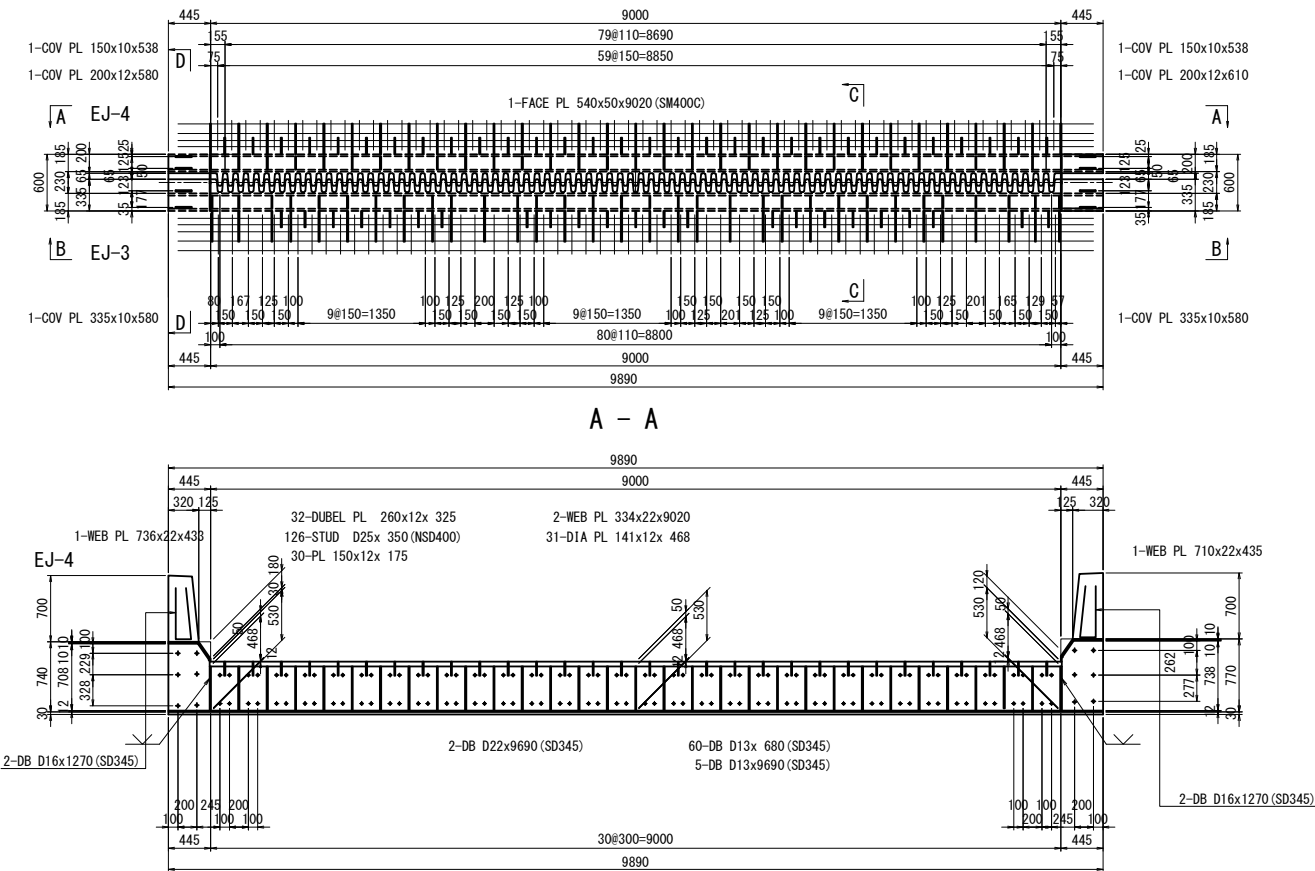


- 注記
- 特記なき材質はSM400Aを示す。
 - ※印は溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の部材は HDZT49とする。
 - 既設構造寸法は現地計測の上決定する事。

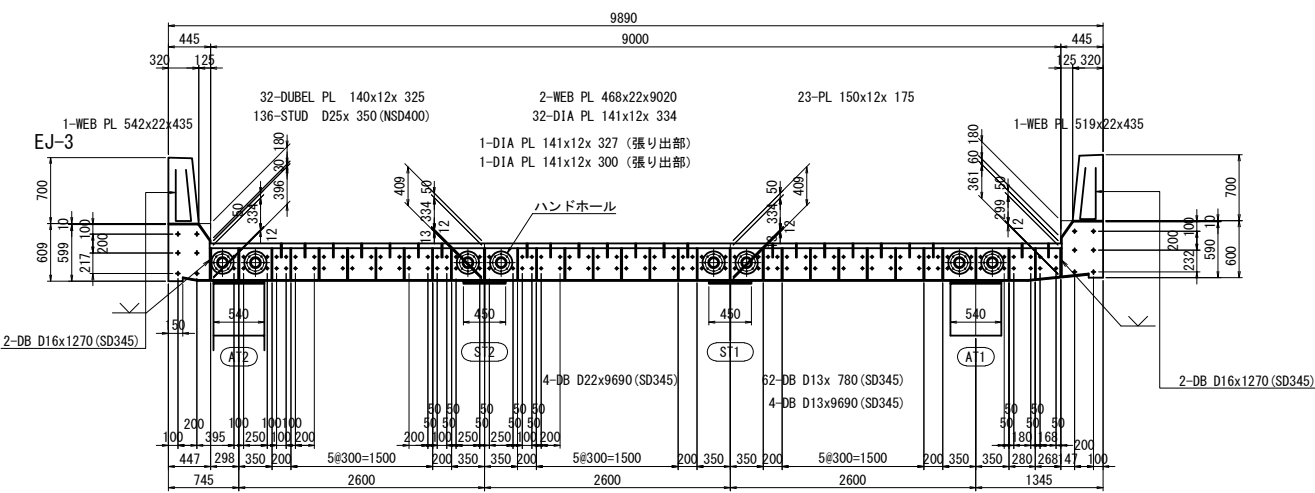
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) 伸縮装置詳細図(その2)		
縮 尺	図示	図面番号	48/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

平面図

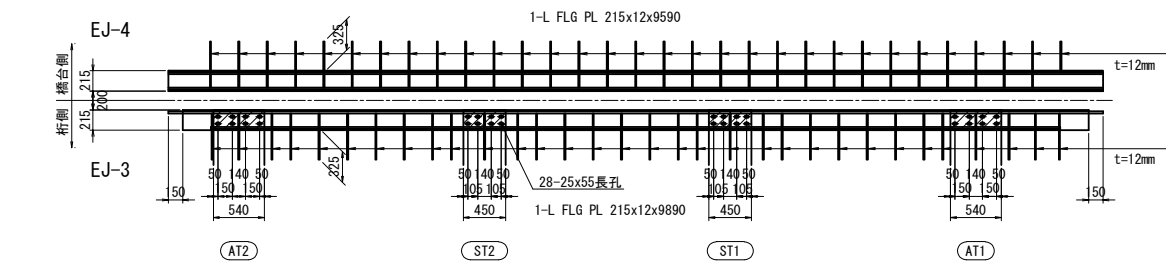
A2橋台側



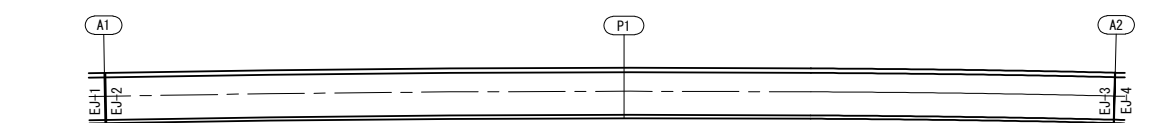
B - B



平面図



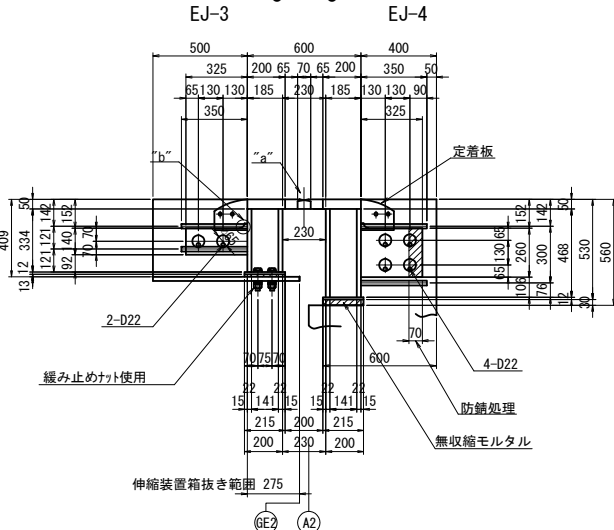
配置図



断面図 S=1:20

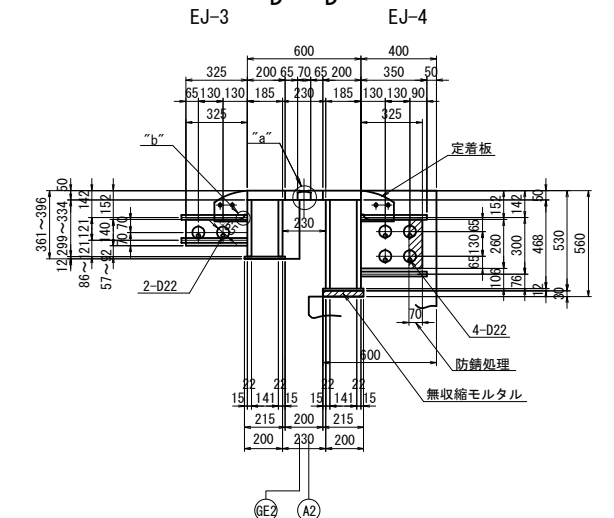
主桁間

C - C

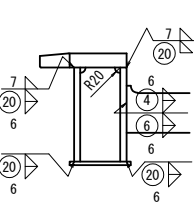


張出部

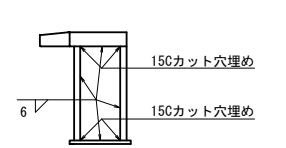
D - D



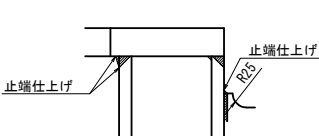
腹板溶接詳細図



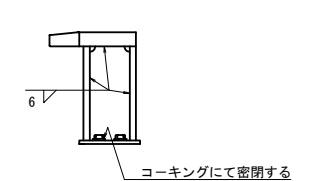
地覆部ダイヤ溶接詳細図



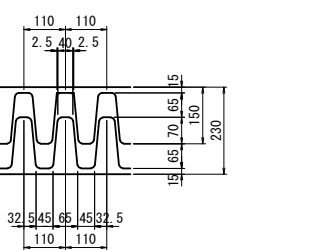
止端仕上げ



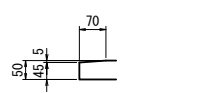
ボルト取り付け部詳細図



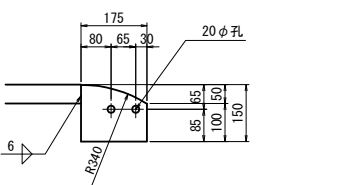
フィンガー詳細図 S=1:10



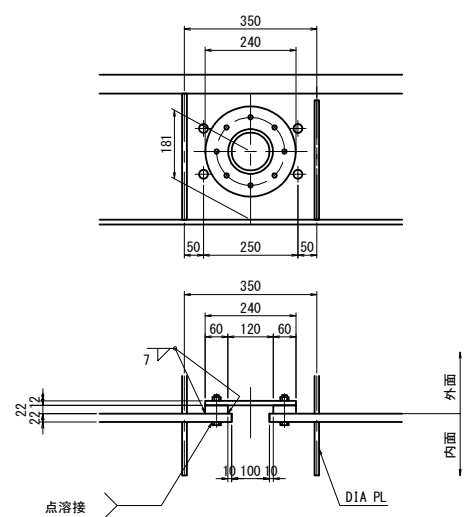
"a"部詳細 S=1:10



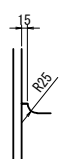
定着板詳細図 S=1:10



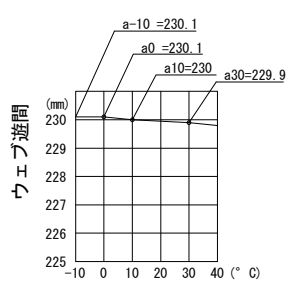
ハンドホール詳細図 S=1:10



"b"部詳細



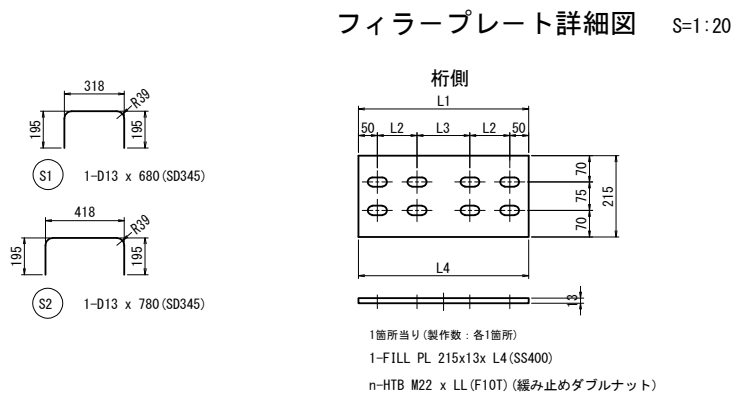
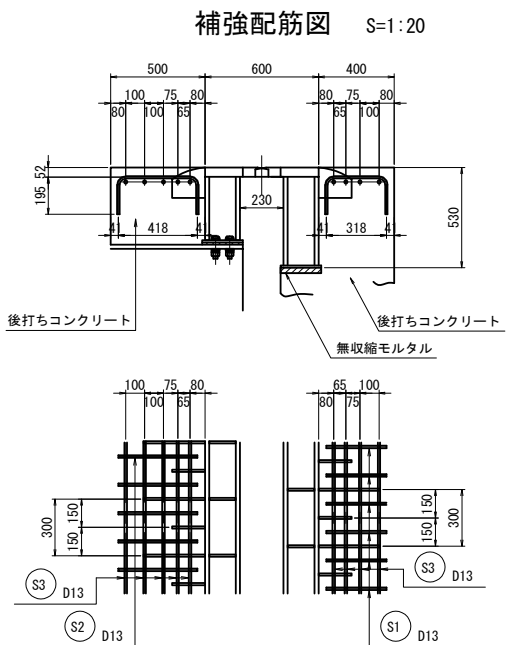
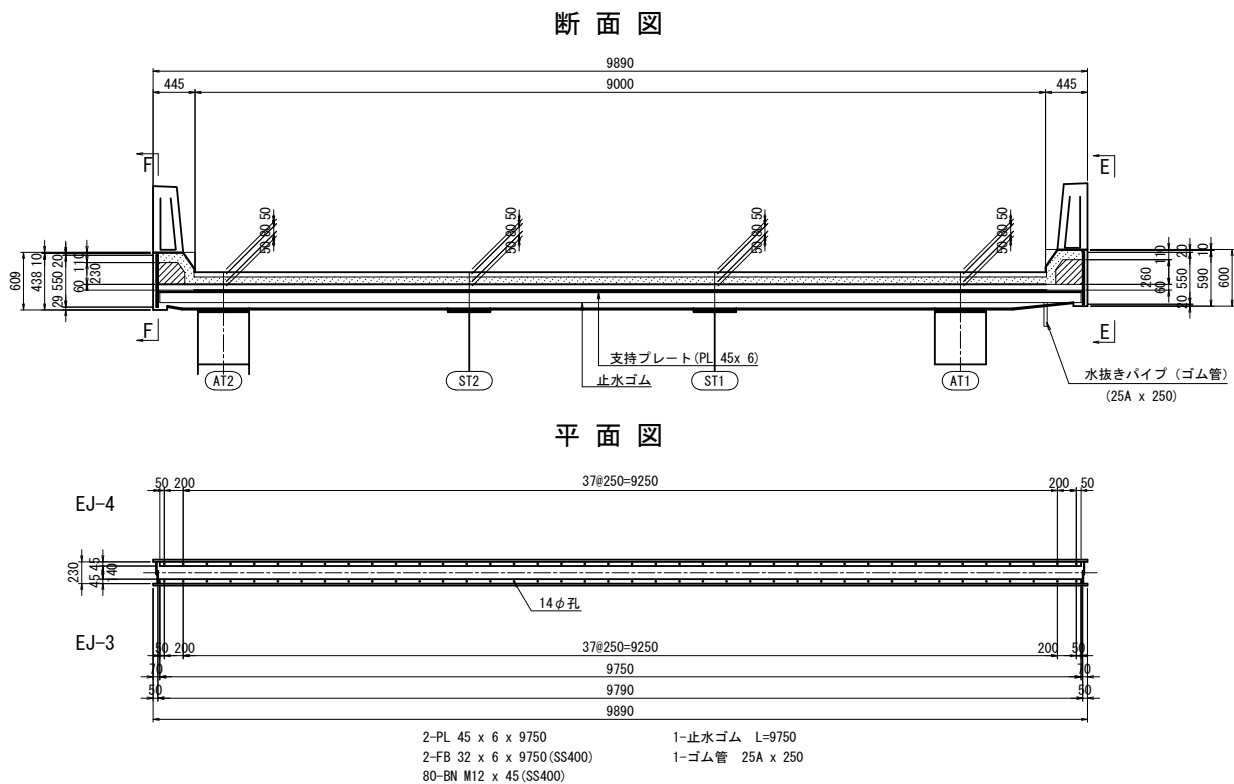
ウェブ遊間グラフ



注記
1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. 表記の既設構造寸法は完成図をもとに復元しているため、現地計測を実施後に部材製作を行うこと。

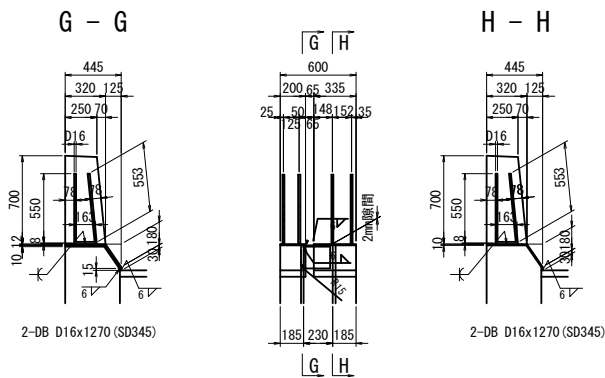
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) 伸縮装置詳細図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	49/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

A2橋台側

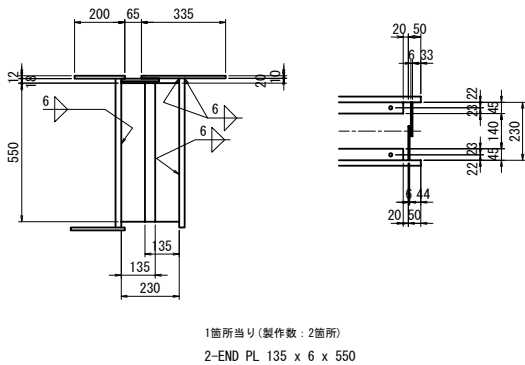


	AT1	ST2	ST1	AT1
L1	540	450	450	540
L2	150	105	105	150
L3	140	140	140	140
L4	540	450	450	540
n	8	8	8	8
LL	80	80	80	80
FLG断面	540x16	450x16	450x16	540x16

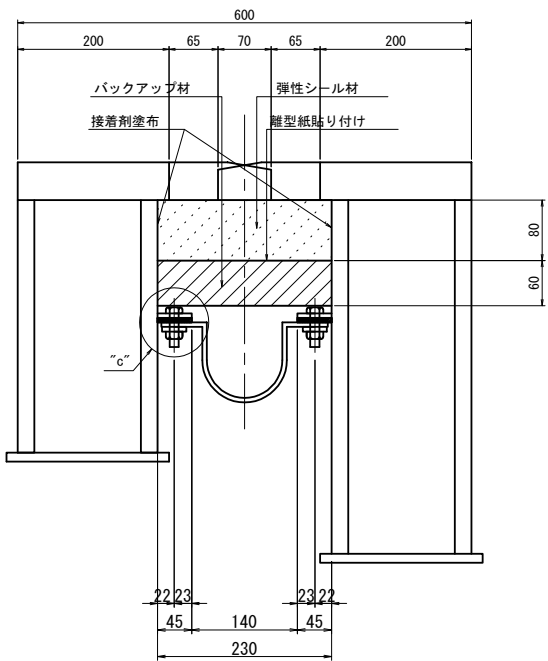
地覆部詳細 S=1:60



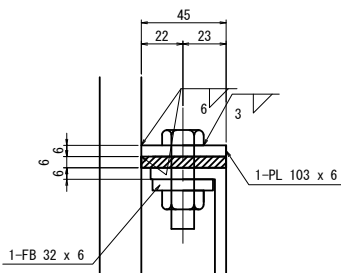
E - E , F - F S=1:30



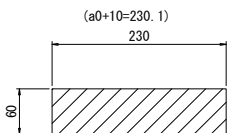
非排水装置断面 S=1:20



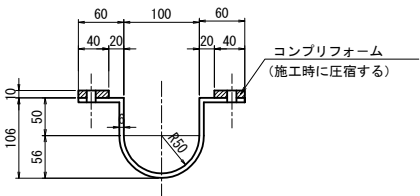
“c”部詳細 S=1:4



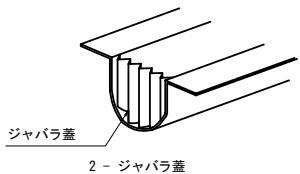
バックアップ材 S=1:10



止水ゴム詳細図 S=1:10

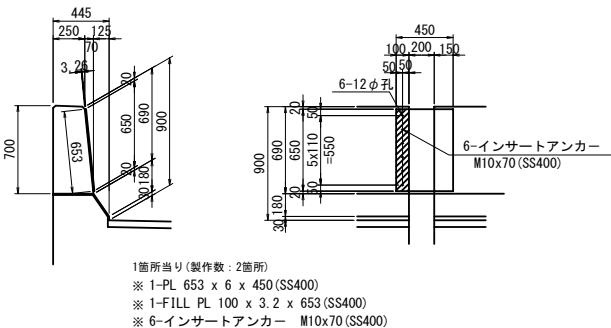


止水ゴムパッキンの端部処理



壁高欄塞ぎ詳細 S=1:60

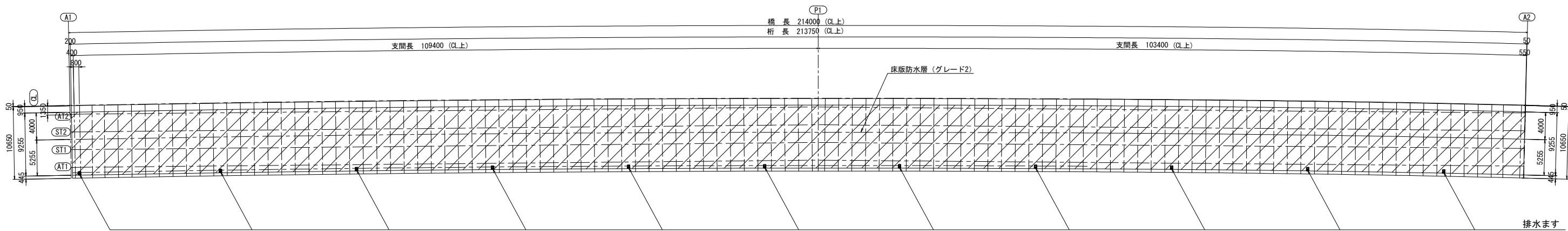
2箇所



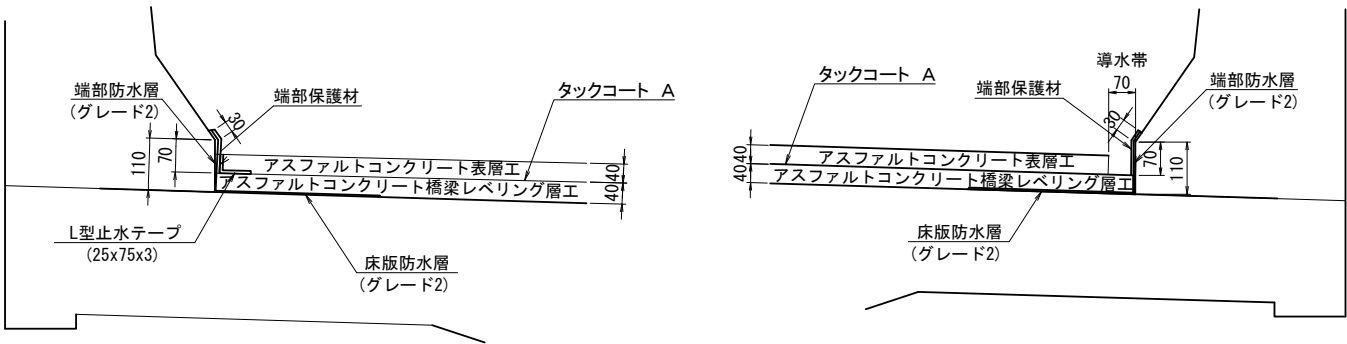
- 注記
- 特記なき材質はSM400Aを示す。
 - ※印は溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の部材は HDZT49とする。
 - 既設構造寸法は現地計測の上決定する事。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) 伸縮装置詳細図(その4)		
縮 尺	図示	図面番号	50/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

平面図



橋面防水工詳細 S=1:20



橋面防水工材料表

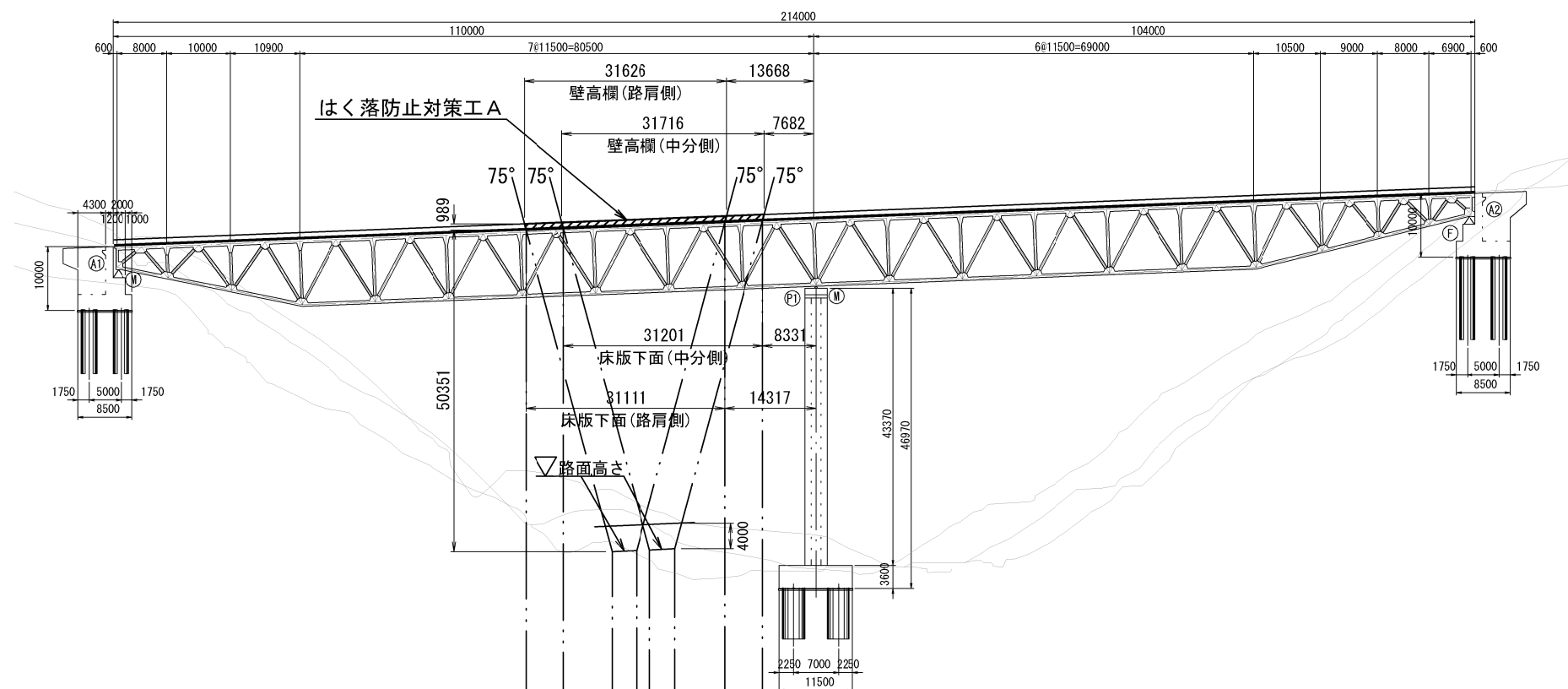
種別	仕様	単位	数量	備考
床版防水層	グレード2	m ²	1913.0	
端部防水層	グレード2	m ²	59.5	
端部保護材		m ²	17.2	
L型止水テープ	25×75×3	m	212.6	

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線)		
	舗装工・床版防水工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	51/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	長野工事事務所		

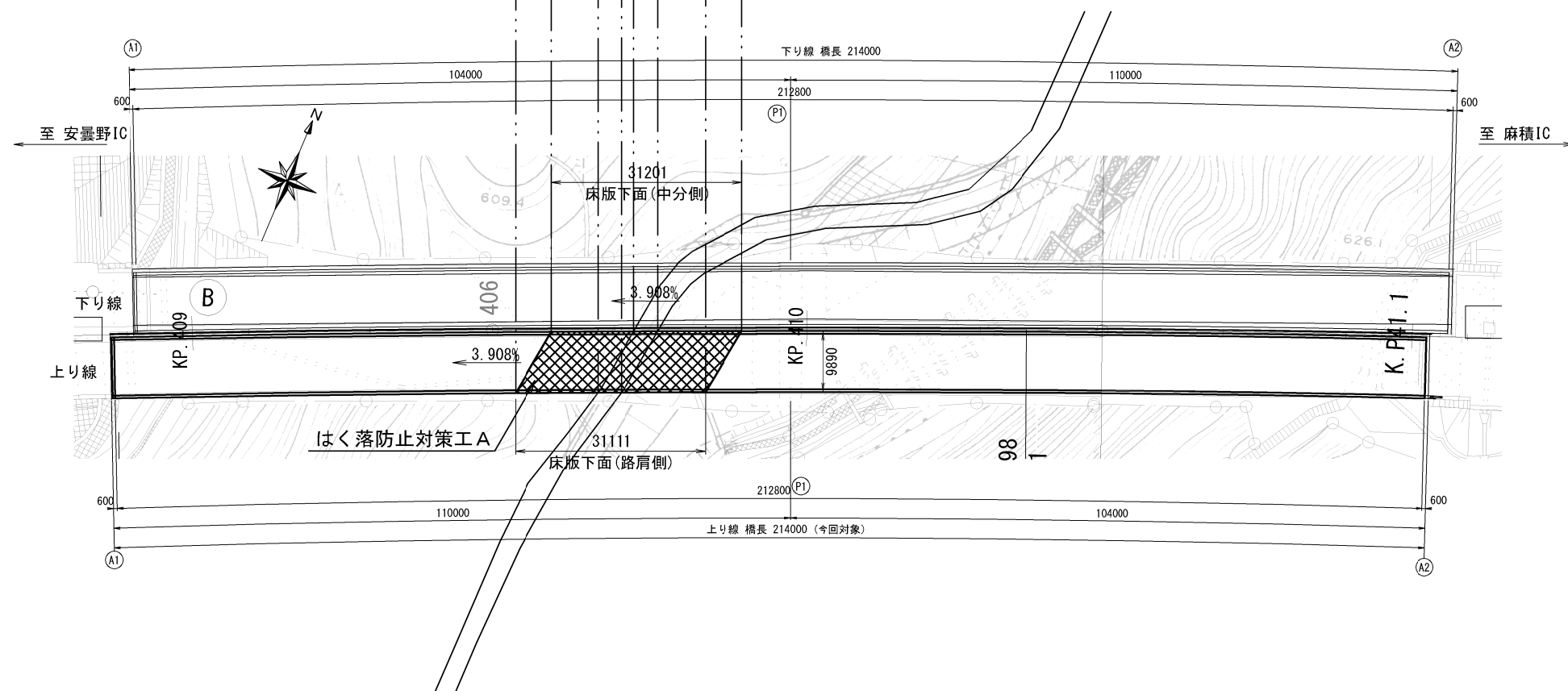
五常橋(上り線) はく落防止対策工A一般図

52/532

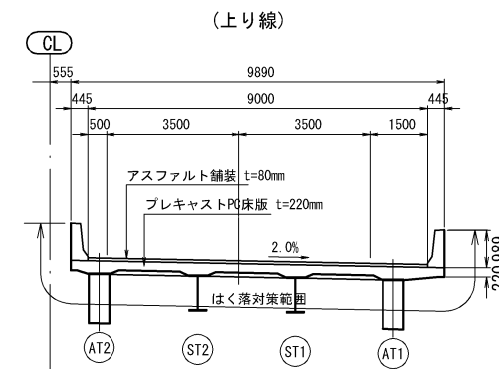
側面図 S=1:1000



平面図 S=1:1000



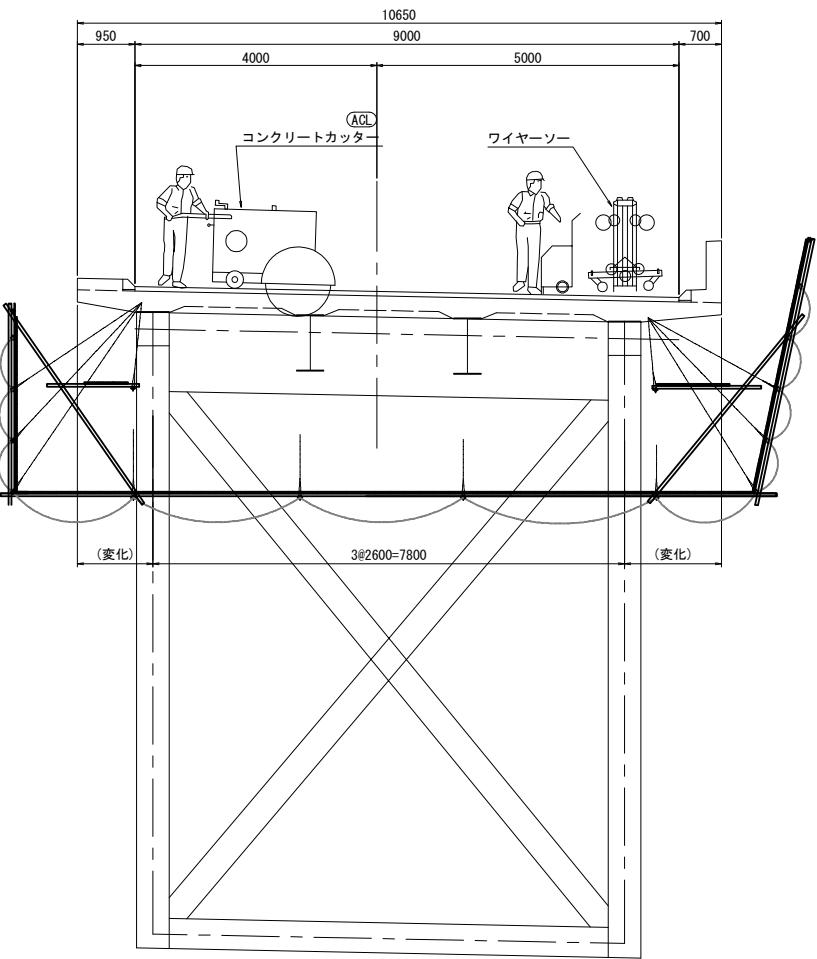
標準断面図 S=1:200



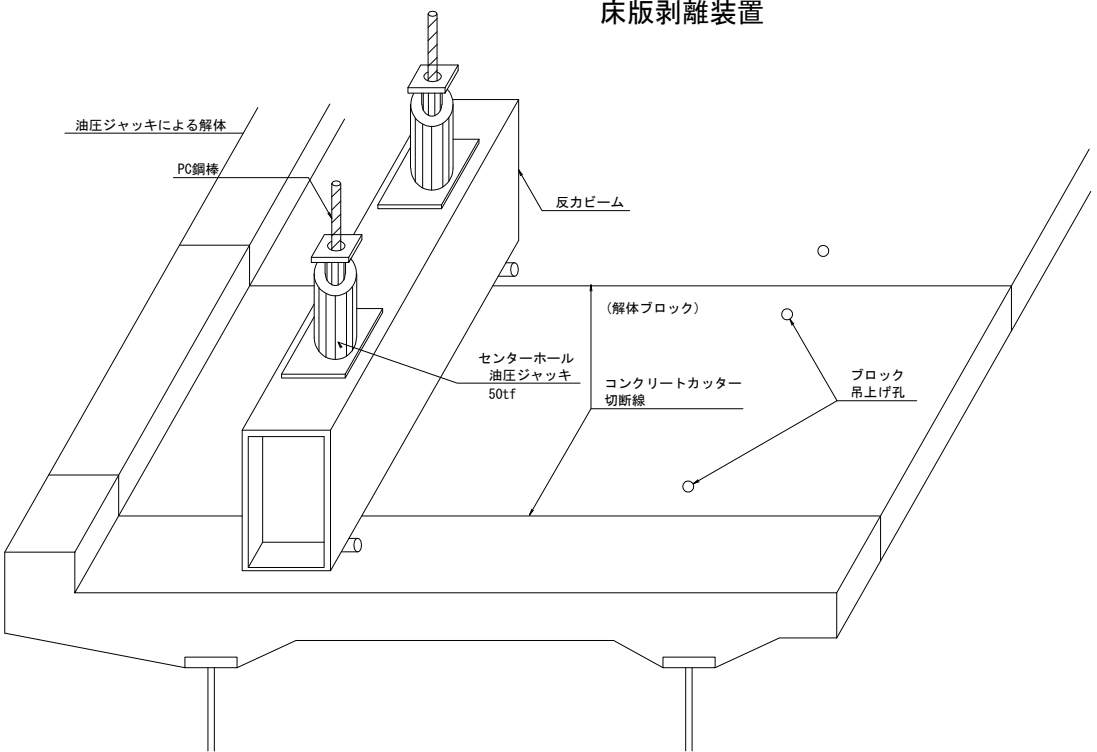
- 凡例
- はく落防止対策工A 床版下面
 - はく落防止対策工A 壁高欄(路肩側・中分側)

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線)		
	はく落防止対策工A一般図		
縮尺	図示	図面番号	52/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

断面図
上り線

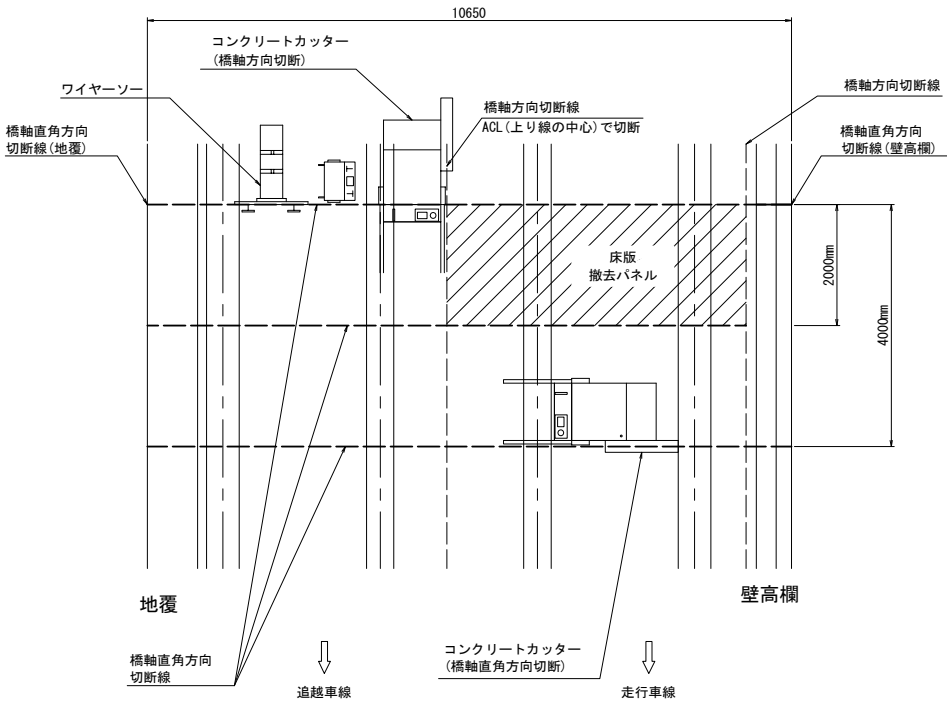


床版剥離装置



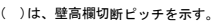
既設床版撤去フロー （既設床版撤去工A）	
橋軸・橋軸直角方向の切断位置の墨だし 上フランジ幅の確認	
ワイヤーソー切断用孔の削孔	
コンクリート壁高欄の橋軸直角方向を ワイヤーソーにて切断する。	
床版支間及び地覆部、壁高欄の橋軸直角方向を コンクリートカッターにて切断する。	
ブロック吊上げ孔の削孔	
床版剥離装置にて鋼桁と床版を縁切りする。 （スラブアンカー等を確実に切断する。）	
剥離した床版パネルを220tクレーンにて順次 撤去・搬出する。	
上フランジの上に付着しているコンクリート片の 剥離およびスラブアンカー跡を除去し平滑に仕上げる。	
ケレン、防錆処理を行う	

平面図
上り線



長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋（上り線）		
	既設床版撤去施工要領図（参考図）		
縮 尺	図示	図面番号	53/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	長野工事事務所		

平面図



標準断面図 S=1:100

平面詳細図 S=1:100

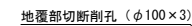




上り線



切断・削孔断面図 S=1:100

上り線



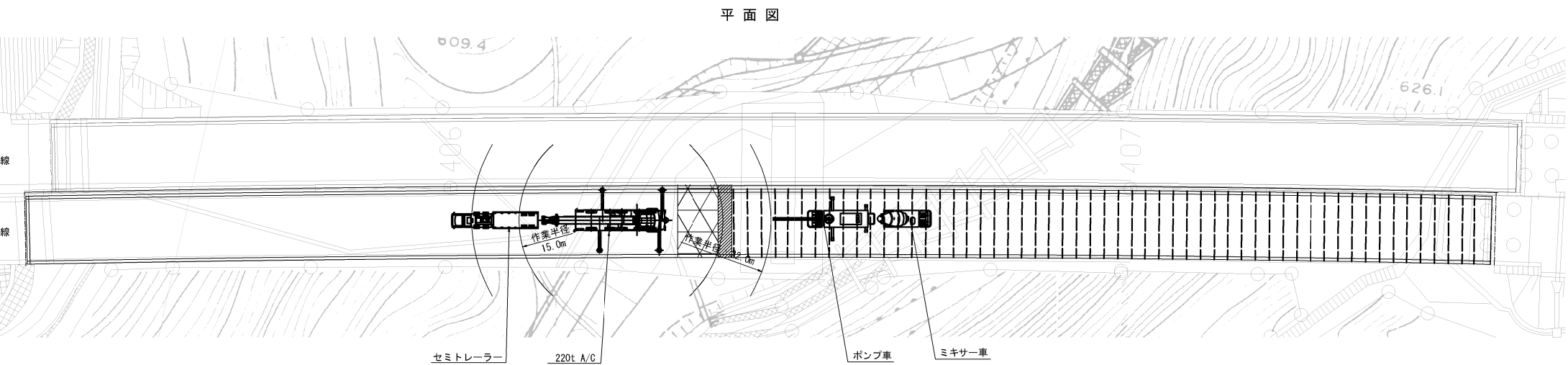
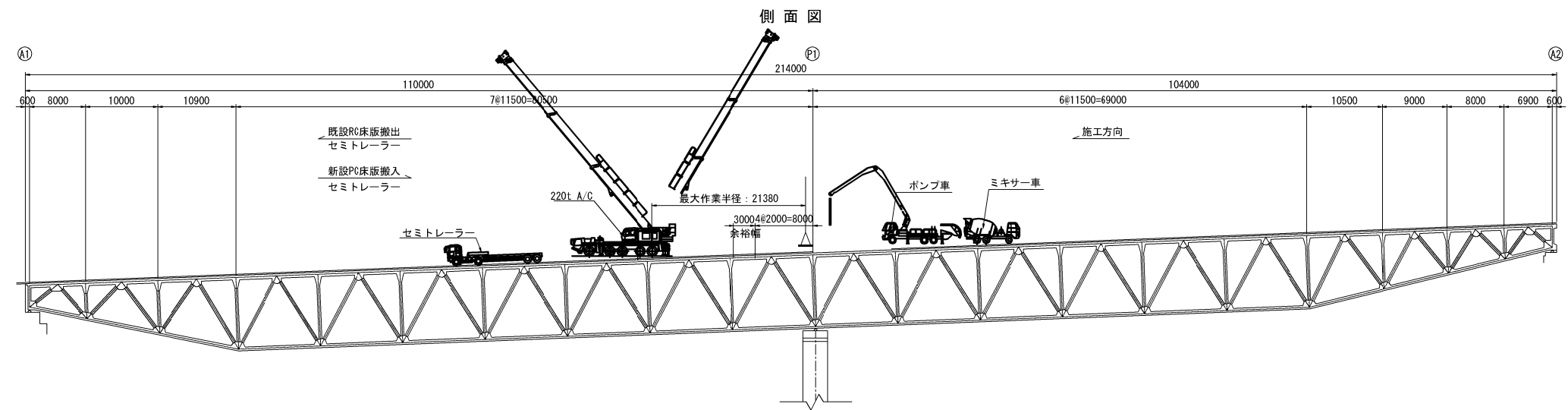
カッター切断	
カッター切断面	
ワイヤーソー切断	
ワイヤーソー切断面	

注記)
標準断面における削孔長を記載している。
施工にあたっては、現地計測を実施して
既設構造寸法を再確認すること。

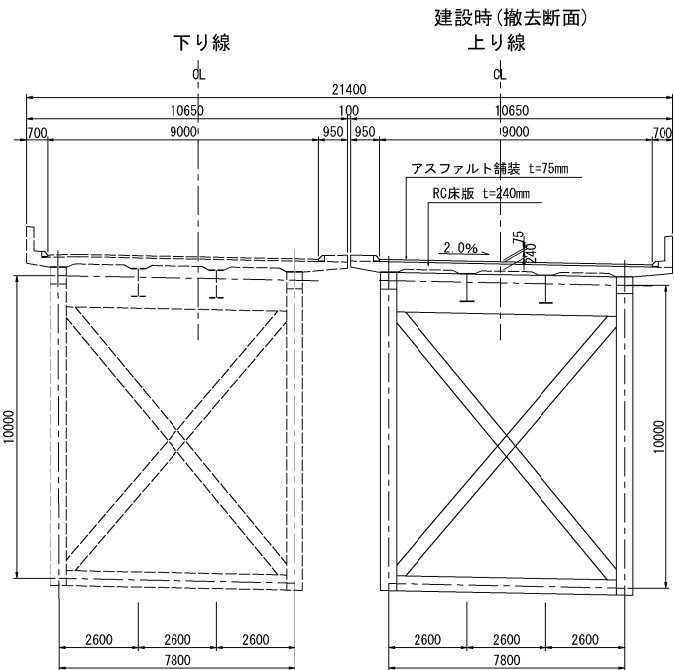
長野自動車道			
五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線)		
	既設床版切断位置図(参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	54/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルティング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

220T A/C 性能表(参考)

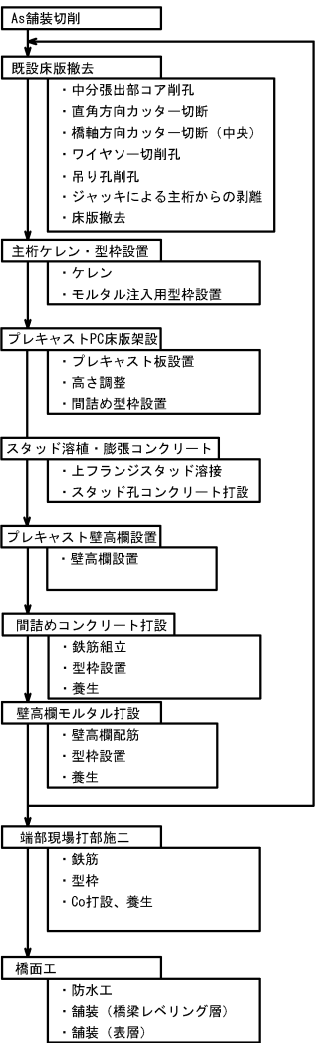
アウトリガ最大突出 (8.3m)							
ブーム長さ	17.4m	21.6m	25.8m	30.0m	34.1m	38.3m	42.5m
作業半径	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重
14.0m	44.8	45.5	45.3	45.8	45.2	40.5	36.0
16.0m		38.9	39.4	39.1	38.5	37.9	32.3
18.0m		33.5	34.1	33.8	33.3	34.0	29.3
20.0m			29.4	29.1	29.9	29.3	26.7
22.0m			25.7	26.5	26.2	25.5	24.5
24.0m				23.5	23.1	22.5	21.8
26.0m				21.0	20.6	19.9	19.3



断面図 S=1:250

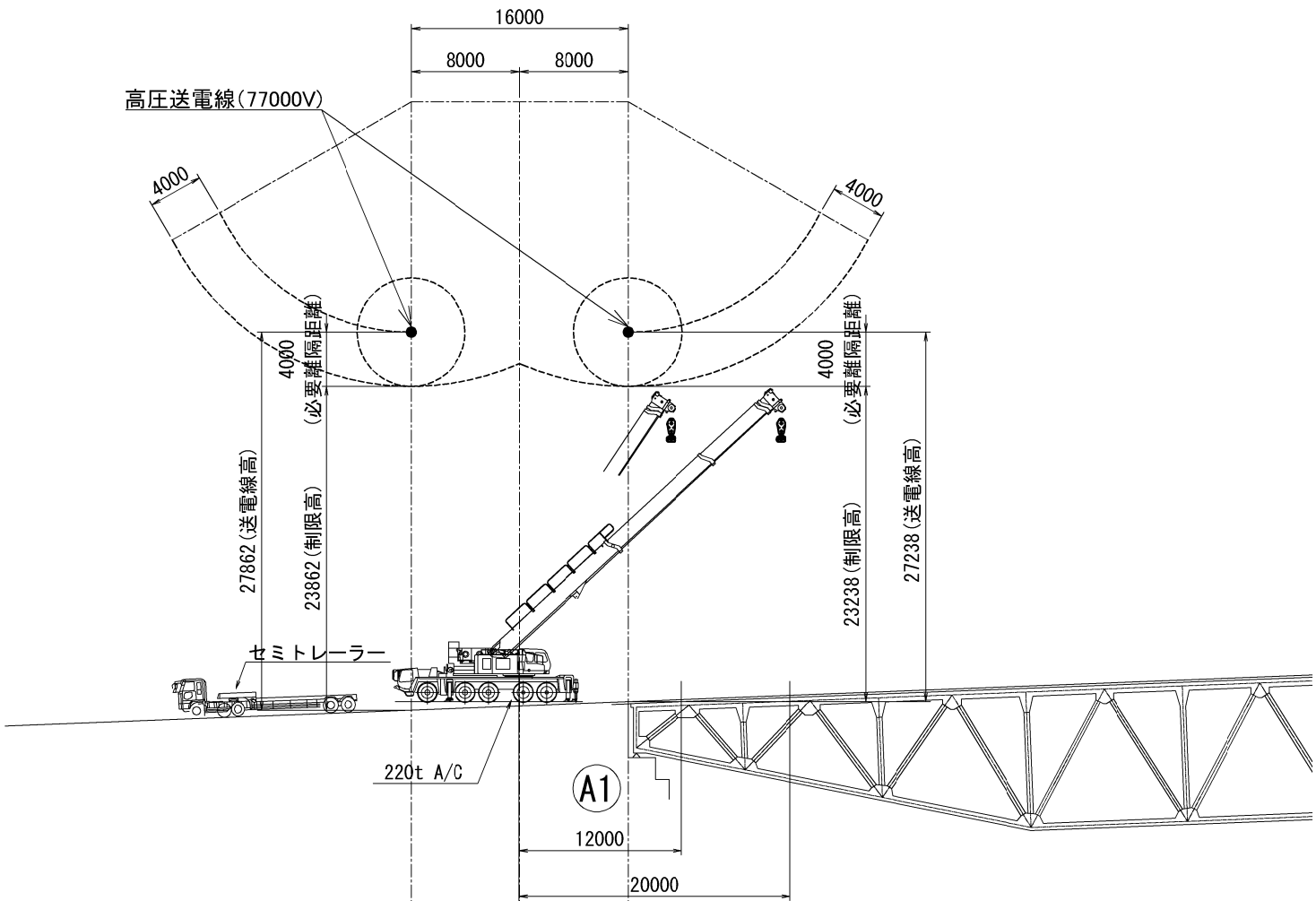


施工フロー

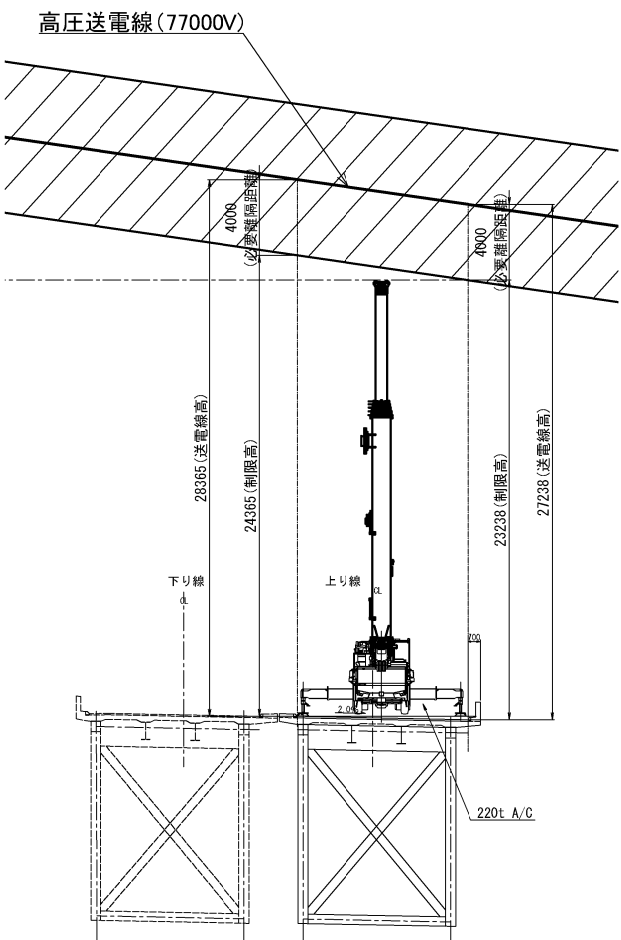


長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) 床版取替施工要領図(その1)(参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	55/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

側面図 S=1:500

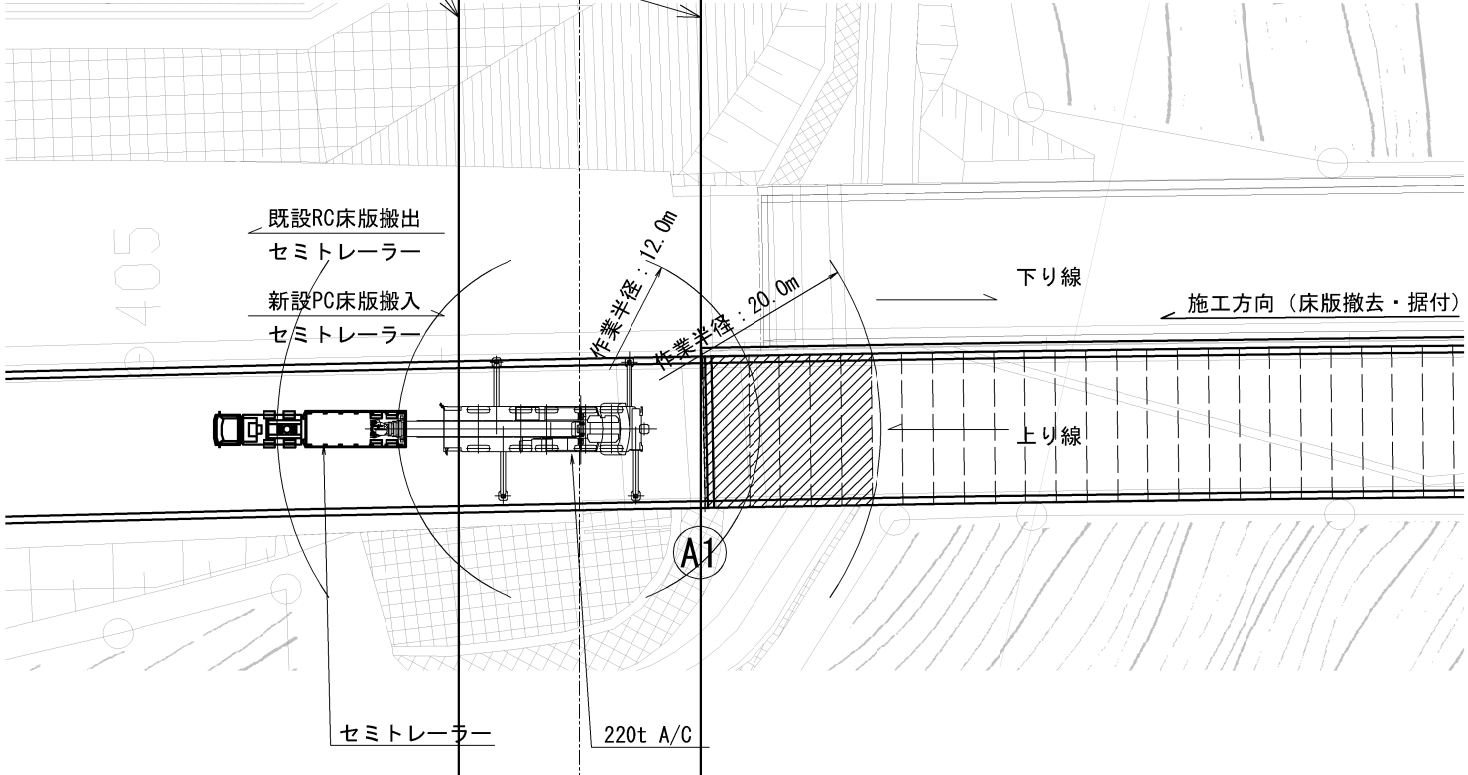


断面図 S=1:400



- 【作業条件】
床版長さ : 2000mm
施工量 : 架設5枚、撤去5枚
- 【機械条件】
使用クレーン : 220tオールテレーンクレーン
ブーム長さ : 25.8m
カウンターウェイト : 71t
アウトリガー張出 : 8.3m
作業半径(最大) : 20.0m
- 【荷重条件】
架設床版 : 10.2t
壁高欄 : 2.5t
95tフック : 1.15t
吊具等 : 0.8t
安全率 : 0.8
合計14.7t

平面図 S=1:500



220T A/C 性能表(参考)

アウトリガ最大張出 (8.3m)							
ブーム長さ	17.4m	21.6m	25.8m	30.0m	34.1m	38.3m	42.5m
作業半径	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重
14.0m	44.8	45.5	45.3	45.8	45.2	40.5	36.0
16.0m		38.9	39.4	39.1	38.5	37.9	32.3
18.0m		33.5	34.1	33.8	33.3	34.0	29.3
20.0m			29.4	29.1	29.9	29.3	26.7
22.0m			25.7	26.5	26.2	25.5	24.5
24.0m				23.5	23.1	22.5	21.8
26.0m				21.0	20.6	19.9	19.3
A(°)	0~83.5						

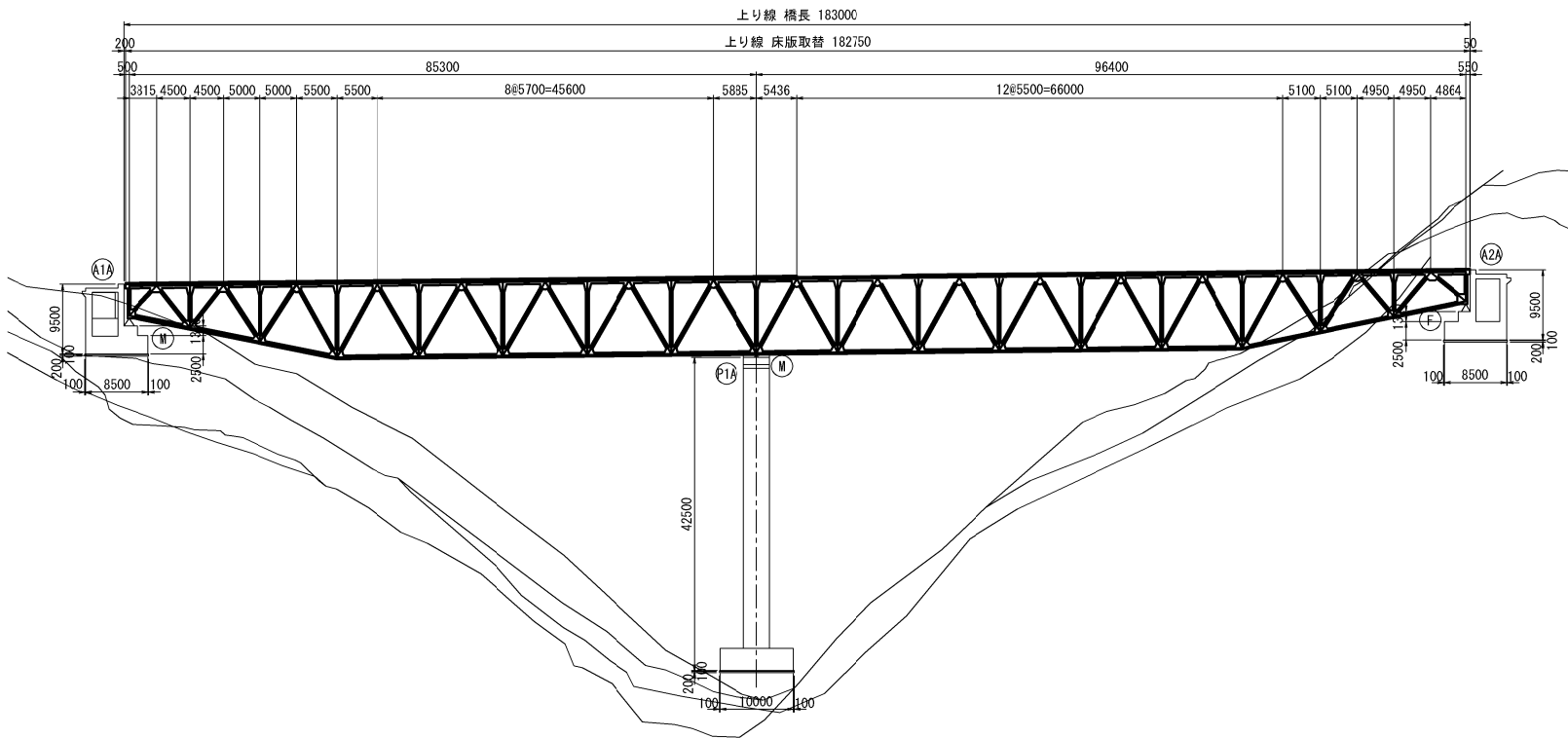
A : ブーム角度の範囲(無載荷時)

注 記
1. 高圧送電線の位置、高さについては、管理者に確認を行うとともに、現地にて再計測の上施工を行うこと。

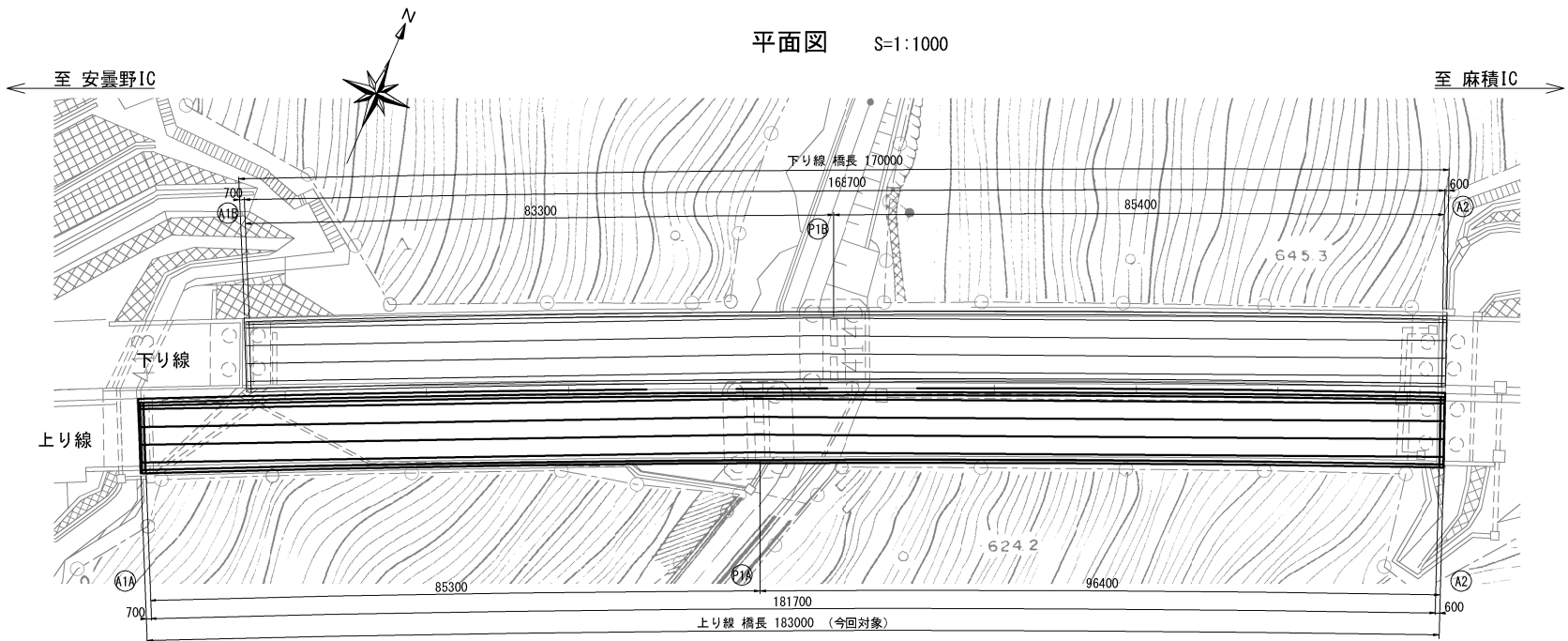
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	五常橋(上り線) 床版取替施工要領図(その2) (参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	56/532
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工務事務所		

滝ノ沢橋
(床版取替)

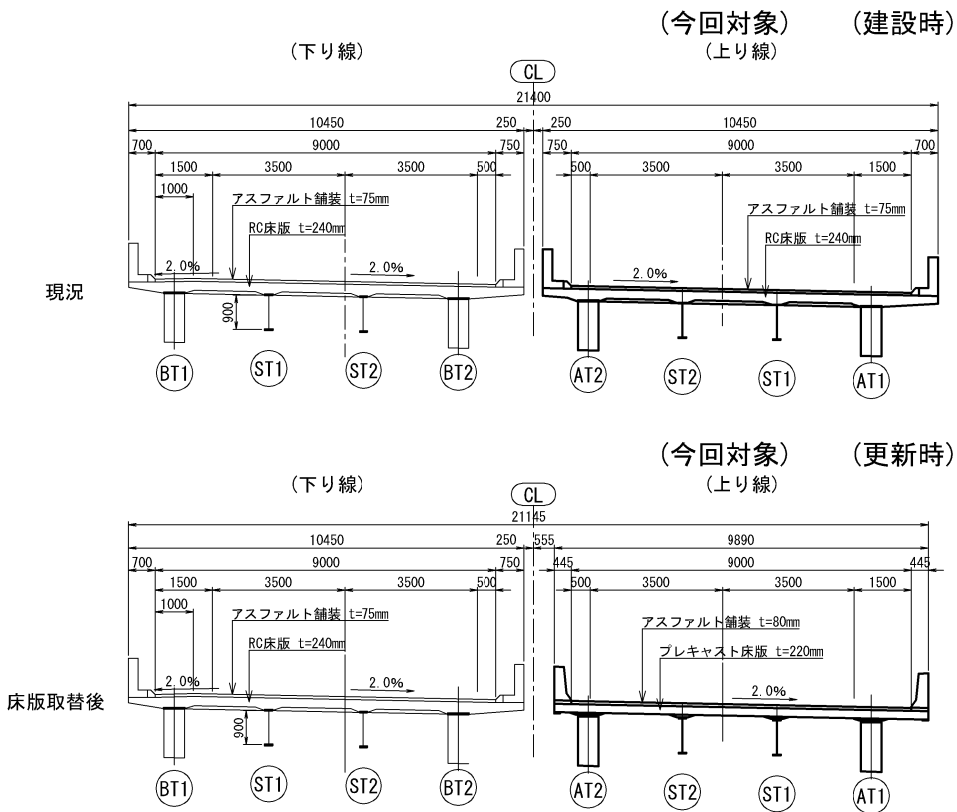
側面図 S=1:1000



平面図 S=1:1000



標準断面図 S=1:200

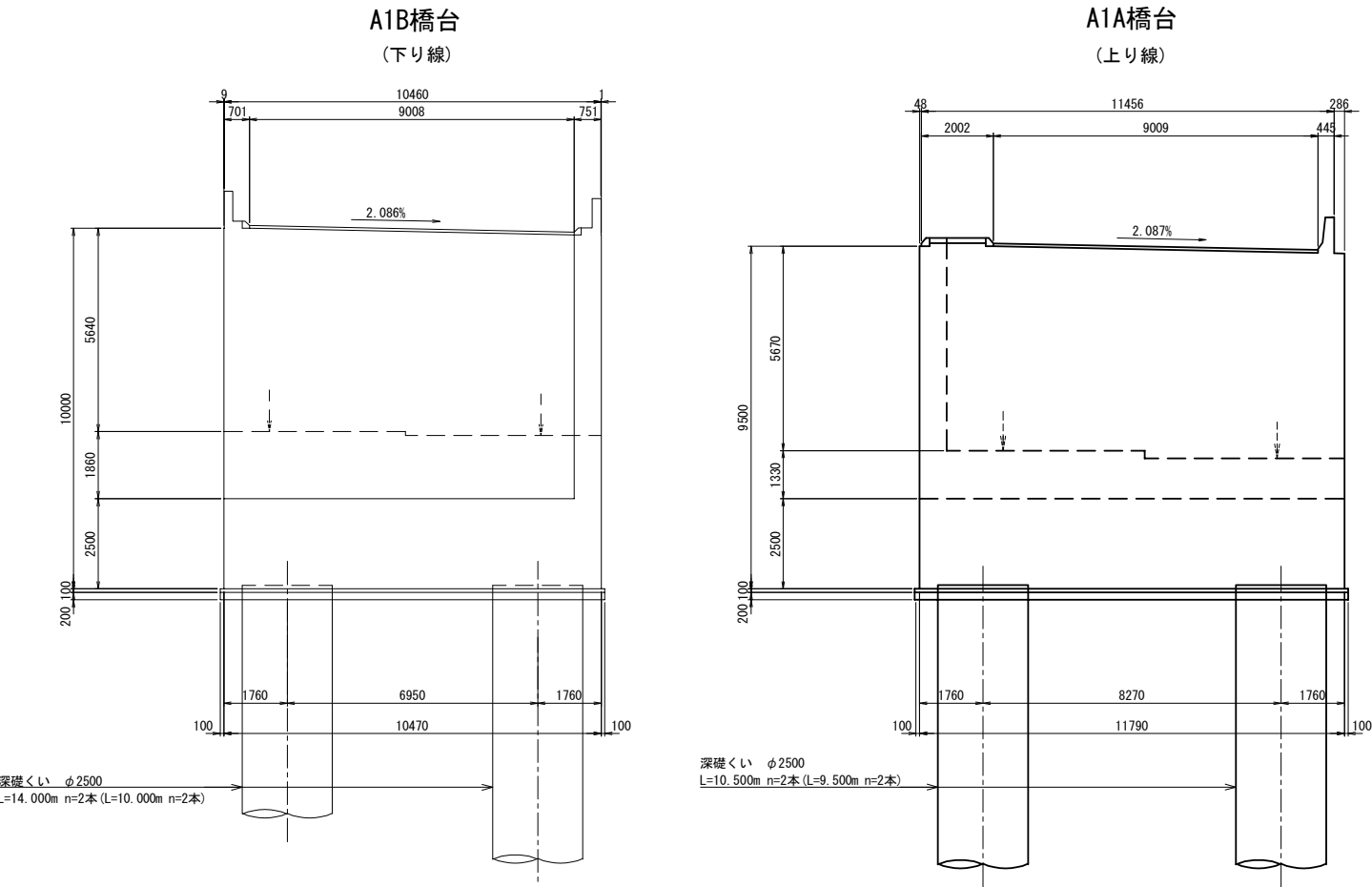


設計条件 (建設時)	
橋 長	183.000m(上り線)178.000m(下り線) 桁長 182.750m(上り線)169.750m(下り線)
道路区分	第1種3級A規格
荷 重	TL-20 , (TT-43)
型 式	鋼2径間連続トラス
支 間	(上り線)85.300m+96.400m(下り線)83.300m+85.400m
有効幅員	2×9.000m 斜角 90° ~00° ~00° (A2)
横断勾配	片勾配 2%
縦断勾配	2.088~1.05%(上り線) 2.015~1.05%(下り線)
地震係数	K1=0.20
床版コンクリート	δ ck=240Kg/cm2
床版鉄筋	材質 SD35 , δ sa=1400Kg/cm2
適用示方書	平成2年5月設計要領第2集, 平成2年2月道路橋示方書同解説
使用材質	SS41 SM50Y SM53

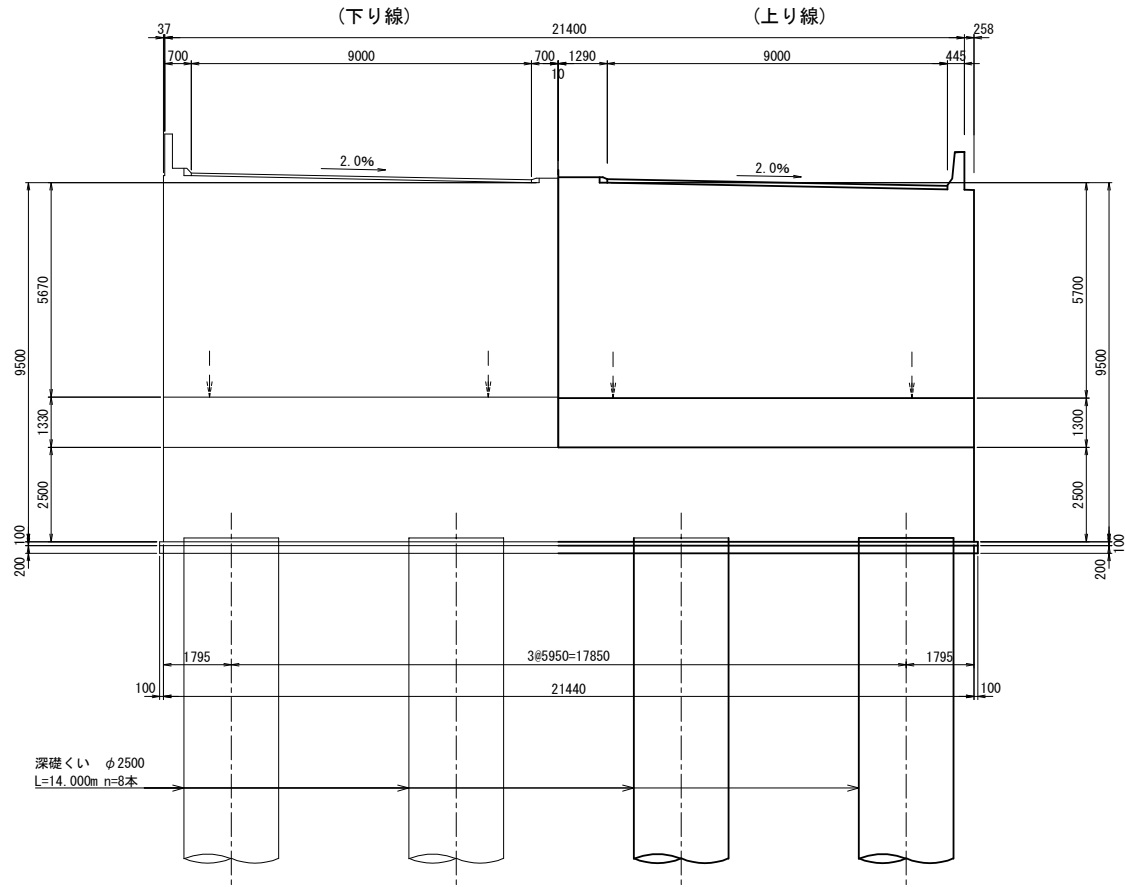
設計条件 (床版取替時)	
支承条件	橋軸方向 A1,可動 P1,可動 A2,固定
	橋軸直角方向 固定
活 荷 重	B活荷重 (レーン載荷)
有効幅員	上り線 9.000m
鋪 装	アスファルト舗装 t=80mm
床版形式	プレキャストPC床版 (t=220mm)
コンクリート	床版 : σ ck=50N/mm2 壁・橋台 : σ ck=30N/mm2
鉄 筋	SD345
PC鋼より線	SWPR7BL 1S11.2B (プレキャストPC床版)
適用示方書	道路橋示方書 : 平成24年3月 設計要領第2集橋梁保全編 : 令和5年10月

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 橋梁一般図(その1)		
縮 尺	図示	図面番号	57/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

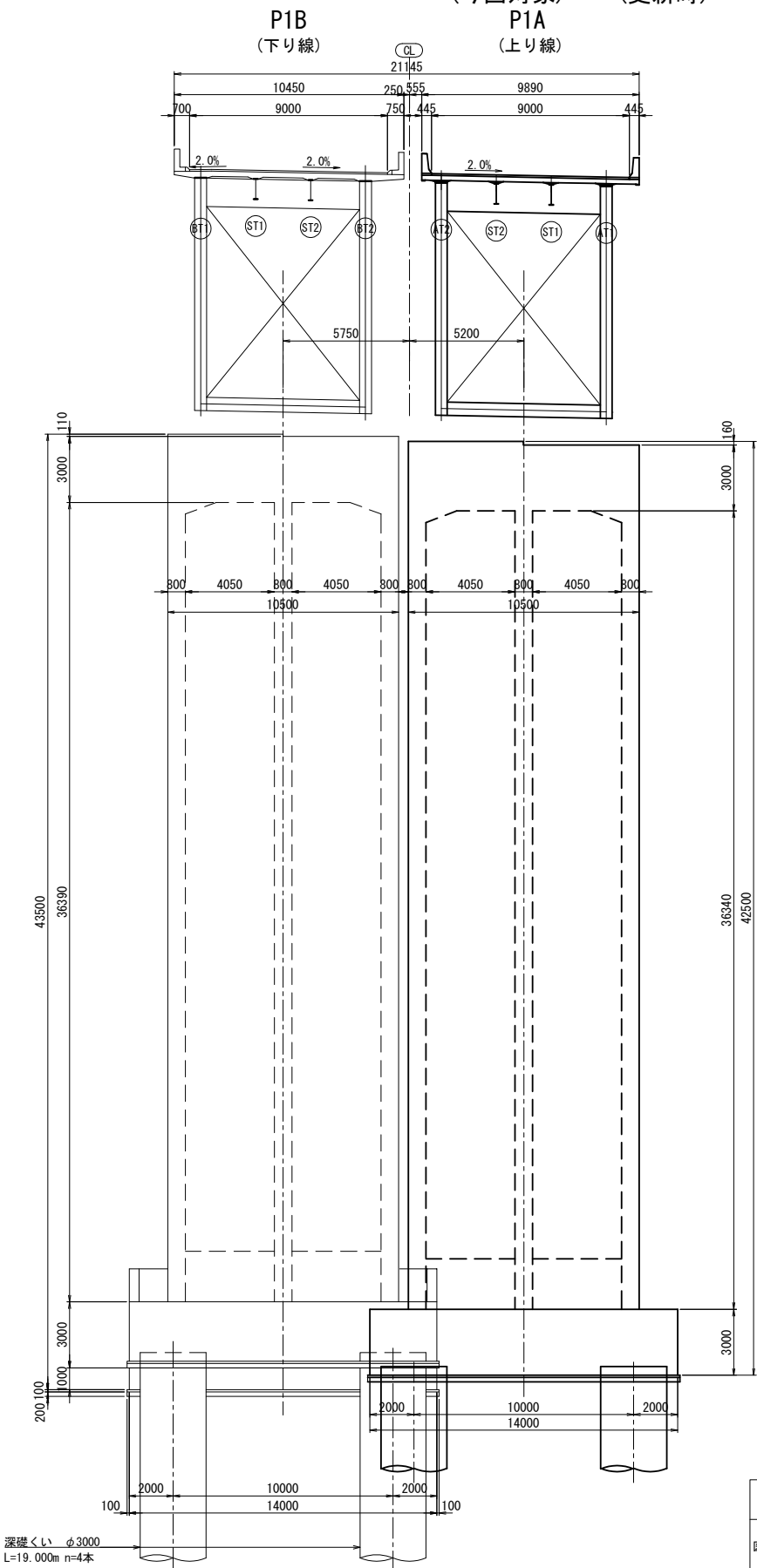
横断面 S=1:200 (今回対象) (更新時)



A2橋台 (今回対象) (上り線)

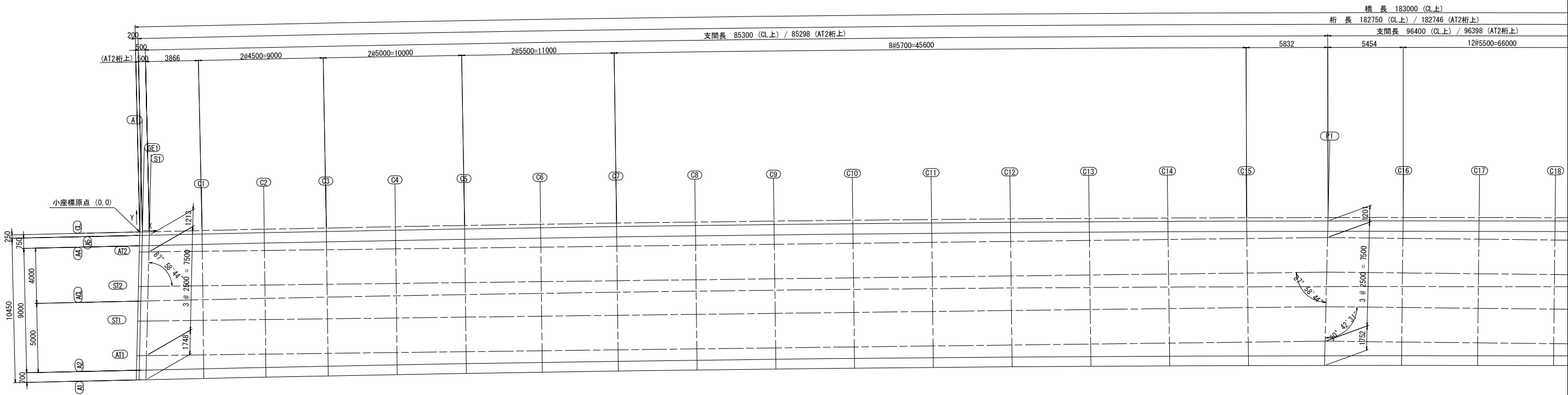


P1橋脚 S=1:300 (今回対象) (更新時)



長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 橋梁一般図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	58/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

平面図



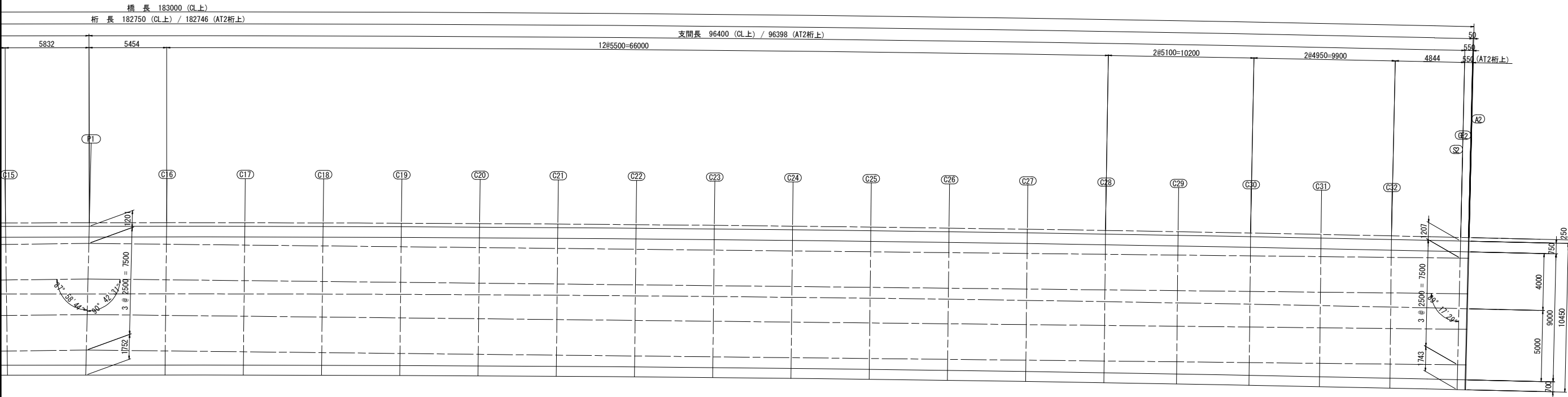
格点の小座標値および路面標高

		A1	GE1	S1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	C8	C9	C10	C11	C12	C13	C14	C15	P1	C16	C17	C18
CL	X	0.0000	0.1999	0.6998	4.5140	9.0132	13.5124	18.5116	23.5109	29.0103	34.5097	40.2091	45.9087	51.6084	57.3082	63.0081	68.7080	74.4081	80.1083	85.9920	91.4281	96.9283	102.4285
	Y	0.0000	0.0046	0.0160	0.1007	0.1961	0.2863	0.3807	0.4688	0.5585	0.6407	0.7178	0.7868	0.8477	0.9005	0.9452	0.9817	1.0101	1.0304	1.0429	1.0466	1.0430	1.0317
	Z	664.3882	664.3924	664.4028	664.4819	664.5742	664.6653	664.7651	664.8636	664.9703	665.0752	665.1822	665.2873	665.3906	665.4920	665.5916	665.6893	665.7852	665.8793	665.9745	666.0606	666.1461	666.2299
A5	X	-0.0058	0.1942	0.6940	4.5171	9.0162	13.5155	18.5147	23.5140	29.0133	34.5127	40.2122	45.9118	51.6114	57.3112	63.0111	68.7111	74.4112	80.1113	85.9862	91.4254	96.9256	102.4258
	Y	-0.2502	-0.2456	-0.2342	-0.1493	-0.0539	0.0363	0.1307	0.2188	0.3085	0.3907	0.4678	0.5368	0.5977	0.6505	0.6952	0.7317	0.7601	0.7804	0.7928	0.7966	0.7930	0.7817
	Z	664.3829	664.3871	664.3976	664.4769	664.5691	664.6602	664.7601	664.8586	664.9653	665.0702	665.1772	665.2823	665.3856	665.4870	665.5866	665.6844	665.7803	665.8743	665.9694	666.0556	666.1411	666.2248
A4	X	-0.0231	0.1768	0.6767	4.5262	9.0254	13.5246	18.5238	23.5231	29.0224	34.5218	40.2213	45.9209	51.6206	57.3204	63.0202	68.7202	74.4203	80.1205	85.9689	91.4173	96.9176	102.4178
	Y	-1.0008	-0.9962	-0.9848	-0.8992	-0.8039	-0.7136	-0.6192	-0.5311	-0.4414	-0.3593	-0.2821	-0.2131	-0.1522	-0.0994	-0.0548	-0.0182	0.0102	0.0305	0.0428	0.0466	0.0430	0.0317
	Z	664.4422	664.4464	664.4568	664.5367	664.6290	664.7201	664.8200	664.9185	665.0252	665.1302	665.2372	665.3423	665.4456	665.5471	665.6467	665.7444	665.8404	665.9345	666.0291	666.1155	666.2010	666.2847
AT2	X	-0.0336	0.1663	0.6660	4.5323	9.0319	13.5316	18.5312	23.5309	29.0305	34.5300	40.2296	45.9292	51.6288	57.3284	63.0279	68.7275	74.4271	80.1267	85.9585	91.4118	96.9115	102.4112
	Y	-1.4551	-1.4527	-1.4466	-1.3995	-1.3448	-1.2900	-1.2291	-1.1683	-1.1013	-1.0344	-0.9650	-0.8956	-0.8262	-0.7568	-0.6875	-0.6181	-0.5487	-0.4793	-0.4083	-0.3359	-0.2629	-0.1895
	Z	664.4327	664.4368	664.4472	664.5266	664.6181	664.7085	664.8078	664.9057	665.0120	665.1167	665.2235	665.3287	665.4322	665.5340	665.6341	665.7325	665.8293	665.9243	666.0199	666.1051	666.1895	666.2723
ST2	X	-0.0914	0.1085	0.6083	4.5627	9.0623	13.5620	18.5616	23.5613	29.0609	34.5605	40.2600	45.9596	51.6592	57.3588	63.0583	68.7579	74.4575	80.1571	85.9007	91.3850	96.8846	102.3843
	Y	-3.9545	-3.9520	-3.9459	-3.8978	-3.8430	-3.7882	-3.7274	-3.6665	-3.5996	-3.5326	-3.4632	-3.3939	-3.3245	-3.2551	-3.1857	-3.1163	-3.0470	-2.9776	-2.9077	-2.8375	-2.7670	-2.6963
	Z	664.3804	664.3845	664.3948	664.4761	664.5677	664.6582	664.7575	664.8555	664.9618	665.0666	665.1735	665.2787	665.3823	665.4842	665.5843	665.6828	665.7796	665.8747	665.9689	666.0547	666.1391	666.2220
ACL	X	-0.1156	0.0843	0.5842	4.5749	9.0740	13.5733	18.5725	23.5718	29.0711	34.5705	40.2700	45.9696	51.6693	57.3690	63.0689	68.7689	74.4690	80.1692	85.8765	91.3744	96.8747	102.3748
	Y	-5.0040	-4.9994	-4.9880	-4.8991	-4.8037	-4.7134	-4.6190	-4.5309	-4.4412	-4.3590	-4.2818	-4.2128	-4.1519	-4.0991	-4.0545	-4.0180	-3.9897	-3.9694	-3.9573	-3.9534	-3.9570	-3.9682
	Z	664.3584	664.3626	664.3730	664.4559	664.5483	664.6395	664.7395	664.8381	664.9449	665.0500	665.1571	665.2624	665.3658	665.4673	665.5670	665.6649	665.7609	665.8551	665.9475	666.0348	666.1204	666.2043
ST1	X	-0.1491	0.0508	0.5505	4.5931	9.0928	13.5924	18.5921	23.5917	29.0913	34.5909	40.2904	45.9900	51.6896	57.3892	63.0888	68.7883	74.4879	80.1875	85.8430	91.3581	96.8578	102.3575
	Y	-6.4538	-6.4514	-6.4453	-6.3961	-6.3413	-6.2865	-6.2256	-6.1648	-6.0978	-6.0309	-5.9615	-5.8921	-5.8227	-5.7534	-5.6840	-5.6146	-5.5452	-5.4758	-5.4070	-5.3375	-5.2680	-5.1985
	Z	664.3280	664.3321	664.3425	664.4257	664.5173	664.6078	664.7072	664.8053	664.9117	665.0165	665.1235	665.2288	665.3324	665.4343	665.5346	665.6331	665.7300	665.8252	665.9179	666.0043	666.0888	666.1717
AT1	X	-0.2069	-0.0070	0.4928	4.6235	9.1232	13.6228	18.6225	23.6221	29.1217	34.6213	40.3209	46.0204	51.7200	57.4196	63.1192	68.8188	74.5183	80.2179	85.7852	91.3313	96.8310	102.3307
	Y	-8.9531	-8.9507	-8.9446	-8.8943	-8.8395	-8.7848	-8.7239	-8.6630	-8.5961	-8.5291	-8.4598	-8.3904	-8.3210	-8.2516	-8.1822	-8.1129	-8.0435	-7.9741	-7.9063	-7.8385	-7.7707	-7.7029
	Z	664.2756	664.2798	664.2901	664.3752	664.4669	664.5575	664.6569	664.7551	664.8616	664.9665	665.0735	665.1789	665.2826	665.3845	665.4848	665.5834	665.6804	665.7756	665.8670	665.9538	666.0384	666.1214
A2	X	-0.2312	-0.0313	0.4686	4.6357	9.1349	13.6341	18.6334	23.6327	29.1320	34.6314	40.3309	46.0304	51.7301	57.4299	63.1298	68.8298	74.5298	80.2300	85.7610	91.3207	96.8210	102.3212
	Y	-10.0079	-10.0033	-9.9919	-9.8990	-9.8036	-9.7132	-9.6187	-9.5306	-9.4408	-9.3586	-9.2815	-9.2124	-9.1516	-9.0988	-9.0542	-9.0178	-8.9894	-8.9693	-8.9575	-8.9534	-8.9569	-8.9680
	Z	664.2535	664.2577	664.2682	664.3549	664.4474	664.5388	664.6389	664.7377	664.8446	664.9498	665.0571	665.1624	665.2660	665.3676	665.4675	665.5654	665.6616	665.7558	665.8455	665.9339	666.0197	666.1037
A1	X	-0.2474	-0.0475	0.4524	4.6443	9.1434	13.6427	18.6419	23.6412	29.1405	34.6399	40.3394	46.0394	51.7386	57.4384	63.1383	68.8383	74.5384	80.2385	85.7448	91.3132	96.8135	102.3137
	Y	-10.7085	-10.7039	-10.6925	-10.5990	-10.5035	-10.4132	-10.3187	-10.2305	-10.1408	-10.0586	-9.9814	-9.9124	-9.8515	-9.7988	-9.7542	-9.7177	-9.6894	-9.6692	-9.6575	-9.6534	-9.6569	-9.6680
	Z	664.1639	664.1681	664.1785	664.2658	664.3583	664.4497	664.5499	664.6486	664.7556	664.8608	664.9681	665.0735	665.1770	665.2787	665.3785	665.4765	665.5727	665.6669	665.7562	665.8448	665.9306	666.0146

X:座標
Y:座標
Z:路面標高

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線)		
	線形図(その1)		
縮 尺	図示	図面番号	59/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	長野工事事務所		

平 面 図



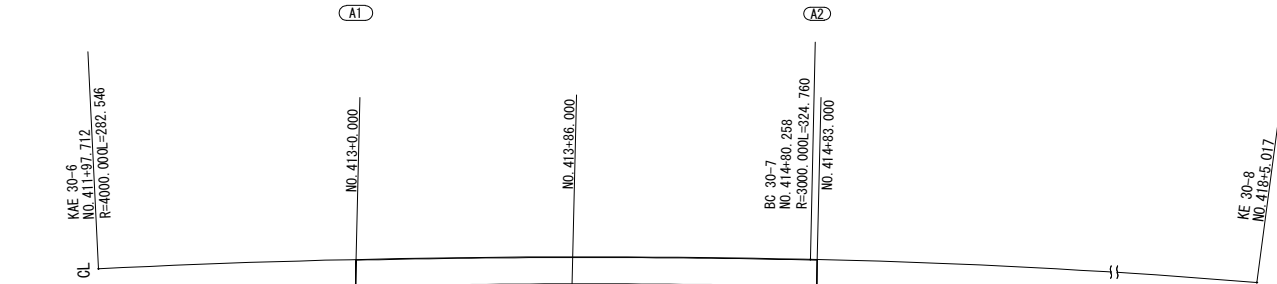
格点の小座標値および路面標高

		C15	P1	C16	C17	C18	C19	C20	C21	C22	C23	C24	C25	C26	C27	C28	C29	C30	C31	C32	S2	GE2	A2
CL	X	80.1083	85.9920	91.4281	96.9283	102.4285	107.9286	113.4287	118.9286	124.4285	129.9283	135.4280	140.9276	146.4272	151.9266	157.4260	162.5254	167.6247	172.5739	177.5231	182.3842	182.9340	182.9840
	Y	1.0304	1.0429	1.0466	1.0430	1.0317	1.0129	0.9865	0.9526	0.9111	0.8620	0.8054	0.7412	0.6695	0.5902	0.5033	0.4160	0.3222	0.2249	0.1215	0.0138	0.0012	0.0000
	Z	665.8793	665.9745	666.0606	666.1461	666.2299	666.3119	666.3922	666.4709	666.5478	666.6229	666.6964	666.7681	666.8382	666.9065	666.9731	667.0333	667.0921	667.1477	667.2019	667.2538	667.2596	667.2601
A5	X	80.1113	85.9862	91.4254	96.9256	102.4258	107.9260	113.4260	118.9259	124.4258	129.9256	135.4253	140.9249	146.4245	151.9240	157.4233	162.5227	167.6220	172.5712	177.5204	182.3784	182.9283	182.9783
	Y	0.7804	0.7928	0.7966	0.7930	0.7817	0.7629	0.7365	0.7026	0.6611	0.6120	0.5554	0.4912	0.4195	0.3402	0.2533	0.1660	0.0722	-0.0251	-0.1285	-0.2361	-0.2488	-0.2499
	Z	665.8743	665.9694	666.0556	666.1411	666.2248	666.3069	666.3872	666.4658	666.5427	666.6179	666.6914	666.7632	666.8332	666.9015	666.9681	667.0283	667.0871	667.1427	667.1969	667.2488	667.2546	667.2551
A4	X	80.1205	85.9689	91.4173	96.9176	102.4178	107.9179	113.4179	118.9179	124.4178	129.9176	135.4173	140.9169	146.4164	151.9159	157.4153	162.5146	167.6139	172.5632	177.5123	182.3611	182.9109	182.9609
	Y	0.0305	0.0428	0.0466	0.0430	0.0317	0.0129	-0.0134	-0.0474	-0.0889	-0.1379	-0.1945	-0.2587	-0.3305	-0.4098	-0.4967	-0.5840	-0.6778	-0.7751	-0.8785	-0.9859	-0.9986	-0.9997
	Z	665.9345	666.0291	666.1155	666.2010	666.2847	666.3668	666.4472	666.5258	666.6027	666.6779	666.7514	666.8232	666.8932	666.9615	667.0282	667.0884	667.1472	667.2028	667.2570	667.3088	667.3146	667.3151
AT2	X	80.1267	85.9585	91.4118	96.9115	102.4112	107.9109	113.4105	118.9102	124.4099	129.9096	135.4093	140.9090	146.4086	151.9083	157.4080	162.5077	167.6074	172.5571	177.5068	182.3505	182.9005	182.9505
	Y	-0.4793	-0.4083	-0.4669	-0.5259	-0.5850	-0.6440	-0.7030	-0.7621	-0.8211	-0.8802	-0.9392	-0.9983	-1.0573	-1.1163	-1.1754	-1.2301	-1.2849	-1.3390	-1.3912	-1.4432	-1.4491	-1.4496
	Z	665.9243	666.0199	666.1051	666.1895	666.2723	666.3536	666.4333	666.5115	666.5880	666.6631	666.7365	666.8084	666.8787	666.9475	667.0146	667.0755	667.1351	667.1916	667.2468	667.2997	667.3056	667.3061
ST2	X	80.1571	85.9007	91.3850	96.8846	102.3843	107.8840	113.3837	118.8834	124.3831	129.8827	135.3824	140.8821	146.3818	151.8815	157.3812	162.4809	167.5806	172.5303	177.4800	182.2928	182.8428	182.8928
	Y	-2.9776	-2.9077	-2.9665	-3.0256	-3.0846	-3.1437	-3.2027	-3.2618	-3.3208	-3.3798	-3.4389	-3.4979	-3.5570	-3.6160	-3.6751	-3.7298	-3.7846	-3.8377	-3.8908	-3.9425	-3.9484	-3.9489
	Z	665.8747	665.9689	666.0547	666.1391	666.2220	666.3034	666.3831	666.4613	666.5380	666.6130	666.6865	666.7584	666.8288	666.8976	666.9648	667.0257	667.0853	667.1419	667.1971	667.2496	667.2556	667.2561
ACL	X	80.1692	85.8765	91.3744	96.8747	102.3748	107.8750	113.3750	118.8749	124.3748	129.8746	135.3743	140.8739	146.3735	151.8730	157.3723	162.4717	167.5710	172.5202	177.4694	182.2687	182.8185	182.8685
	Y	-3.9694	-3.9573	-3.9534	-3.9570	-3.9682	-3.9869	-4.0133	-4.0472	-4.0886	-4.1377	-4.1943	-4.2585	-4.3302	-4.4096	-4.4965	-4.5838	-4.6777	-4.7750	-4.8785	-4.9849	-4.9975	-4.9987
	Z	665.8551	665.9475	666.0348	666.1204	666.2043	666.2864	666.3669	666.4456	666.5226	666.5979	666.6714	666.7433	666.8134	666.8818	666.9484	667.0087	667.0675	667.1232	667.1775	667.2288	667.2346	667.2351
ST1	X	80.1875	85.8430	91.3581	96.8578	102.3575	107.8572	113.3569	118.8565	124.3562	129.8559	135.3556	140.8553	146.3550	151.8546	157.3543	162.4540	167.5537	172.5035	177.4532	182.2350	182.7850	182.8350
	Y	-5.4758	-5.4070	-5.4662	-5.5252	-5.5843	-5.6433	-5.7024	-5.7614	-5.8205	-5.8795	-5.9385	-5.9976	-6.0566	-6.1157	-6.1747	-6.2295	-6.2842	-6.3374	-6.3905	-6.4418	-6.4477	-6.4483
	Z	665.8252	665.9179	666.0043	666.0888	666.1717	666.2531	666.3330	666.4112	666.4879	666.5630	666.6365	666.7085	666.7789	666.8477	666.9150	666.9759	667.0356	667.0921	667.1474	667.1996	667.2056	667.2061
AT1	X	80.2179	85.7852	91.3313	96.8310	102.3307	107.8303	113.3300	118.8297	124.3294	129.8291	135.3288	140.8284	146.3281	151.8278	157.3275	162.4272	167.5269	172.4766	177.4263	182.1773	182.7273	182.7773
	Y	-7.9741	-7.9063	-7.9659	-8.0249	-8.0839	-8.1430	-8.2020	-8.2611	-8.3201	-8.3792	-8.4382	-8.4973	-8.5563	-8.6153	-8.6744	-8.7291	-8.7839	-8.8370	-8.8902	-8.9412	-8.9471	-8.9476
	Z	665.7756	665.8670	665.9538	666.0384	666.1214	666.2029	666.2828	666.3611	666.4378	666.5130	666.5865	666.6586	666.7290	666.7979	666.8652	666.9262	666.9858	667.0424	667.0977	667.1496	667.1556	667.1561
A2	X	80.2300	85.7610	91.3207	96.8210	102.3212	107.8213	113.3213	118.8213	124.3211	129.8209	135.3206	140.8203	146.3198	151.8193	157.3187	162.4180	167.5173	172.4665	177.4157	182.1532	182.7030	182.7530
	Y	-8.9693	-8.9575	-8.9534	-8.9569	-8.9680	-8.9867	-9.0130	-9.0469	-9.0884	-9.1374	-9.1940	-9.2582	-9.3300	-9.4093	-9.4963	-9.5837	-9.6776	-9.7750	-9.8785	-9.9835	-9.9962	-9.9973
	Z	665.7558	665.8455	665.9339	666.0197	666.1037	666.1859	666.2665	666.3453	666.4224	666.4978	666.5714	666.6434	666.7136	666.7820	666.8488	666.9091	666.9680	667.0237	667.0781	667.1288	667.1346	667.1351
A1	X	80.2385	85.7448	91.3132	96.8135	102.3137	107.8138	113.3138	118.8138	124.3136	129.8134	135.3131	140.8128	146.3123	151.8118	157.3112	162.4105	167.5098	172.4590	177.4082	182.1370	182.6869	182.7369
	Y	-9.6692	-9.6575	-9.6534	-9.6569	-9.6680	-9.6867	-9.7130	-9.7469	-9.7883	-9.8374	-9.8940	-9.9582	-10.0299	-10.1093	-10.1963	-10.2837	-10.3776	-10.4750	-10.5785	-10.6833	-10.6960	-10.6971
	Z	665.6669	665.7562	665.8448	665.9306	666.0146	666.0969	666.1774	666.2563	666.3334	666.4088	666.4824	666.5544	666.6246	666.6931	666.7598	666.8202	666.8791	666.9348	666.9891	667.0398	667.0456	667.0461

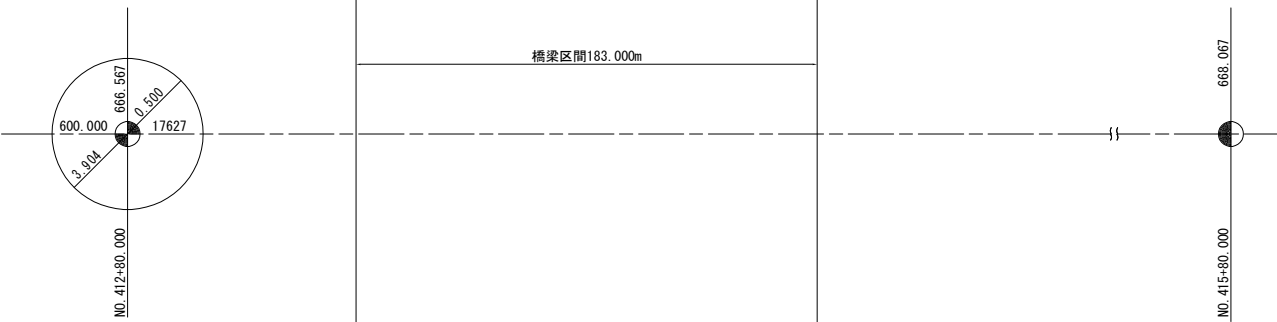
X: X座標
Y: Y座標
Z: 路面標高

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線)		
	線形図(その2)		
縮 尺	図示	図面番号	60/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	長野工事事務所		

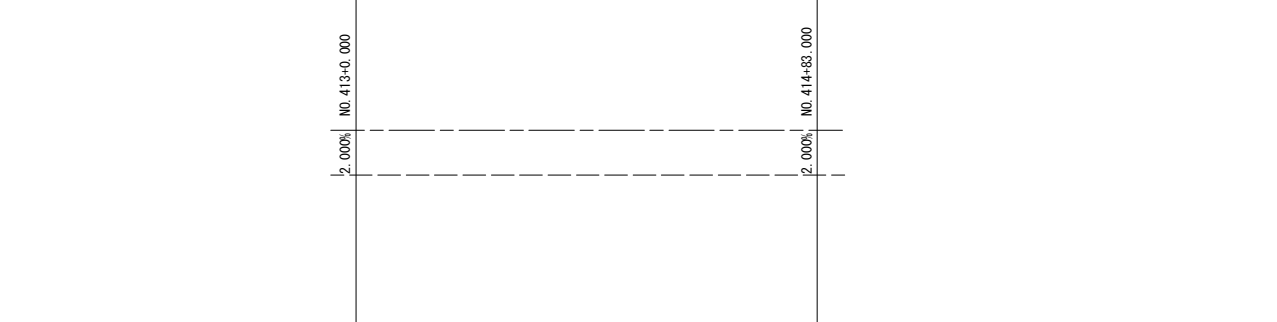
平面線形



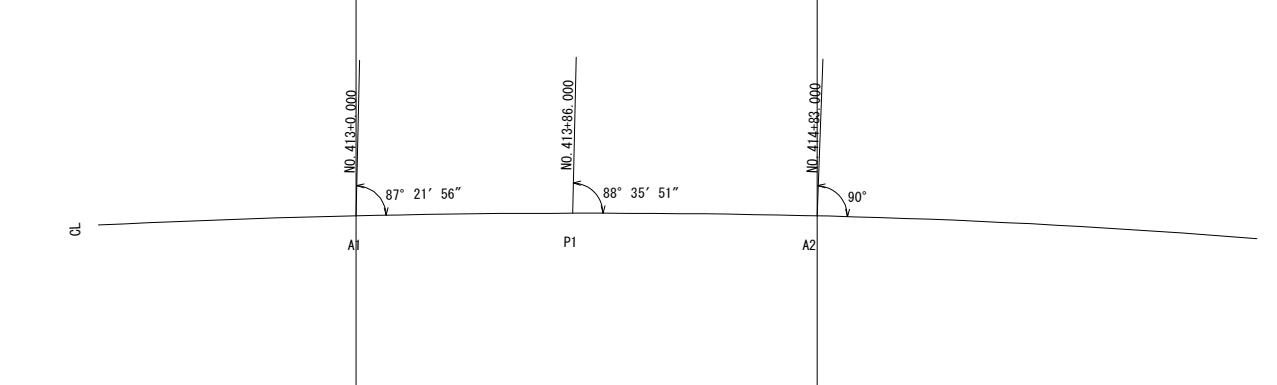
縦断線形



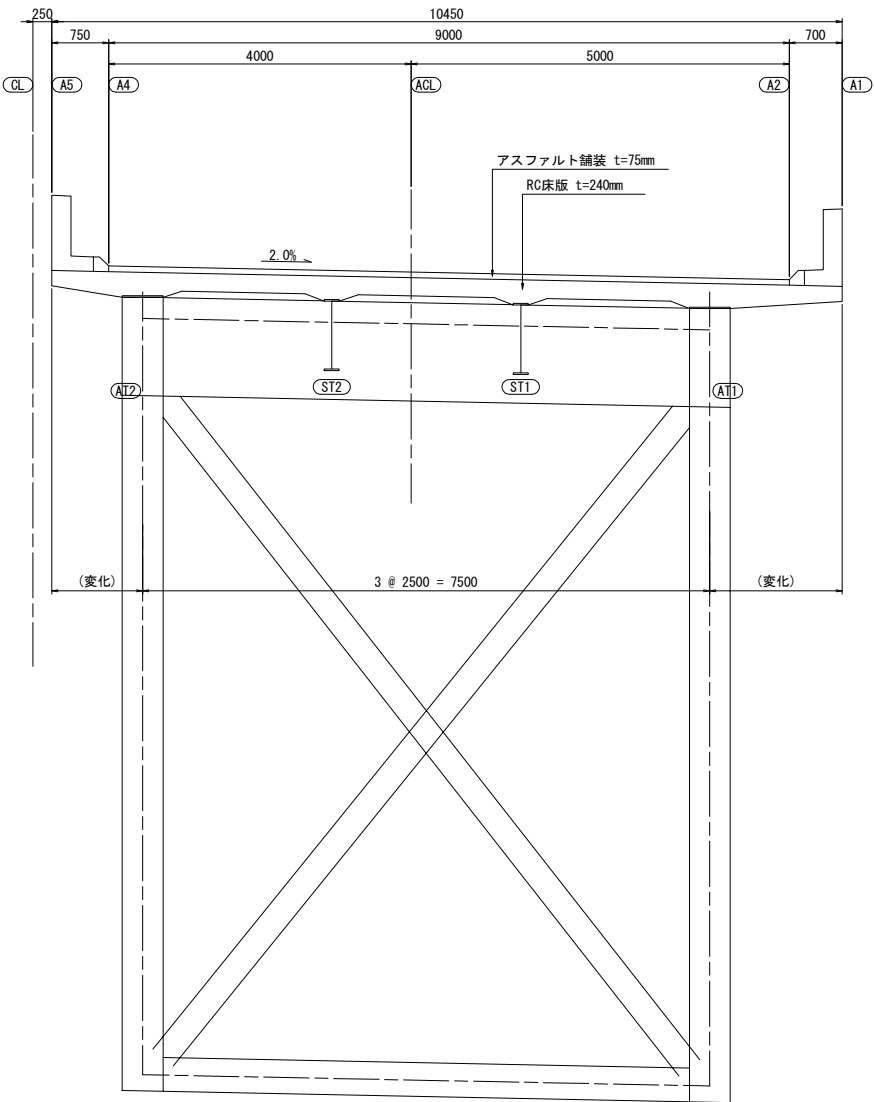
横断線形



ピア設定方法



断面図 S=1:100

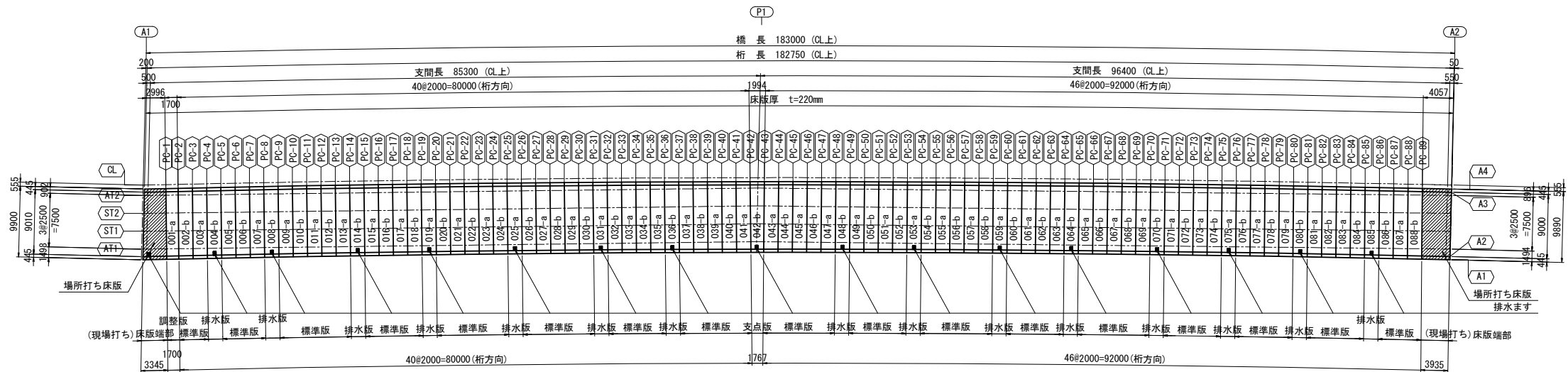


主要点大座標

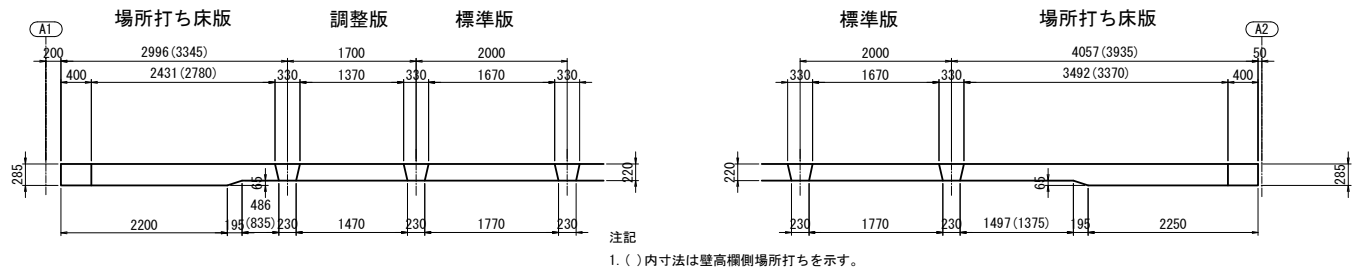
変化点	測点	X座標	Y座標	要素
KAE 30-6	411+97.712	38955.9483	-47177.6562	R= 4000.000
BC 30-7	414+80.258	39070.5602	-46919.4644	
KE 30-8	418+5.017	39175.2309	-46612.2023	R= 3000.000

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 線形図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	61/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

平面図

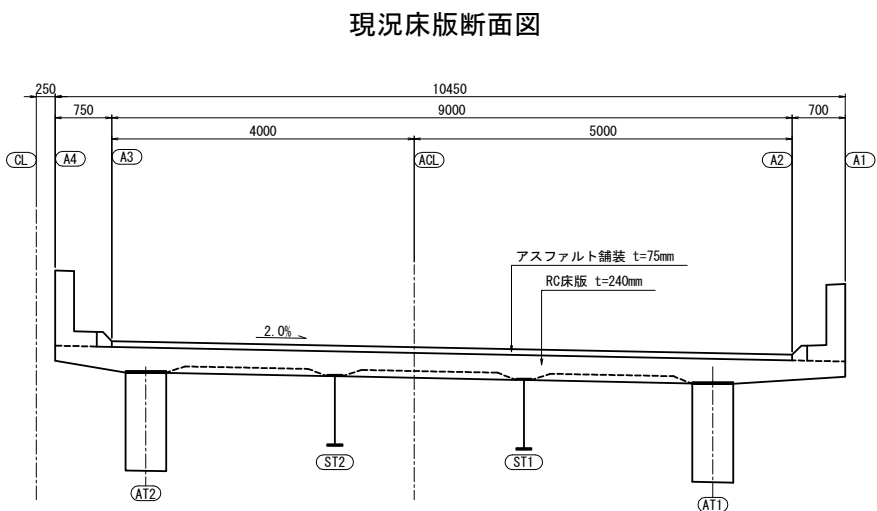


側面図 S=1:100

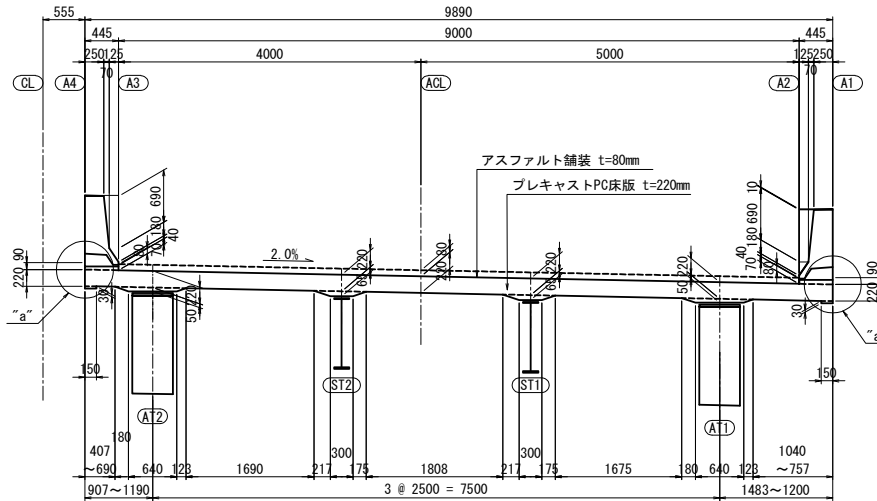


注記
1. () 内寸法は壁高欄側場所打ちを示す。

断面図 S=1:100



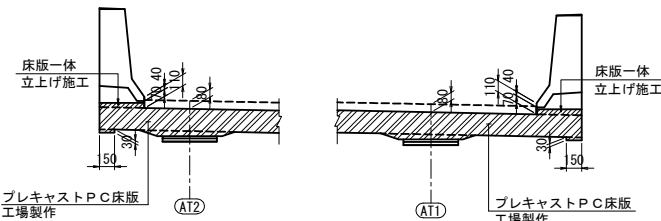
床版取替後断面図



PCプレキャスト床版タイプ表

タイプ	床版番号	製作枚数
標準版	002-b~003-a, 005-a~007-a, 009-a~013-a, 015-a~018-b, 020-b~024-b, 026-b~030-b, 032-b~035-a, 037-a~041-a, 043-a~047-a, 049-a~052-b, 054-b~058-b, 060-b~063-a, 065-a~069-a, 071-a~074-b, 076-b~079-a, 081-a~084-b, 086-b~088-b	71
調整版	001-a	1
支点版	042-b	1
排水版	004-b, 008-b, 014-b, 019-a, 025-a, 031-a, 036-b, 048-b, 053-a, 059-a, 064-b, 070-b, 075-a, 080-b, 085-a	15

“a”部詳細 S=1:75



注記
1. a版は、橋軸方向鉄筋を割付基準線上に配置。
2. b版は、橋軸方向鉄筋を割付基準線に対し62.5mmずらして配置。

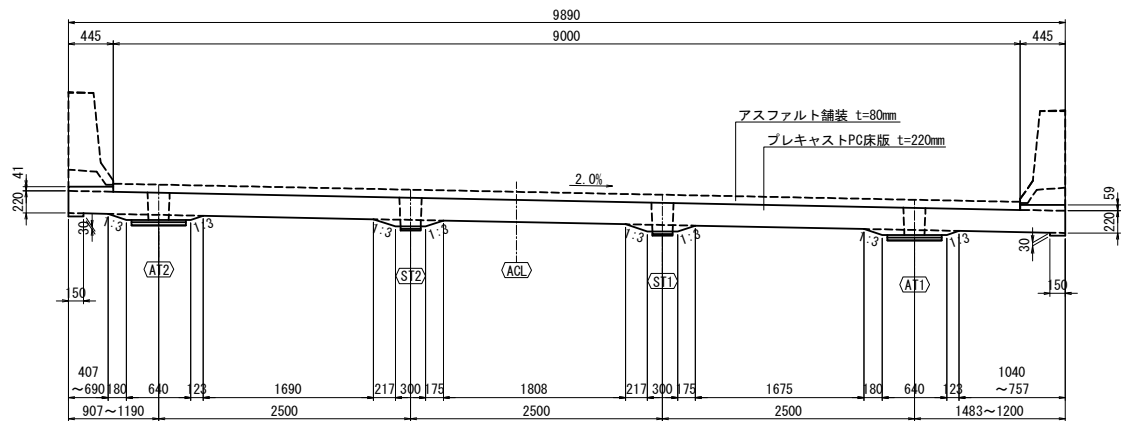
長野自動車道 五常橋床版取替工事	
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版割付図
縮 尺	図示 図面番号 62/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所

滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版構造図(その1) S=1:75

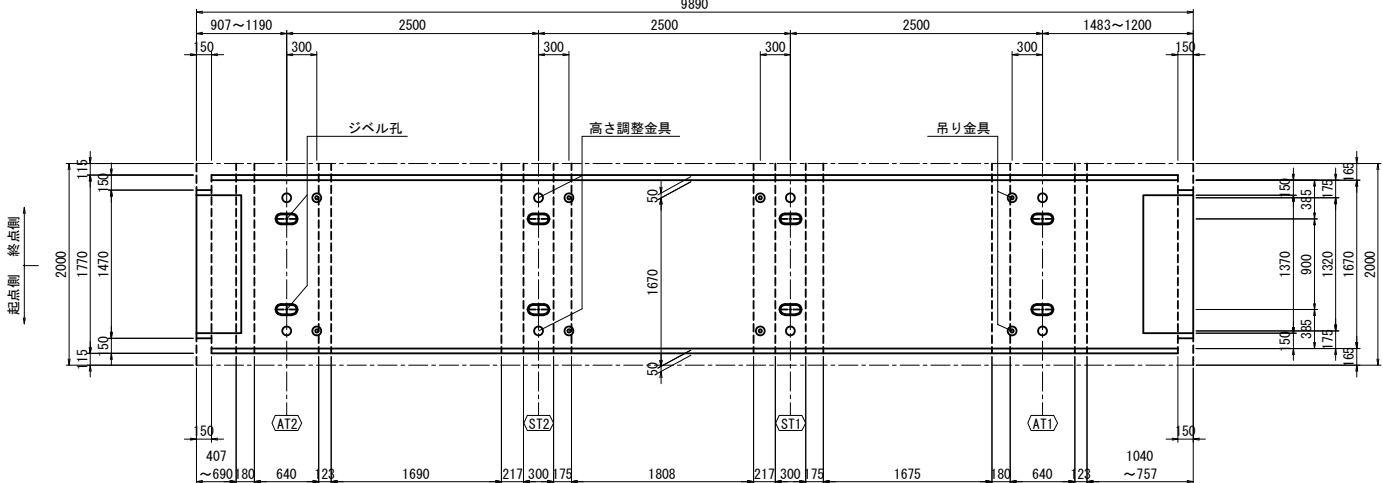
標準版 a版、b版

63/532

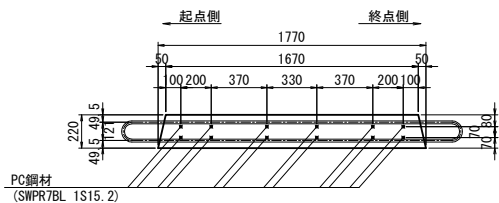
断面図



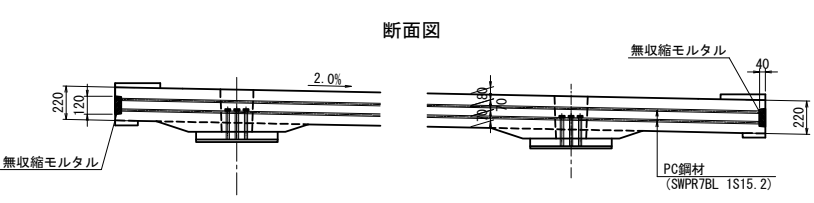
平面図



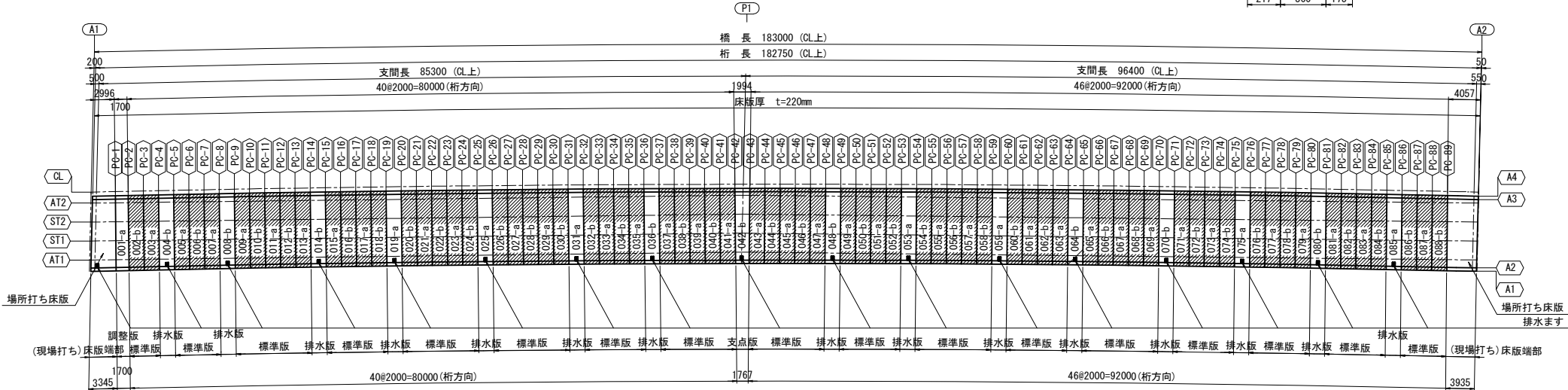
端部・側面図 S=1:20



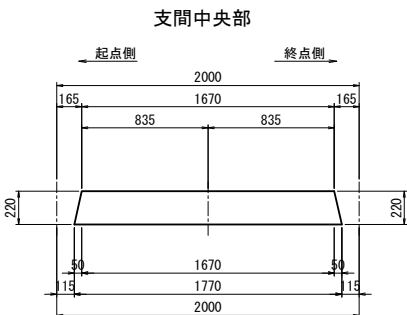
PC床版端部PC鋼材部処理詳細図 S=1:20



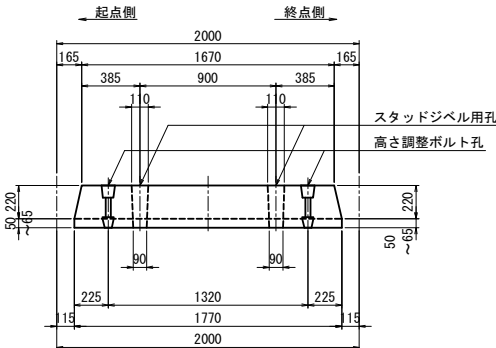
位置図 S=1:750



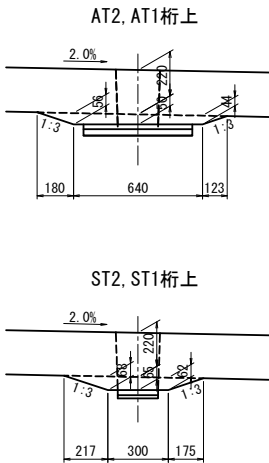
側面図 S=1:50



支点部



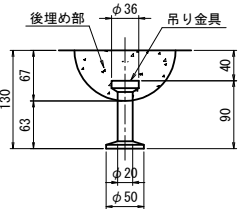
ハンチ形状図 S=1:15



吊り金具詳細図

S=1:4

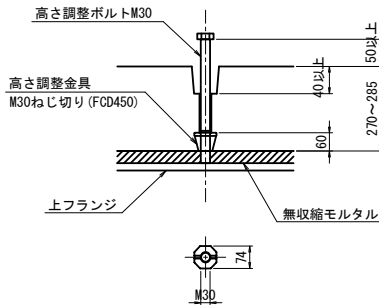
(1床版当り8本使用する)



※ 取付金具は、垂鉛メッキ仕様 (HDZT77) とする。
かぶりは40mmとする。
架設後は、無収縮モルタルで後埋め処理を行う。

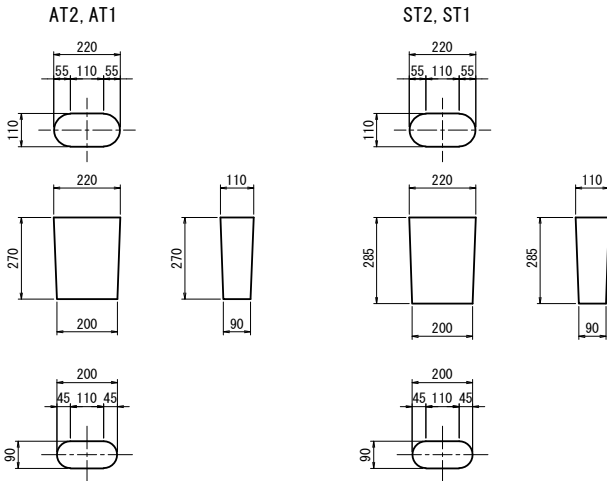
高さ調整ボルト詳細図

S=1:10



ジベル孔詳細図

S=1:10



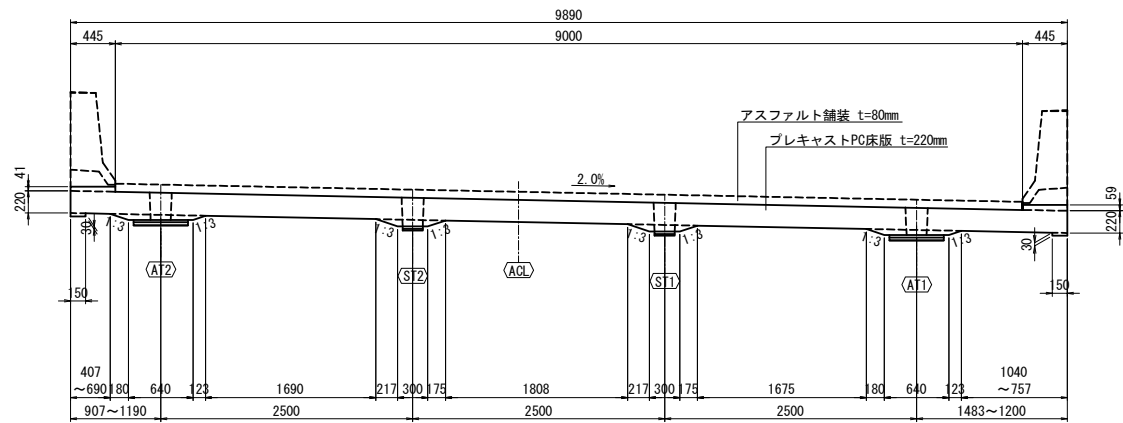
注記
1. a版は、橋軸方向鉄筋を割付基準線に配置。
2. b版は、橋軸方向鉄筋を割付基準線に対し62.5mmずらして配置。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版構造図(その1)	縮尺	図示 図面番号 63/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ	施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社
事務所名	長野工務事務所		

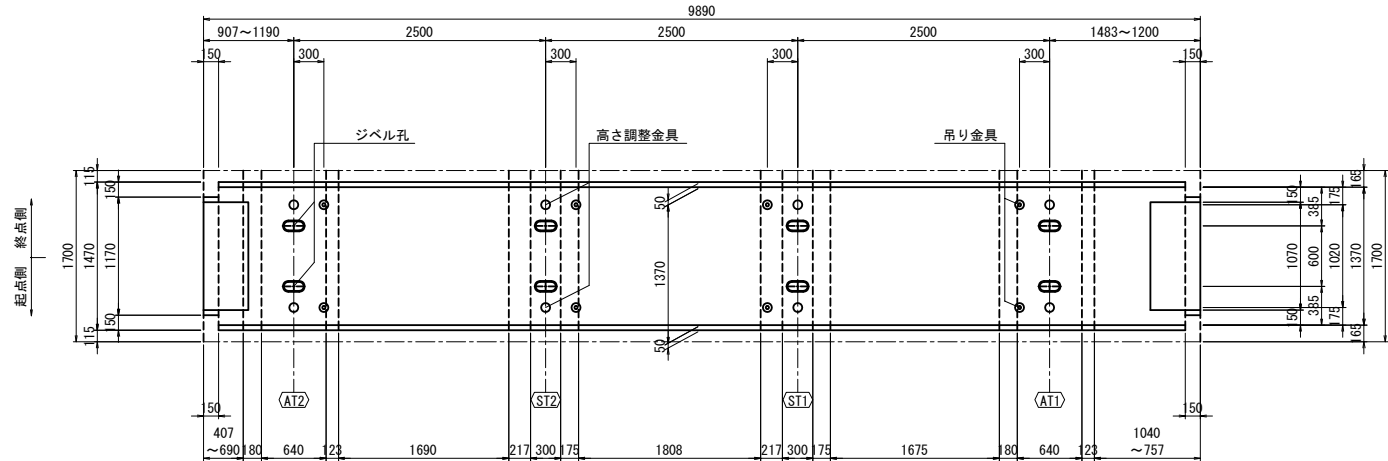
滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版構造図(その2) S=1:75
調整版 1700版(001-a)

64/532

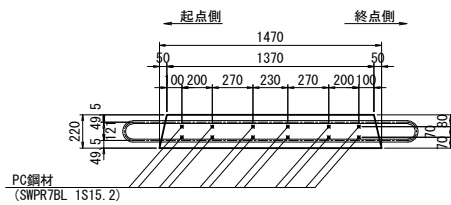
断面図



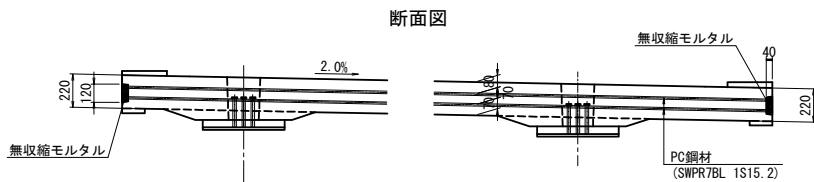
平面図



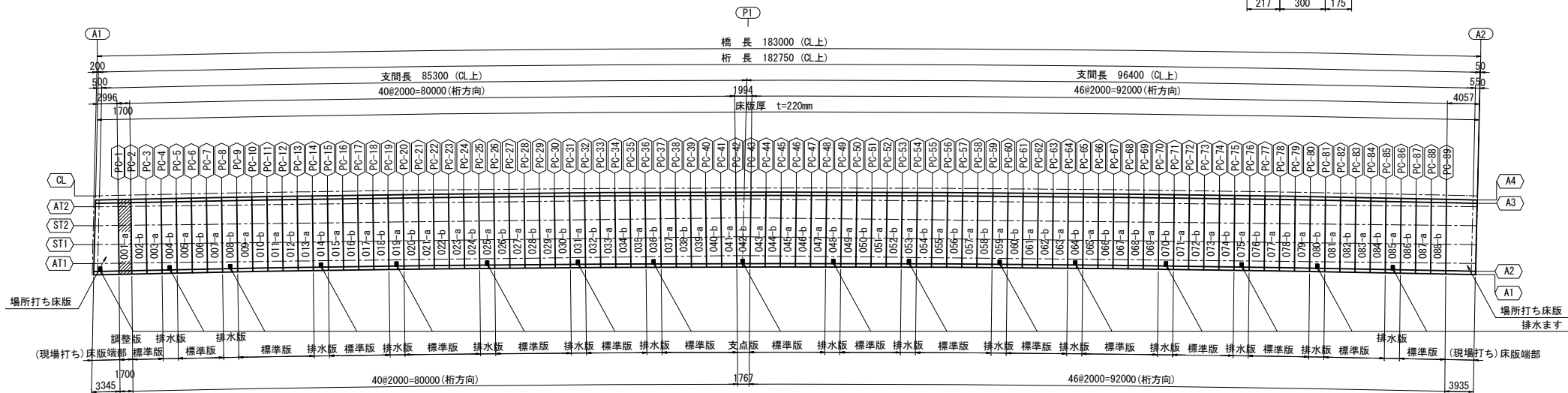
端部・側面図 S=1:20



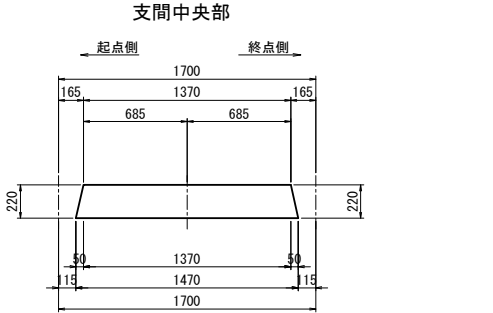
PC床版端部PC鋼材部処理詳細図 S=1:20



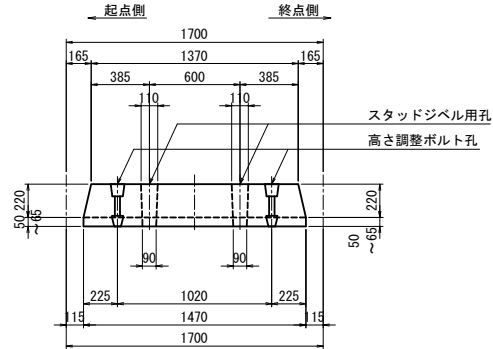
位置図 S=1:750



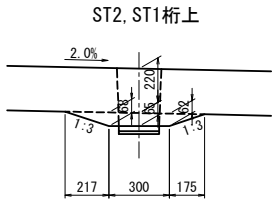
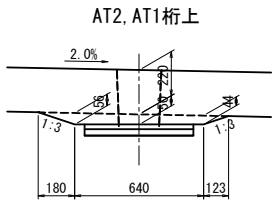
側面図 S=1:50



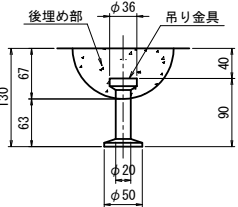
支点部



ハンチ形状図 S=1:15

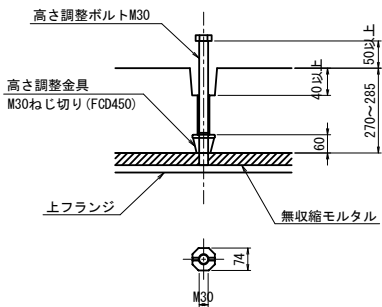


吊り金具詳細図 S=1:4
(1床版当り8本使用する)

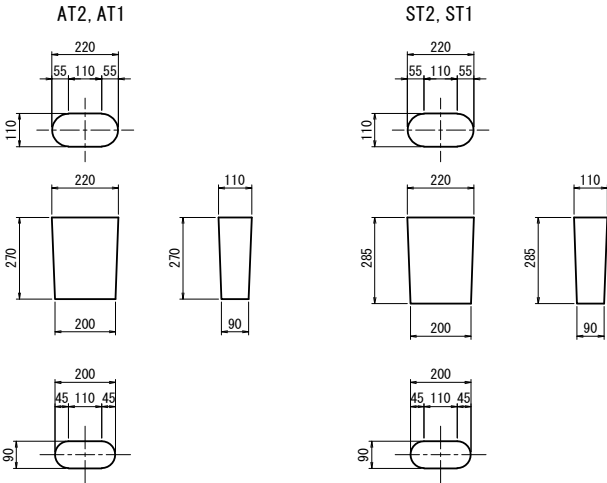


※ 取付金具は、垂鉛メッキ仕様(HDZT77)とする。
かぶりは40mmとする。
架設後は、無収縮モルタルで後埋め処理を行う。

高さ調整ボルト詳細図 S=1:10



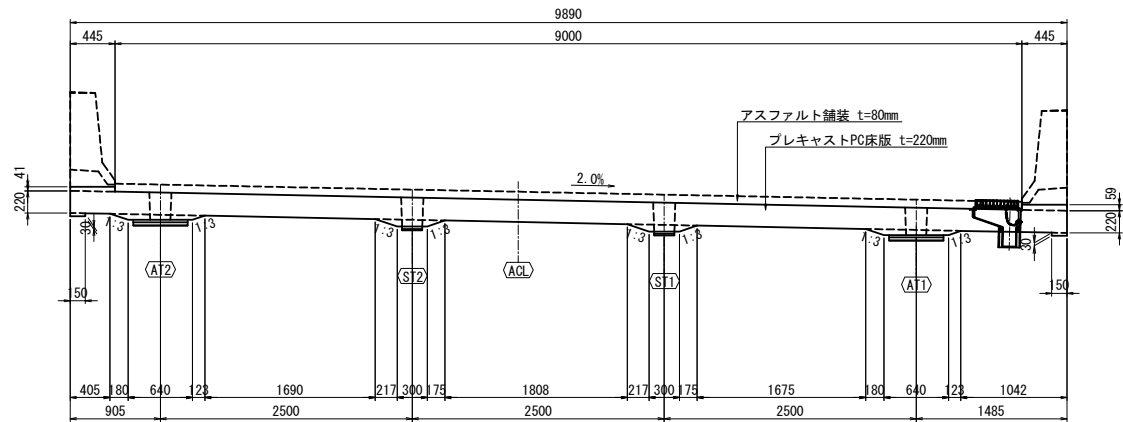
ジベル孔詳細図 S=1:10



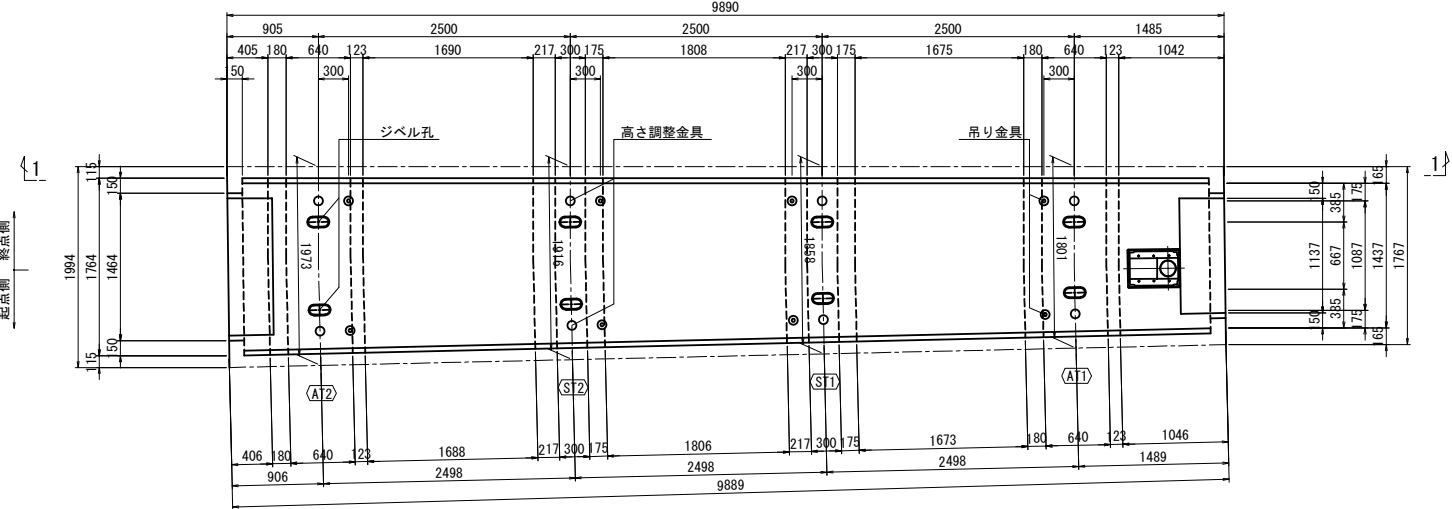
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版構造図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	64/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版構造図(その3) S=1:75
支点版(042-b)

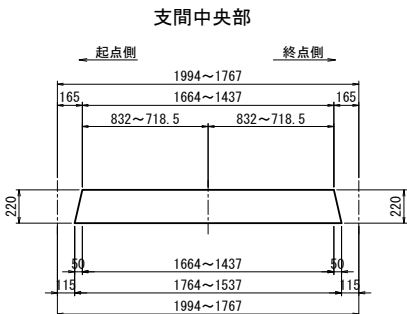
断面図
1-1



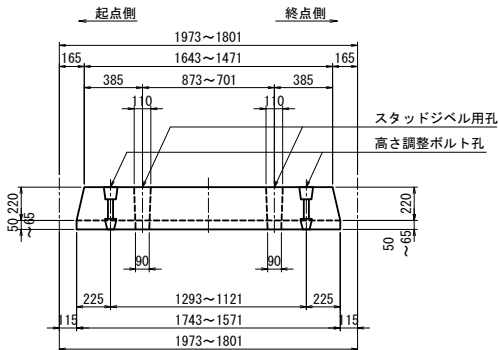
平面図



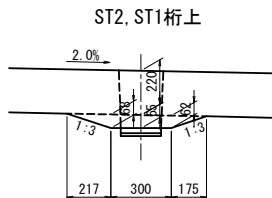
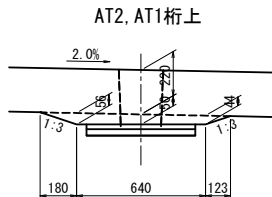
側面図 S=1:50



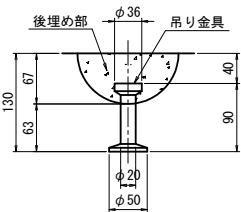
支点部



ハンチ形状図 S=1:15

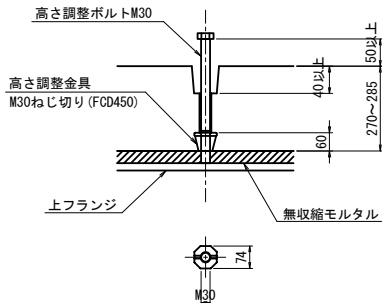


吊り金具詳細図 S=1:4
(1床版当り8本使用する)

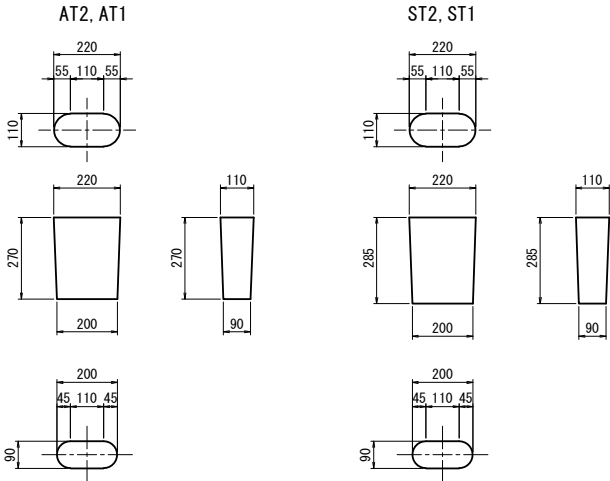


※ 取付金具は、亜鉛メッキ仕様(HDZT77)とする。
かぶりは40mmとする。
架設後は、無収縮モルタルで後埋め処理を行う。

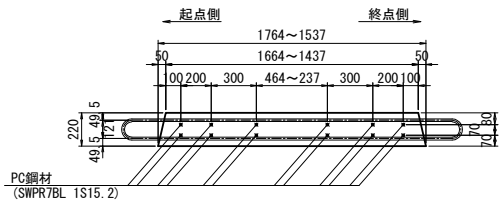
高さ調整ボルト詳細図 S=1:10



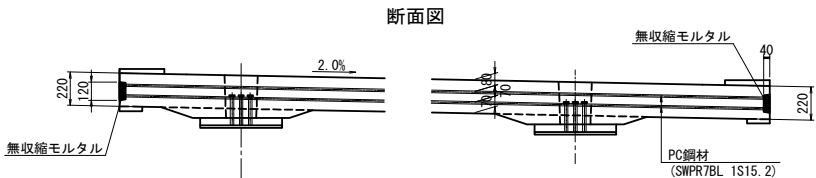
ジベル孔詳細図 S=1:10



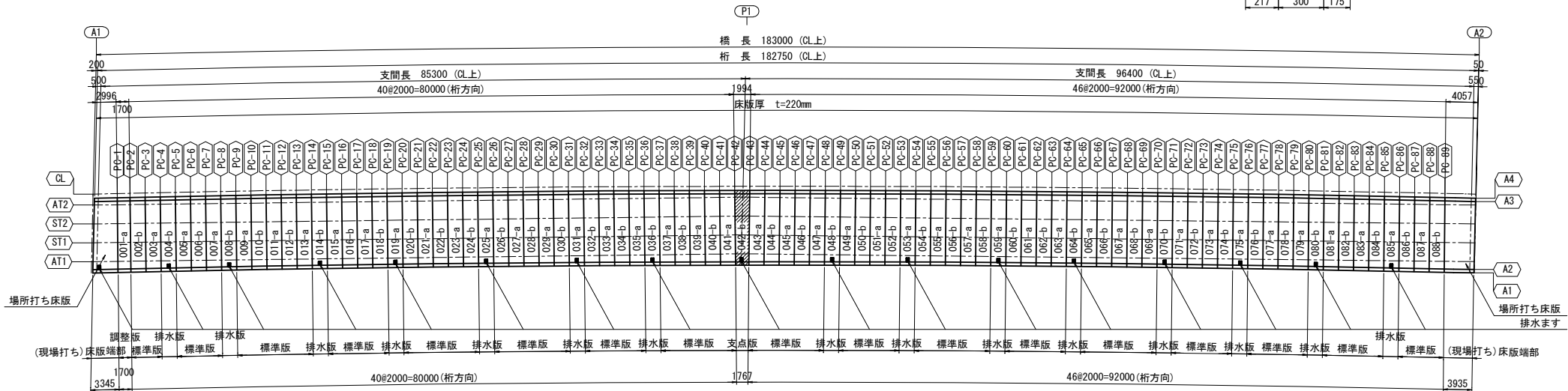
端部・側面図 S=1:20



PC床版端部PC鋼材部処理詳細図 S=1:20



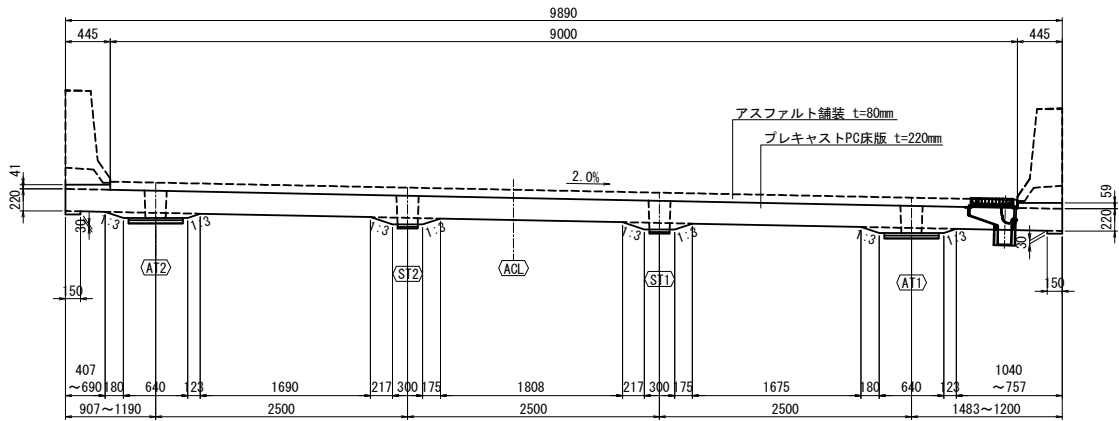
位置図 S=1:750



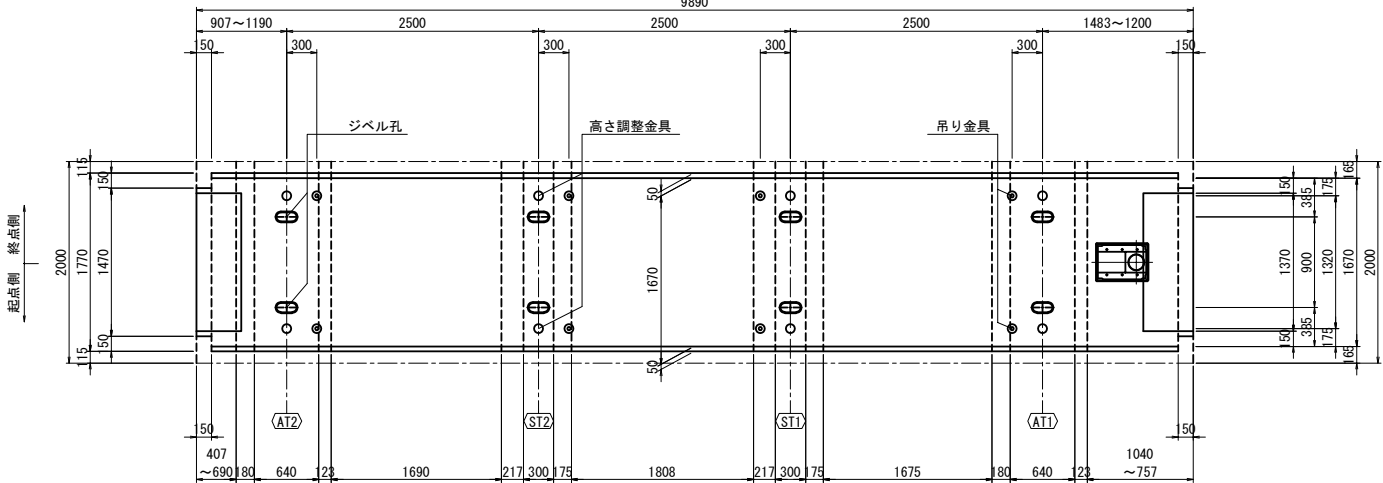
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版構造図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	65/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

排水版 a版、b版

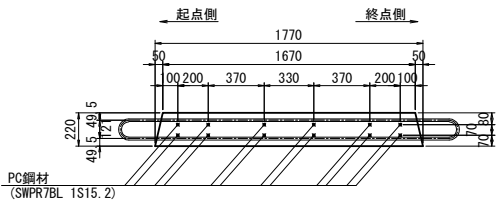
断面図



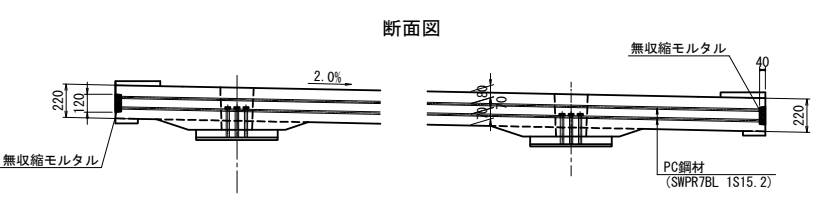
平面図



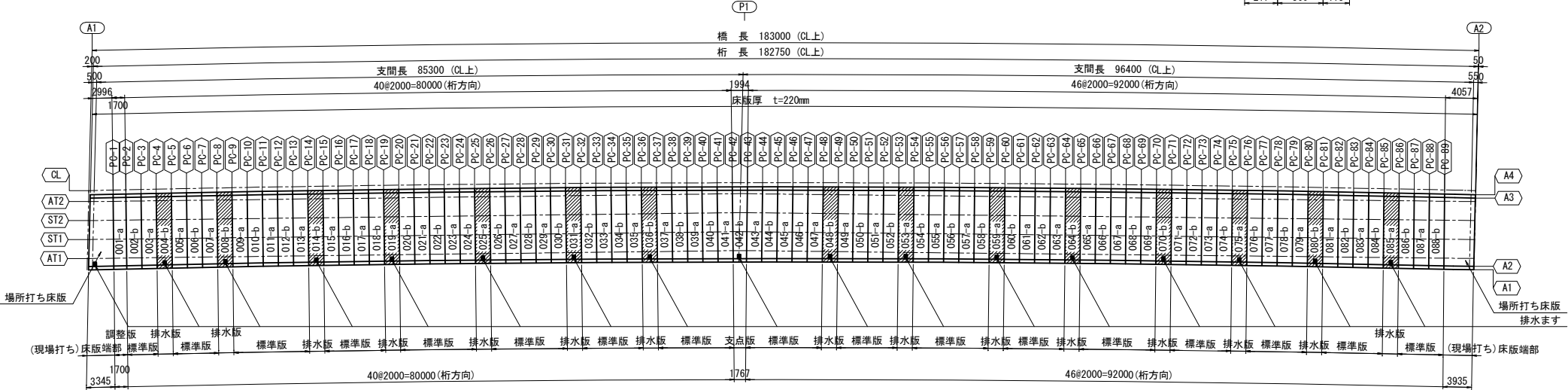
端部・側面図 S=1:20



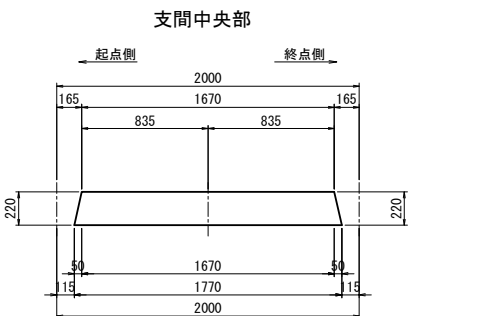
PC床版端部PC鋼材部処理詳細図 S=1:20



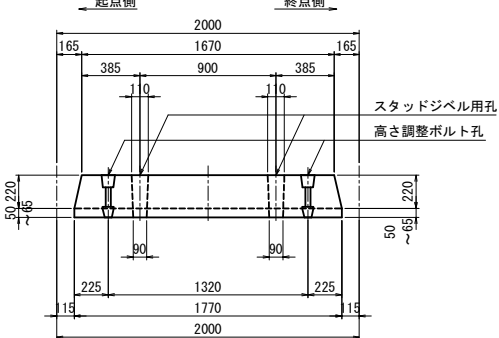
位置図 S=1:750



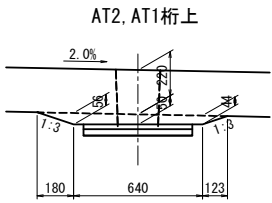
側面図 S=1:50



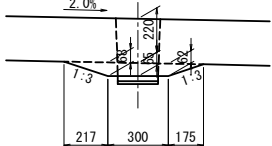
支点部



ハンチ形状図 S=1:15

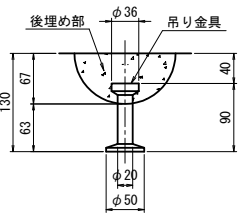


ST2, ST1桁上



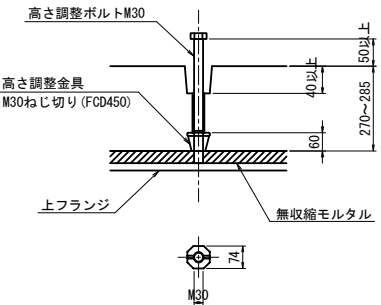
吊り金具詳細図 S=1:4

(1床版当り8本使用する)

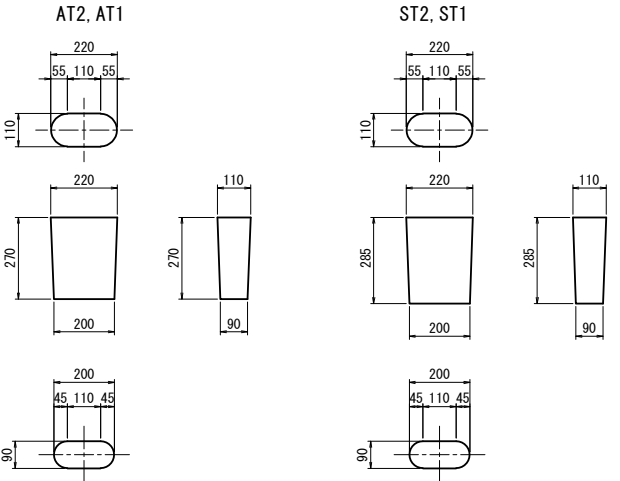


※ 取付金具は、垂鉛メッキ仕様 (HDZT77) とする。
かぶりは40mmとする。
架設後は、無収縮モルタルで後埋め処理を行う。

高さ調整ボルト詳細図 S=1:10



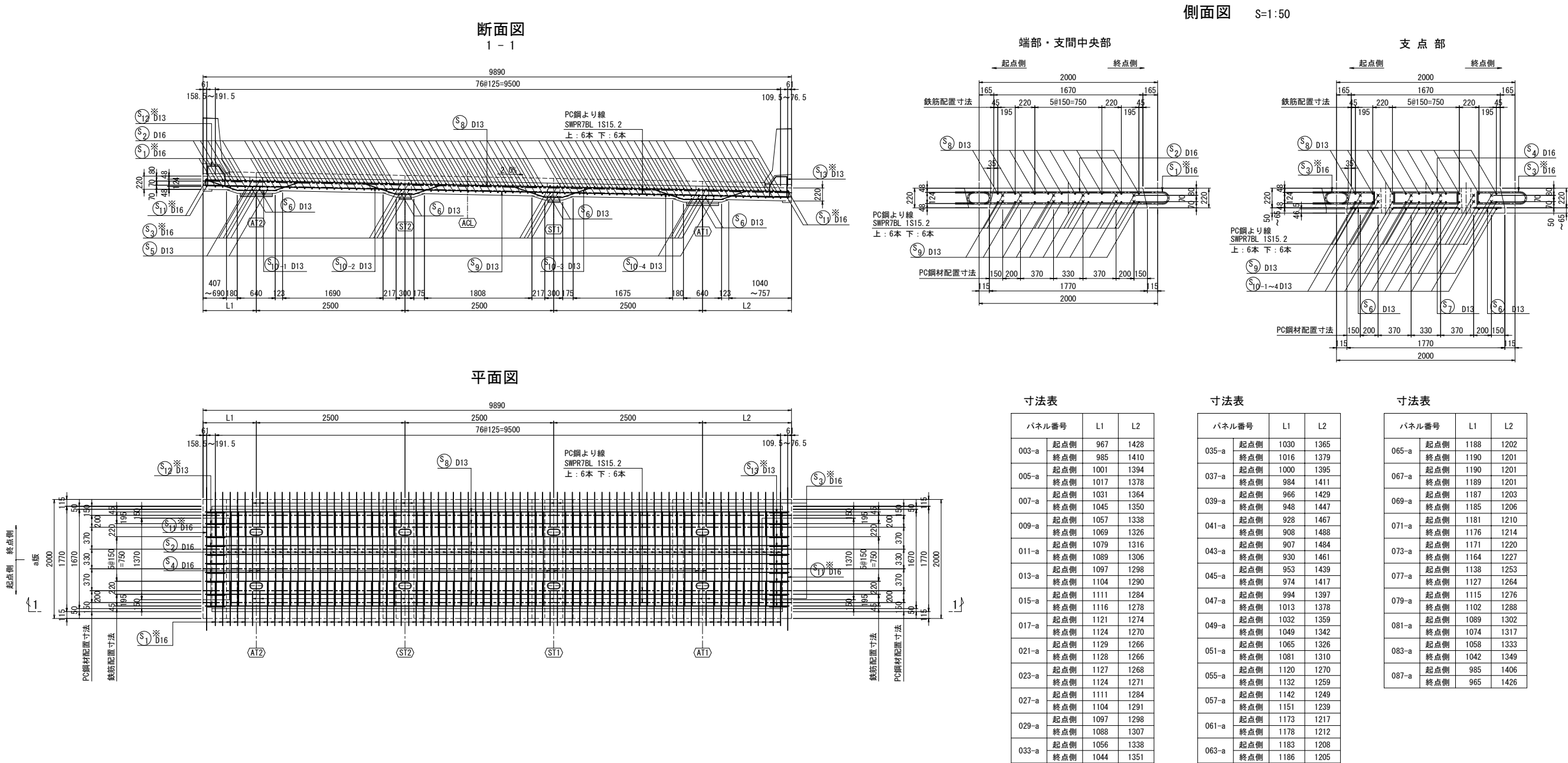
ジベル孔詳細図 S=1:10



長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版構造図(その4)		
縮尺	図示	図面番号	66/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その1) S=1:75
標準版 a版

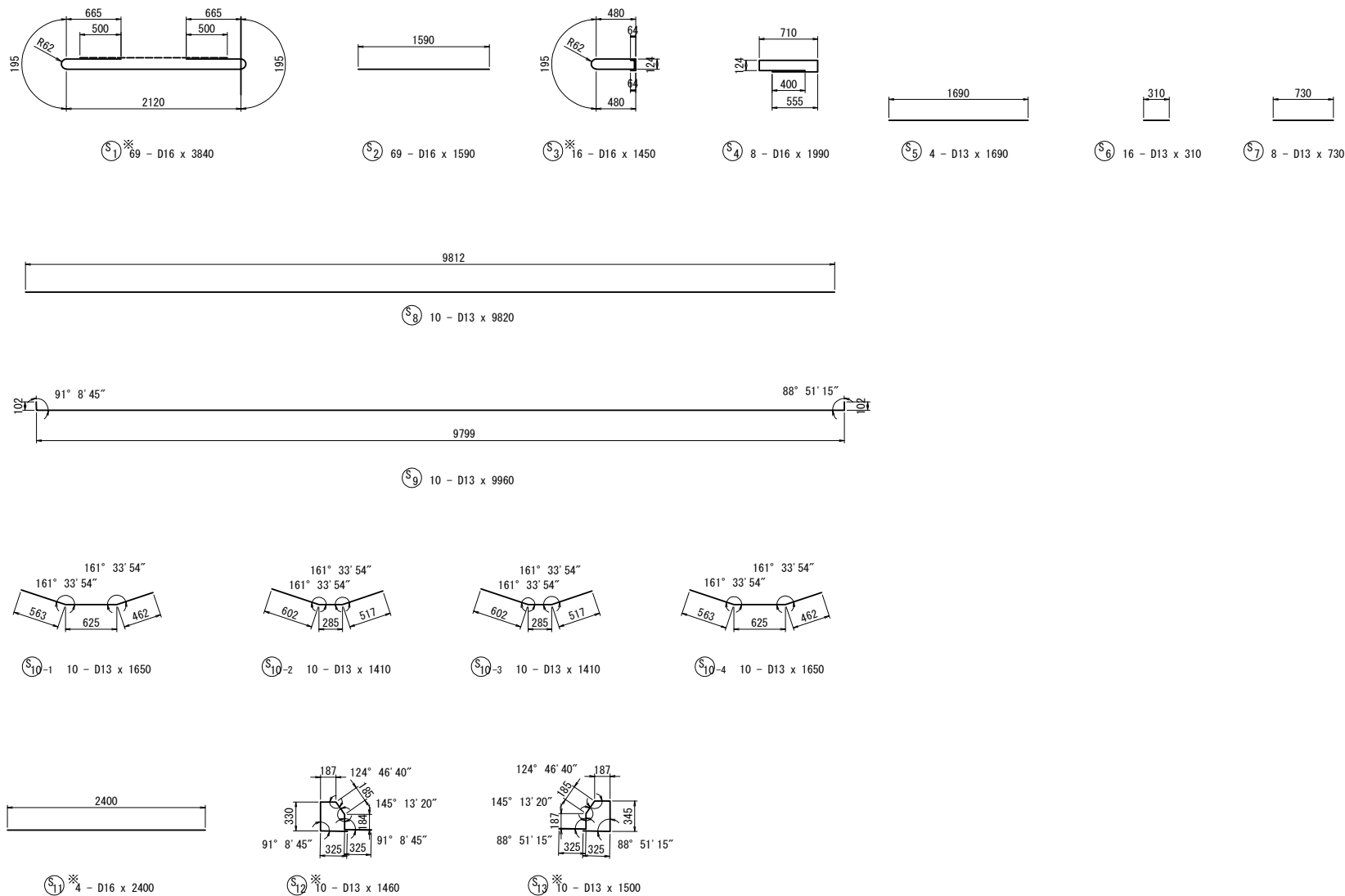
67/532



注記
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その1)		
縮 尺	図示	図面番号	67/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

標準版 a版



鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
S1	D16	3840	69	1.56	5.99	413	――
S2	D16	1590	69	1.56	2.48	171	――
S3	D16	1450	16	1.56	2.26	36	――
S4	D16	1990	8	1.56	3.10	25	――
S5	D13	1690	4	0.995	1.68	7	――
S6	D13	310	16	0.995	0.308	5	――
S7	D13	730	8	0.995	0.726	6	――
S8	D13	9820	10	0.995	9.77	98	――
S9	D13	9960	10	0.995	9.91	99	――
S10-1	D13	1650	10	0.995	1.64	16	――
S10-2	D13	1410	10	0.995	1.40	14	――
S10-3	D13	1410	10	0.995	1.40	14	――
S10-4	D13	1650	10	0.995	1.64	16	――
S11	D16	2400	4	1.56	3.74	15	――
S12	D13	1460	10	0.995	1.45	15	――
S13	D13	1500	10	0.995	1.49	15	――

合 計							965 kg
鉄筋 D13 (SD345)							275 kg
※D13 (SD345)							30 kg
D16 (SD345)							196 kg
※D16 (SD345)							464 kg
合 計							965 kg

PC鋼より線 SWPR7BL (1S15.2)

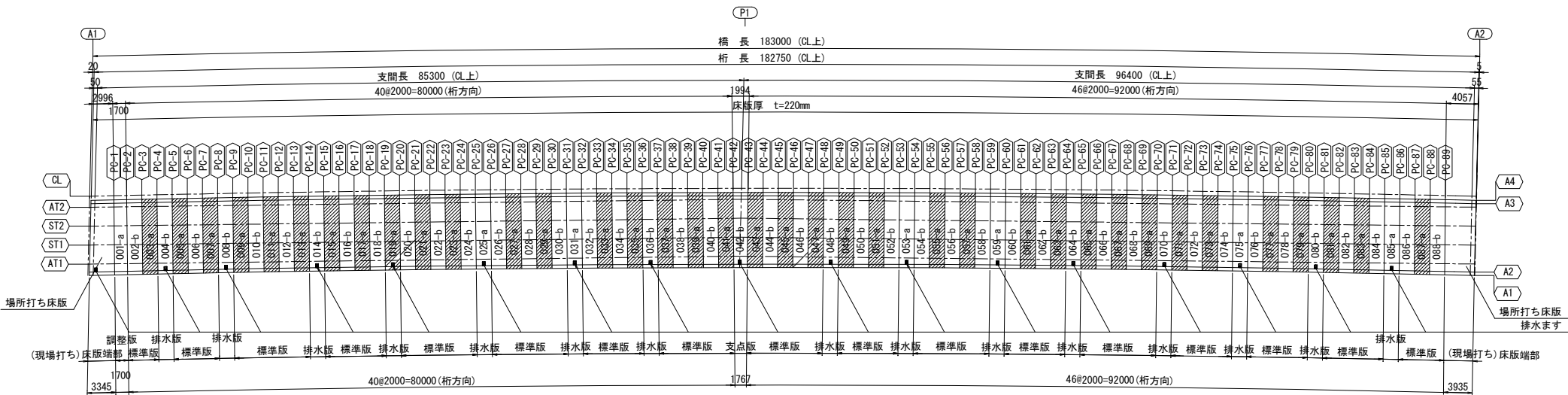
長さ (m)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質量 (Kg)	延長 (m)	適用
9.892	12	1.101	10.891	131	118.704	

鉄筋曲げ加工表

主 筋
 $\theta \leq 90^\circ$ R=3 ϕ
 $\theta > 90^\circ$ R=5.5 ϕ
 $\Delta L = 2 \times L - a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18	0
D22	66	104	28	121	169	34	121	95	5	121	21	0

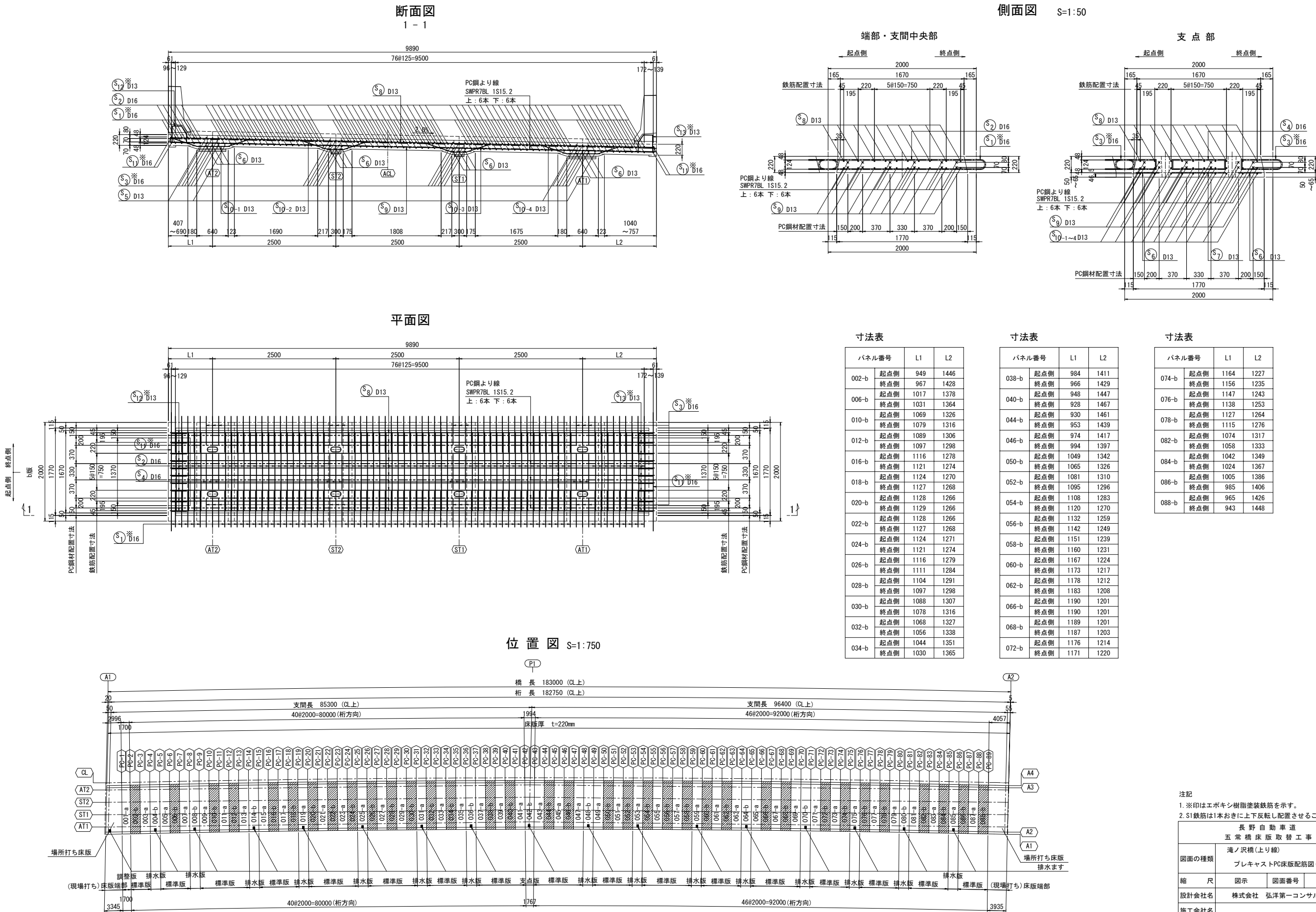
位置図 S=1:750



- 注記
- ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
 - S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その2)		
縮 尺	図示	図面番号	68/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その3) S=1:75
標準版 b版

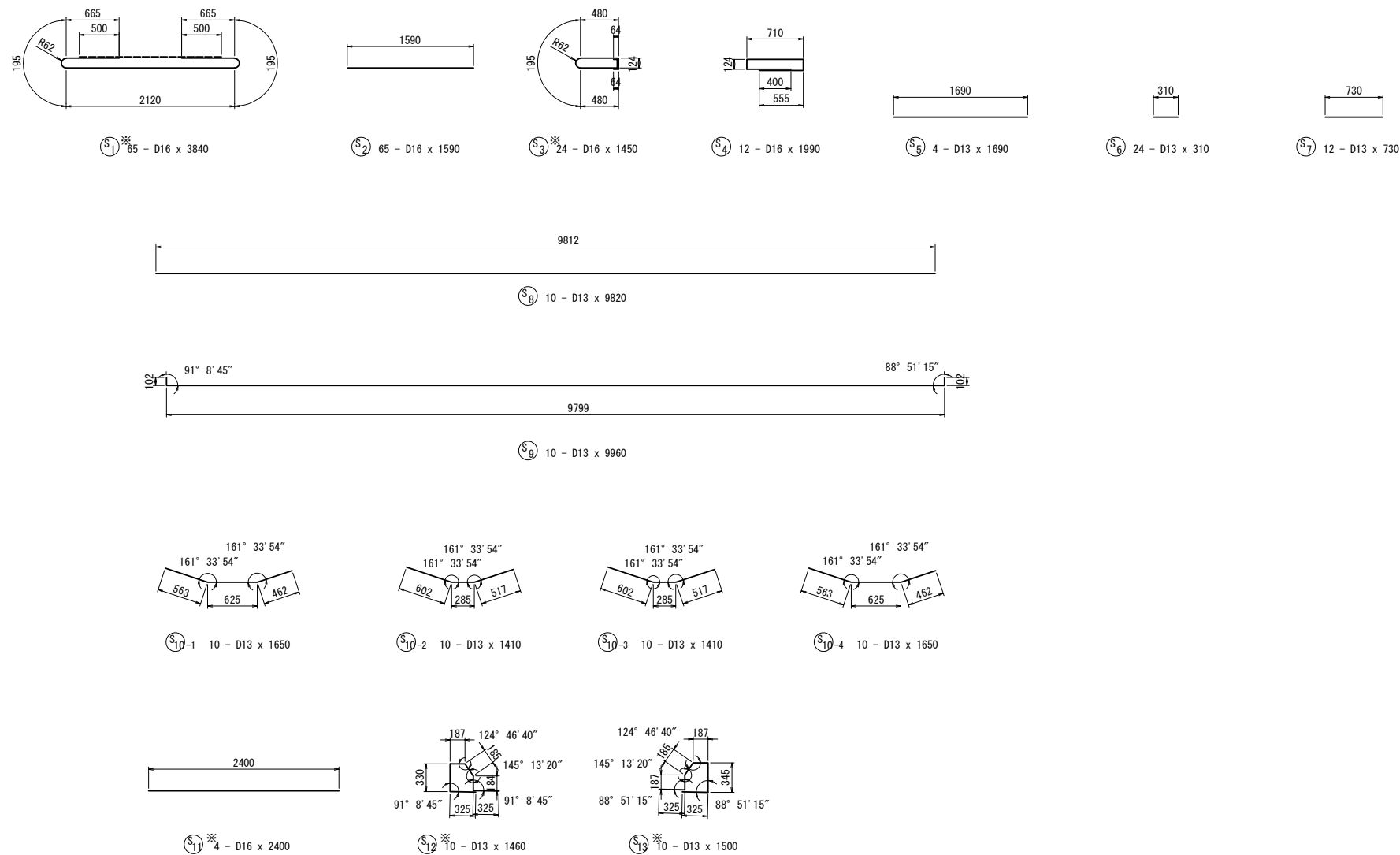


注記
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その3)		
縮 尺	図示	図面番号	69/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その4)
 S=1:75
 標準版 b版

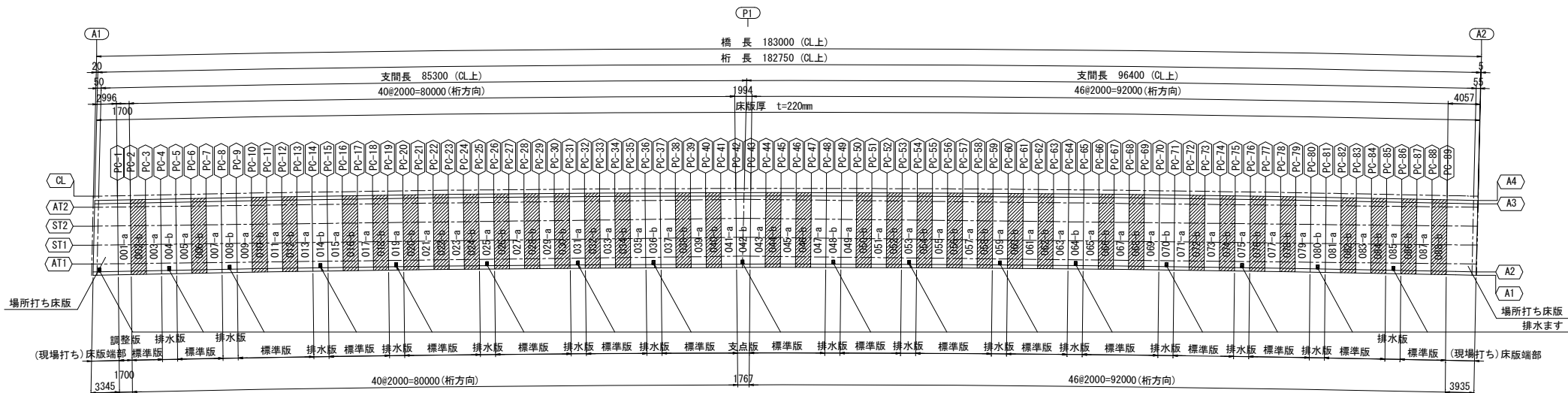
70/532



鉄筋表							(1枚当り)
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
S1	D16	3840	65	1.56	5.99	389	—
S2	D16	1590	65	1.56	2.48	161	—
S3	D16	1450	24	1.56	2.26	54	—
S4	D16	1990	12	1.56	3.10	37	—
S5	D13	1690	4	0.995	1.68	7	—
S6	D13	310	24	0.995	0.308	7	—
S7	D13	730	12	0.995	0.726	9	—
S8	D13	9820	10	0.995	9.77	98	—
S9	D13	9960	10	0.995	9.91	99	—
S10-1	D13	1650	10	0.995	1.64	16	—
S10-2	D13	1410	10	0.995	1.40	14	—
S10-3	D13	1410	10	0.995	1.40	14	—
S10-4	D13	1650	10	0.995	1.64	16	—
S11	D16	2400	4	1.56	3.74	15	—
S12	D13	1460	10	0.995	1.45	15	—
S13	D13	1500	10	0.995	1.49	15	—
合 計						966 kg	
鉄筋 D13 (SD345)							280 kg
※D13 (SD345)							30 kg
D16 (SD345)							198 kg
※D16 (SD345)							458 kg
合 計						966 kg	
PC鋼より線 SWPR7BL (1S15.2)							
長 さ (m)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質 量 (Kg)	延 長 (m)	適用	
9.892	12	1.101	10.891	131	118.704		

鉄筋曲げ加工表											
			主 筋			R=3φ			R=5.5φ		
			θ ≤ 90°			θ > 90°					
			ΔL=2×L-a								
径	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18
D22	66	104	28	121	169	34	121	95	5	121	21

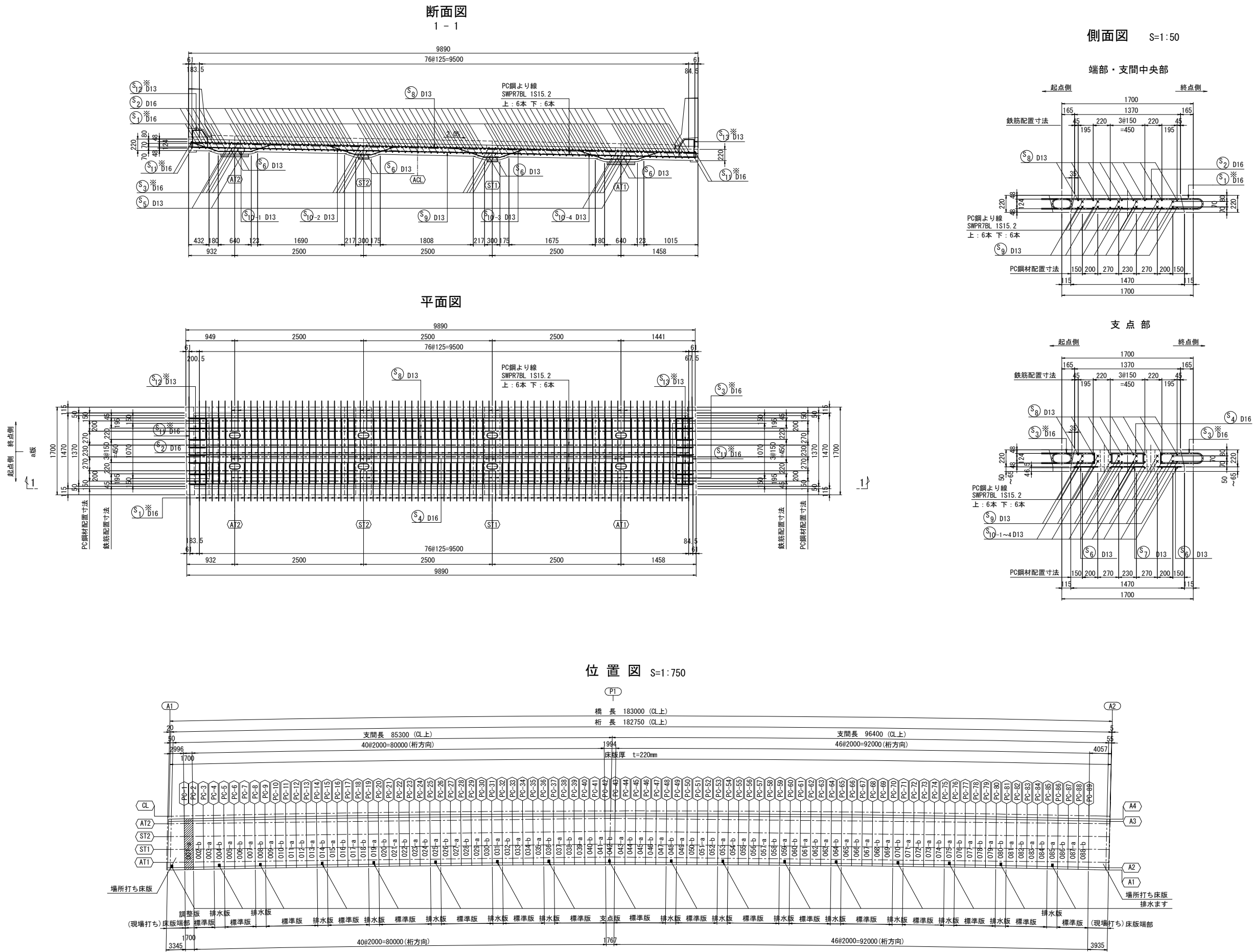
位置図 S=1:750



- 注記
 1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
 2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その4)		
縮 尺	図示	図面番号	70/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長 野 工 事 事 務 所		

滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その5) S=1:75
調整版 1700版(001-a)

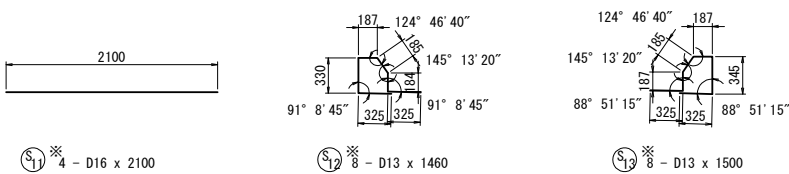
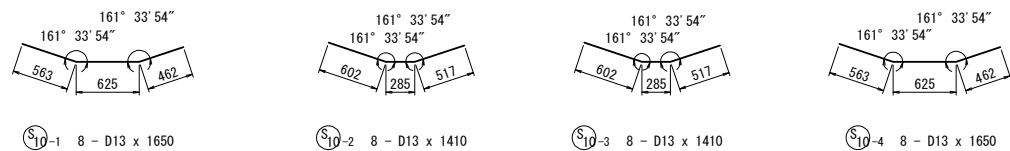
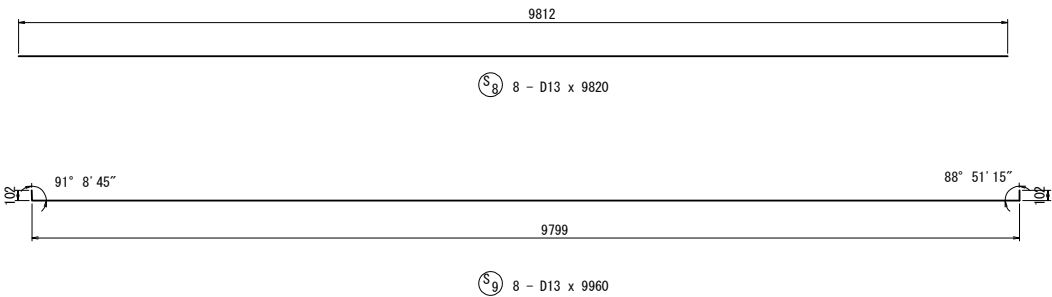
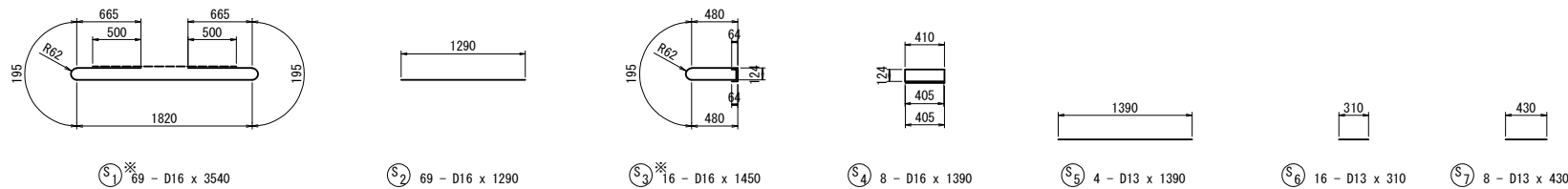


注記
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

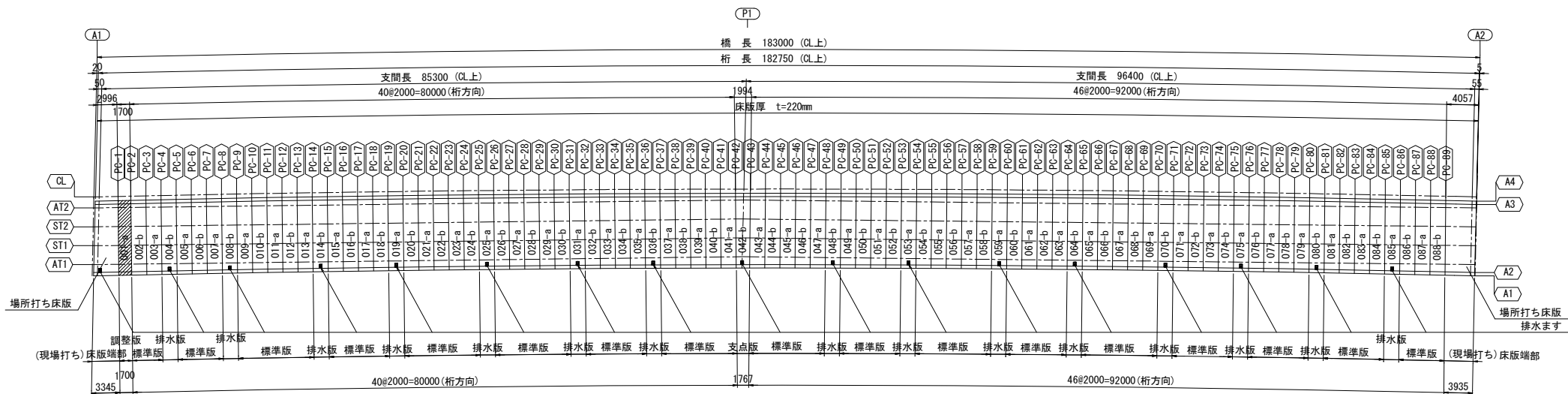
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その5)		
縮 尺	図示	図面番号	71/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その6)
 S=1:75
 調整版 1700版(001-a)

72/532



位置図 S=1:750



鉄筋表 (1枚当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
S1	D16	3540	69	1.56	5.52	381	—
S2	D16	1290	69	1.56	2.01	139	—
S3	D16	1450	16	1.56	2.26	36	—
S4	D16	1390	8	1.56	2.17	17	—
S5	D13	1390	4	0.995	1.38	6	—
S6	D13	310	16	0.995	0.308	5	—
S7	D13	430	8	0.995	0.428	3	—
S8	D13	9820	8	0.995	9.77	78	—
S9	D13	9960	8	0.995	9.91	79	—
S10-1	D13	1650	8	0.995	1.64	13	—
S10-2	D13	1410	8	0.995	1.40	11	—
S10-3	D13	1410	8	0.995	1.40	11	—
S10-4	D13	1650	8	0.995	1.64	13	—
S11	D16	2100	4	1.56	3.28	13	—
S12	D13	1460	8	0.995	1.45	12	—
S13	D13	1500	8	0.995	1.49	12	—
合 計						829 kg	

鉄筋	D13 (SD345)	219 kg
	※D13 (SD345)	24 kg
	D16 (SD345)	156 kg
	※D16 (SD345)	430 kg
合 計		829 kg

PC鋼より線 SWPR7BL (1S15.2)						
長さ (m)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質量 (Kg)	延長 (m)	適用
9.892	12	1.101	10.891	131	118.704	

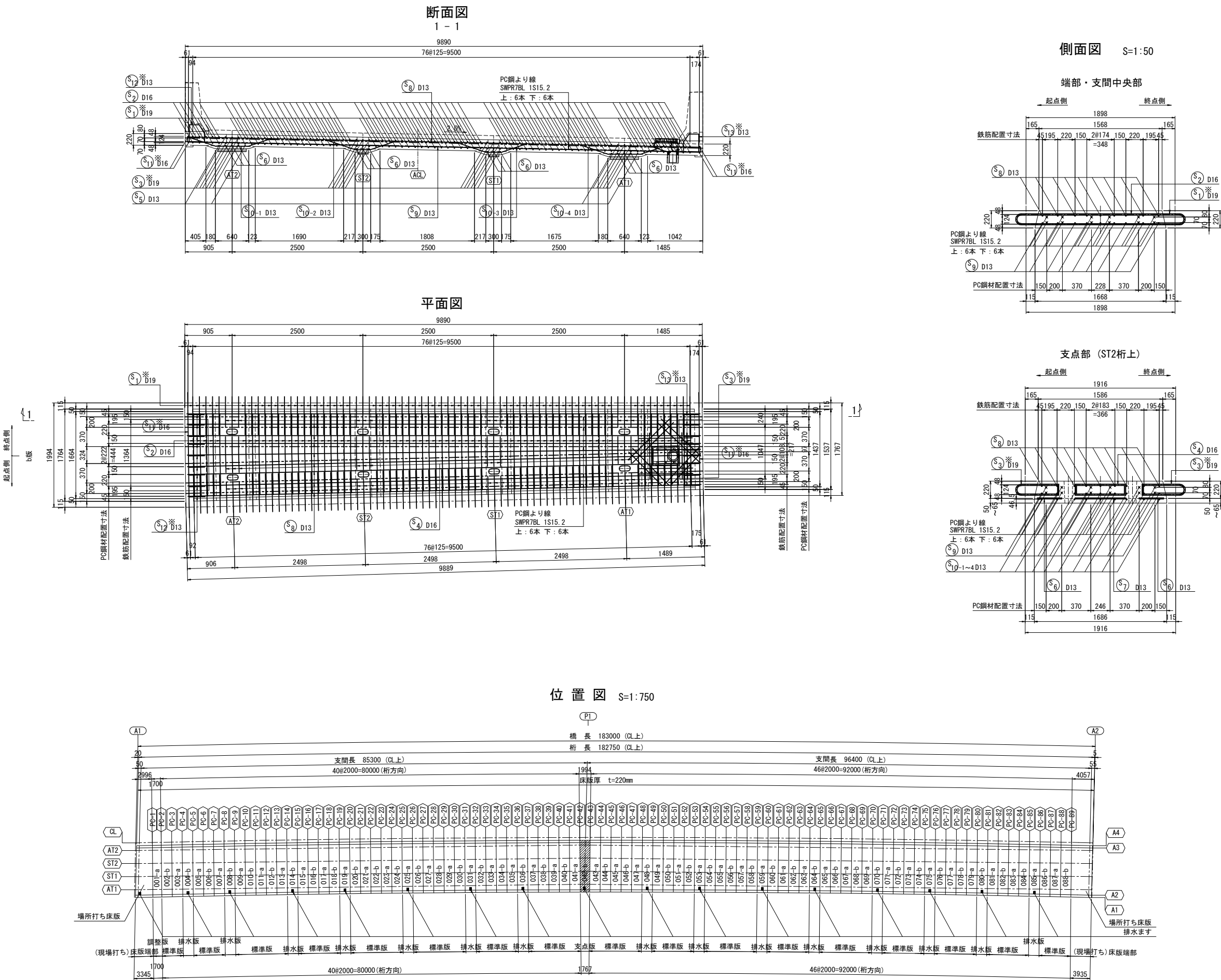
鉄筋曲げ加工表

主 筋		$\theta \leq 90^\circ$ R=3φ		$\theta > 90^\circ$ R=5.5φ	
径	θ = 90°	θ = 100°	θ = 135°	θ = 170°	
	R a ΔL	R a ΔL	R a ΔL	R a ΔL	
D13	39 61 17	71.5 100 20	71.5 56 3	71.5 12 0	
D16	48 75 21	88 123 25	88 69 4	88 15 0	
D19	57 90 24	104.5 146 29	104.5 82 4	104.5 18 0	
D22	66 104 28	121 169 34	121 95 5	121 21 0	

1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
 2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

長野自動車道			
五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線)		
	プレキャストPC床版配筋図(その6)		
縮 尺	図示	図面番号	72/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	長 野 工 事 事 務 所		

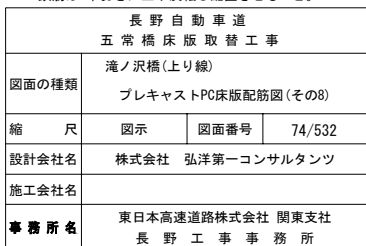
滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その7) S=1:75
支 点 版 (042-b)



注記
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

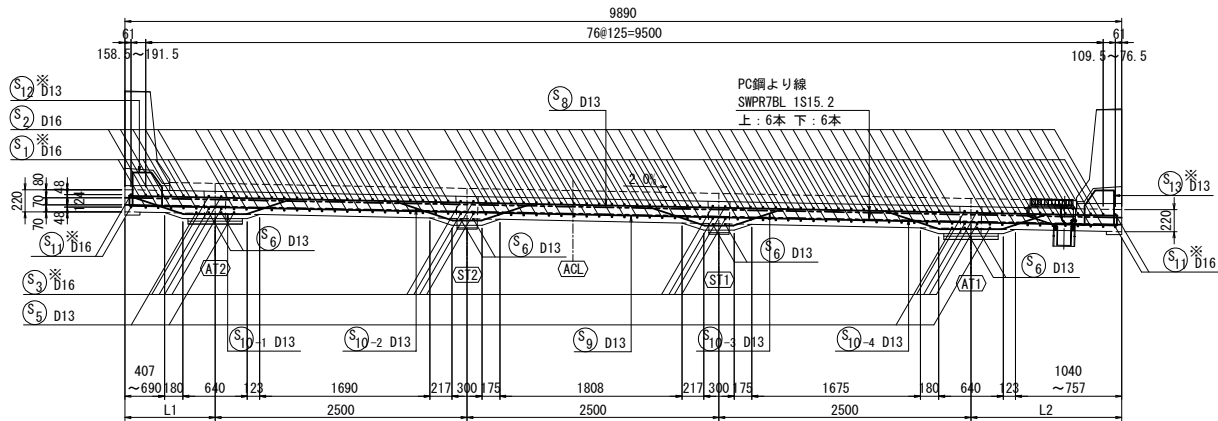
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その7)		
縮 尺	図示	図面番号	73/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

支点版 (042-b)

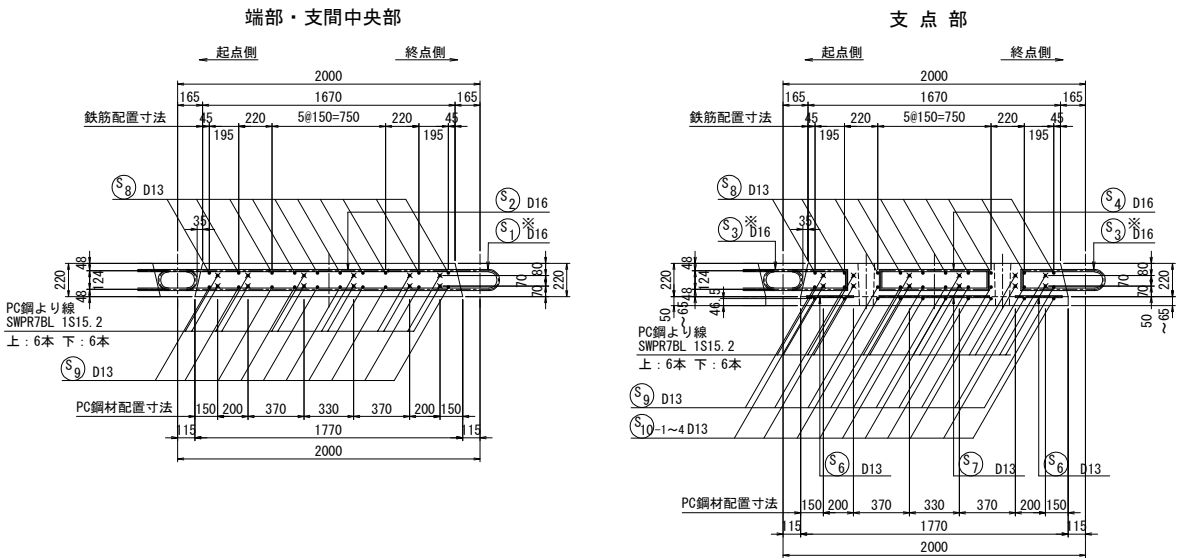


排水版 a版

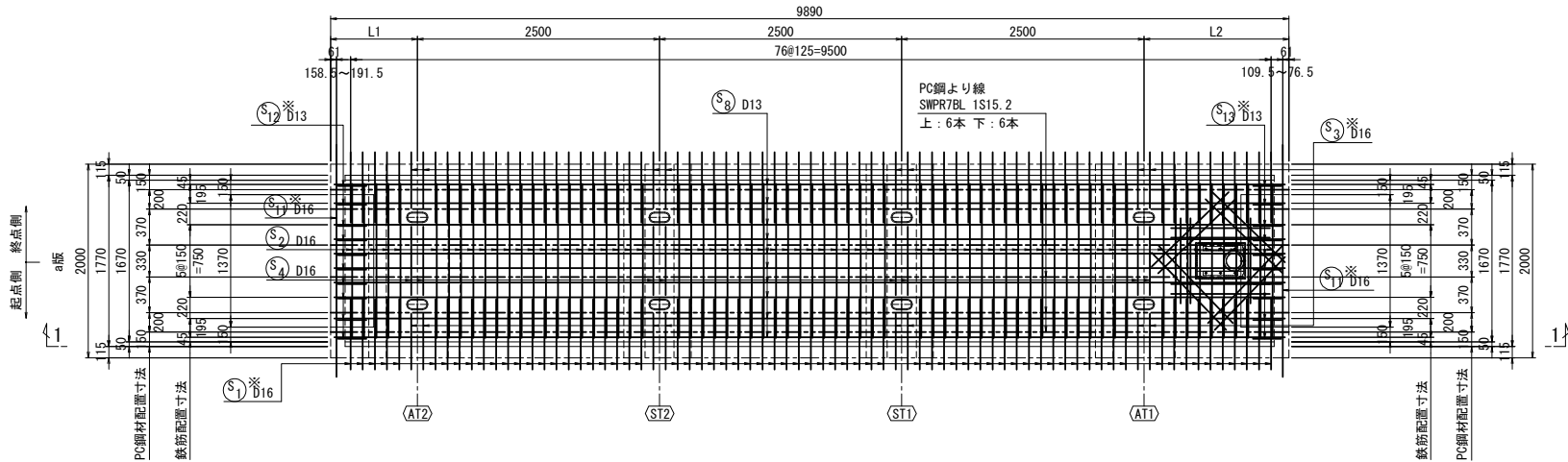
断面図
1-1



側面図 S=1:50



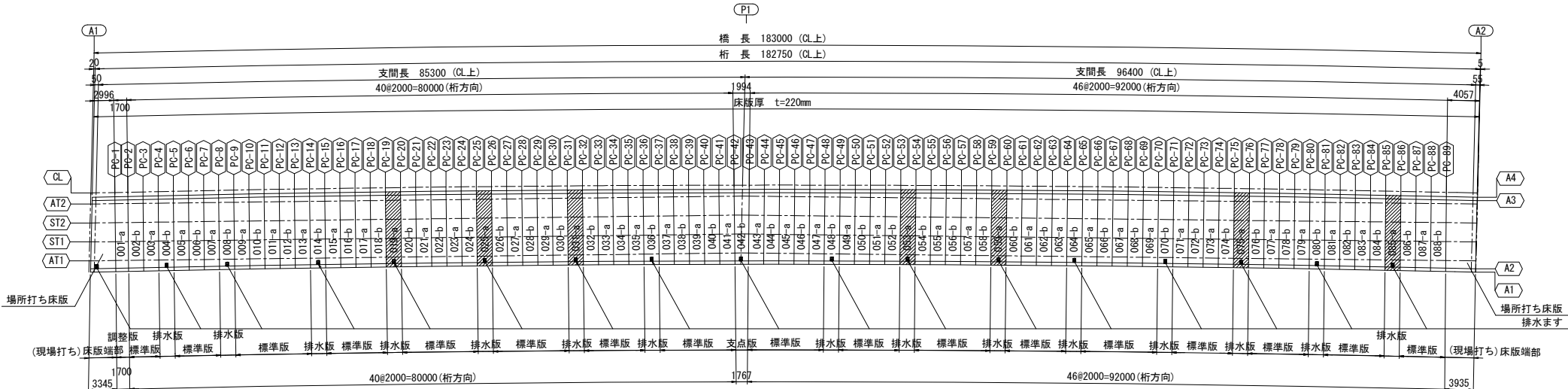
平面図



寸法表

パネル番号		L1	L2
019-a	起点側	1127	1268
	終点側	1128	1266
025-a	起点側	1121	1274
	終点側	1116	1279
031-a	起点側	1078	1316
	終点側	1068	1327
053-a	起点側	1095	1296
	終点側	1108	1283
059-a	起点側	1160	1231
	終点側	1167	1224
075-a	起点側	1156	1235
	終点側	1147	1243
085-a	起点側	1024	1367
	終点側	1005	1386

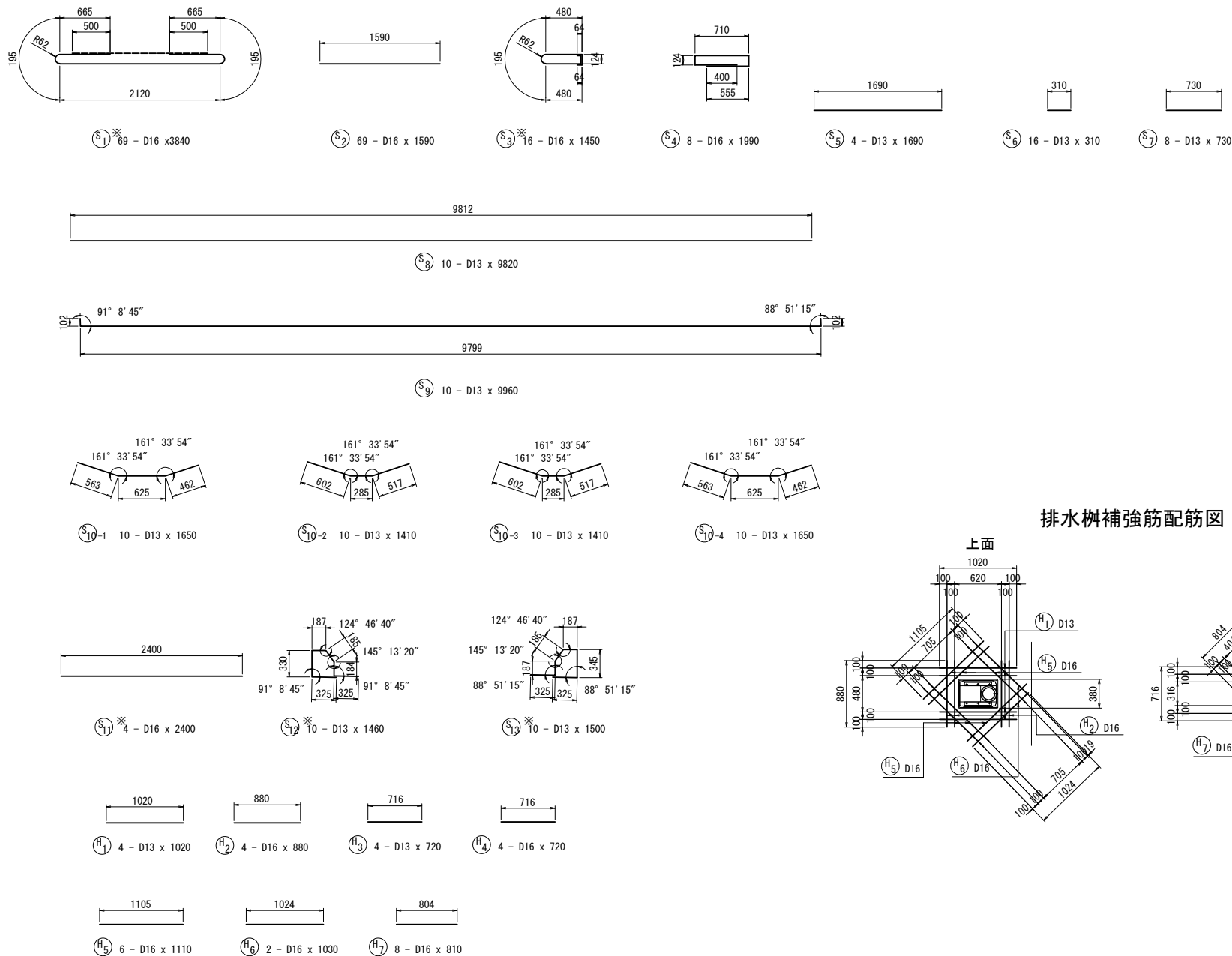
位置図 S=1:750



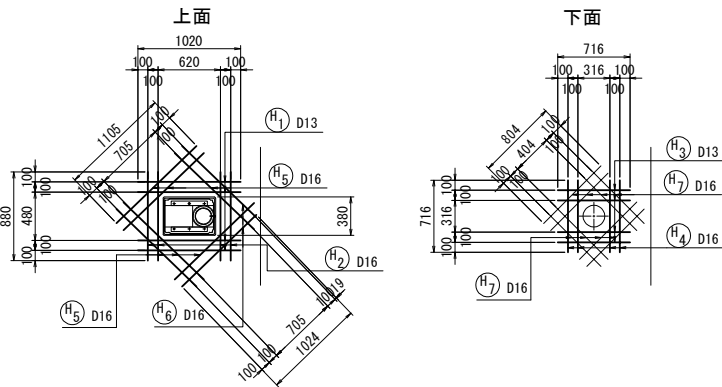
注記
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その9)		
縮 尺	図示	図面番号	75/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

排水版 a版



排水桝補強筋配筋図



鉄筋表

							(1枚当り)
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
※ S1	D16	3840	69	1.56	5.99	413	—
S2	D16	1590	69	1.56	2.48	171	—
※ S3	D16	1450	16	1.56	2.26	36	—
S4	D16	1990	8	1.56	3.10	25	—
S5	D13	1690	4	0.995	1.68	7	—
S6	D13	310	16	0.995	0.308	5	—
S7	D13	730	8	0.995	0.726	6	—
S8	D13	9820	10	0.995	9.77	98	—
S9	D13	9960	10	0.995	9.91	99	—
S10-1	D13	1650	10	0.995	1.64	16	—
S10-2	D13	1410	10	0.995	1.40	14	—
S10-3	D13	1410	10	0.995	1.40	14	—
S10-4	D13	1650	10	0.995	1.64	16	—
※ S11	D16	2400	4	1.56	3.74	15	—
※ S12	D13	1460	10	0.995	1.45	15	⌒
※ S13	D13	1500	10	0.995	1.49	15	⌒
合 計						965 kg	
鉄筋 D13 (SD345)							275 kg
※D13 (SD345)							30 kg
D16 (SD345)							196 kg
※D16 (SD345)							464 kg
合 計						965 kg	
PC鋼より線 SWPR7BL (IS15.2)							
長 さ (m)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質 量 (Kg)	延 長 (m)	適 用	
9.892	12	1.101	10.891	131	118.704		

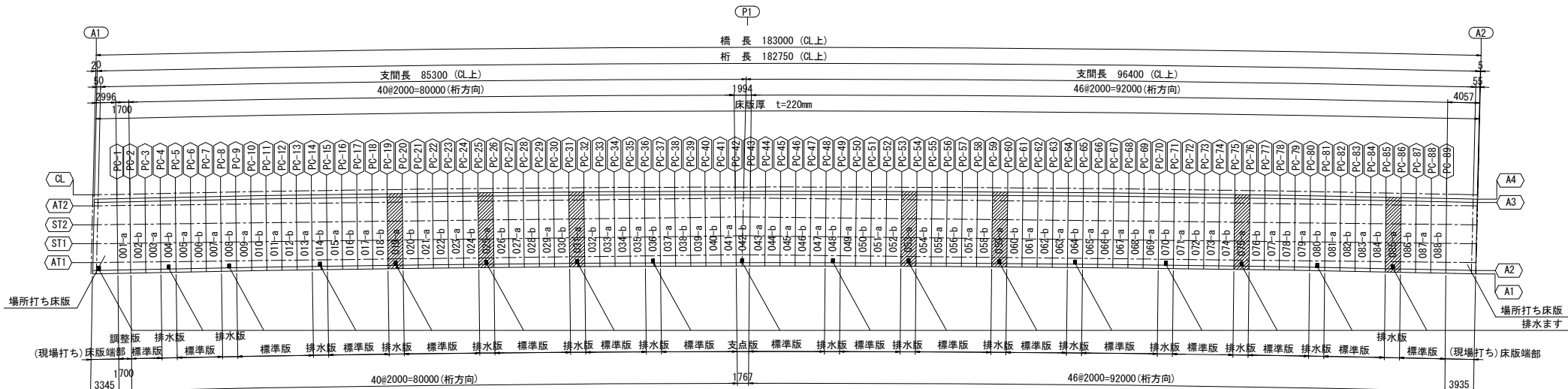
排水桝補強筋

							(1枚当り)
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
※ H1	D13	1020	4	0.995	1.01	4	—
H2	D16	880	4	1.56	1.37	5	—
※ H3	D13	720	4	0.995	0.716	3	—
H4	D16	720	4	1.56	1.12	4	—
H5	D16	1110	6	1.56	1.73	10	—
H6	D16	1030	2	1.56	1.61	3	—
H7	D16	810	8	1.56	1.26	10	—
合 計						39 kg	
鉄筋 D13 (SD345)							7 kg
D16 (SD345)							32 kg

鉄筋曲げ加工表

径		$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
		R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0	0
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18	0	0
D22	66	104	28	121	169	34	121	95	5	121	21	0	0

位置図 S=1:750

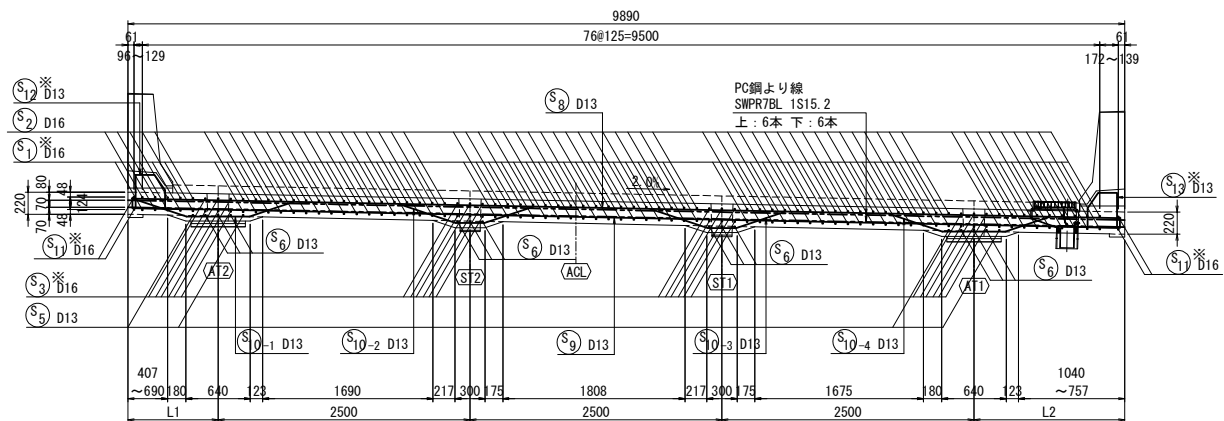


注記
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

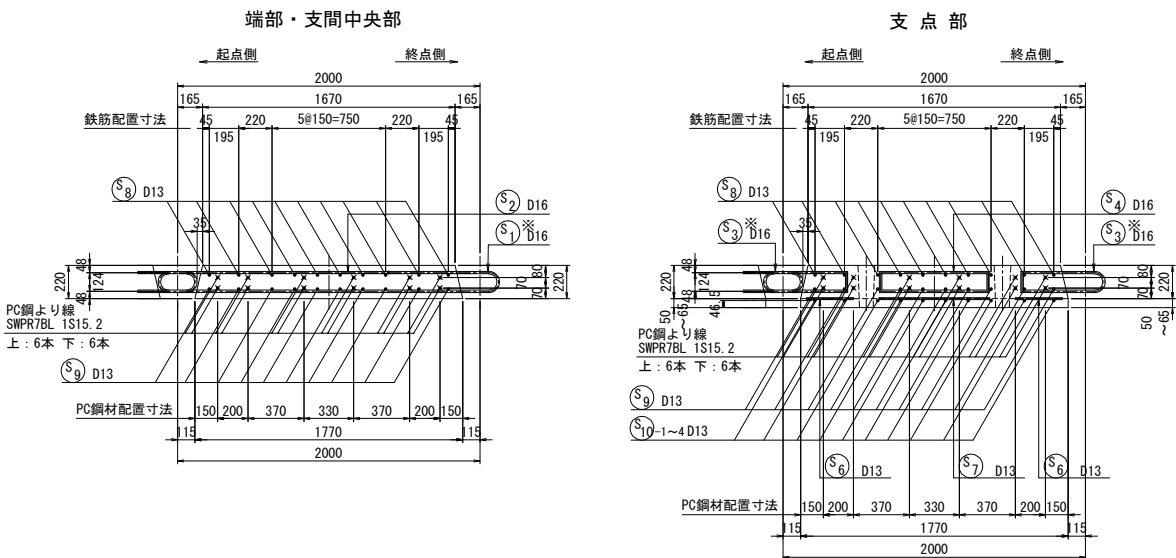
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その10)		
縮 尺	図示	図面番号	76/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

排水版 b版

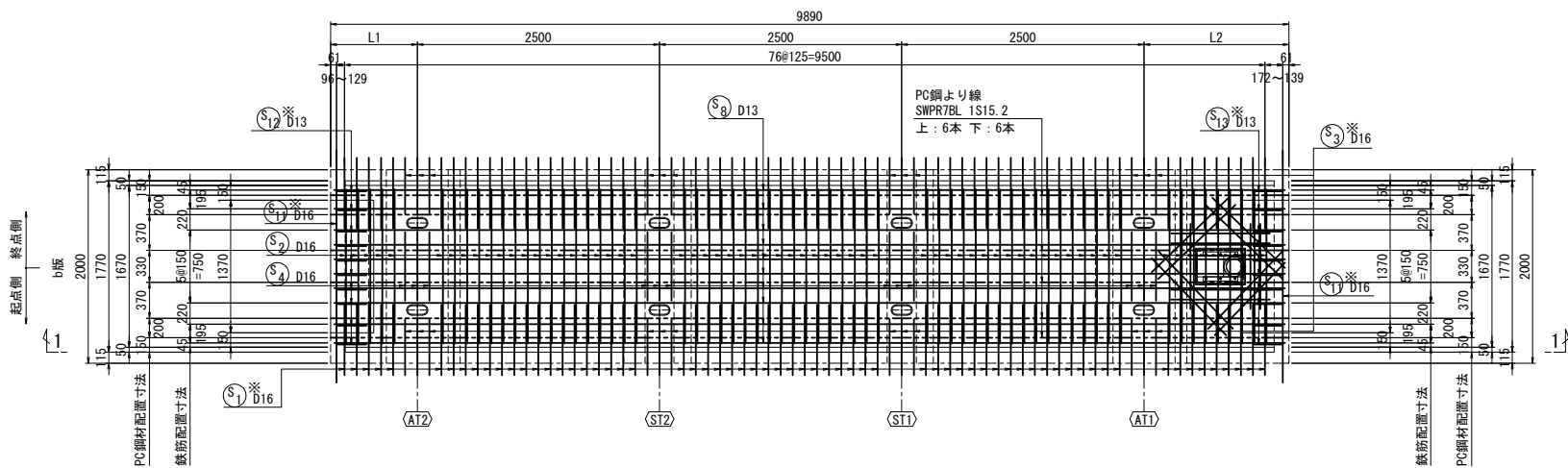
断面図
1 - 1



側面図 S=1:50



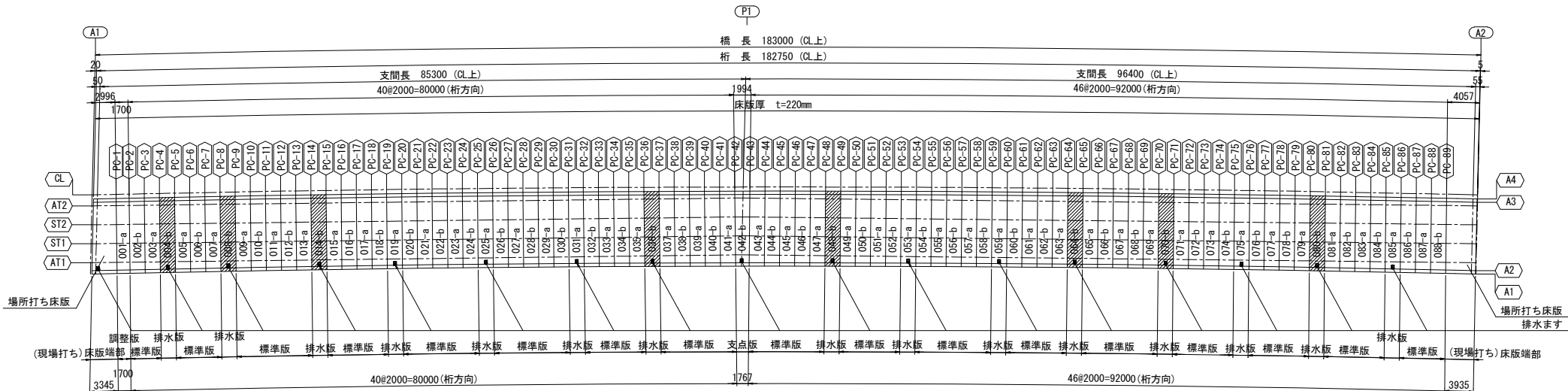
平面図



寸法表

パネル番号	L1	L2
004-b	起点側 985 終点側 1001	1410 1394
008-b	起点側 1045 終点側 1057	1350 1338
014-b	起点側 1104 終点側 1111	1290 1284
036-b	起点側 1016 終点側 1000	1379 1395
048-b	起点側 1013 終点側 1032	1378 1359
064-b	起点側 1186 終点側 1188	1205 1202
070-b	起点側 1185 終点側 1181	1206 1210
080-b	起点側 1102 終点側 1089	1288 1302

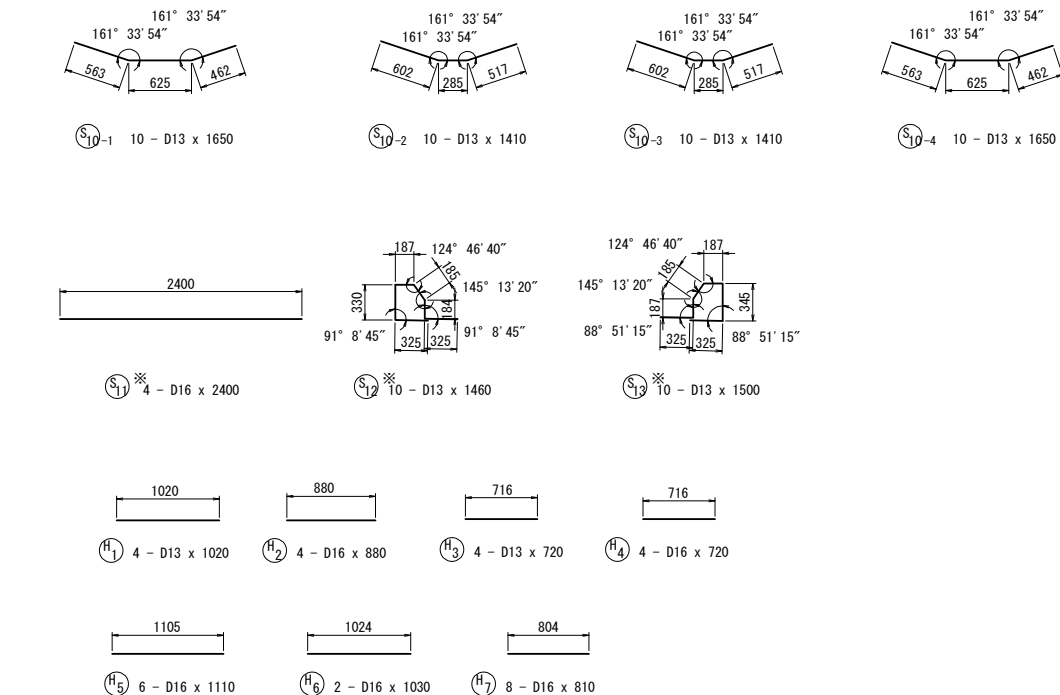
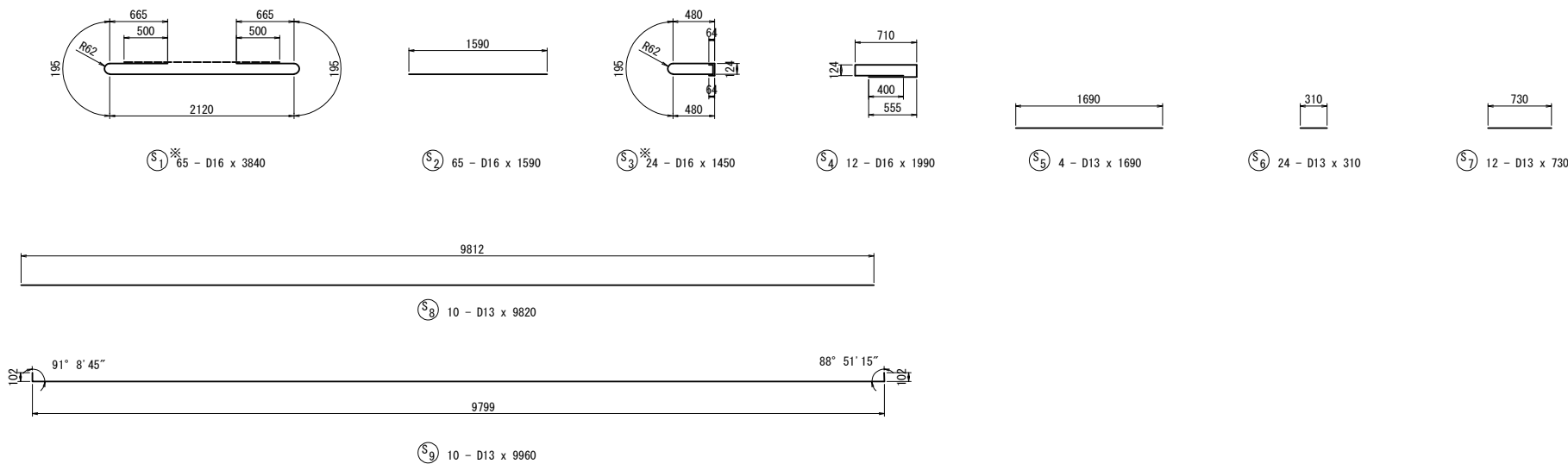
位置図 S=1:750



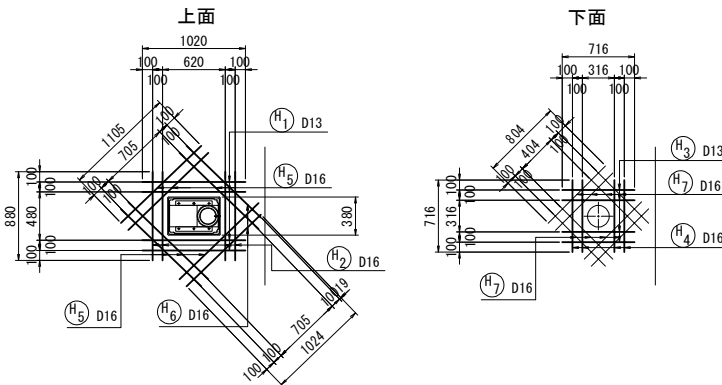
注記
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

図面の種類	縮尺	図面番号	77/532
設計会社名	施工会社名	事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所

排水版 b版



排水桝補強筋配筋図



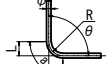
鉄筋表

(1枚当り)						
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量
S1	D16	3840	65	1.56	5.99	389
S2	D16	1590	65	1.56	2.48	161
S3	D16	1450	24	1.56	2.26	54
S4	D16	1990	12	1.56	3.10	37
S5	D13	1690	4	0.995	1.68	7
S6	D13	310	24	0.995	0.308	7
S7	D13	730	12	0.995	0.726	9
S8	D13	9820	10	0.995	9.77	98
S9	D13	9960	10	0.995	9.91	99
S10-1	D13	1650	10	0.995	1.64	16
S10-2	D13	1410	10	0.995	1.40	14
S10-3	D13	1410	10	0.995	1.40	14
S10-4	D13	1650	10	0.995	1.64	16
S11	D16	2400	4	1.56	3.74	15
S12	D13	1460	10	0.995	1.45	15
S13	D13	1500	10	0.995	1.49	15
合 計						966 kg
鉄筋 D13 (SD345)						
※D13 (SD345)						280 kg
D16 (SD345)						30 kg
※D16 (SD345)						198 kg
※D16 (SD345)						458 kg
合 計						966 kg
PC鋼より線 SWPR7BL (IS15.2)						
長 さ (m)	本数 (本)	単位質量 (Kg/m)	1本当り質量 (Kg)	質 量 (Kg)	延 長 (m)	適用
9.892	12	1.101	10.891	131	118.704	

排水桝補強筋

(1枚当り)						
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量
H1	D13	1020	4	0.995	1.01	4
H2	D16	880	4	1.56	1.37	5
H3	D13	720	4	0.995	0.716	3
H4	D16	720	4	1.56	1.12	4
H5	D16	1110	6	1.56	1.73	10
H6	D16	1030	2	1.56	1.61	3
H7	D16	810	8	1.56	1.26	10
合 計						39 kg
鉄筋 D13 (SD345)						
D16 (SD345)						7 kg
D16 (SD345)						32 kg

鉄筋曲げ加工表



主 筋

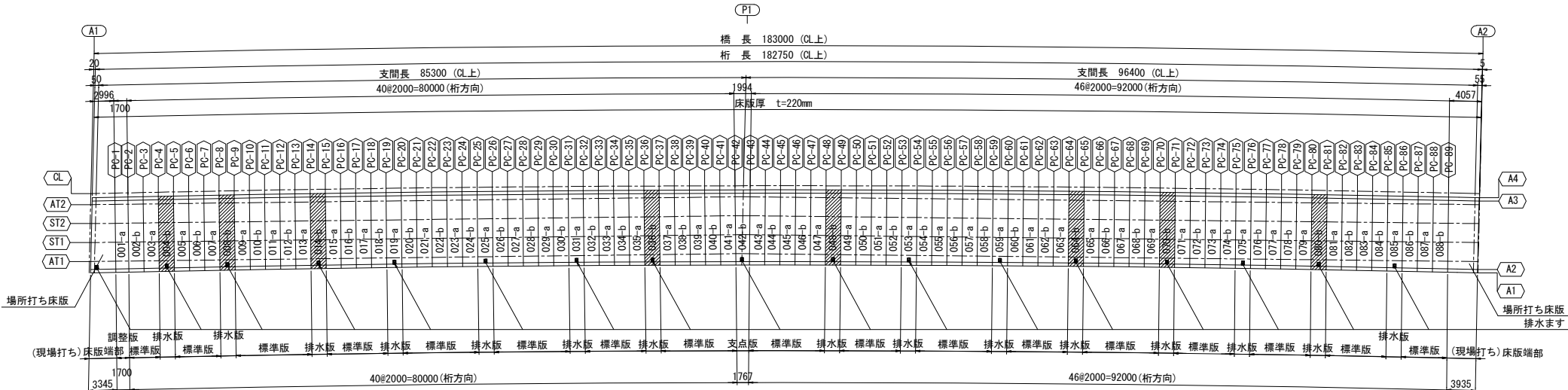
$\theta \leq 90^\circ$ R=3 ϕ

$\theta > 90^\circ$ R=5.5 ϕ

$\Delta L=2 \times L-a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18	0
D22	66	104	28	121	169	34	121	95	5	121	21	0

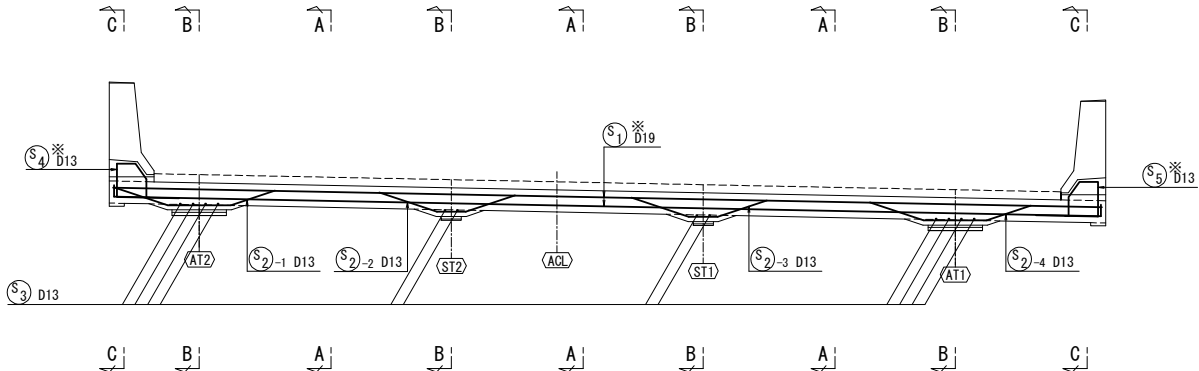
位置図 S=1:750



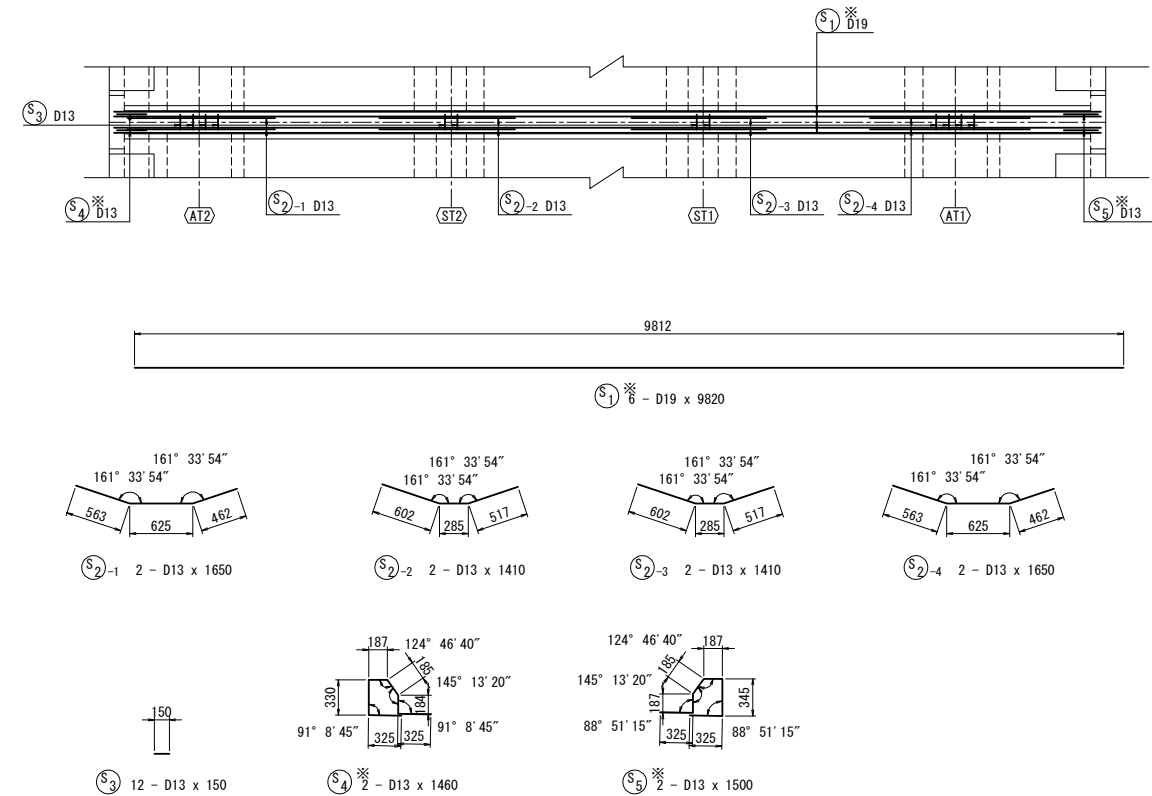
- 注記
- ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
 - S1鉄筋は1本おきに上下反転し配置させること。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版配筋図(その12)	図面番号	78/532
縮 尺	図示	図面番号	78/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ	施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長 野 工 事 事 務 所		

断面図



平面図下面



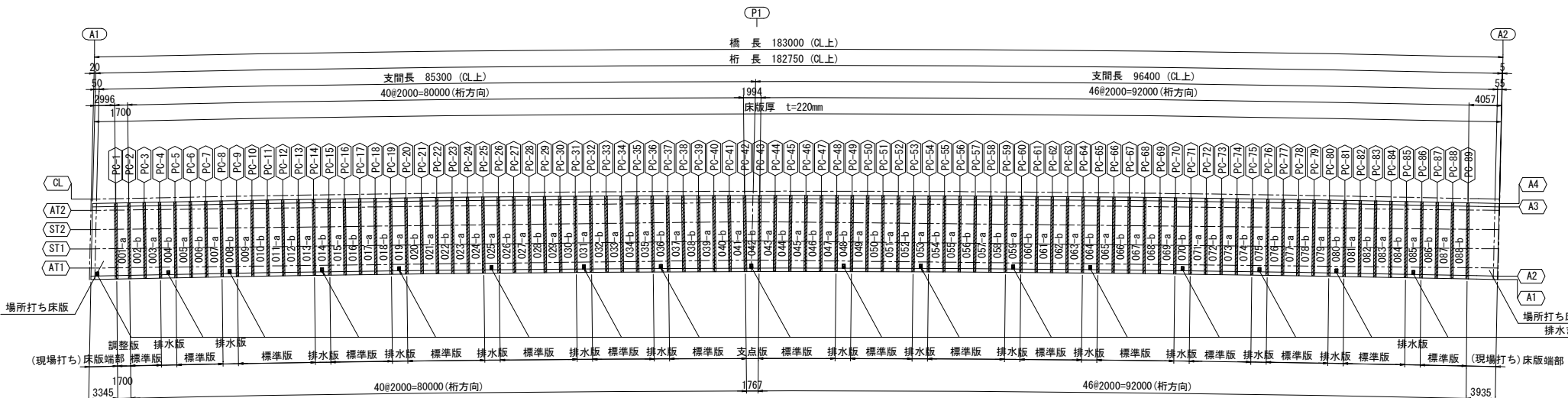
鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
S1	D19	9820	6	2.25	22.1	133	—
S2-1	D13	1650	2	0.995	1.64	3	—
S2-2	D13	1410	2	0.995	1.40	3	—
S2-3	D13	1410	2	0.995	1.40	3	—
S2-4	D13	1650	2	0.995	1.64	3	—
S3	D13	150	12	0.995	0.149	2	—
S4	D13	1460	2	0.995	1.45	3	—
S5	D13	1500	2	0.995	1.49	3	—
合 計						153 kg	
鉄筋 D13 (SD345)						14 kg	
※D13 (SD345)						6 kg	
※D19 (SD345)						133 kg	
合 計						153 kg	

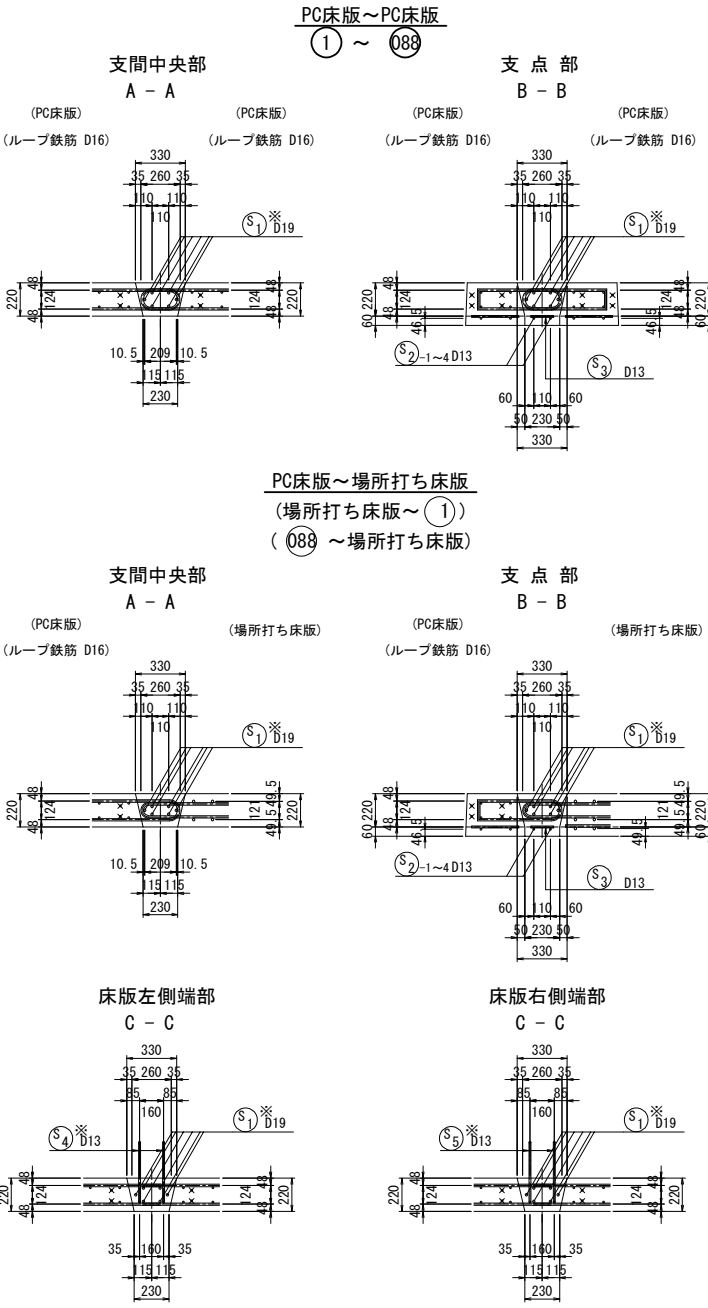
鉄筋曲げ加工表

$\theta = 90^\circ$											
径	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18
D22	66	104	28	121	169	34	121	95	5	121	21

位置図 S=1:750



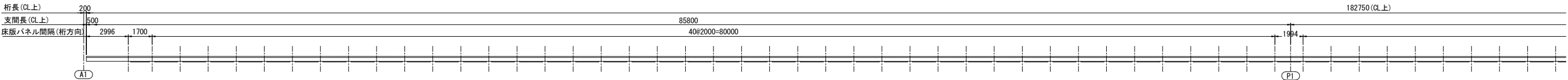
側面図 S=1:50



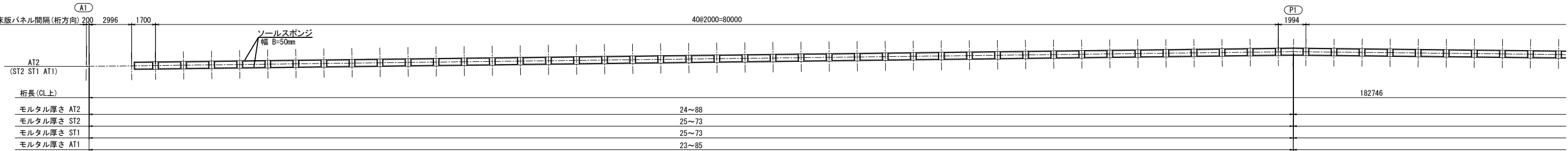
注記
1. ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
2. コンクリートの設計基準強度は50N/mm とする。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) プレキャストPC床版接合部配筋図		
縮 尺	図示	図面番号	79/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

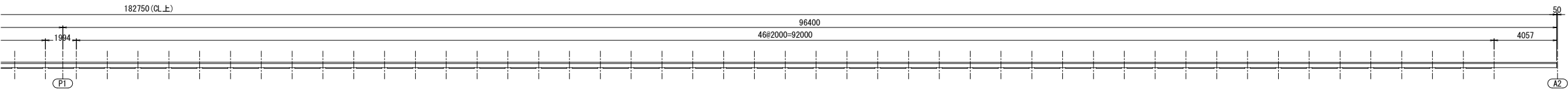
側 面 図



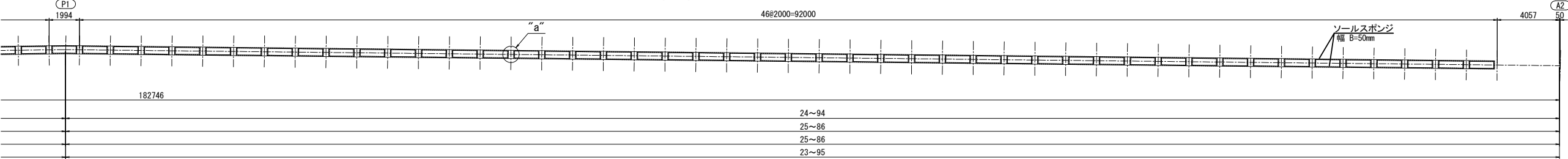
平 面 図



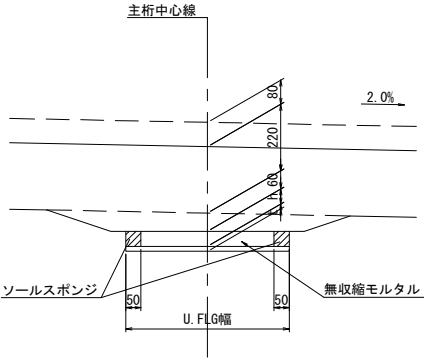
側 面 図



平 面 図



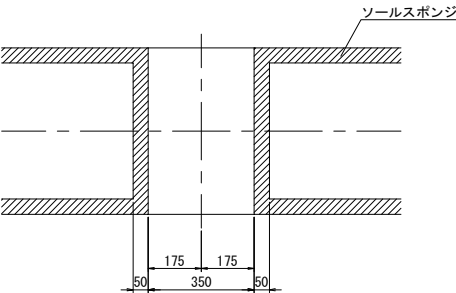
断 面 図 S=1:25



数量表						
	単位	AT2	ST2	ST1	AT1	合計
ソールスポンジ延長	m	365.5	365.5	365.5	365.5	1462.0
ソールスポンジ体積	m³	1.059	0.806	0.806	1.042	3.7

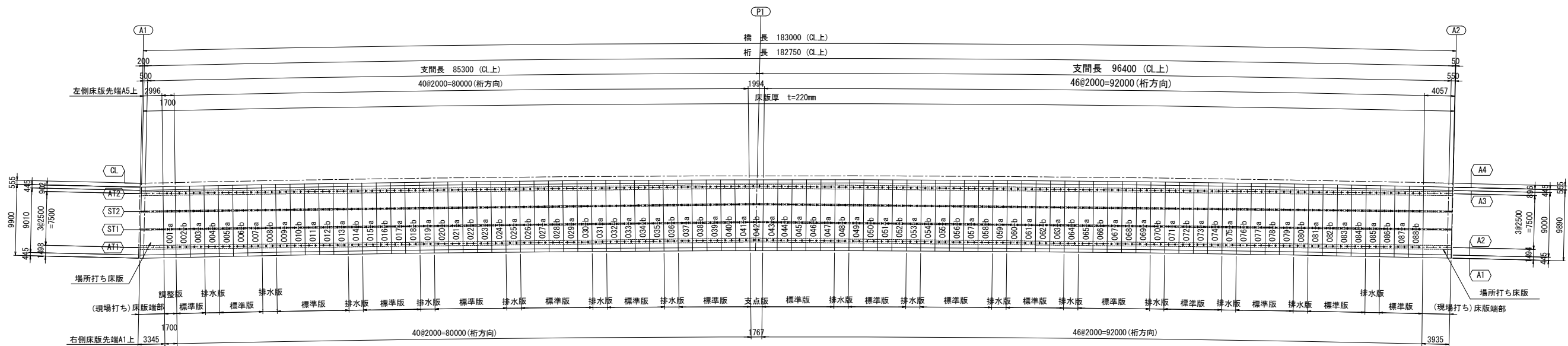
寸法表 (mm)				
	AT2	ST2	ST1	AT1
h	24~94	25~86	25~86	23~95
平均	59	56	56	59
U.FLG幅	540	200	200	540

“a”部詳細 S=1:25



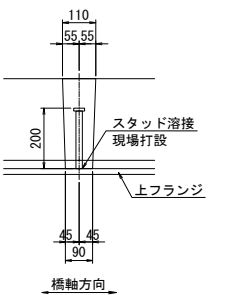
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) ソールスポンジ詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	80/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

配置図

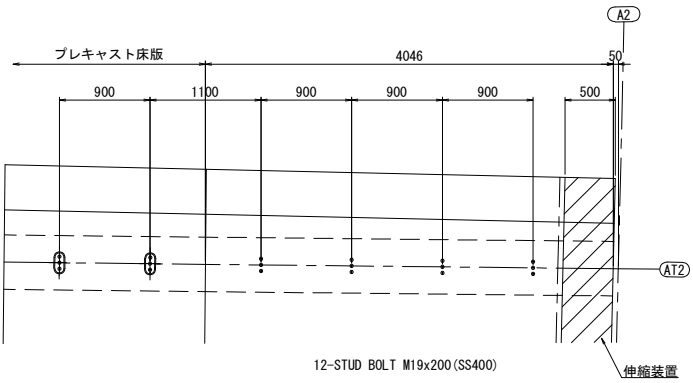
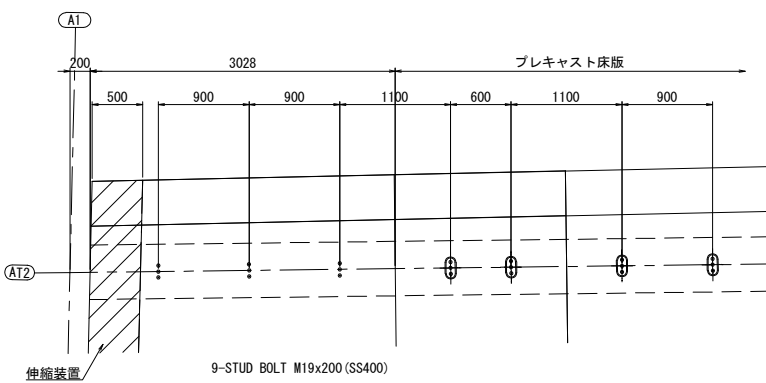
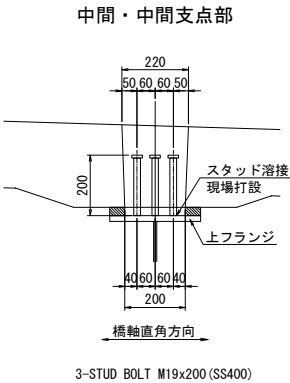


端部場所打ち床版部詳細図 S=1:75

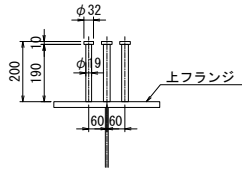
側面図 S=1:25



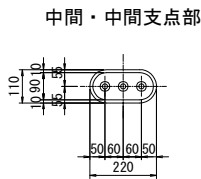
断面図 S=1:25



スタッド詳細図 S=1:25



平面図 S=1:25



プレキャスト床版部スタッド本数(1箇所当り)

中間・中間支点部(床版 No.)		本数	対象箇所
添接部	AT2	3本	1~88
	ST2	3本	-
	ST1	3本	-
	AT1	3本	-

スタッド本数集計

		AT2		ST2		ST1		AT1		合計	
		箇所数	本数	箇所数	本数	箇所数	本数	箇所数	本数	箇所数	本数
現場打ち床版部	-	7	21	7	21	7	21	7	21	28	84
プレキャスト床版部	中間・中間支点部	176	528	176	528	176	528	176	528	704	2112
	添接部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		-	549	-	549	-	549	-	549	-	2196
コンクリート (P6-5(A))		3.7㎡									

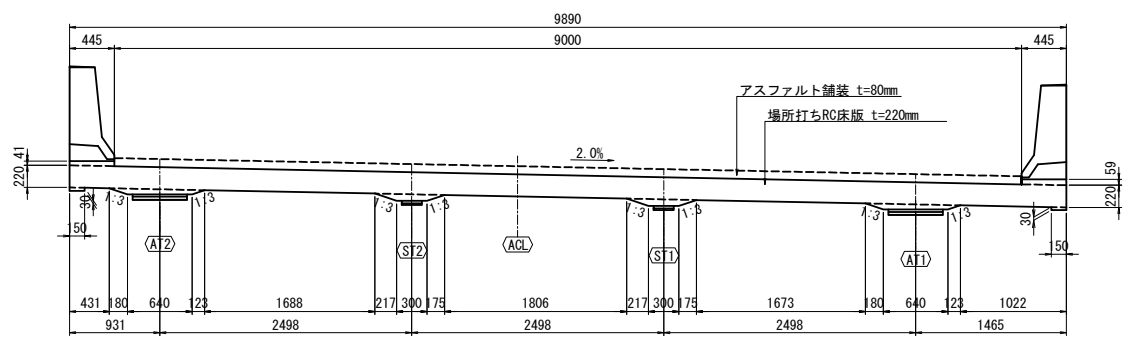
注記
1. 主桁添接板のボルトとスタッドが干渉しないよう、調整すること。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線)		
	スタッド詳細図		
縮尺	図示	図面番号	81/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

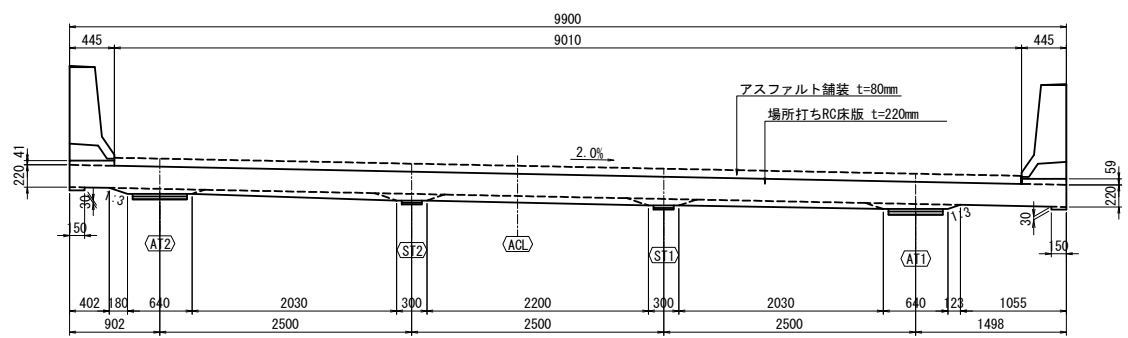
断面図

1 - 1

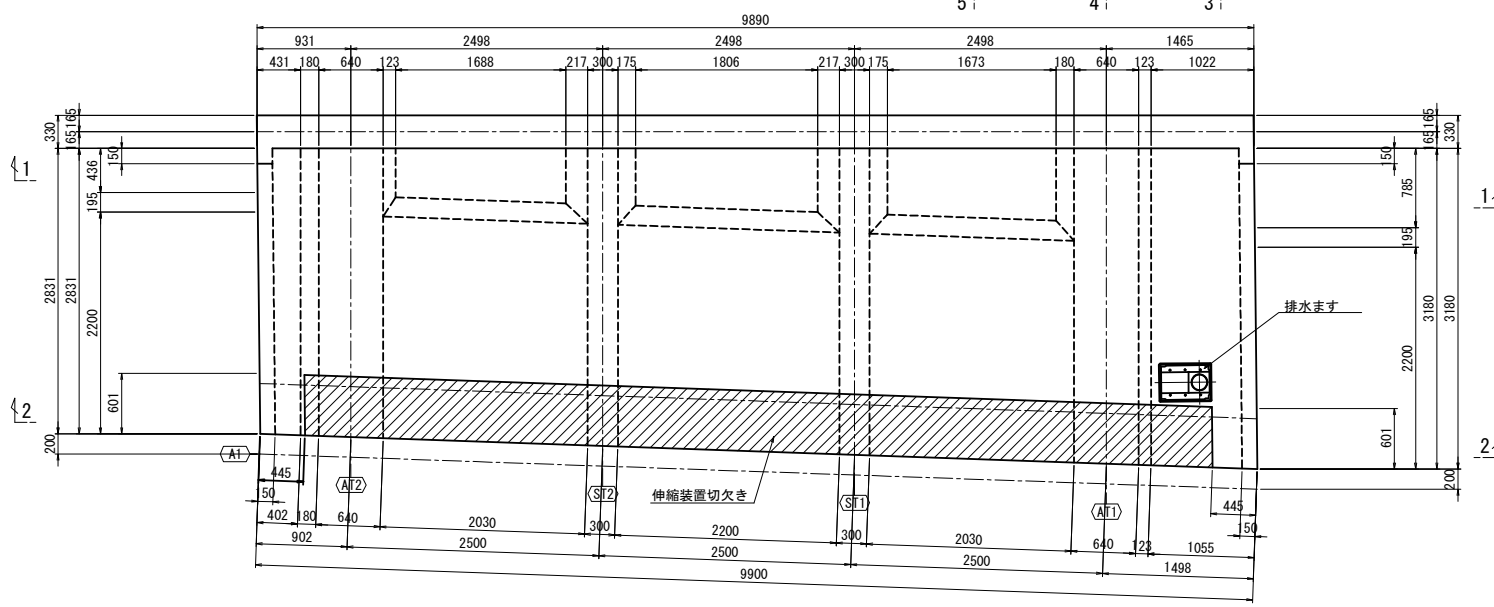
A1側



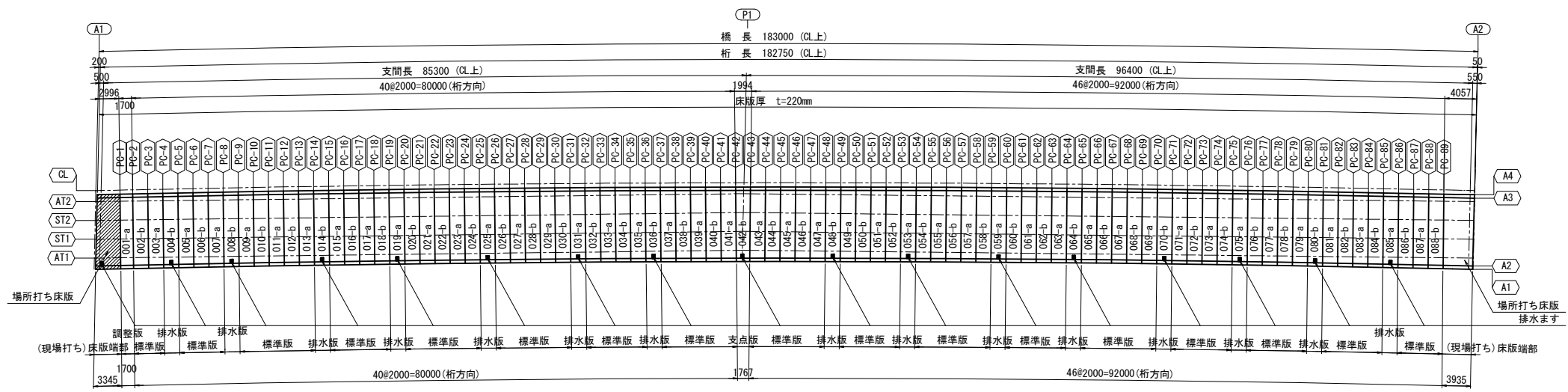
2 - 2



平面図



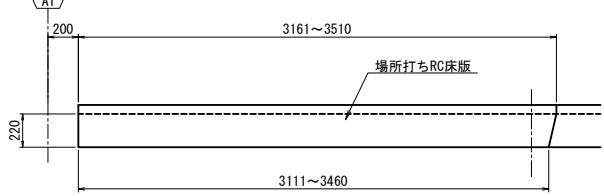
位置図 S=1:750



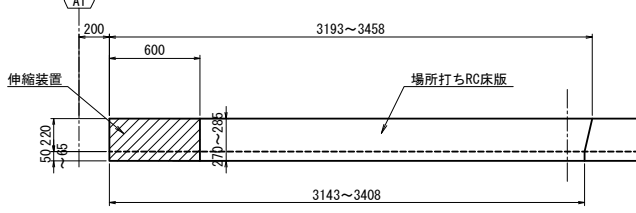
側面図

S=1:50

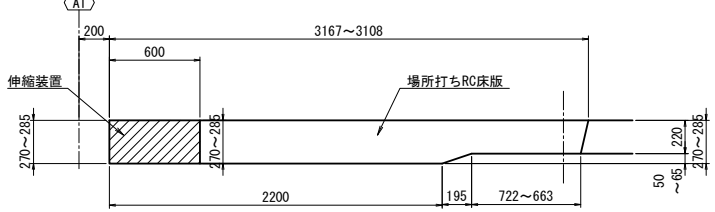
3 - 3



4 - 4



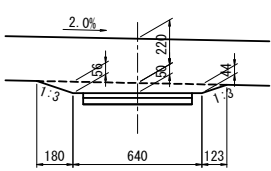
5 - 5



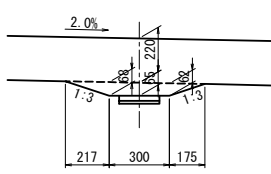
ハンチ形状図

S=1:15

AT2, AT1桁上



ST2, ST1桁上

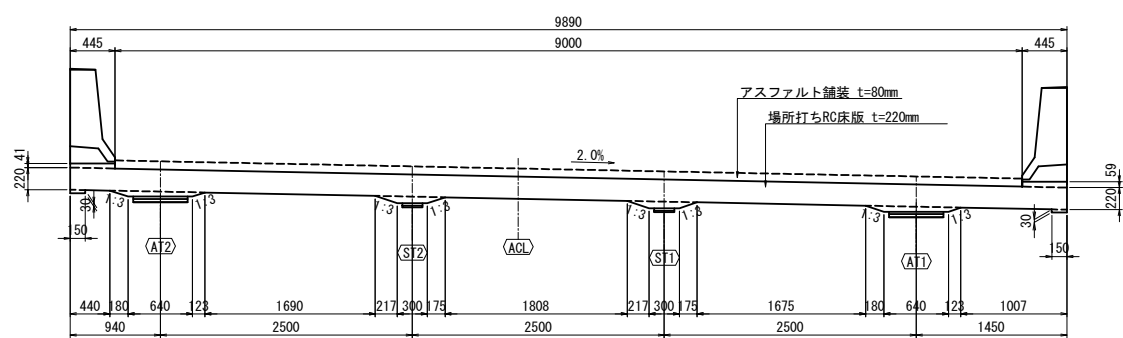


長野自動車道 五常橋床版取替工事	
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 場所打ちRC床版構造図(その1)
縮尺	図示 図面番号 82/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社
事務所名	長野工事事務所

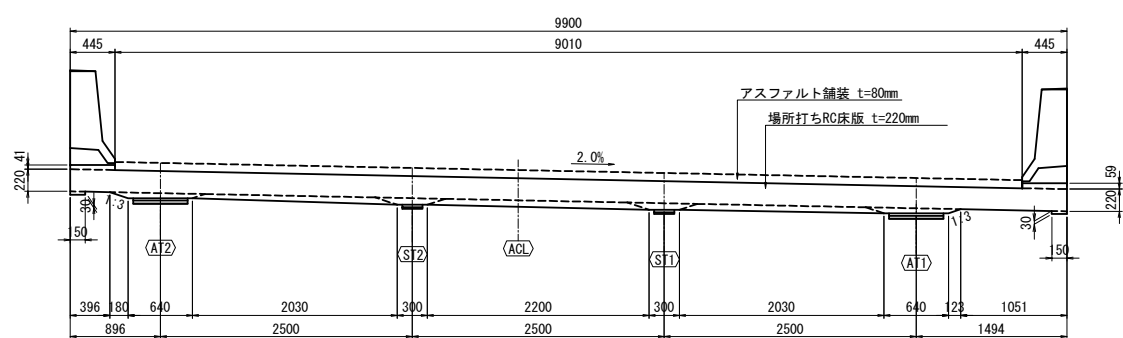
A2側

断面図

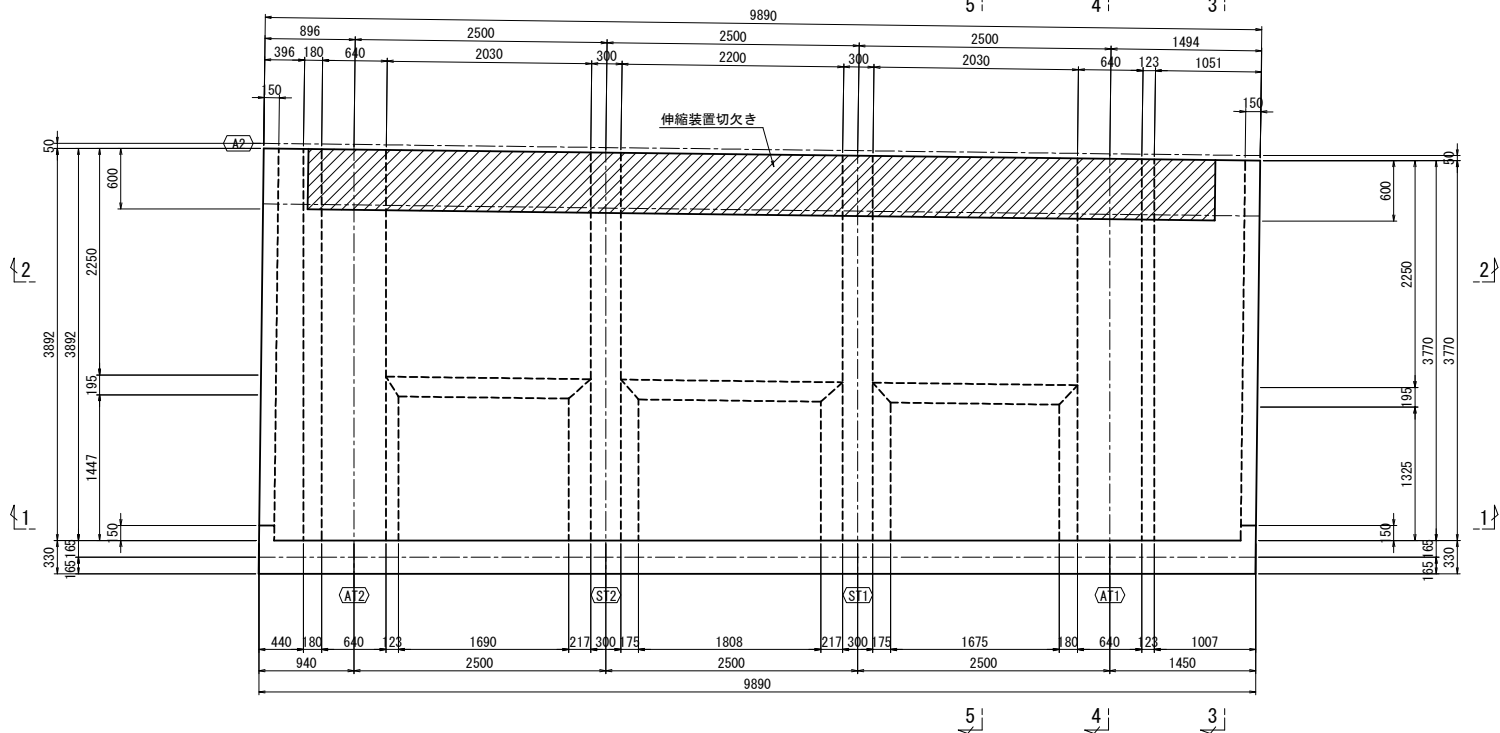
1 - 1



2 - 2



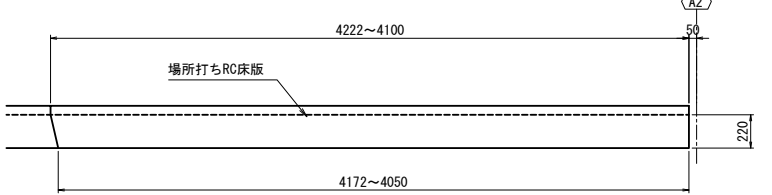
平面図



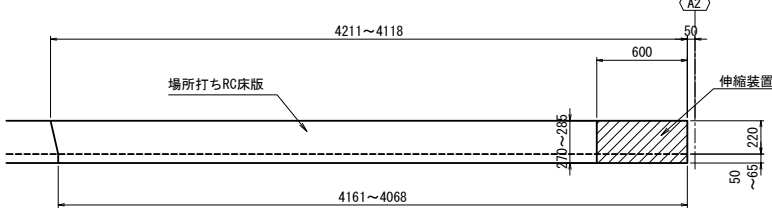
側面図

S=1:50

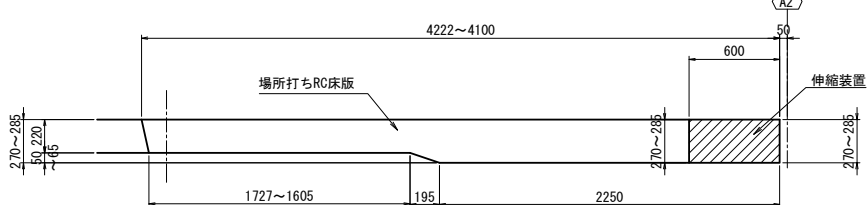
3 - 3



4 - 4



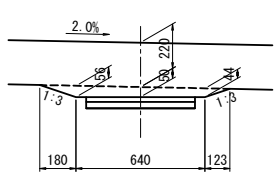
5 - 5



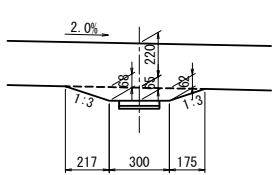
ハンチ形状図

S=1:15

AT2, AT1桁上

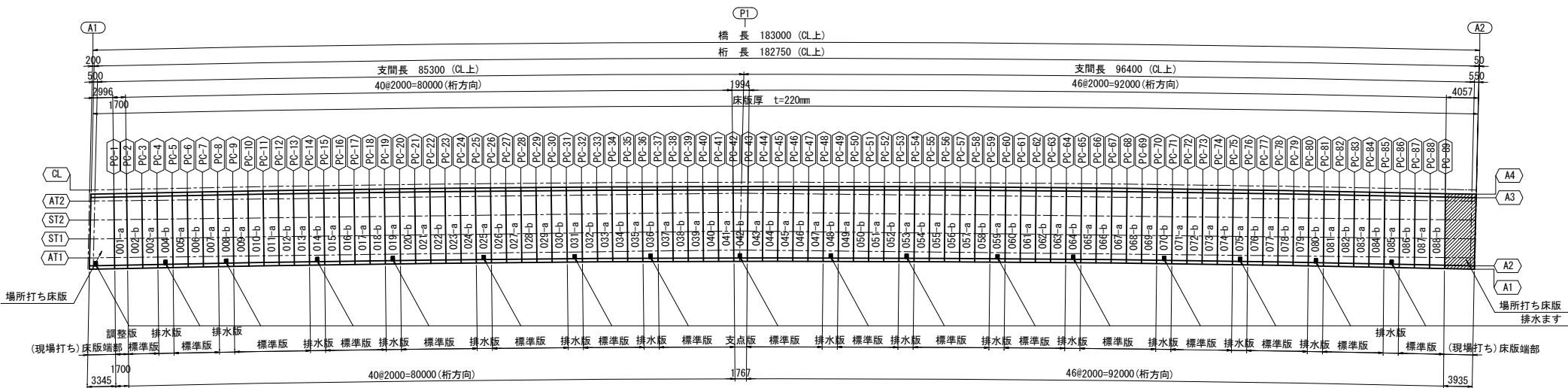


ST2, ST1桁上

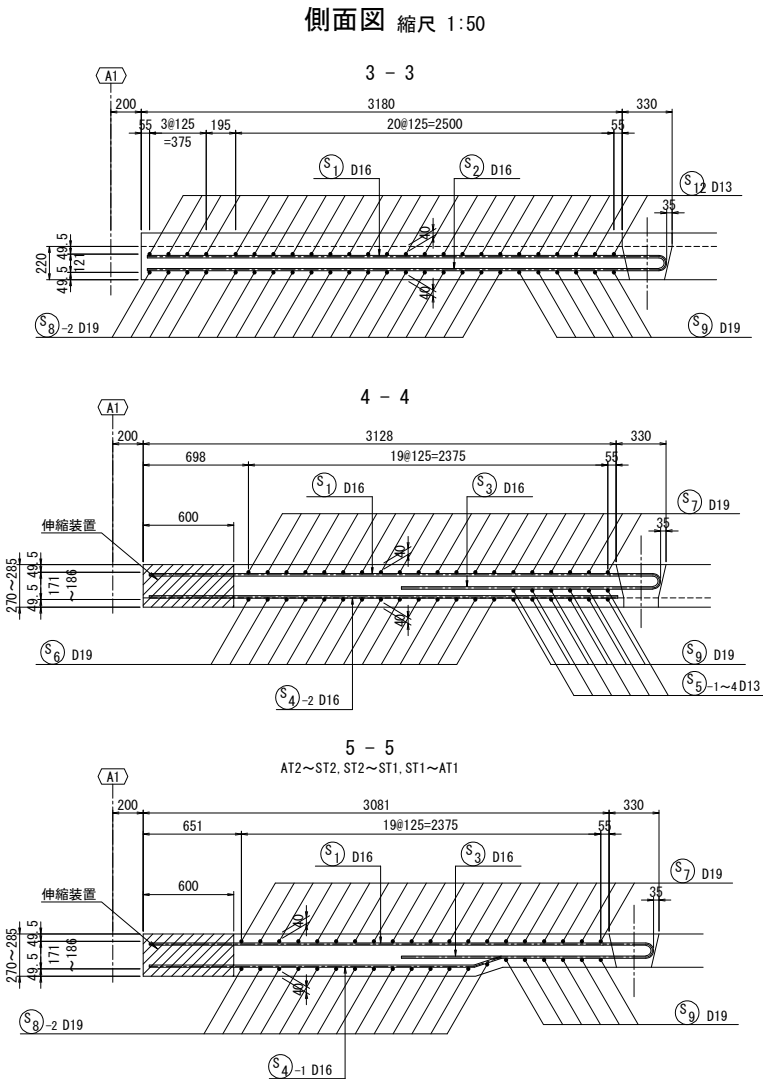
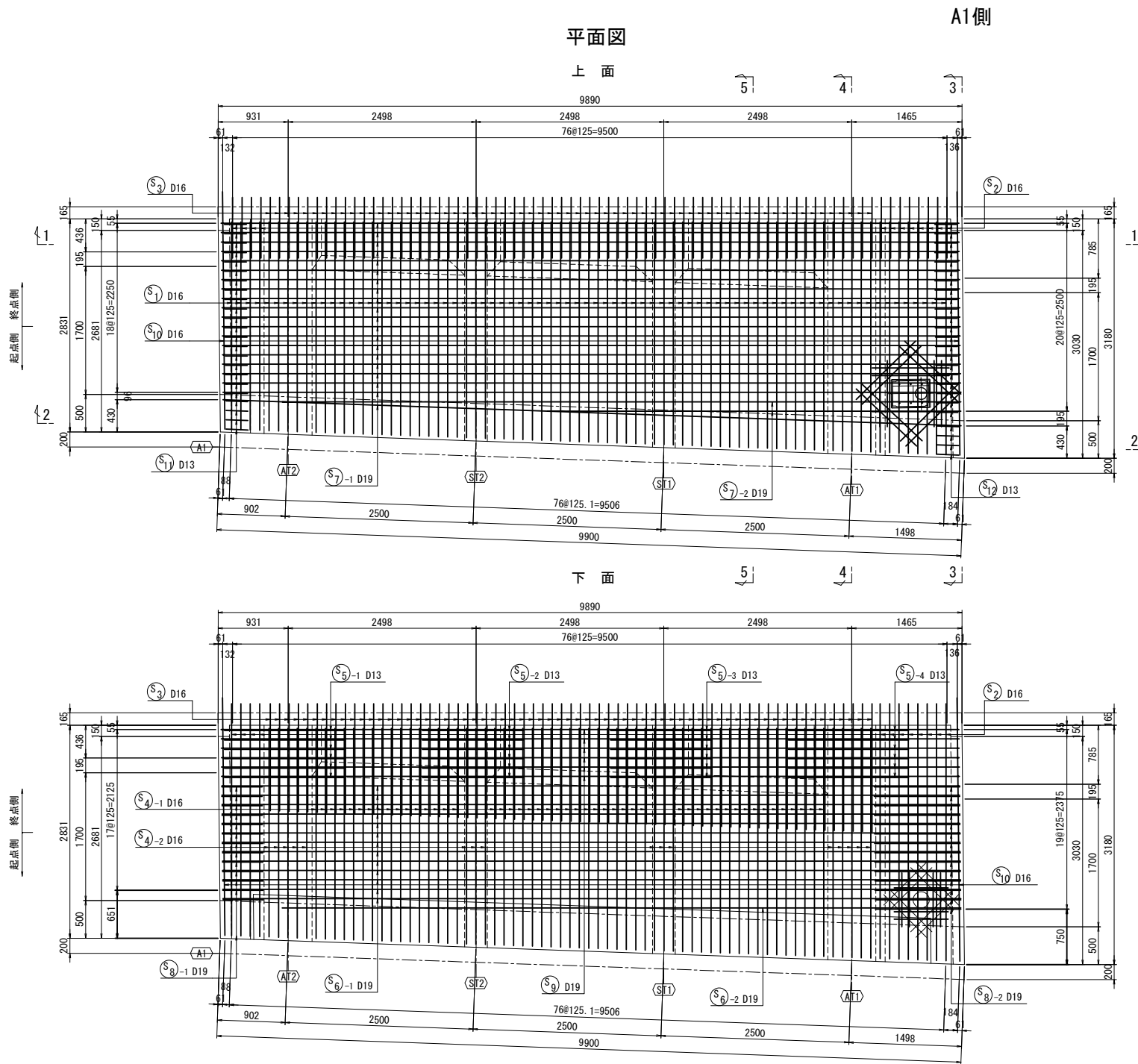


位置図

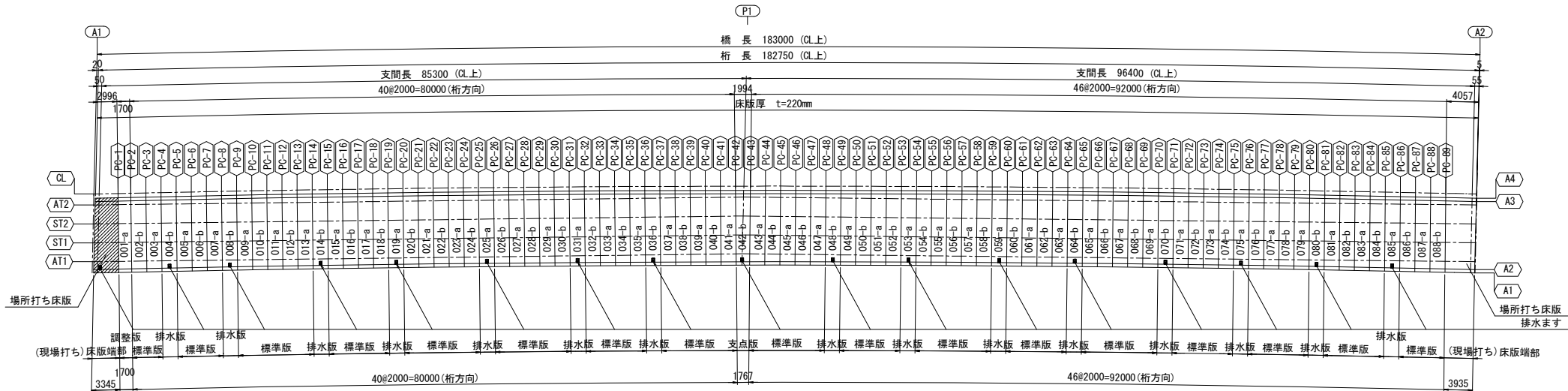
S=1:750



長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 場所打ちRC床版構造図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	83/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		



位置図 S=1:750

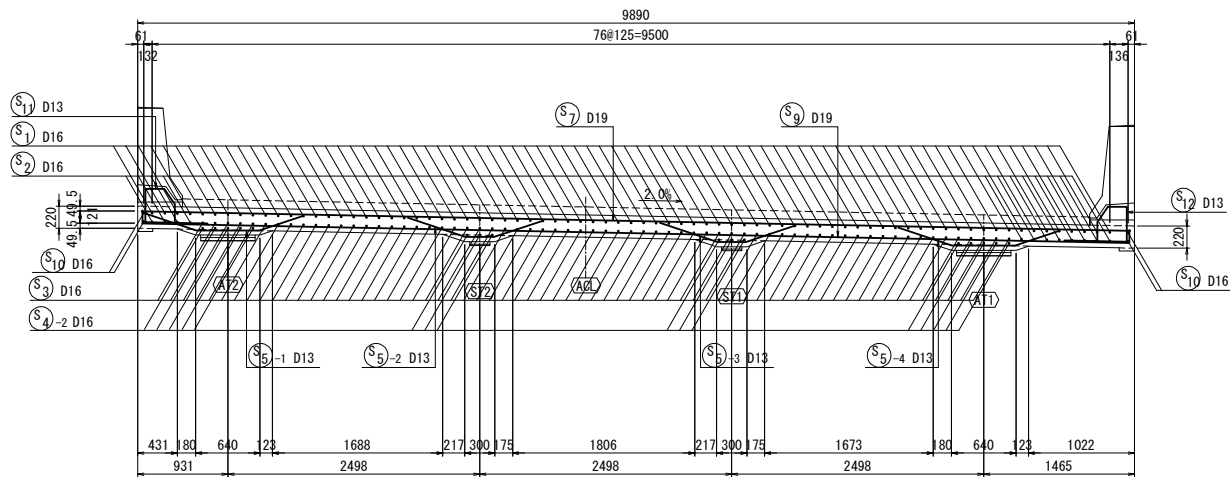


注記
1. 鉄筋の材質は、全てエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。

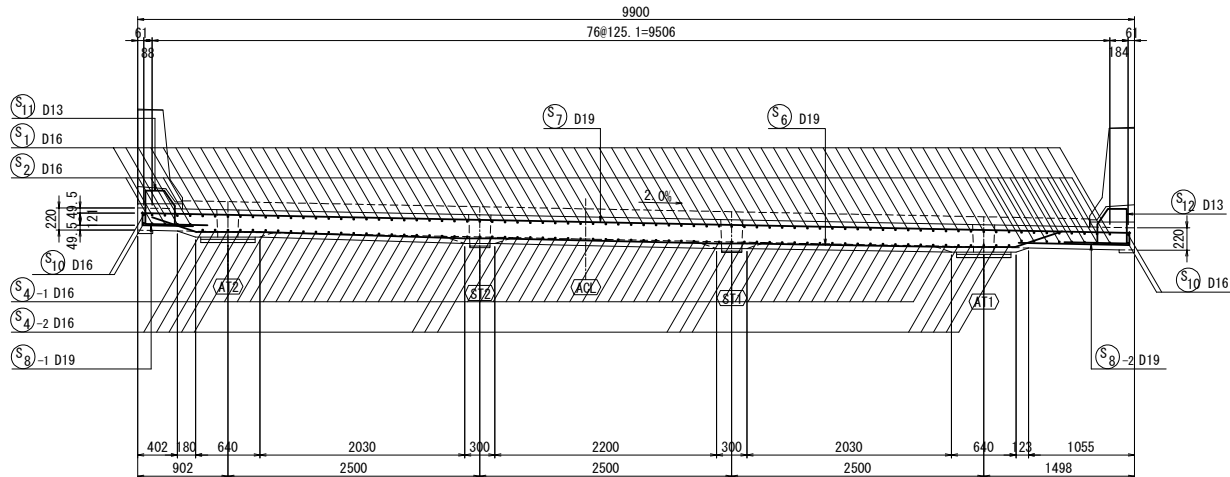
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 場所打ちRC床版配筋図(その1)		
縮 尺	図示	図面番号	84/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工 事 務 所		

A1側

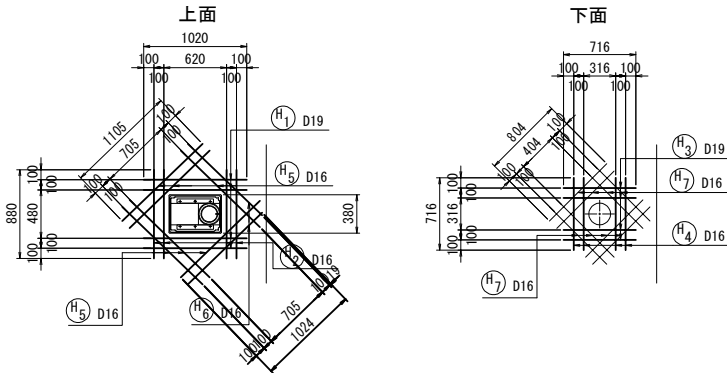
断面図
1 - 1



2 - 2



排水ます補強筋配筋図



鉄筋曲げ加工表

<div><div><div><div><div></div><div>ϕ</div></div><div><div></div><div>R</div></div><div><div></div><div>θ</div></div><div><div></div><div>L</div></div></div></div><div><div>主筋</div><div>$\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$</div><div>$\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$</div><div>$\Delta L=2 \times L-a$</div></div></div>												
径	$\theta = 90^\circ$				$\theta = 100^\circ$				$\theta = 135^\circ$			
	R	a	ΔL		R	a	ΔL		R	a	ΔL	
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18	0
D22	66	104	28	121	169	34	121	95	5	121	21	0

鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
S1	D16	2930	77	1.56	4.57	352	— (平均長)
S2	D16	4070	12	1.56	6.35	76	— (平均長)
S3	D16	2400	65	1.56	3.74	243	— (平均長)
S4-1	D16	2460	49	1.56	3.84	188	— (平均長)
S4-2	D16	2980	16	1.56	4.65	74	— (平均長)
S5-1	D13	1650	6	0.995	1.64	10	—
S5-2	D13	1410	6	0.995	1.40	8	—
S5-3	D13	1410	6	0.995	1.40	8	—
S5-4	D13	1650	6	0.995	1.64	10	—
S6-1	D19	9080	14	2.25	20.4	286	—
S6-2	D19	7260	2	2.25	16.3	33	— (平均長)
S7-1	D19	9820	20	2.25	22.1	442	—
S7-2	D19	7260	2	2.25	16.3	33	— (平均長)
S8-1	D19	590	14	2.25	1.33	19	—
S8-2	D19	1210	14	2.25	2.72	38	—
S9	D19	9990	6	2.25	22.5	135	—
S10	D16	3340	4	1.56	5.21	21	— (平均長)
S11	D13	1460	23	0.995	1.45	33	∟
S12	D13	1500	25	0.995	1.49	37	∟
合 計						2046 kg	
エポキシ樹脂塗装鉄筋							
						D13 (SD345)	106 kg
						D16 (SD345)	954 kg
						D19 (SD345)	986 kg
合 計							2046 kg

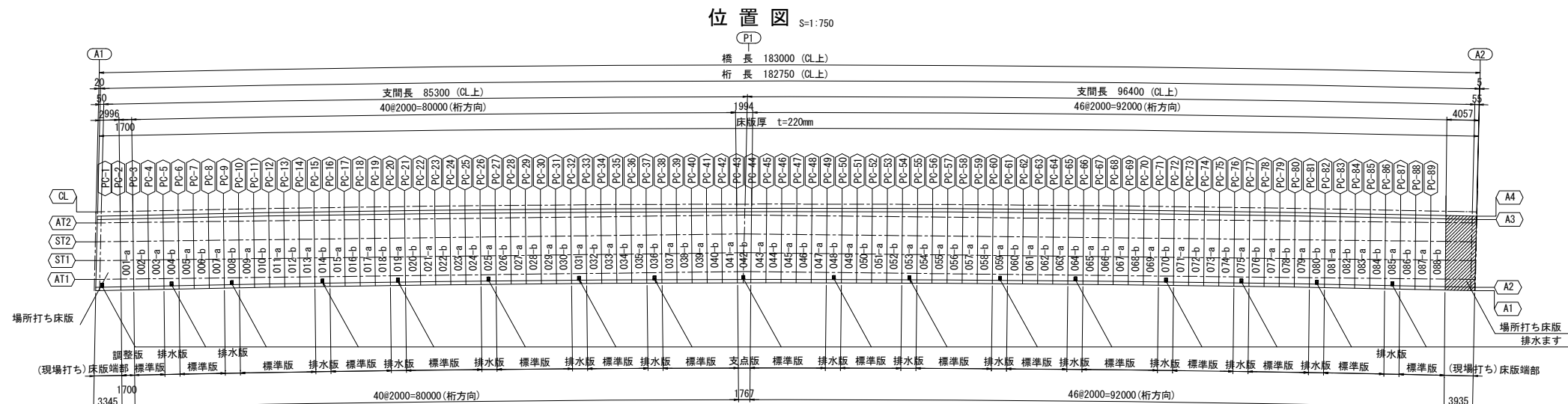
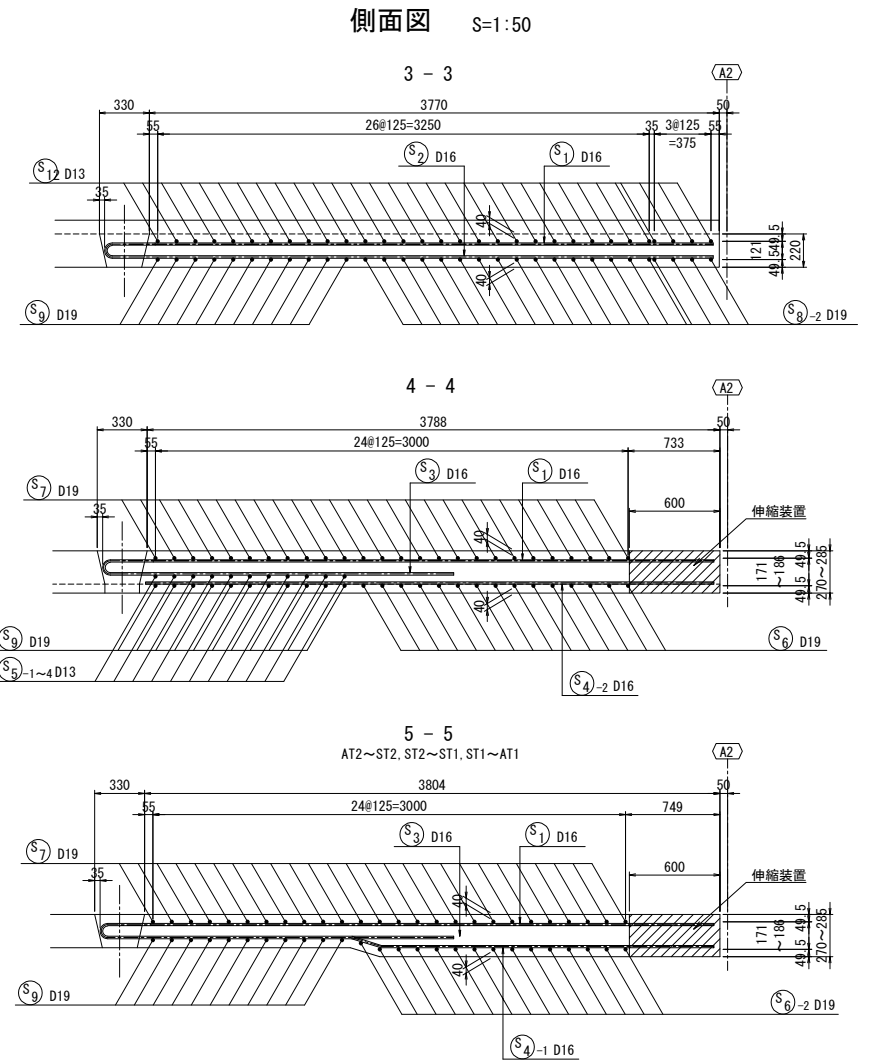
排水ます補強筋

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
H1	D19	1020	4	2.25	2.30	9	—
H2	D16	880	4	1.56	1.37	5	—
H3	D19	720	4	2.25	1.62	6	—
H4	D16	720	4	1.56	1.12	4	—
H5	D16	1110	6	1.56	1.73	10	—
H6	D16	1030	2	1.56	1.61	3	—
H7	D16	810	8	1.56	1.26	10	—
合 計						47 kg	
エポキシ樹脂塗装鉄筋							
						D19 (SD345)	15 kg
						D16 (SD345)	32 kg
合 計							47 kg

注記

1. 鉄筋の材質は、全てエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。

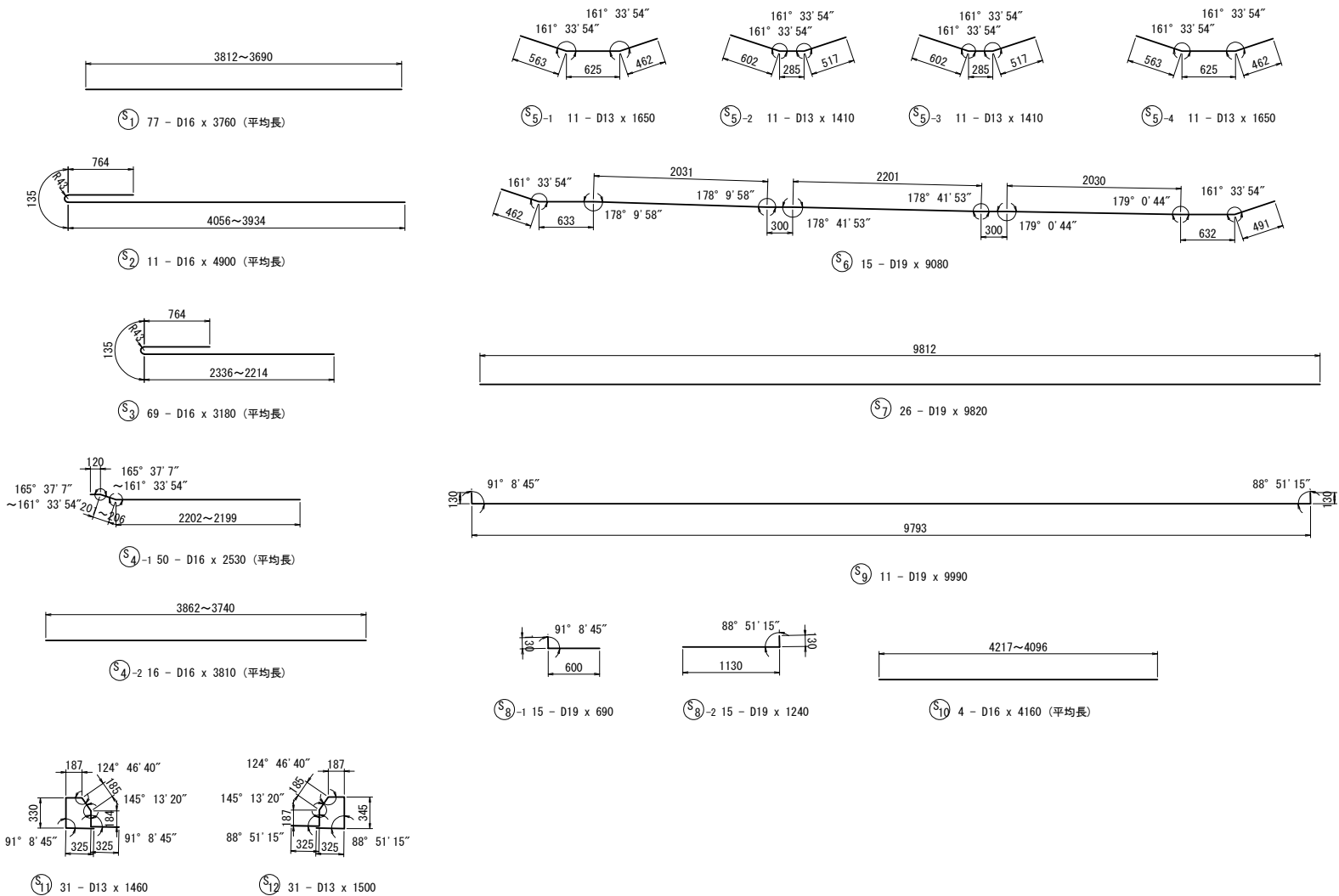
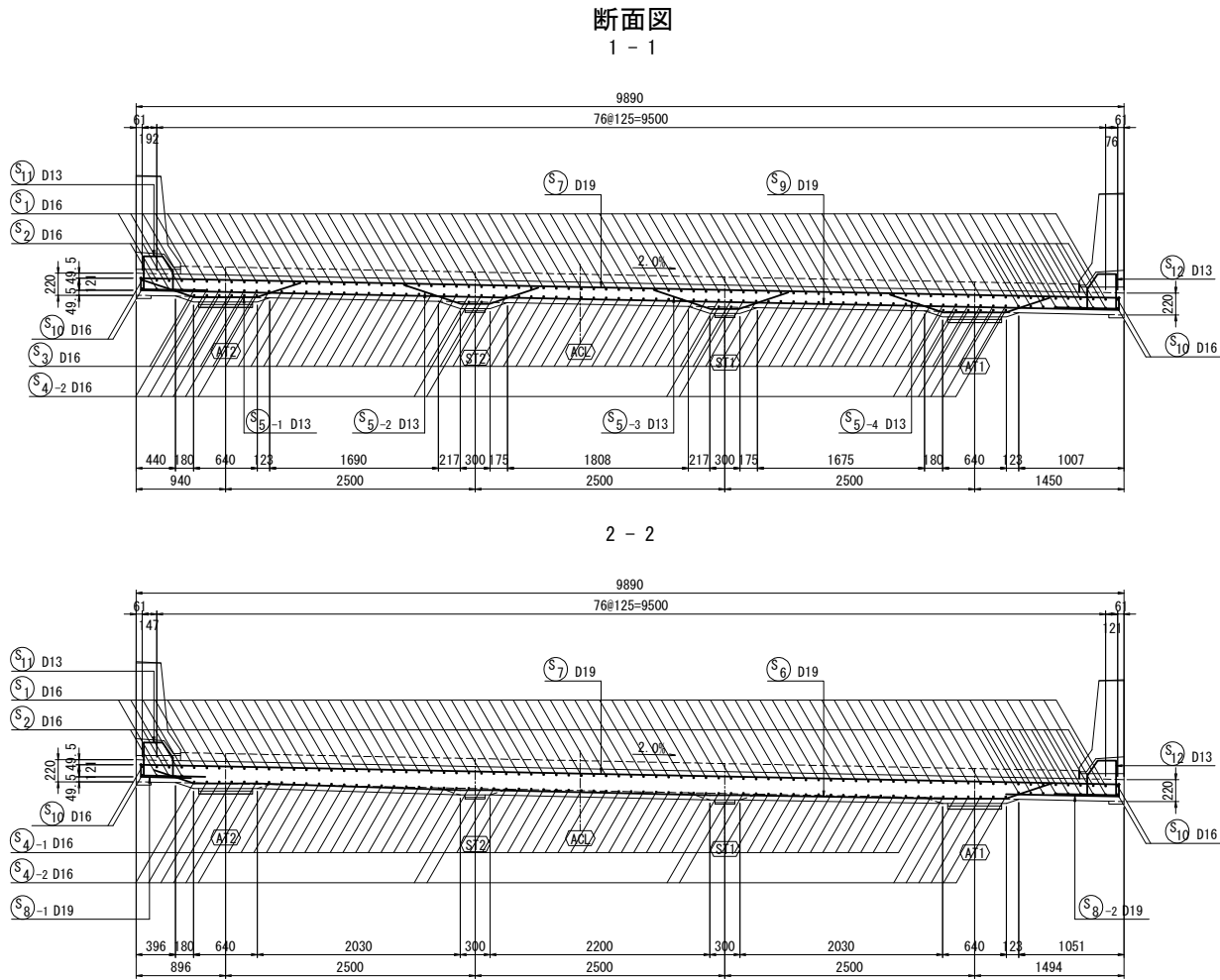
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 場所打ちRC床版配筋図(その2)		
縮 尺	図示	図面番号	85/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



1. 鉄筋の材質は、全てエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。

長野自動車道			
五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(より橋) 場所打りRC床版筋配図(その3)		
縮 尺	図示	図面番号	86/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

A2側



鉄筋表

(1枚当り)

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
S1	D16	3760	77	1.56	5.87	452	— (平均長)
S2	D16	4900	11	1.56	7.64	84	— (平均長)
S3	D16	3180	69	1.56	4.96	342	— (平均長)
S4-1	D16	2530	50	1.56	3.95	198	— (平均長)
S4-2	D16	3810	16	1.56	5.94	95	— (平均長)
S5-1	D13	1650	11	0.995	1.64	18	—
S5-2	D13	1410	11	0.995	1.40	15	—
S5-3	D13	1410	11	0.995	1.40	15	—
S5-4	D13	1650	11	0.995	1.64	18	—
S6	D19	9080	15	2.25	20.4	306	—
S7	D19	9820	26	2.25	22.1	575	—
S8-1	D19	690	15	2.25	1.55	23	—
S8-2	D19	1240	15	2.25	2.79	42	—
S9	D19	9990	11	2.25	22.5	248	—
S10	D16	4160	4	1.56	6.49	26	— (平均長)
S11	D13	1460	31	0.995	1.45	45	—
S12	D13	1500	31	0.995	1.49	46	—
合 計						2548 kg	
エポキシ樹脂塗装鉄筋				D13 (SD345)		157 kg	
				D16 (SD345)		1197 kg	
				D19 (SD345)		1194 kg	
合 計						2548 kg	

鉄筋曲げ加工表

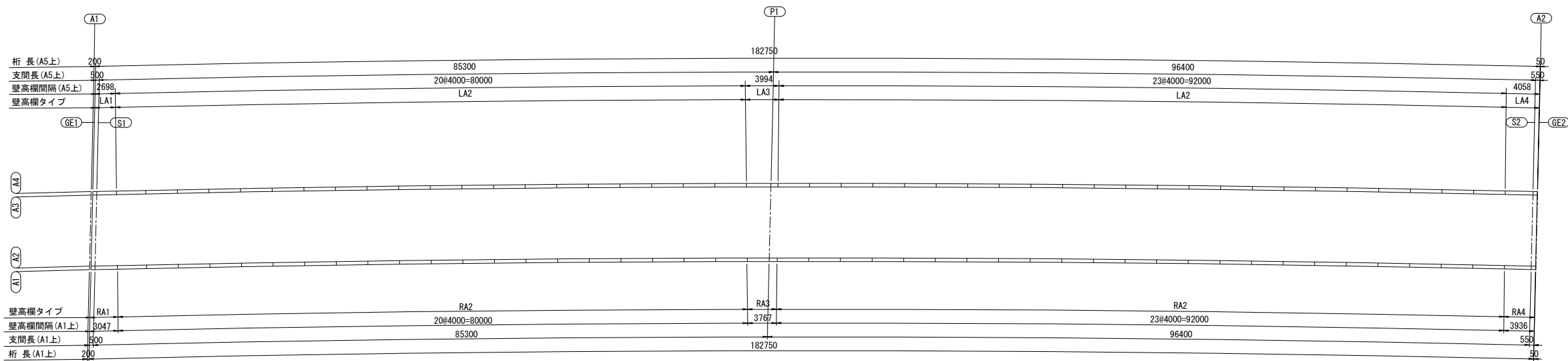
主 筋
 $\theta \leq 90^\circ$ $R=3\phi$
 $\theta > 90^\circ$ $R=5.5\phi$
 $\Delta L=2 \times L - a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 100^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 170^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	100	20	71.5	56	3	71.5	12	0
D16	48	75	21	88	123	25	88	69	4	88	15	0
D19	57	90	24	104.5	146	29	104.5	82	4	104.5	18	0
D22	66	104	28	121	169	34	121	95	5	121	21	0

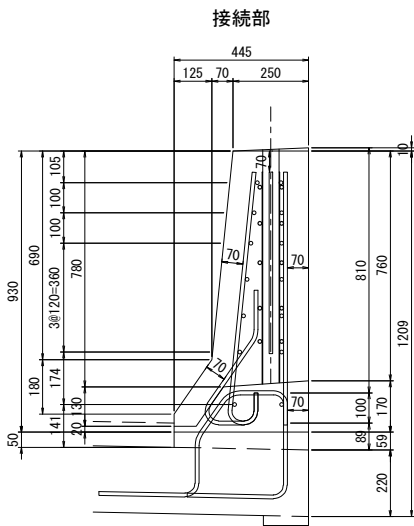
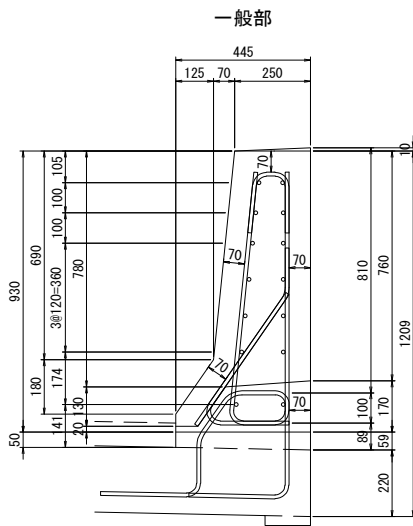
注記
1. 鉄筋の材質は、全てエポキシ樹脂塗装鉄筋とする。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 場所打ちRC床版配筋図(その4)		
	縮 尺	図示	図面番号 87/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	長野工事事務所		

平面図



断面図 S=1:25



材料表

タイプ名称	場所打ちRC床版部				プレキャストPC床版部			
	LA1	LA4	RA1	RA4	LA2	LA3	RA2	RA3
数量(基)	1	1	1	1	43	1	43	1
合計(基)	4				88			

注記

1. プレキャスト壁高欄は製品を指定するものではない。
2. コンクリートの設計基準強度は30N/mm²とする。
3. 使用鉄筋はSD345とする。

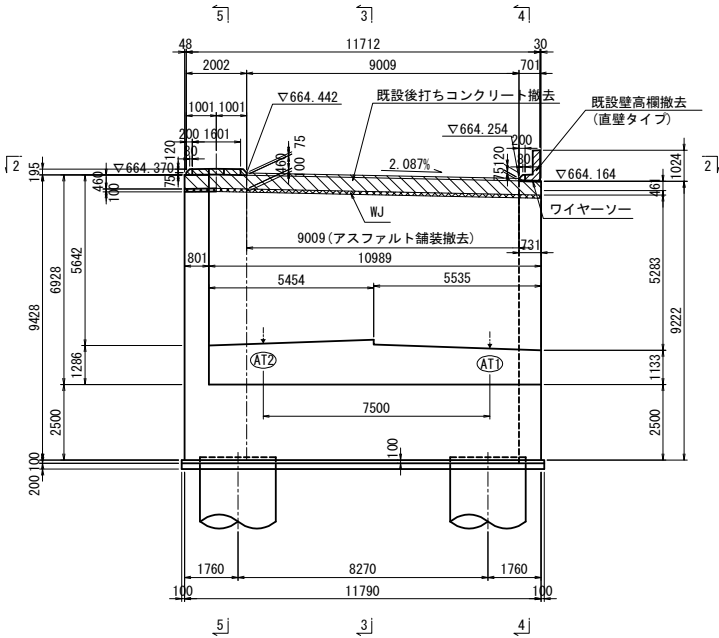
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) プレキャスト壁高欄割付図(参考図)		
	縮尺	図示	図面番号 88/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	長野工事事務所		

撤去図

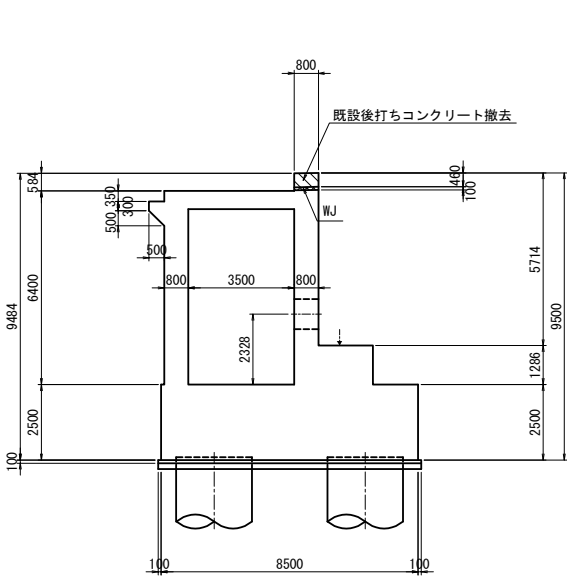
A1橋台壁高欄、パラペット上部撤去

復旧図

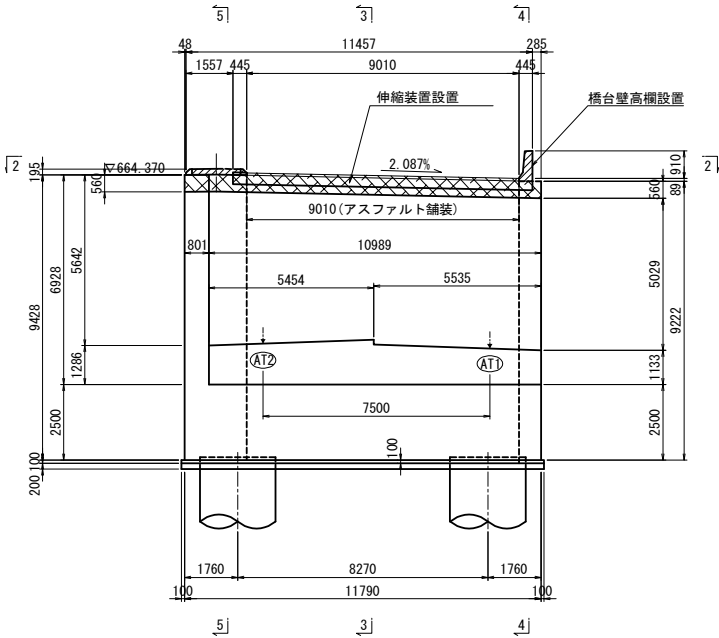
断面図(1-1)



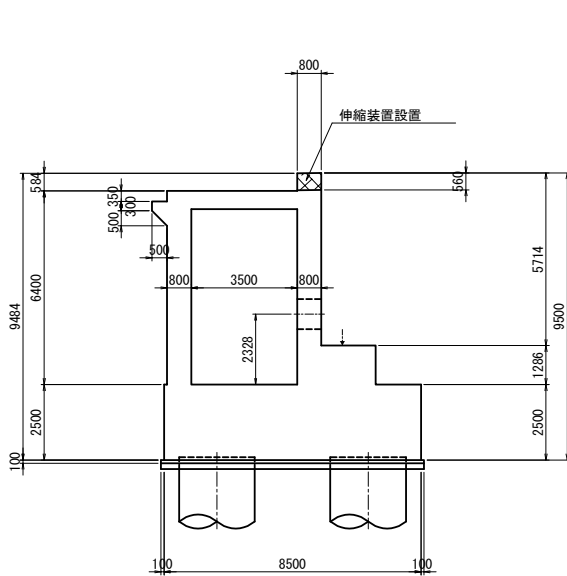
側面図(3-3)



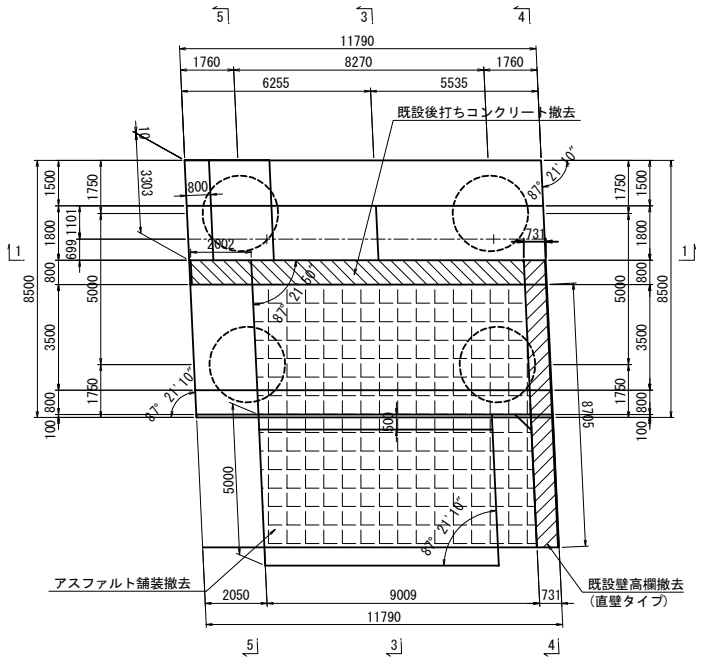
断面図(1-1)



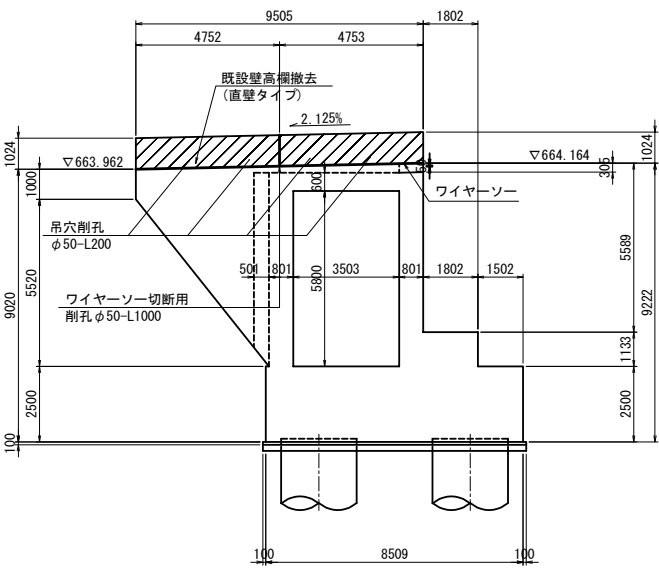
側面図(3-3)



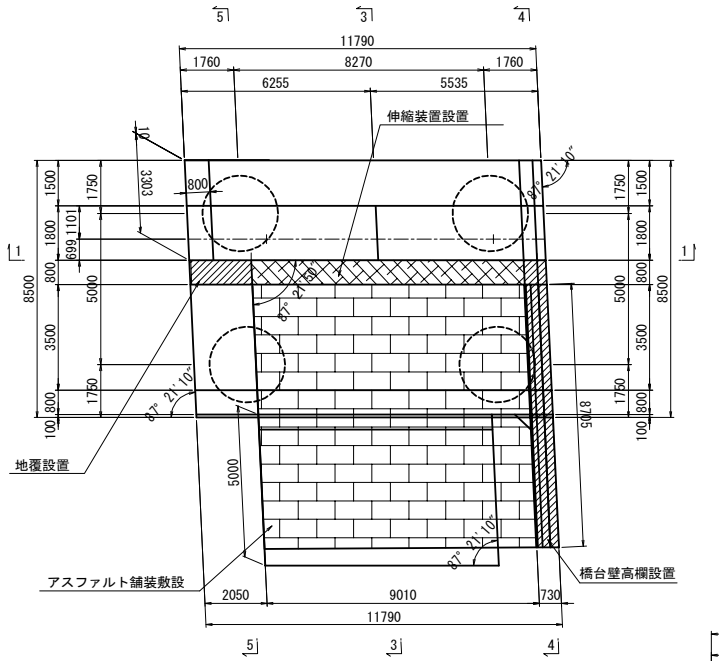
平面図(2-2)



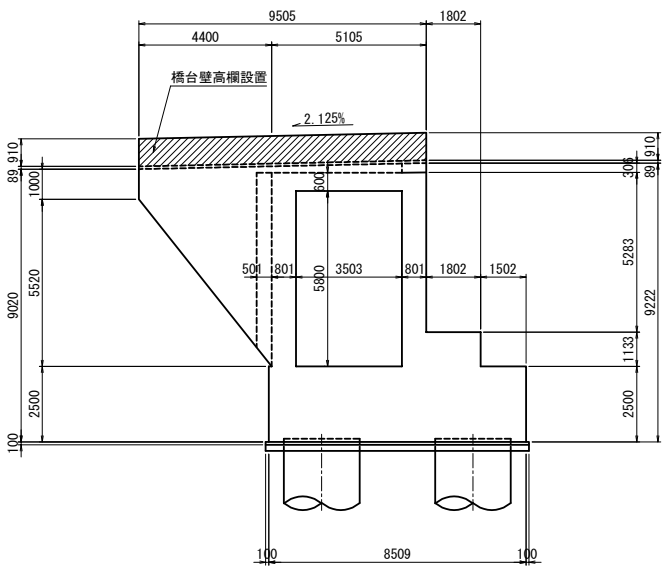
側面図(4-4)



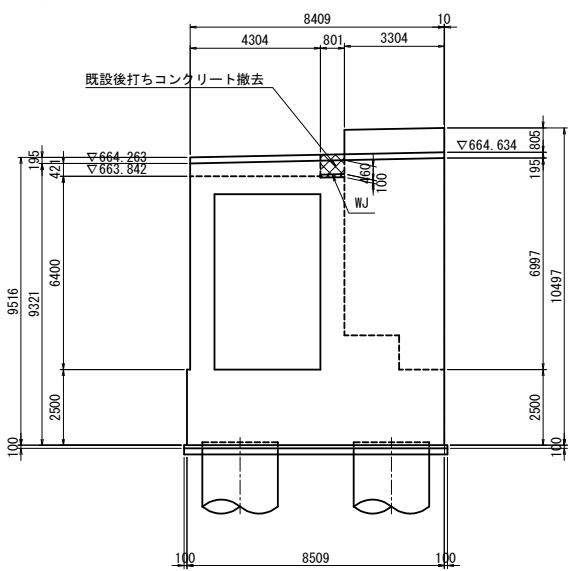
平面図(2-2)



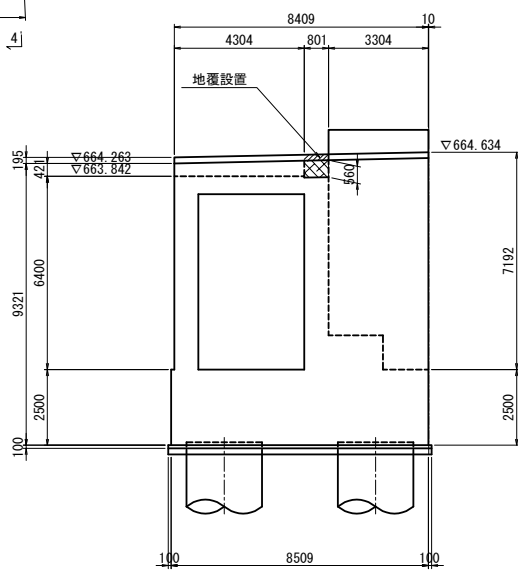
側面図(4-4)



側面図(5-5)



側面図(5-5)



- アスファルト舗装撤去範囲 (アスファルト舗装版取壊し(TypeB))
--- ブロック撤去範囲 (コンクリート構造物取壊し(TypeC))
--- プレーカー撤去範囲 (コンクリート構造物取壊し(TypeA))
--- WJ(ウォータージェット)撤去範囲(コンクリート構造物取壊し(TypeB1))
--- ワイヤースー (コンクリート構造物取壊し(TypeC))

アスファルト舗装版 舗装構成

タックコート A	アスファルトコンクリート表層工	40
	アスファルトコンクリート基層工	60
プライムコート		

- 注)
1. 施工にあたっては、現地計測を実施して既設構造寸法を再確認する事。
2. 新旧コンクリート境界面のワイヤースー施工箇所は、下地処理を行う事。
3. 新設する橋台壁高欄のコンクリートの設計基準強度は30N/mm2とする。
4. 使用鉄筋はSD345とする。
5. コンクリートの打設時は、既設コンクリート面を湿潤状態にする事。
6. アンカー削孔箇所は鉄筋探索を行い既設鉄筋を損傷させない事。

- 伸縮装置設置
--- 壁高欄・地覆設置
--- アスファルト舗装

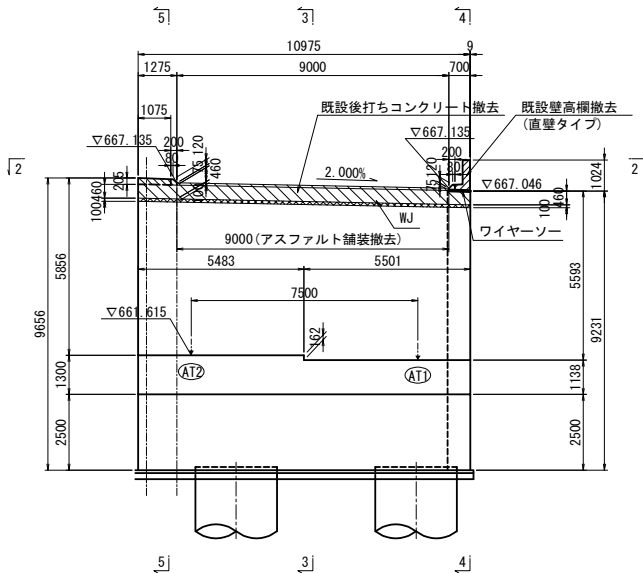
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 橋台改良図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	90/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

撤去図

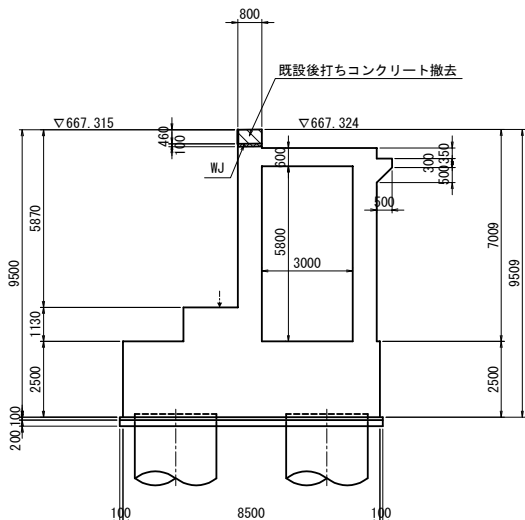
A2橋台壁高欄、パラペット上部撤去

復旧図

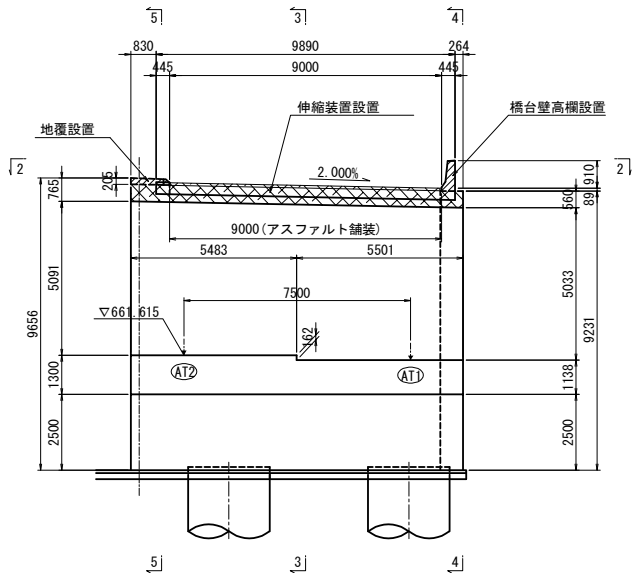
断面図(1-1)



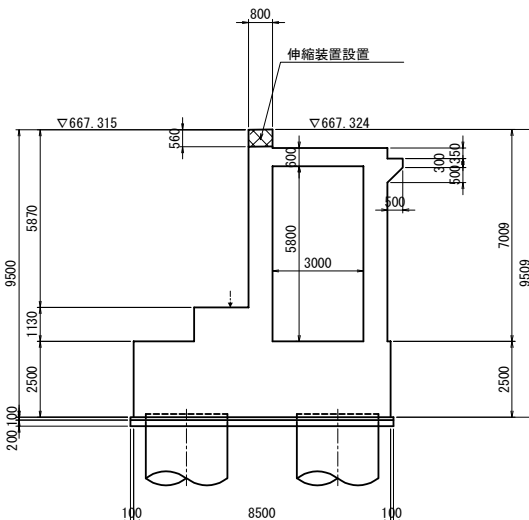
側面図(3-3)



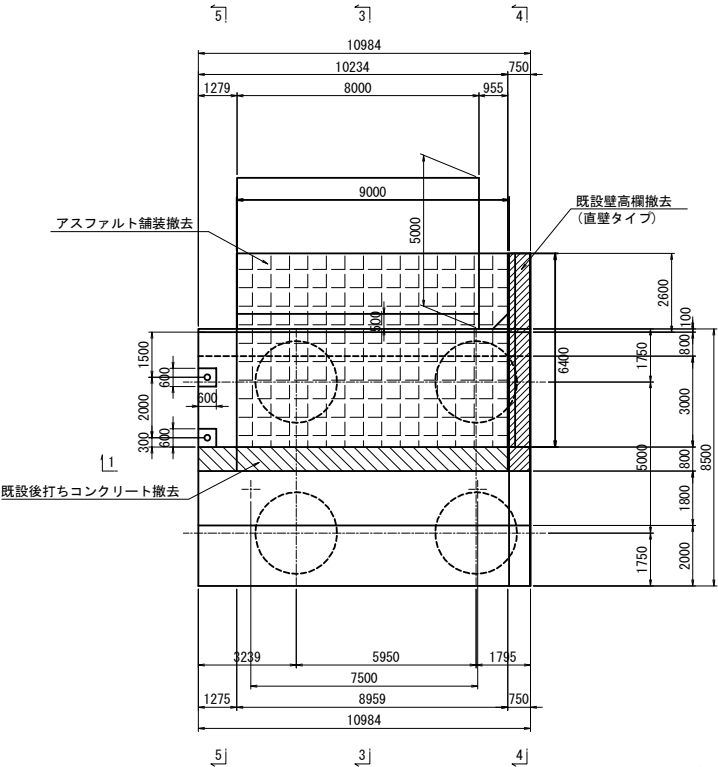
断面図(1-1)



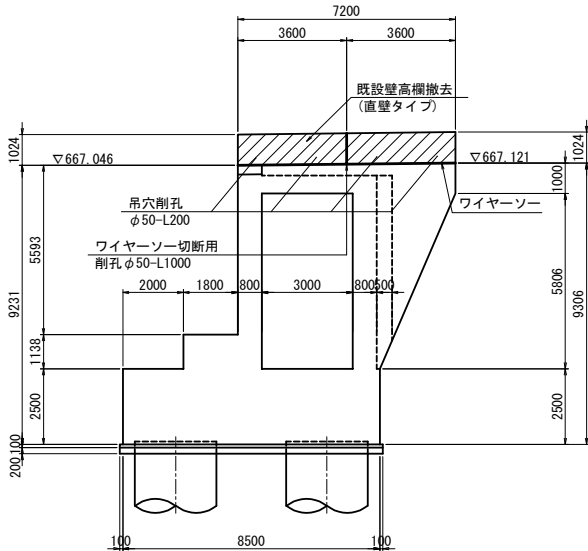
側面図(3-3)



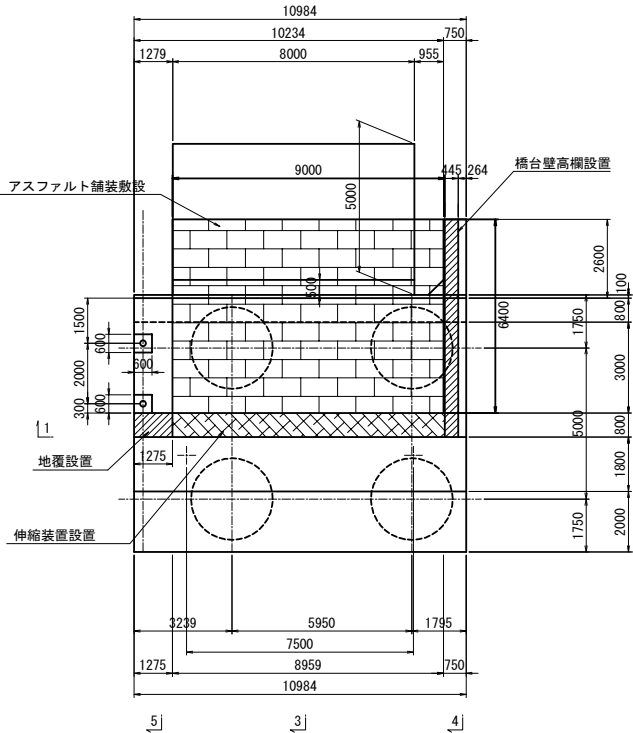
平面図(2-2)



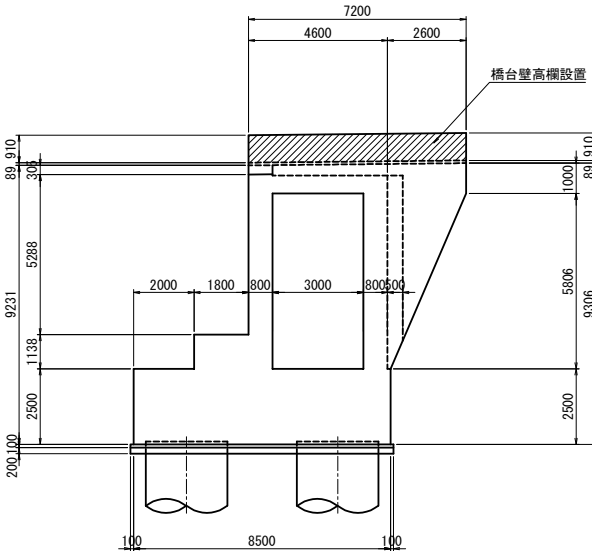
側面図(4-4)



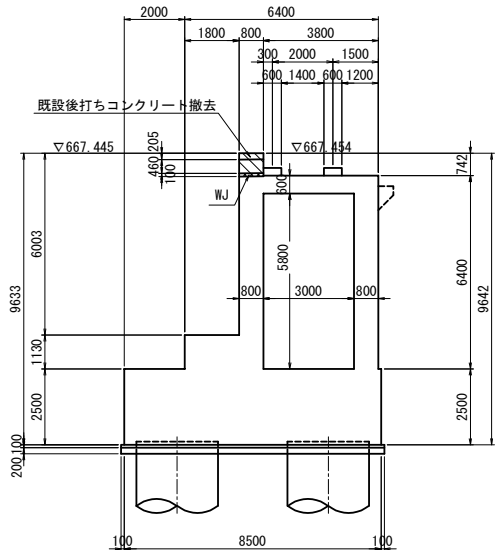
平面図(2-2)



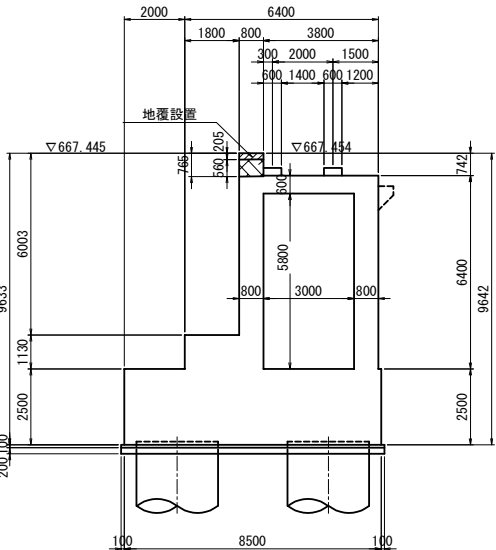
側面図(4-4)



側面図(5-5)



側面図(5-5)



- アスファルト舗装撤去範囲 (アスファルト舗装版取壊し(TypeB))
- ブロック撤去範囲 (コンクリート構造物取壊し(TypeC))
- ブレーカー撤去範囲 (コンクリート構造物取壊し(TypeA))
- WJ(ウォータージェット)撤去範囲(コンクリート構造物取壊し(TypeB1))
- ワイヤーソー (コンクリート構造物取壊し(TypeC))

アスファルト舗装版 舗装構成

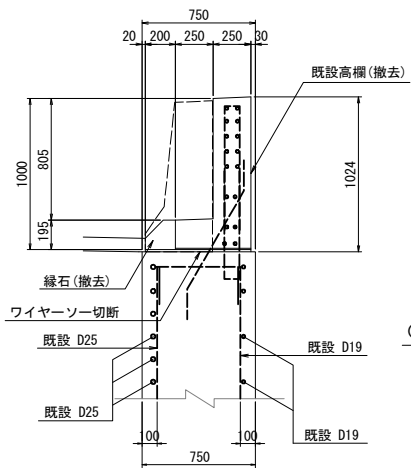
タックコート	A
プライムコート	

- 注)
- 施工にあたっては、現地計測を実施して既設構造寸法を再確認する事。
 - 新旧コンクリート境界面のワイヤーソー施工箇所は、下地処理を行う事。
 - 新設する橋台壁高欄のコンクリートの設計基準強度は30N/mm2とする。
 - 使用鉄筋はSD345とする。
 - コンクリートの打設時は、既設コンクリート面を湿潤状態にする事。
 - アンカー削孔箇所は鉄筋探査を行い既設鉄筋を損傷させない事。

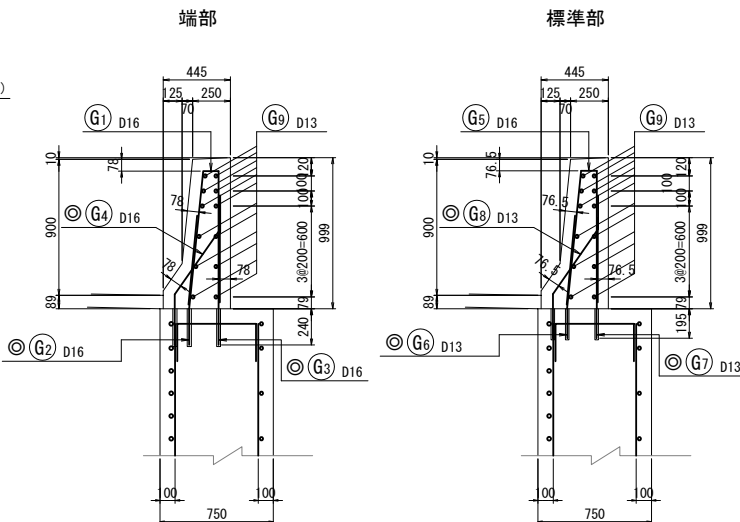
- 伸縮装置設置
- 壁高欄・地覆設置
- アスファルト舗装

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 橋台改良図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	91/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

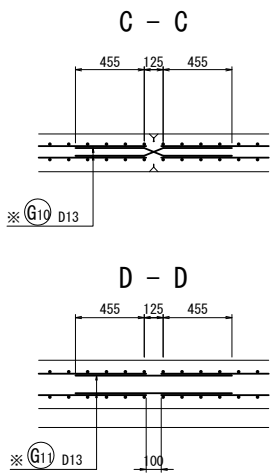
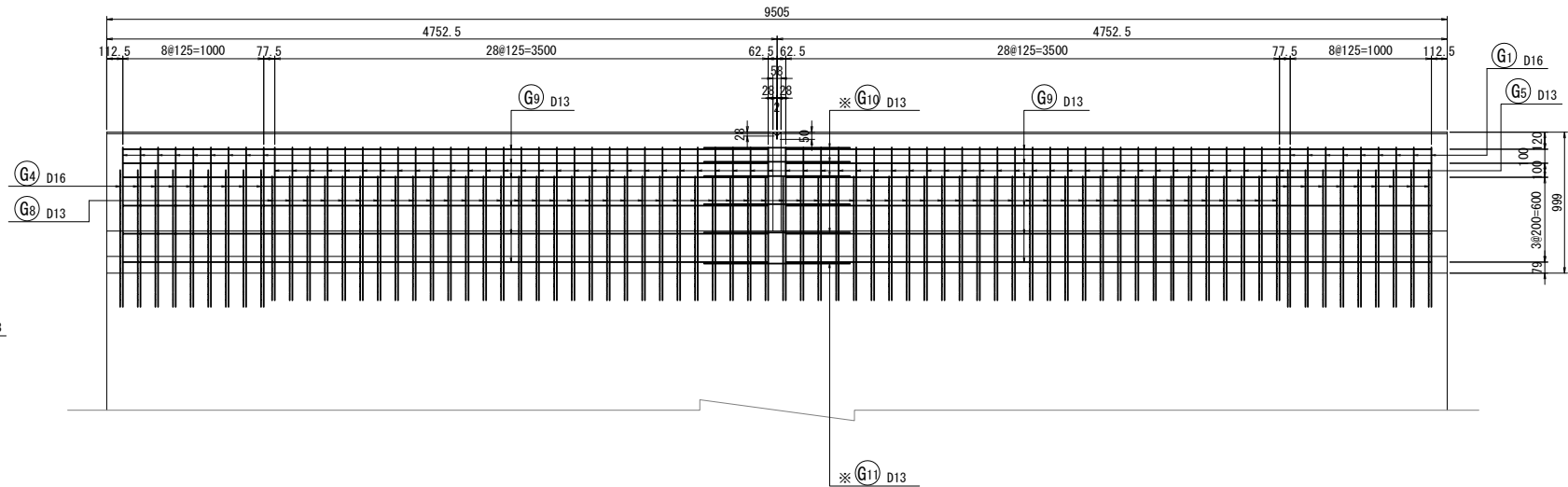
既設橋台壁高欄詳細図



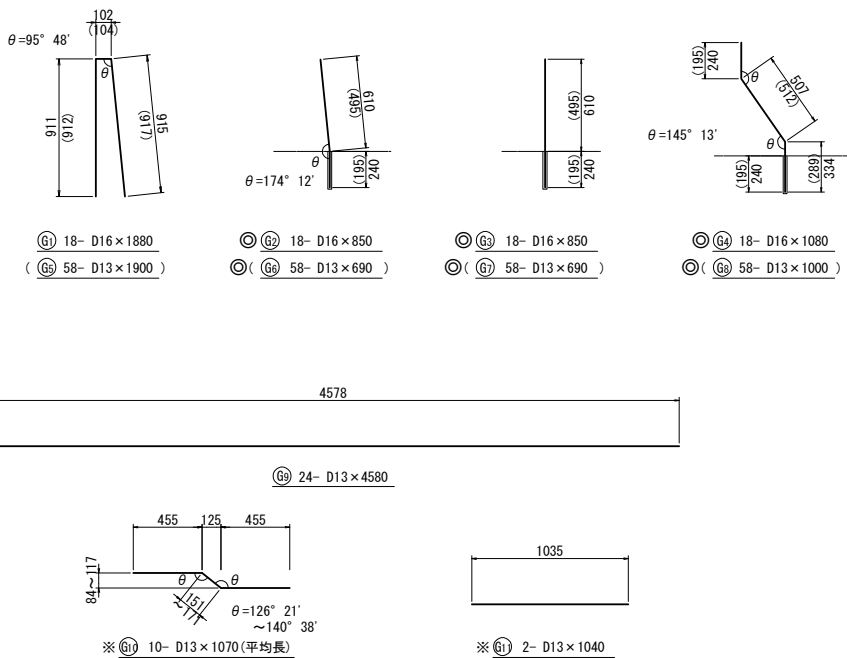
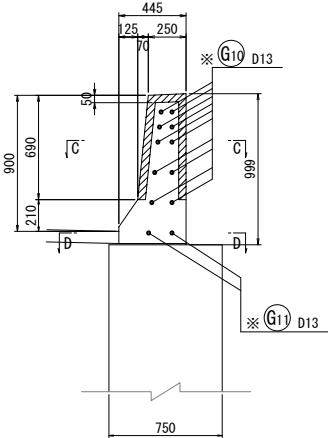
新設橋台壁高欄詳細図



新設橋台壁高欄配筋図



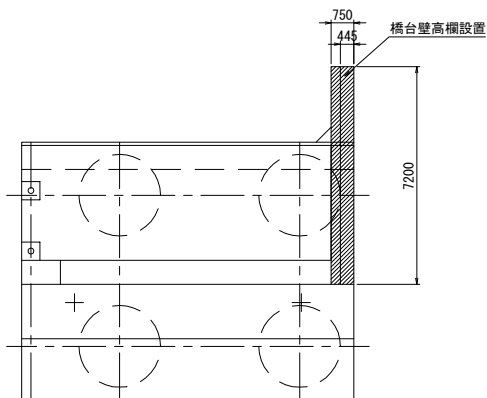
Vカット目地部



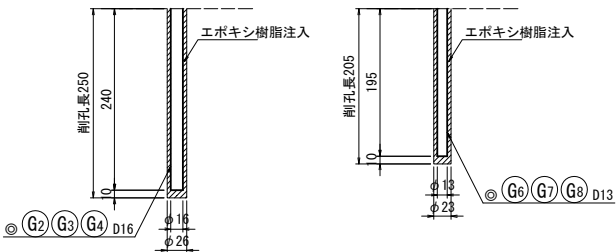
鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
G1	D16	1880	18	1.56	2.93	53	└ (アンカー工)
◎ G2	D16	850	18	1.56	1.33	24	└ (アンカー工)
◎ G3	D16	850	18	1.56	1.33	24	└ (アンカー工)
◎ G4	D16	1080	18	1.56	1.68	30	└ (アンカー工)
G5	D13	1900	58	0.995	1.89	110	└ (アンカー工)
◎ G6	D13	690	58	0.995	0.687	40	└ (アンカー工)
◎ G7	D13	690	58	0.995	0.687	40	└ (アンカー工)
◎ G8	D13	1000	58	0.995	0.995	58	└ (アンカー工)
G9	D13	4580	24	0.995	4.56	109	└ (アンカー工)
※ G10	D13	1070	10	0.995	1.06	11	└ (平均長)
※ G11	D13	1040	2	0.995	1.03	2	└ (平均長)
合 計						501 kg	
鉄筋							
D13 (SD345)						357 kg	
※D13 (SD345)						13 kg	
D16 (SD345)						131 kg	
合 計						501 kg	
アンカー工							
φ26 L=250 N=54 (鉛直方向)							
φ23 L=205 N=174 (鉛直方向)							

位置図



アンカー工詳細図 S=1:10



鉄筋曲げ加工表

主 筋

$\theta \leq 90^\circ$ $R = 3\phi$

$\theta > 90^\circ$ $R = 5.5\phi$

スターラップ

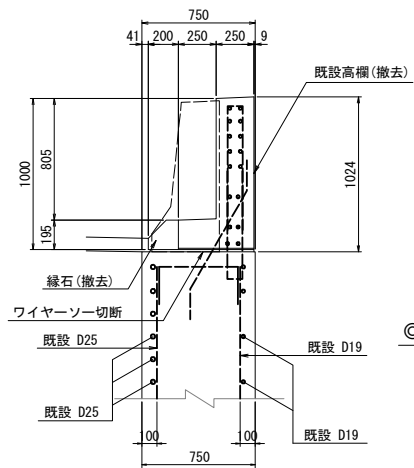
$R = 2.5\phi$

$$\Delta L = 2 \times L - a$$

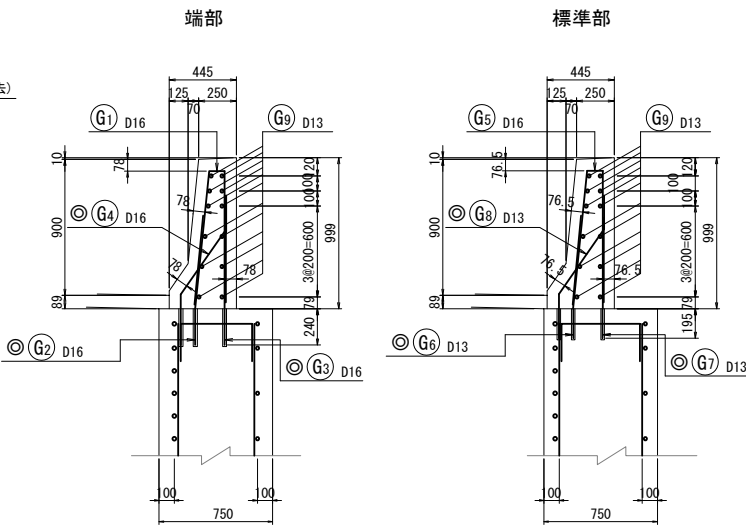
径	主 筋						スターラップ		
	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 90^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3	32.5	51	14
D16	48	75	21	88	69	4	40	63	17

- 注記
- 施工にあたっては、現地計測を実施して既設構造寸法を再確認する事。
 - 新旧コンクリート境界面のワイヤーソー施工箇所は、下地処理を行う事。
 - 新設する橋台壁高欄のコンクリートの設計基準強度は30N/mm²とする。
 - 使用鉄筋はSD345とする。
 - コンクリートの打設時は、既設コンクリート面を湿潤状態にする事。
 - アンカー削孔箇所は鉄筋探査を行い既設鉄筋を損傷させない事。
 - ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
 - ◎印は既設内挿入鉄筋を示す。

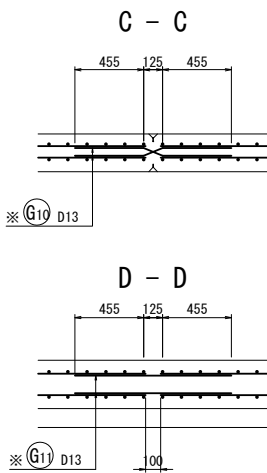
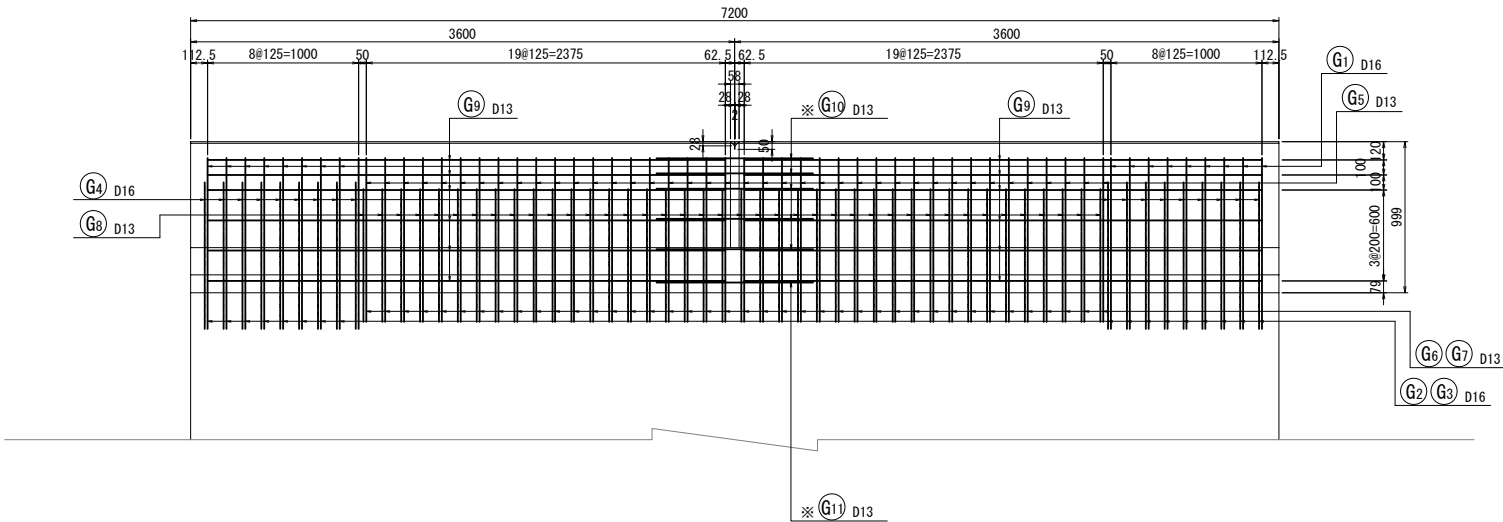
既設橋台壁高欄詳細図



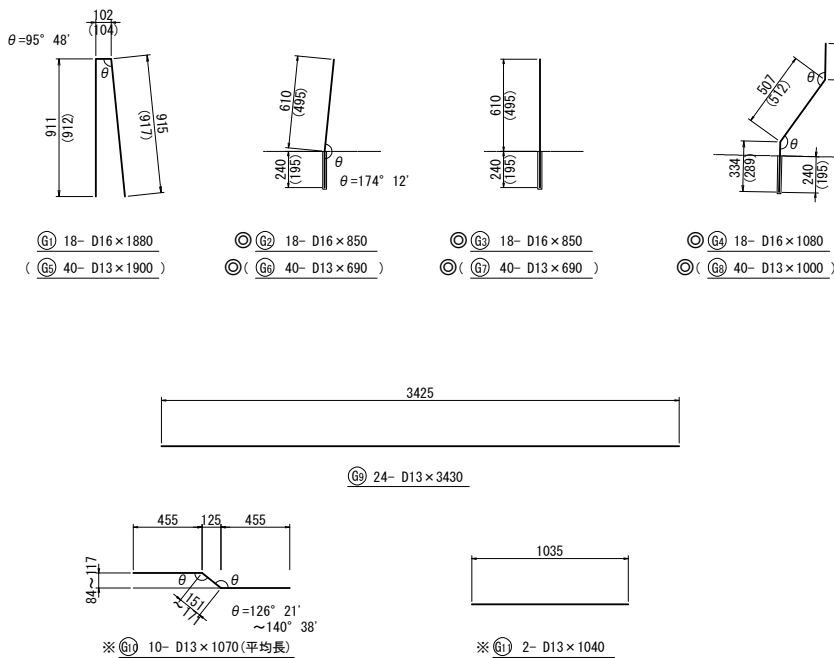
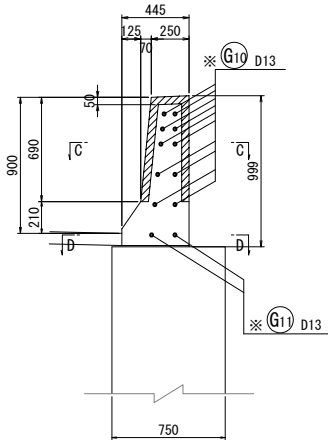
新設橋台壁高欄詳細図



新設橋台壁高欄配筋図



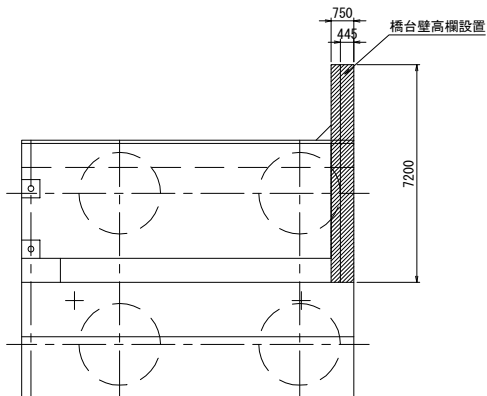
Vカット目地部



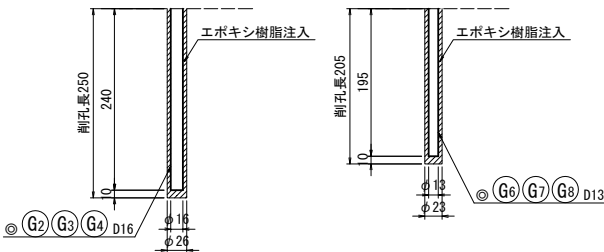
鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
G1	D16	1880	18	1.56	2.93	53	└ (アンカー工)
◎ G2	D16	850	18	1.56	1.33	24	└ (アンカー工)
◎ G3	D16	850	18	1.56	1.33	24	└ (アンカー工)
◎ G4	D16	1080	18	1.56	1.68	30	└ (アンカー工)
G5	D13	1900	40	0.995	1.89	76	└
◎ G6	D13	690	40	0.995	0.687	27	└ (アンカー工)
◎ G7	D13	690	40	0.995	0.687	27	└ (アンカー工)
◎ G8	D13	1000	40	0.995	0.995	40	└ (アンカー工)
G9	D13	3430	24	0.995	3.41	82	└
※ G10	D13	1070	10	0.995	1.06	11	└ (平均長)
※ G11	D13	1040	2	0.995	1.03	2	└
合 計						396 kg	
鉄筋 D13 (SD345)							252 kg
※D13 (SD345)							13 kg
D16 (SD345)							131 kg
合 計							396 kg
アンカー工 φ26 L=250 N=54 (鉛直方向)							
φ23 L=205 N=120 (鉛直方向)							

位置図



アンカー工詳細図 S=1:10



鉄筋曲げ加工表

The diagram shows a reinforcement bar bent at an angle θ . The bar has a total length ΔL and a bend radius R . The distance from the end of the bar to the start of the bend is a . The angle θ is shown between the two segments of the bar. The diagram is labeled with $\Delta L = 2 \times L - a$.

主 筋

$$\theta \leq 90^\circ \quad R = 3\phi$$

$$\theta > 90^\circ \quad R = 5.5\phi$$

スターラップ

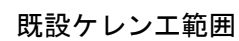
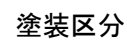
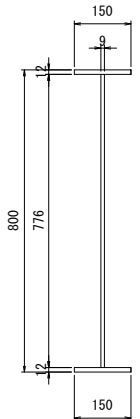
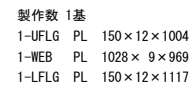
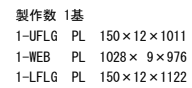
$$R = 2.5\phi$$

$$\Delta L = 2 \times L - a$$


径	主 筋						スターラップ		
	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 135^\circ$			$\theta = 90^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3	32.5	51	14
D16	48	75	21	88	69	4	40	63	17

- 注記
- 施工にあたっては、現地計測を実施して既設構造寸法を再確認する事。
 - 新旧コンクリート境界面のワイヤーソー施工箇所は、下地処理を行う事。
 - 新設する橋台壁高欄のコンクリートの設計基準強度は30N/mm² とする。
 - 使用鉄筋はSD345とする。
 - コンクリートの打設時は、既設コンクリート面を湿潤状態にする事。
 - アンカー削孔箇所は鉄筋探索を行い既設鉄筋を損傷させない事。
 - ※印はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
 - ◎印は既設内挿入鉄筋を示す。


長 野 自 動 車 道	
五 常 橋 床 版 取 替 工 事	
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 橋台壁高欄配筋図(その2)
縮 尺	図示 図面番号 93/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社
事務所名	長 野 工 事 事 務 所



凡例



1種素地調整



4種素地調整

注記

1. 特記なき材質はSM400Aとする。
2. 特記なきはスカーラップR50とする。
3. 「F.P」の表示のある箇所は、完全溶け込み溶接とする。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線)		
	端部ブラケット詳細図(その1)		
縮 尺	図示	図面番号	94/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工務事務所		

塗 装 仕 様

一般外面の塗装系（新設）

記 号	工 程		塗料または素地調整程度	標 準 使用量 (g/m2)	塗装間隔	標準 膜厚 (μ m)
C (C5)	前 処 理	素地調整	G-a	-	2hr 以内	-
		プライマー	無機ジンクリッチプライマー	ｽﾌﾟﾚｰ 160		(15)
	工場塗装	2次素地調整	G-a	-	2hr 以内	-
		下塗り第1層	無機ジンクリッチペイント	ｽﾌﾟﾚｰ 600		75
		ミストコート	エポキシ樹脂塗料下塗りあるいは厚膜形エポキシ樹脂塗料下塗り(120μm)	ｽﾌﾟﾚｰ 160	2～ 10日	-
		下塗り第2層	厚膜形エポキシ樹脂塗料下塗り(120μm)	ｽﾌﾟﾚｰ 540	1～ 10日	120
		中塗り	ふっ素樹脂塗料用中塗	ｽﾌﾟﾚｰ 170	1～ 10日	30
		上塗り	ふっ素樹脂塗料上塗	ｽﾌﾟﾚｰ 140		25

高力ボルト接合部および現場溶接部（熱影響部以外）の塗装系（新設）

記 号	工 程		塗料または素地調整程度	標 準 使用量 (g/m2)	塗装間隔	標準 膜厚 (μ m)
F3	前 処 理	素地調整	G-a	-	2hr 以内	-
		プライマー	無機ジンクリッチプライマー	ｽﾌﾟﾚｰ 160		(15)
	工場塗装	2次素地調整	G-a	-	2hr 以内	-
		下塗り第1層	無機ジンクリッチペイント	ｽﾌﾟﾚｰ 600		75
	現場塗装	ミストコート	変性エポキシ樹脂塗料下塗りあるいは厚膜形変性エポキシ樹脂塗料下塗り(120μm)	(ｽﾌﾟﾚｰ160) ﾊｳﾞ 130	2日 ～12ヶ月	-
		下塗り第2層	厚膜形変性エポキシ樹脂塗料下塗り(120μm)	(ｽﾌﾟﾚｰ360) ﾊｳﾞ 300	1～ 10日	90
		下塗り第3層	厚膜形変性エポキシ樹脂塗料下塗り(120μm)	(ｽﾌﾟﾚｰ360) ﾊｳﾞ 300		90
		中塗り	ふっ素樹脂塗料用中塗り	(ｽﾌﾟﾚｰ170) ﾊｳﾞ 140	1～ 10日	30
		上塗り	ふっ素樹脂塗料上塗り	(ｽﾌﾟﾚｰ140) ﾊｳﾞ 120	1～ 10日	25

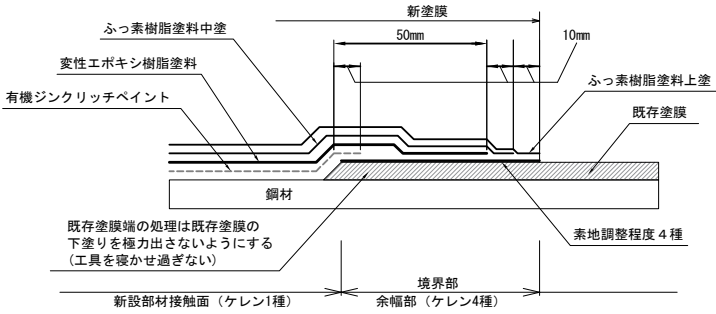
一般部（外面）の塗装系（境界部塗装）

記 号	工 程		塗料または素地調整程度	標 準 使用量 (g/m2)	塗装間隔	標準 膜厚 (μ m)
境界部	現場塗装 (4種)	素地調整	4種	-	4hr 以内	-
		下塗り	変性エポキシ樹脂塗料下塗り	ﾊｳﾞ 200		60
		中塗り	ふっ素樹脂塗料用中塗	ﾊｳﾞ 140	1～ 10日	30
		上塗り	ふっ素樹脂塗料上塗	ﾊｳﾞ 120	1～ 10日	25

高力ボルト頭部および現場溶接部（熱影響部）の塗装系（新設）

記 号	工 程		塗料または素地調整程度	標 準 使用量 (g/m2)	塗装間隔	標準 膜厚 (μ m)
F11	現場塗装	素地調整	G-c	-	2hr 以内	-
		下塗り第1層	有機ジンクリッチペイント	ﾊｳﾞ 240		30
		下塗り第2層	有機ジンクリッチペイント	ﾊｳﾞ 240	1～ 10日	30
		下塗り第3層	厚膜形変性エポキシ樹脂塗料下塗り(120μm)	(ｽﾌﾟﾚｰ360) ﾊｳﾞ 300	1～ 10日	90
		下塗り第4層	厚膜形変性エポキシ樹脂塗料下塗り(120μm)	(ｽﾌﾟﾚｰ360) ﾊｳﾞ 300	1～ 10日	90
		中塗り	ふっ素樹脂塗料用中塗り	(ｽﾌﾟﾚｰ170) ﾊｳﾞ 140	1～ 10日	30
		上塗り	ふっ素樹脂塗料上塗り	(ｽﾌﾟﾚｰ140) ﾊｳﾞ 120	1～ 10日	25

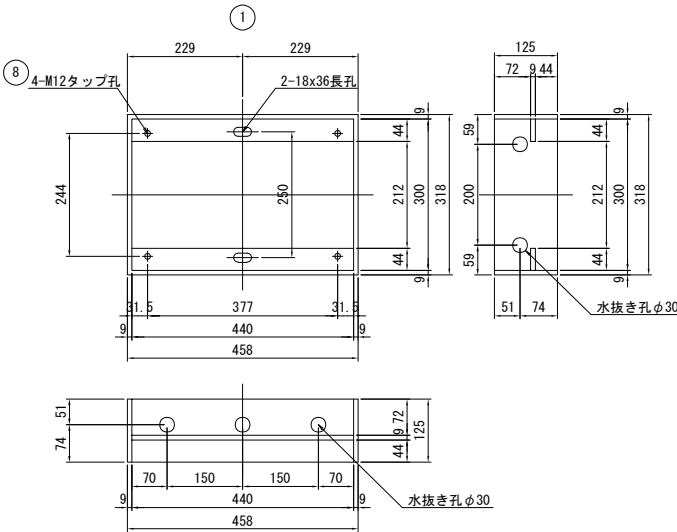
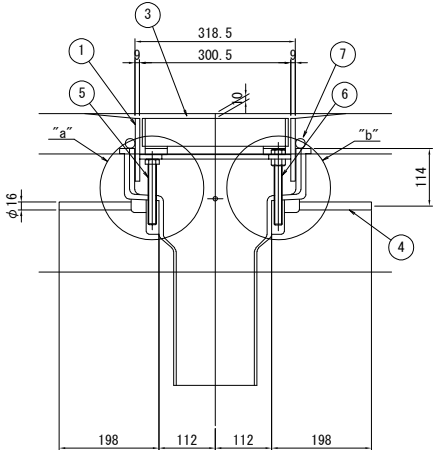
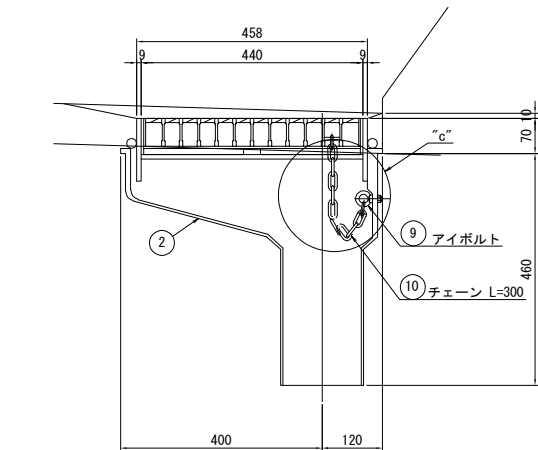
既存塗膜との境界部の処理



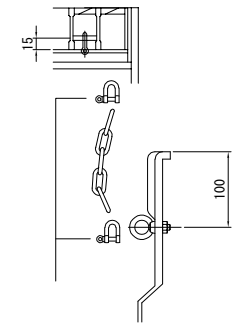
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 塗分け区分図		
縮 尺	—	図面番号	96/532
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

排水柵詳細

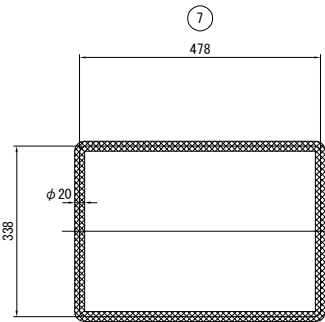
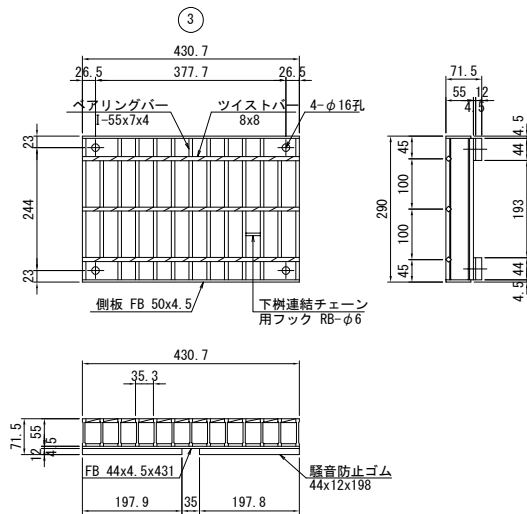
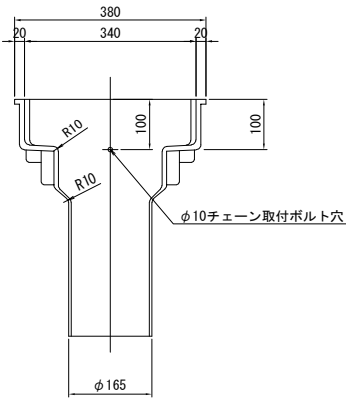
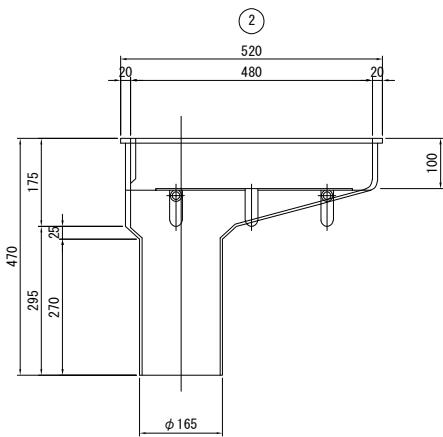
(製作数：17)



“c”部詳細 S=1:4

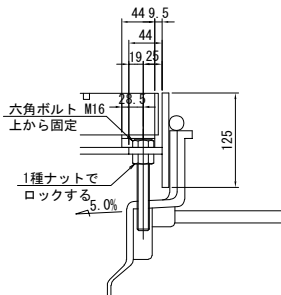
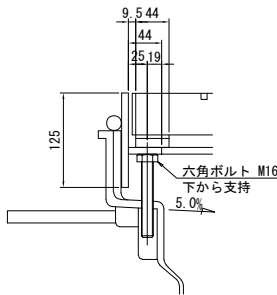
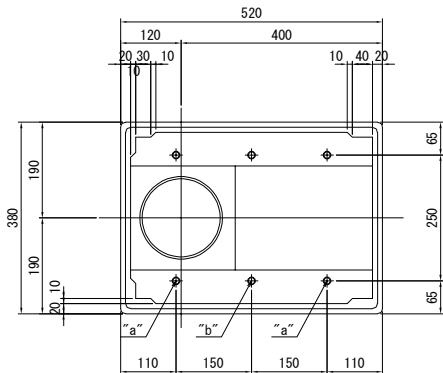


現場で取り付け



“a”部詳細 S=1:4

“b”部詳細 S=1:4

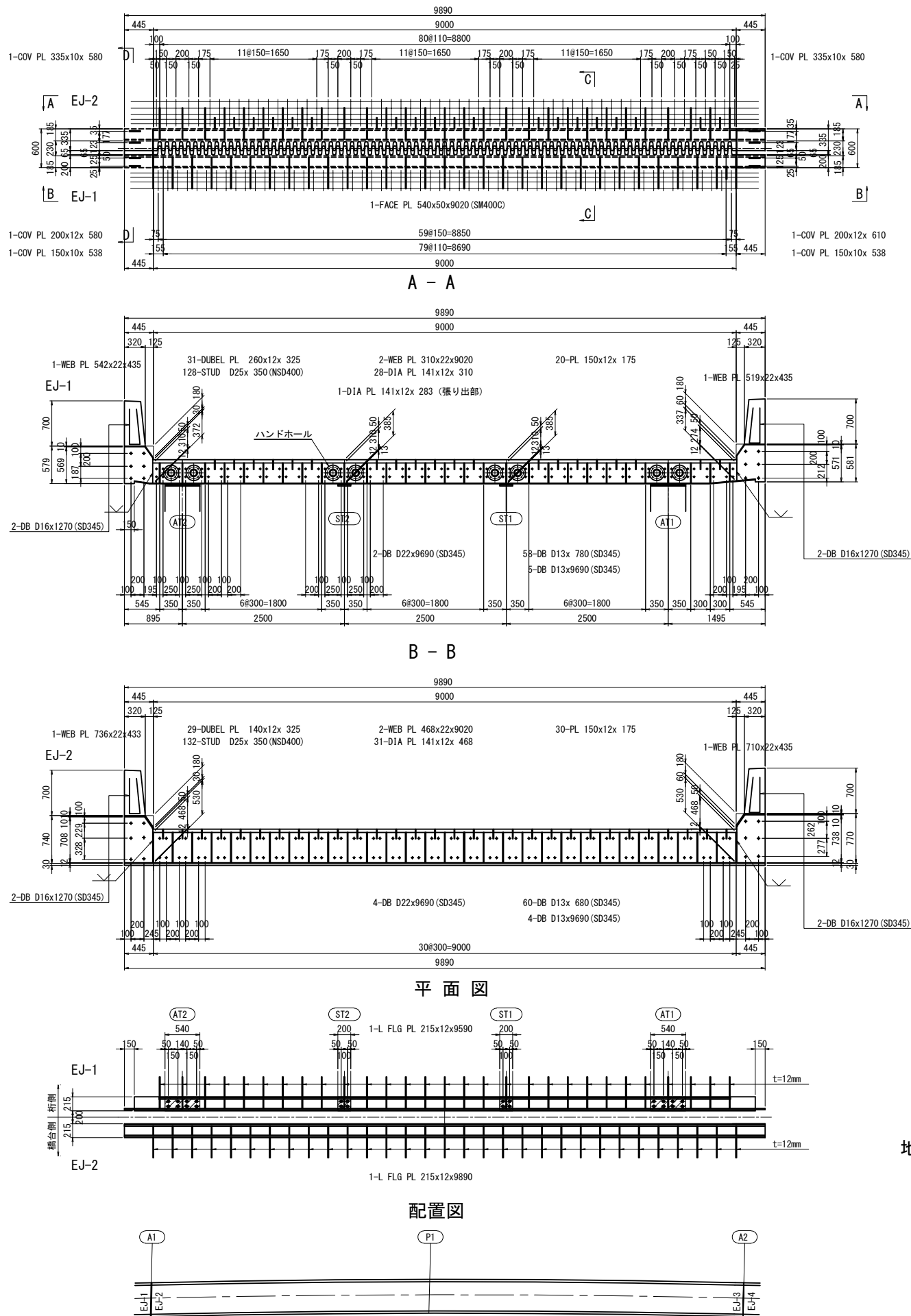


材 料 表 (1組当たり) FRP DRAIN						
番号	部 品 名 称	材 質	寸 法	数 量	重 量	備 考
1	本 体 上 部	SS400	458x318x125	1	16.8	溶融亜鉛メッキ (HDZT77)
2	本 体 下 部	FRP	520x380x470	1	9.8	
3	グレーチング	SS400	290x431x55	1	12.1	溶融亜鉛メッキ (HDZT77) ※フラットバー含む
4	アンカーバー	SS400	φ16x160	4	1.4	
5	調整ボルト	SS400	M16x120	4	0.9	溶融亜鉛メッキ (HDZT49)
6	調整ボルト	SS400	M16x140	2	0.6	溶融亜鉛メッキ (HDZT49) ※ナット含む
7	ペーブドレーン	ポリエステル	φ20	1	—	
8	固定ボルト	SS400	M12x30	4	0.2	溶融亜鉛メッキ (HDZT49)
9	アイボルト	M8		1	—	溶融亜鉛メッキ (HDZT49) ※ナット含む
10	チェーン	SS400	φ5x300	1	—	溶融亜鉛メッキ (HDZT49) ※2シャックル含む
合計重量					41.8 kg	

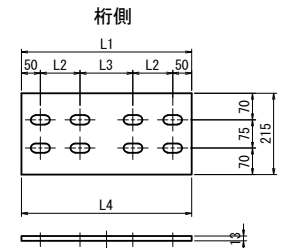
注記
1. D2~D17はプレキャストPC床版製作に含まれる。
2. 現地計測のうえ製作を行うこと。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 排水装置(柵) 詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	97/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

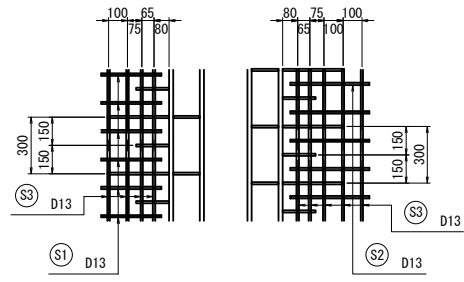
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 伸縮装置詳細図(その1)		
縮 尺	図示	図面番号	98/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野 工 事 務 所		



フィラープレート詳細図 S=1:20

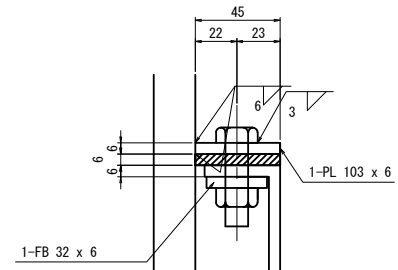


1箇所当り(製作数:各1箇所)
1-FILL PL 215x13x L4(SS400)
n-HTB M22 x LL(F10T)(緩み止めダブルナット)

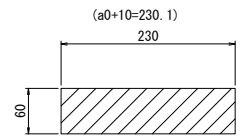


地覆部詳細 S=1:60

"C"部詳細 S=1:4

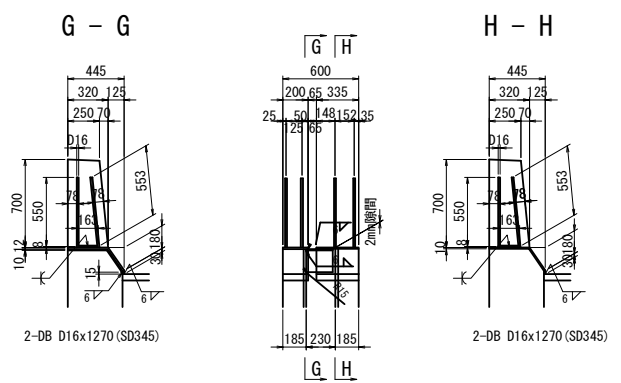
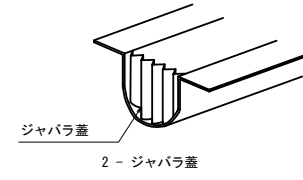


バックアップ材 S=1:10

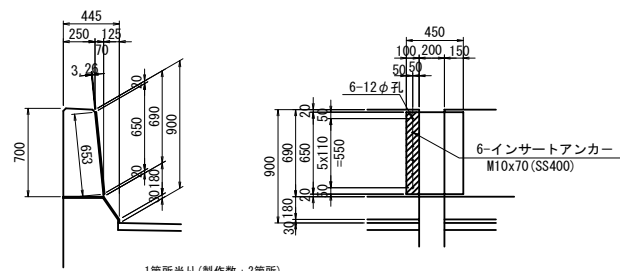


止水ゴムパッキンの端部処理

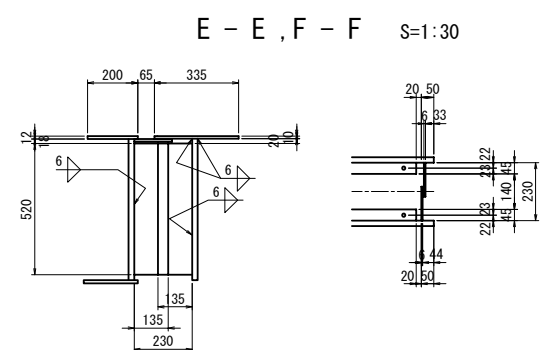
止水ゴム詳細図 S=1:10



壁高欄塞ぎ詳細 S=1:60
2箇所



1箇所当り(製作数:2箇所)
※ 1-PL 653 x 6 x 450(SS400)
※ 1-FILL PL 100 x 3.2 x 653(SS400)
※ 6-インサートアンカー M10x70(SS400)



1箇所当り(製作数:2箇所)
2-END PL 135 x 6 x 520

注記

1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
2. ※印は溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の
部材は HDZT49とする。
3. 既設構造寸法は現地計測の上決定する事。

長野自動車道 五常橋版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 伸縮装置詳細図(その2)		
縮 尺	図示	図面番号	99/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

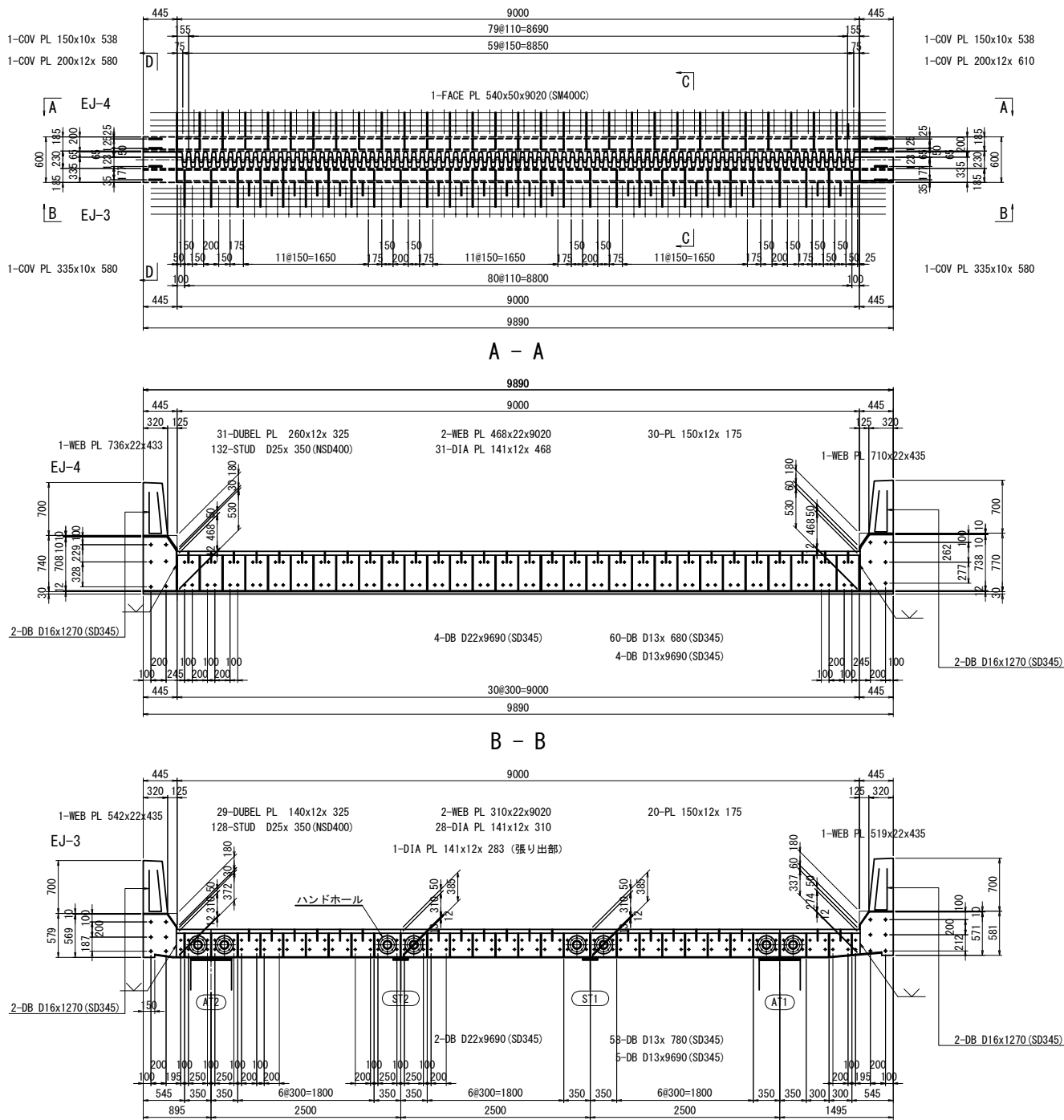
滝ノ沢橋(上り線) 伸縮装置詳細図(その3)

S=1:80

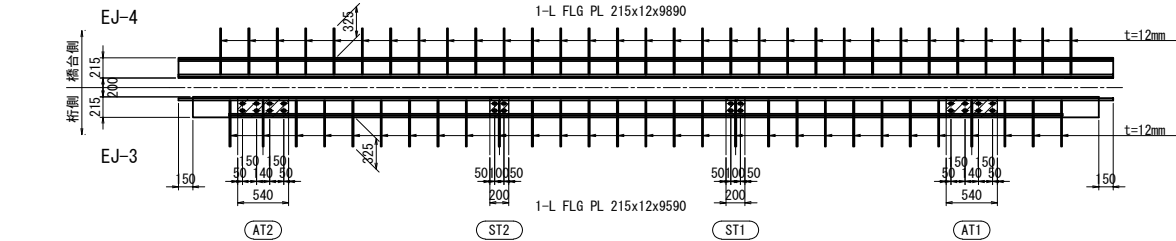
100/532

A2橋台側

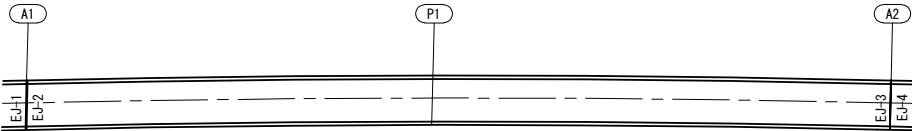
平面図



平面図



配置図

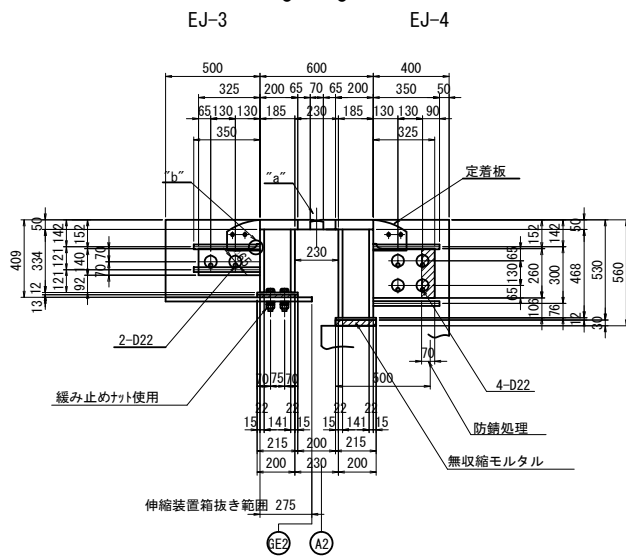


断面図

S=1:20

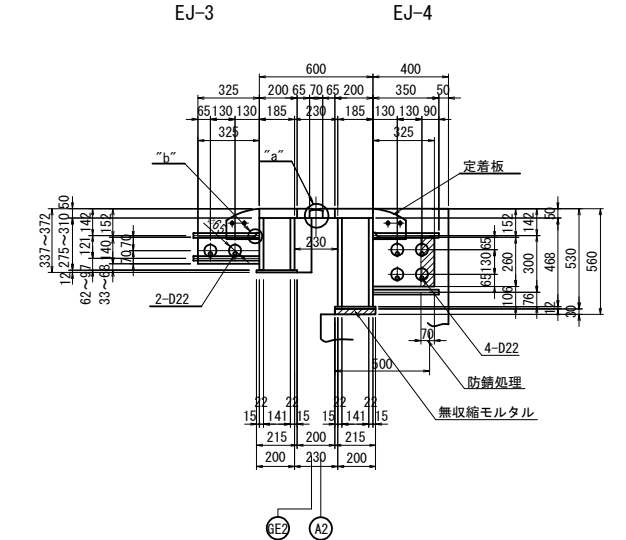
主桁間

C - C



張出部

D - D

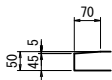
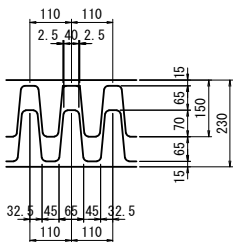


フィンガー詳細図

S=1:10

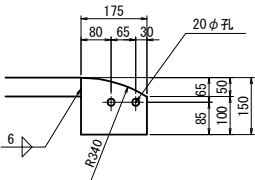
“a”部詳細

S=1:10



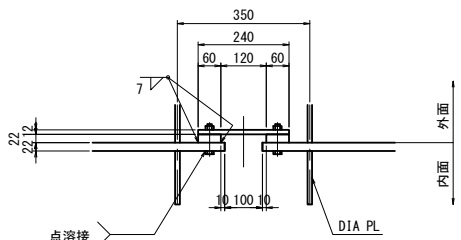
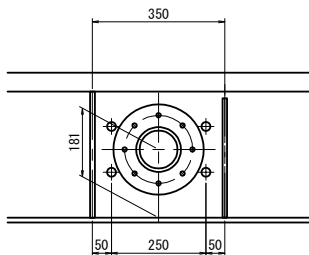
定着板詳細図

S=1:10



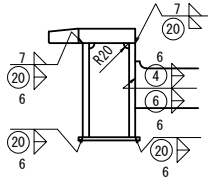
ハンドホール詳細図

S=1:10

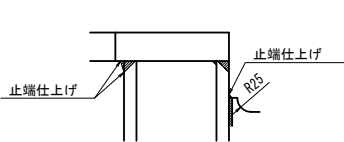


1箇所当り(製作数: 8箇所)
1-PL 240φ x 12(SS400)
1-PL 240φ x 22(SS400)
8-BN M12 x 75(SS400)

腹板溶接詳細図



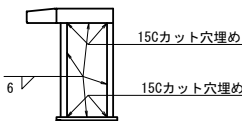
止端仕上げ



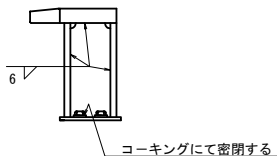
“b”部詳細



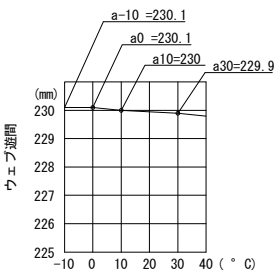
地覆部ダイヤ溶接詳細図



ボルト取り付け部詳細図



ウェブ遊間グラフ

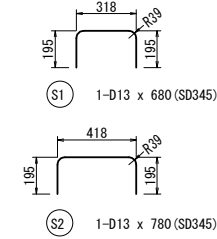


注記

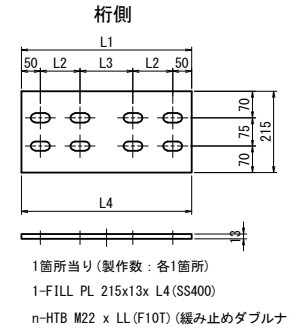
- 特記なき材質はSM400Aを示す。
- 表記の既設構造寸法は完成図をもとに復元しているため、現地計測を実施後に部材製作を行うこと。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 伸縮装置詳細図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	100/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタント		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

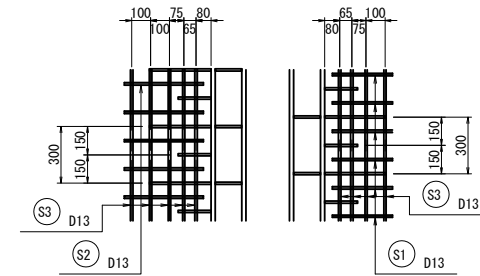
補強配筋図 S=1:20



フィラープレート詳細図 S=1:20



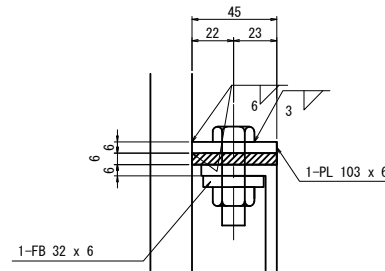
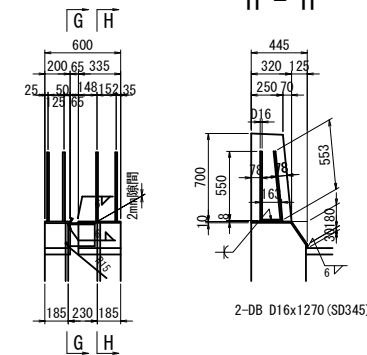
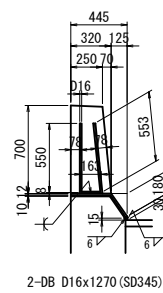
地覆部詳細 S=1:60



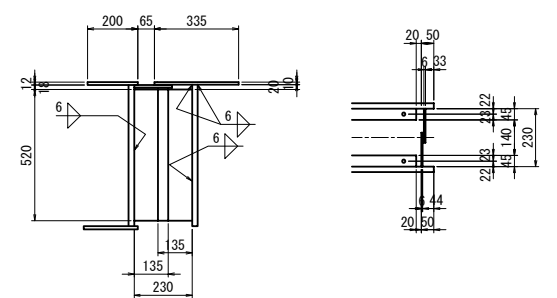
桁側

	AT1	ST2	ST1	AT1
L1	540	450	450	540
L2	150	105	105	150
L3	140	140	140	140
L4	540	450	450	540
n	8	8	8	8
LL	80	80	80	80
FLG断面	540x16	450x16	450x16	540x16

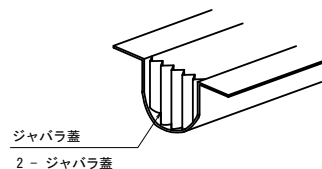
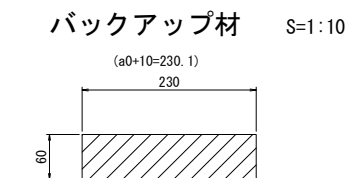
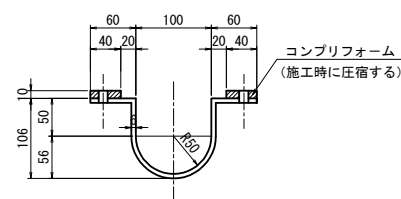
"c"部詳細 S=1:2


$$\text{H} - \text{H}$$


E - E , F - F S=1:30



止水ゴムパッキンの端部処理



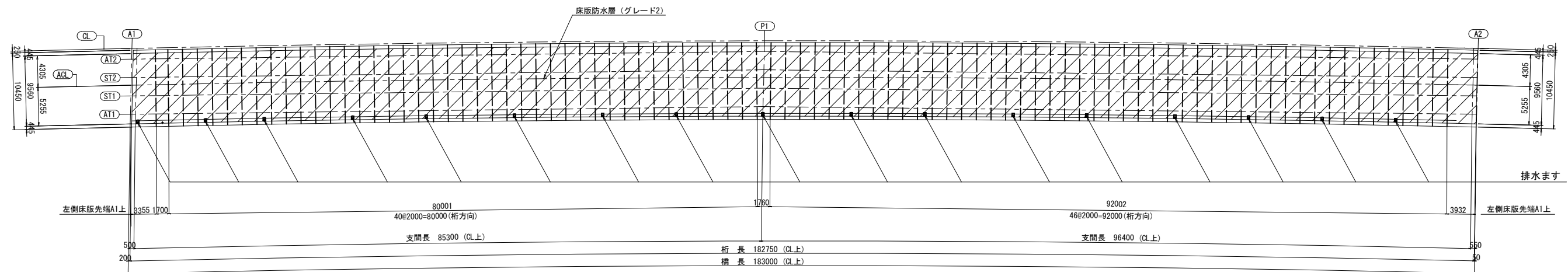
1箇所当り (製作数: 2箇所)

- ※ 1-PL 653 x 6 x 450 (SS400)
- ※ 1-FILL PL 100 x 3.2 x 653 (SS400)
- ※ 6-インサートアンカー M10x70 (SS400)

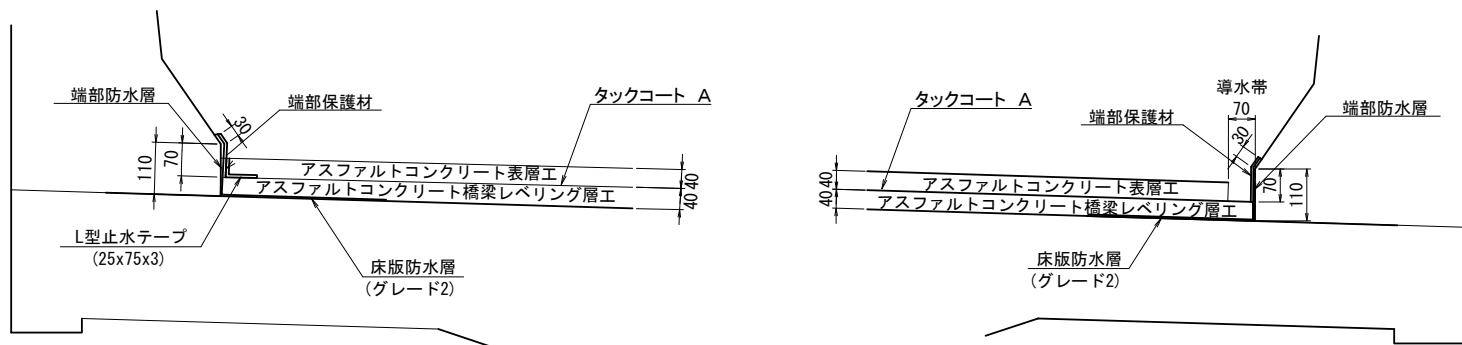
- 注記
1. 特記なき材質はSM400Aを示す。
 2. ※印は溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の
部材は HDZT49とする。
 3. 既設構造工法は現地計測の上決定する事。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
滝ノ沢橋(上り線) 伸縮装置詳細図(その4)			
図面の種類			
縮 尺	図示	図面番号	101/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

平面図



橋面防水工詳細 S=1:20

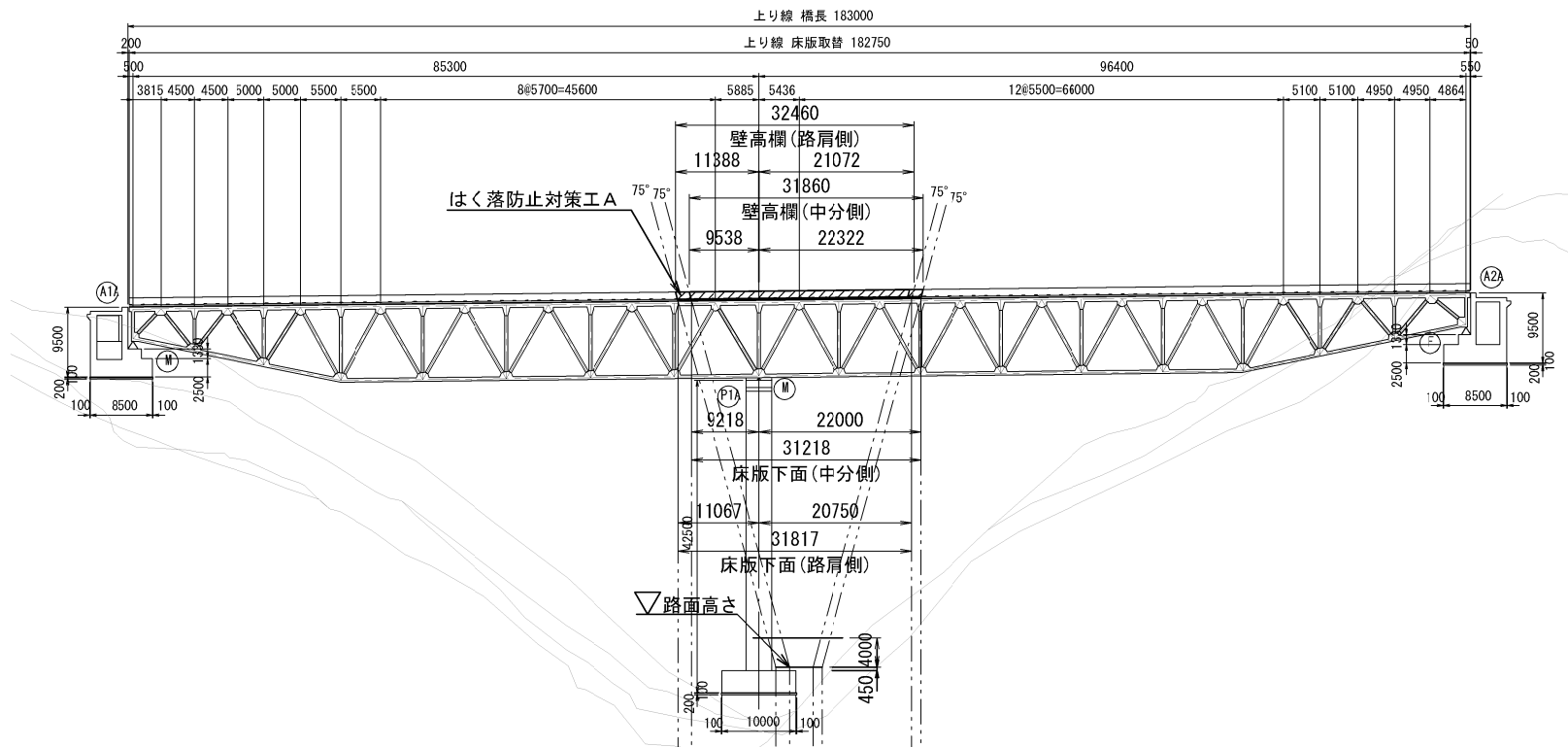


橋面防水工材料表

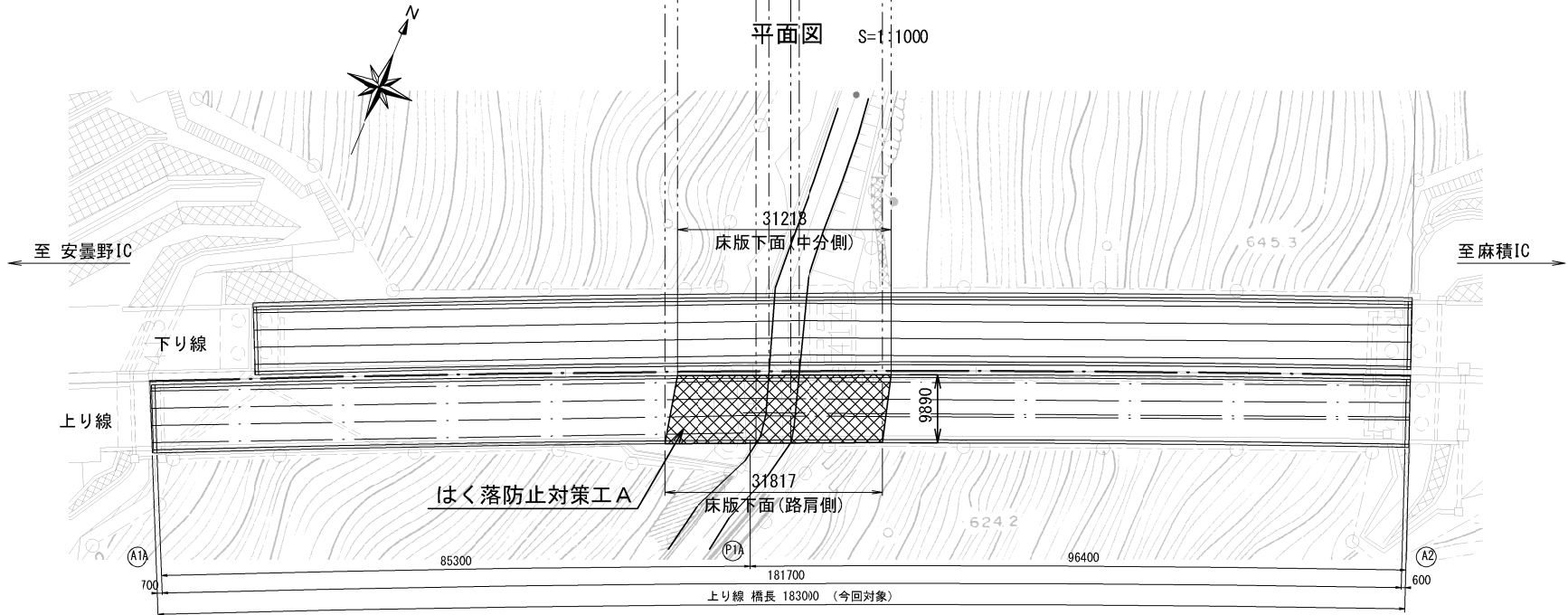
種別	仕様	単位	数量	備考
床版防水層	グレード2	m ²	1633.3	
端部防水層	グレード2	m ²	50.8	
端部保護材		m ²	14.7	
L型止水テープ	25×75×3	m	181.5	

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 舗装工・床版防水工詳細図		
	縮尺	図示	図面番号 102/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
	長野工事事務所		

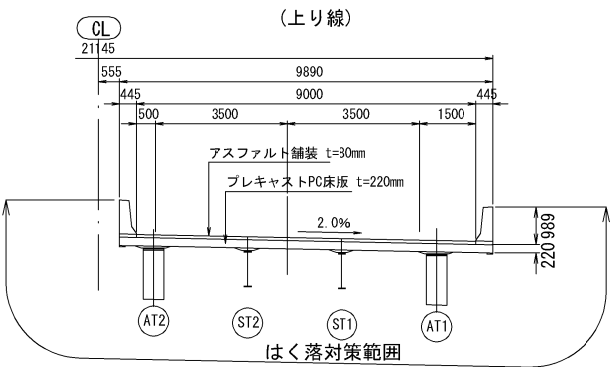
側面図 S=1:1000



平面図 S=1:1000



標準断面図 S=1:200

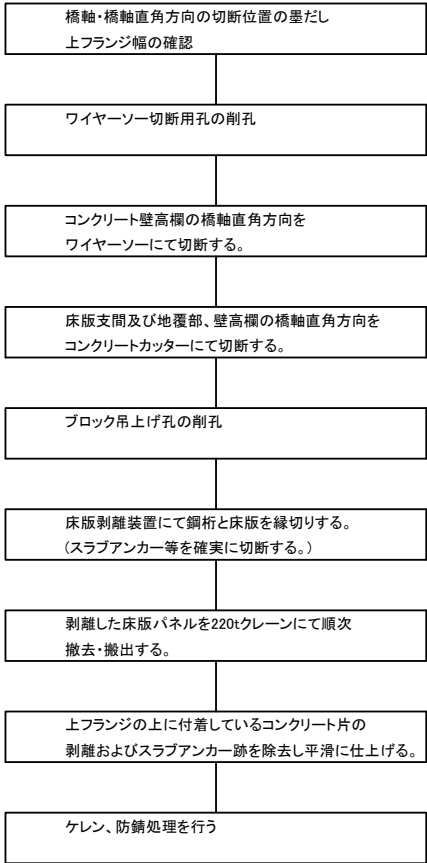


凡例

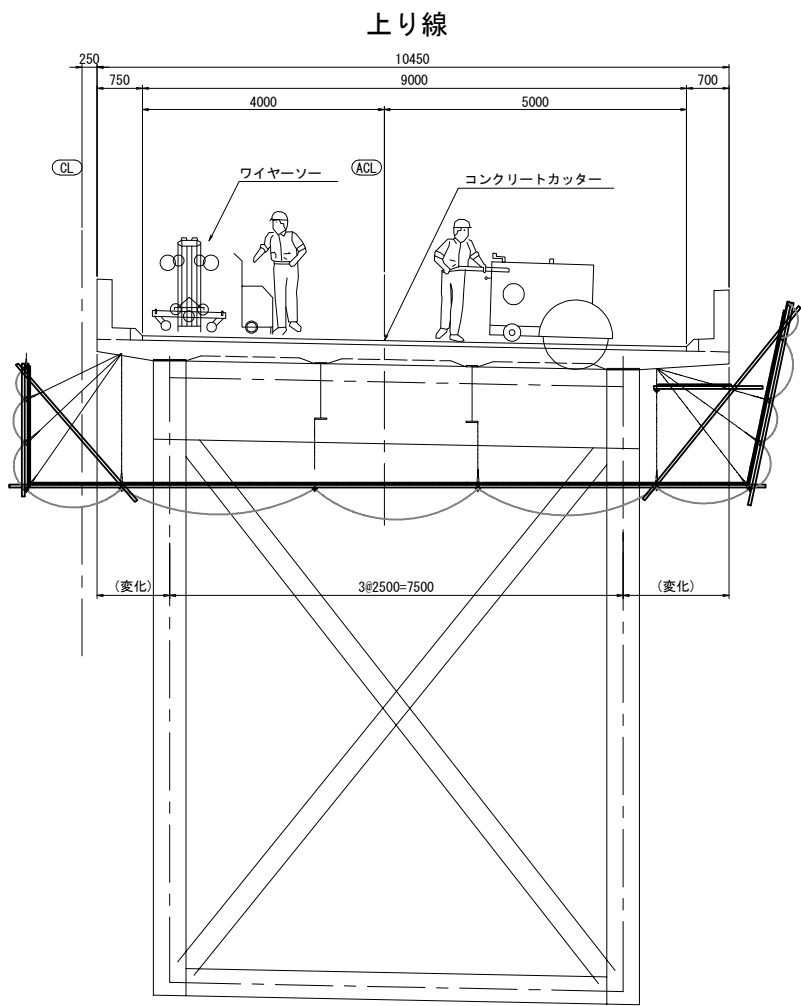
- はく落防止対策工A 床版下面
- はく落防止対策工A 壁高欄(路肩側・中分側)

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線)		
	はく落防止対策工A一般図		
縮尺	図示	図面番号	103/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

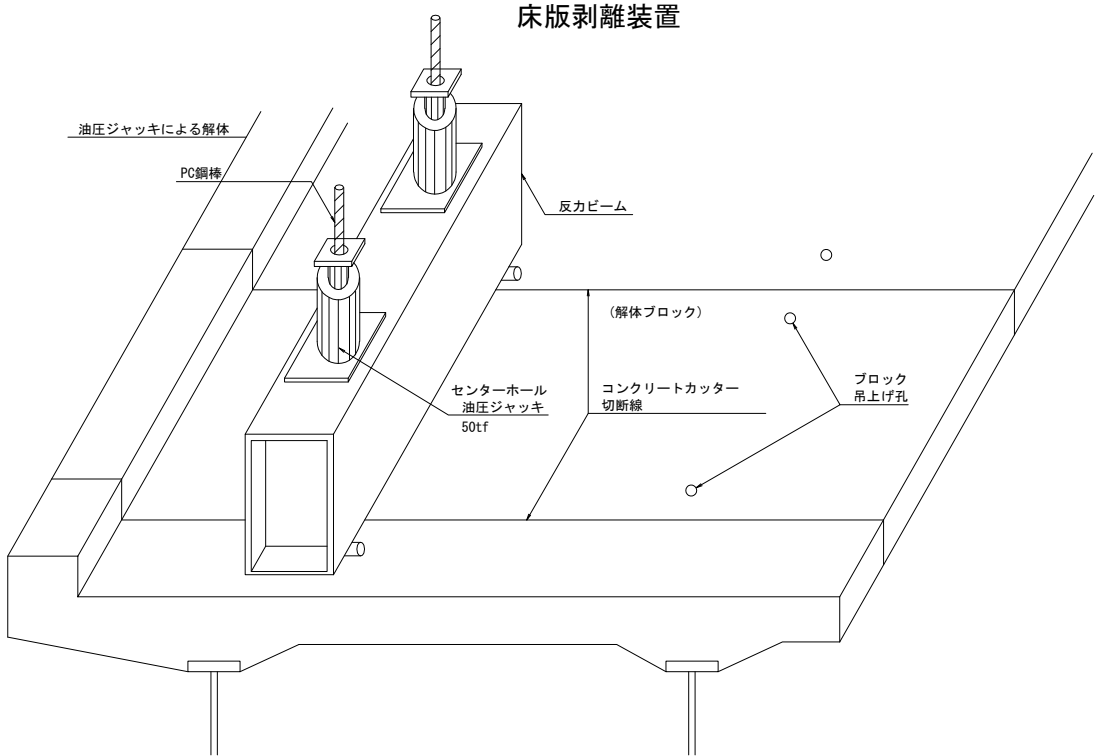
既設床版撤去フロー
（既設床版撤去工B）



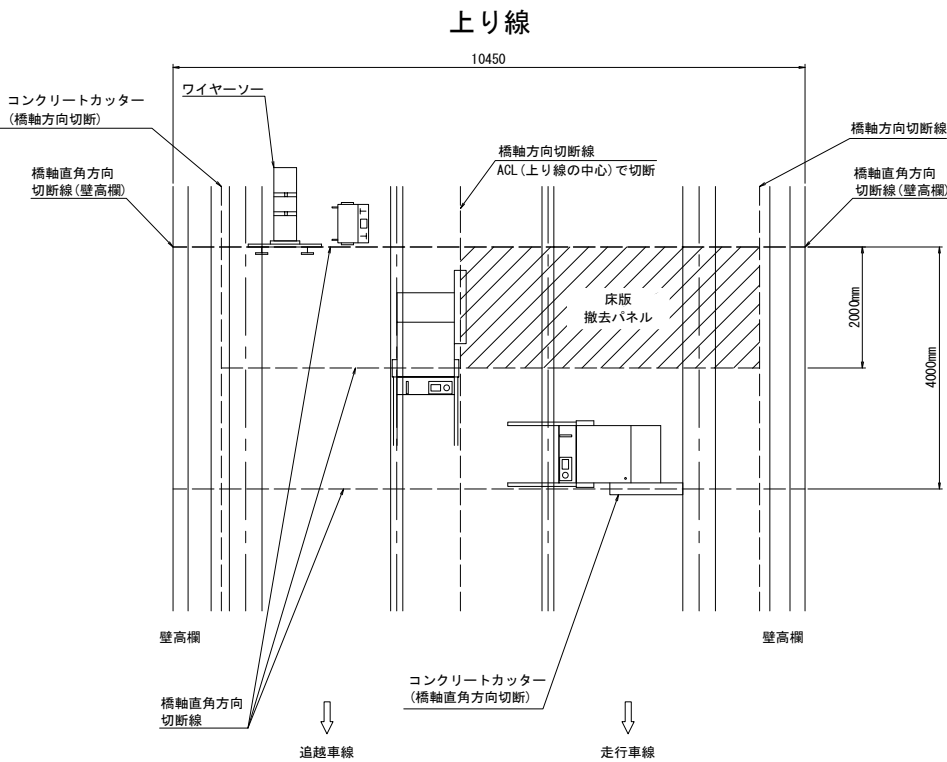
断面図



床版剥離装置

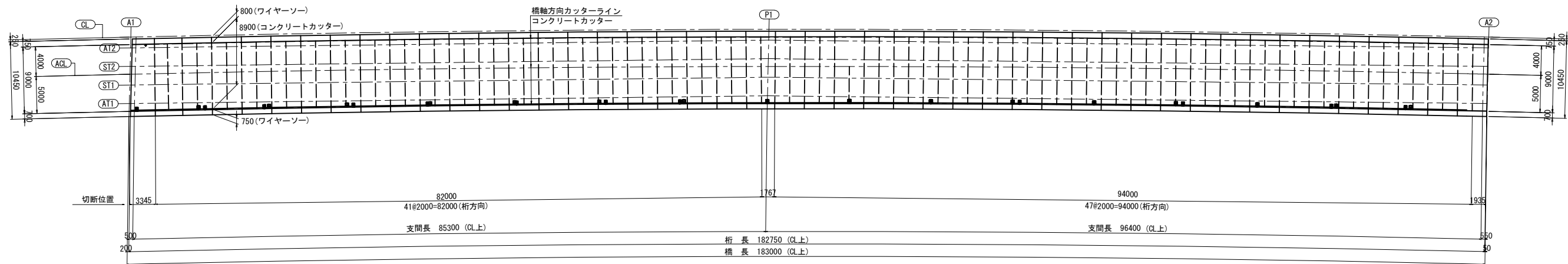


平面図



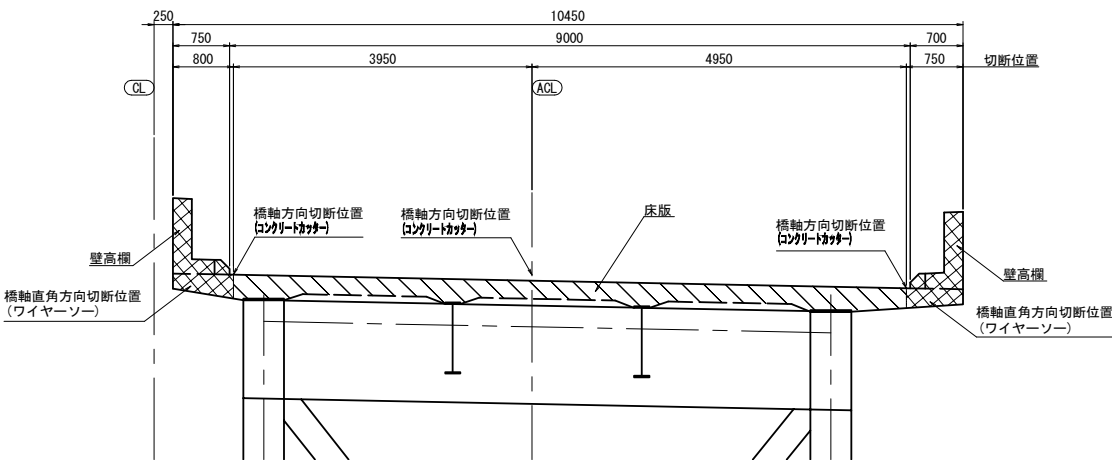
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋（上り線） 既設床版撤去施工要領図（参考図）		
縮 尺	図示	図面番号	104/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		

平面図



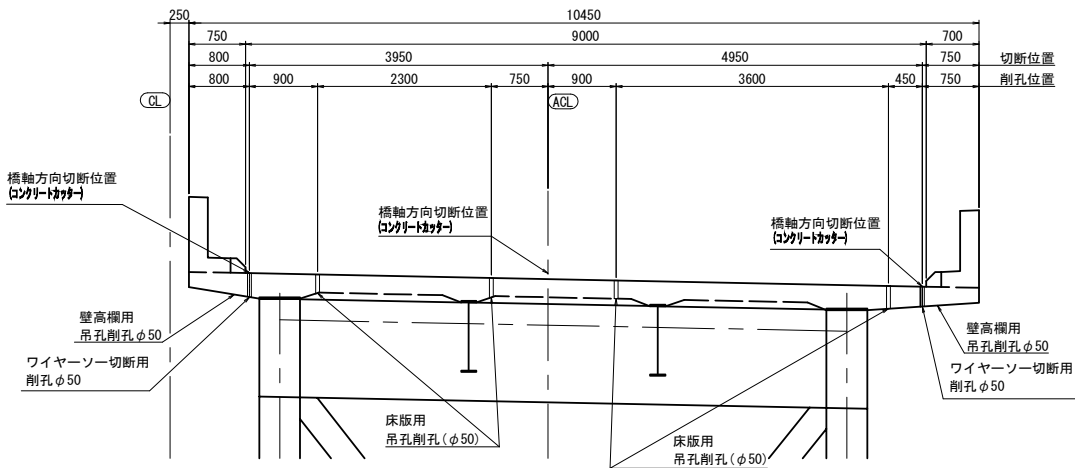
標準断面図 S=1:100

上り線



切断・削孔断面図 S=1:100

上り線

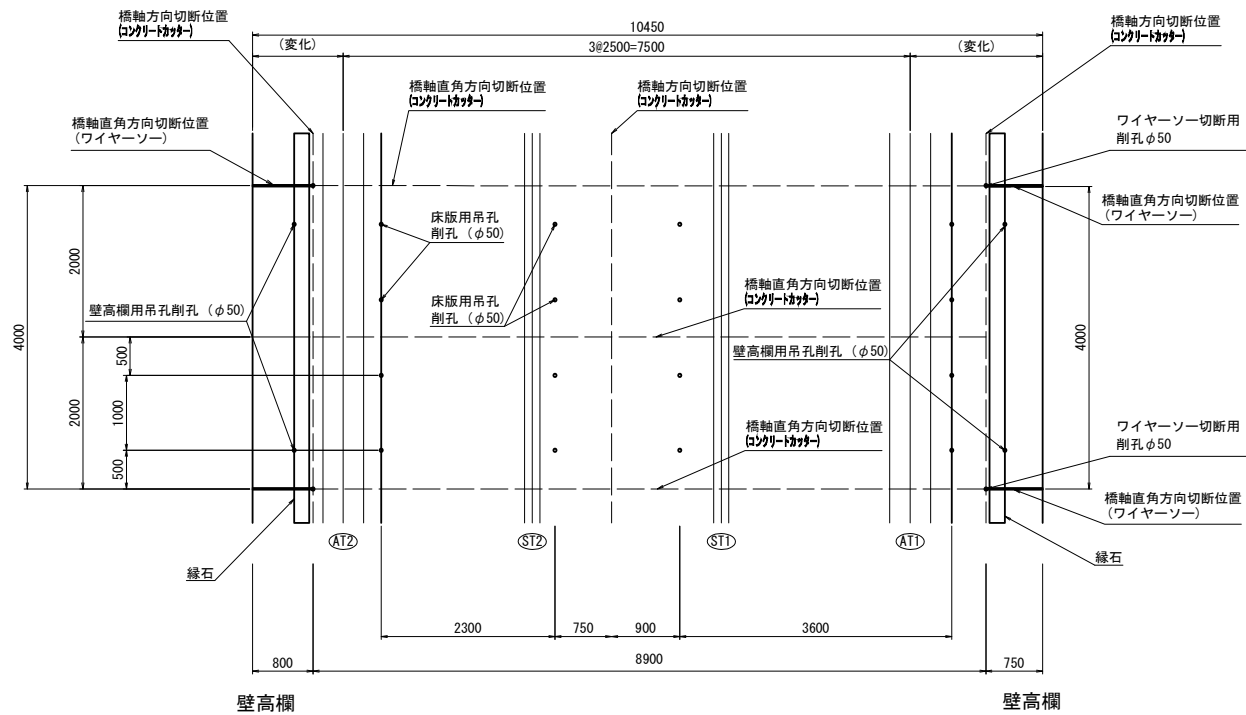


凡 例	
カッター切断	-----
カッター切断面	▨
ワイヤーソー切断	-----
ワイヤーソー切断面	▨

注記)
標準断面における削孔長を記載している。
施工にあたっては、現地計測を実施して
既設構造寸法を再確認すること。

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 既設床版切断位置図(参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	105/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

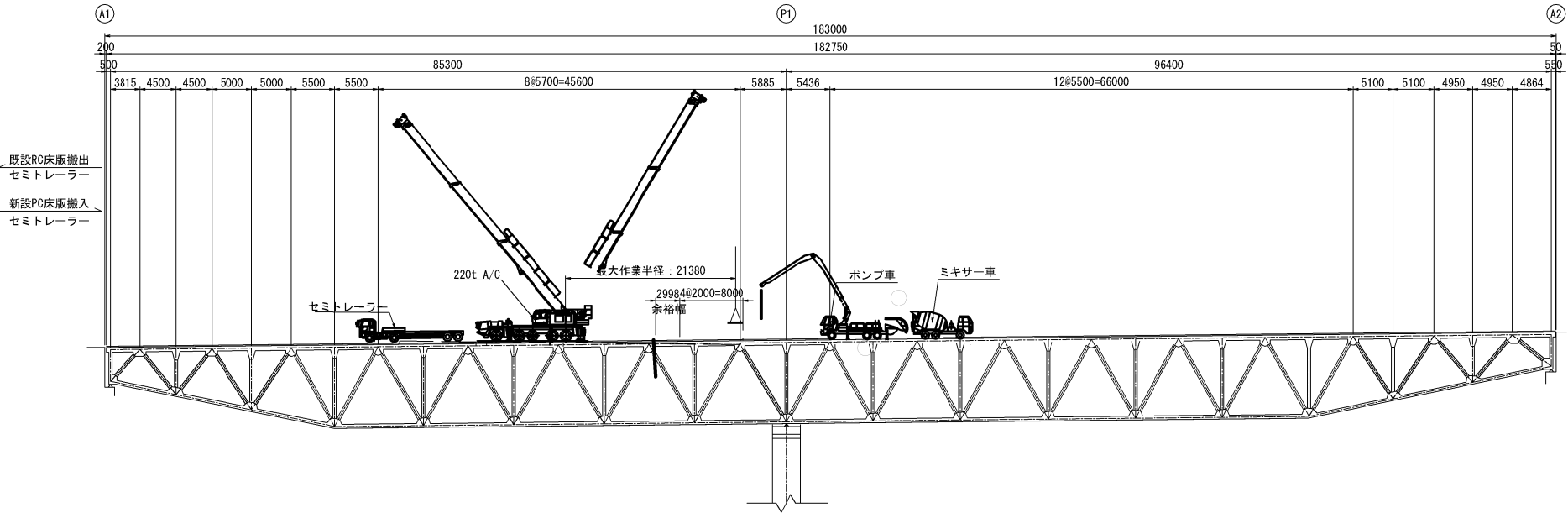
平面詳細図 S=1:100



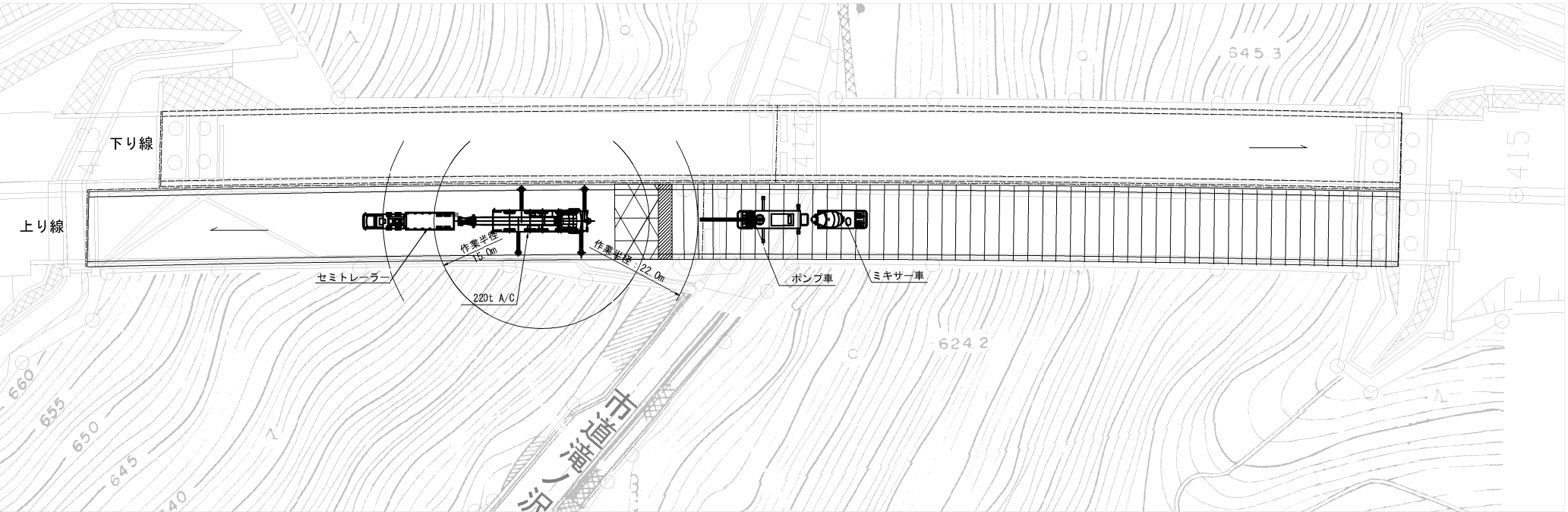
220T A/C 性能表(参考)

アウトリガ最大強出 (8.3m)							
ブーム長さ	17.4m	21.6m	25.8m	30.0m	34.1m	38.3m	42.5m
作業半径	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重	定格総荷重
14.0m	44.8	45.5	45.3	45.8	45.2	40.5	36.0
16.0m		38.9	39.4	39.1	38.5	37.9	32.3
18.0m		33.5	34.1	33.8	33.3	34.0	29.3
20.0m			29.4	29.1	29.9	29.3	26.7
22.0m			25.7	26.5	26.2	25.5	24.5
24.0m				23.5	23.1	22.5	21.8
26.0m				21.0	20.6	19.9	19.3

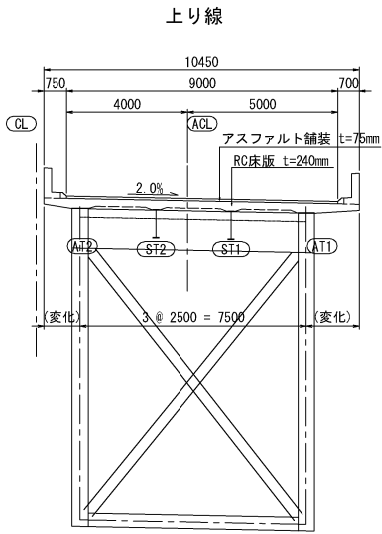
側面図



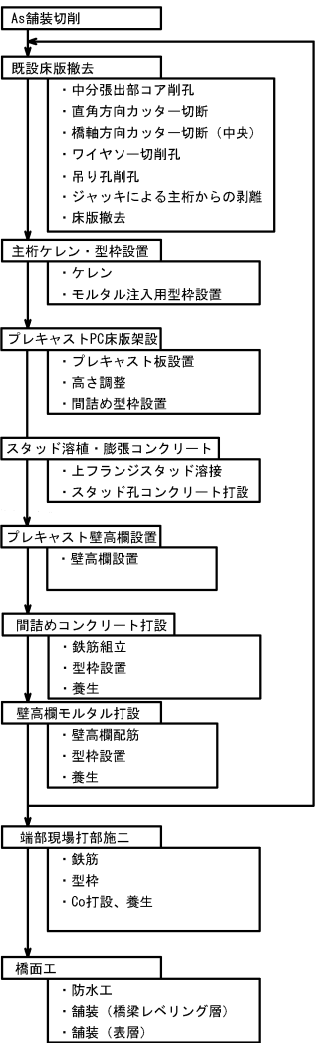
平面図



断面図 S=1:250

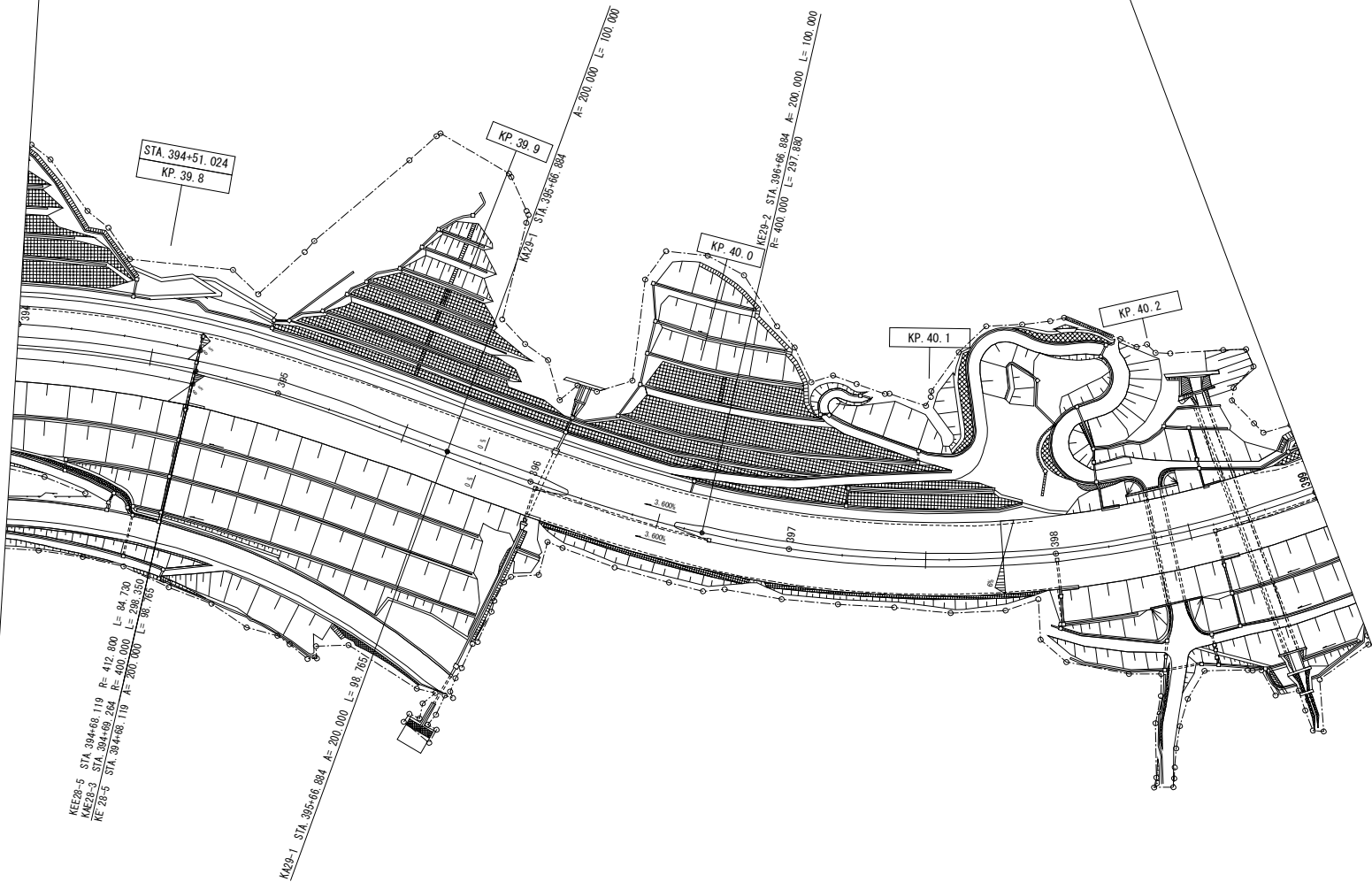


施工フロー

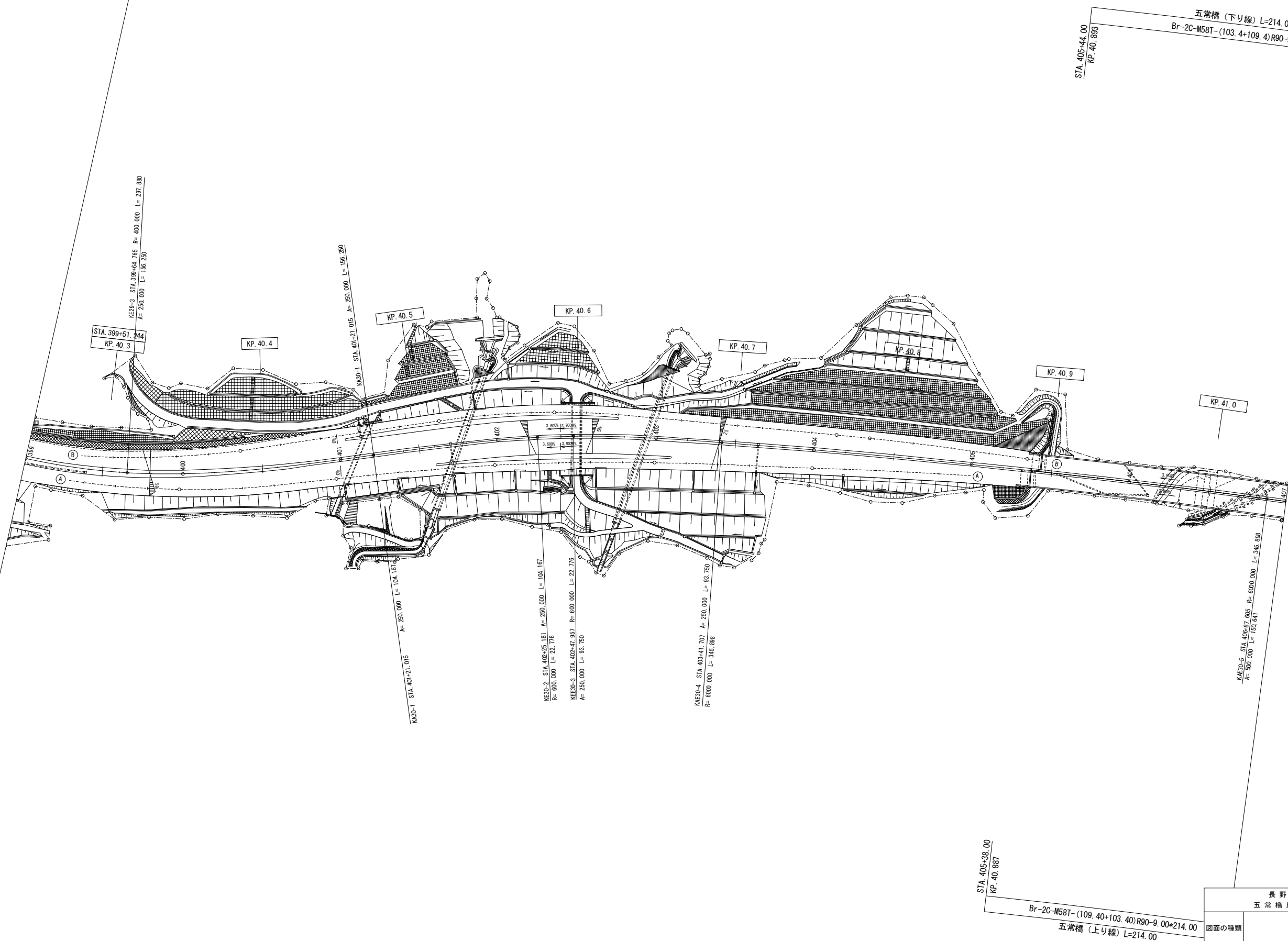


長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	滝ノ沢橋(上り線) 床版取替施工要領図(参考図)		
縮尺	図示	図面番号	106/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

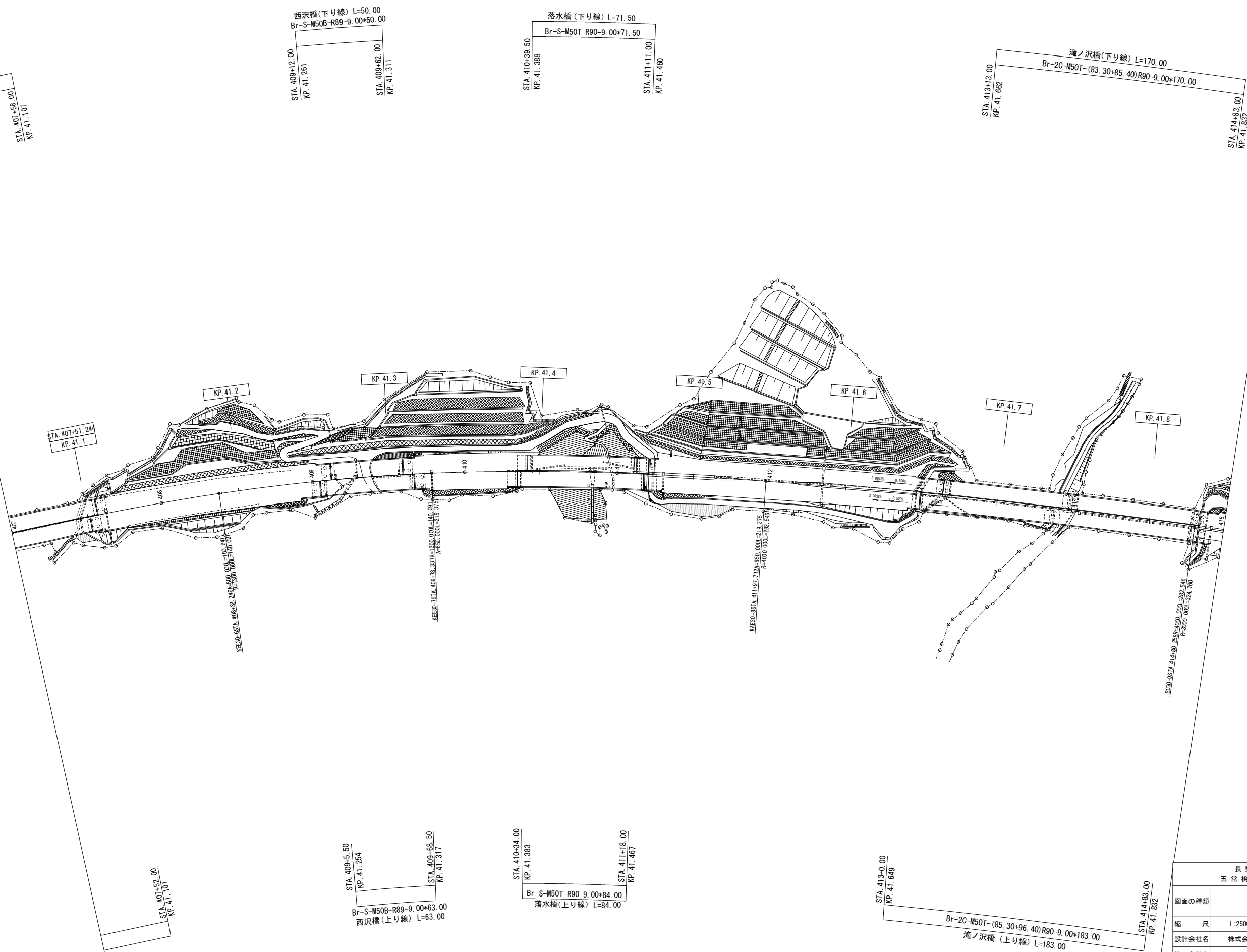
床版取替工 共通項目



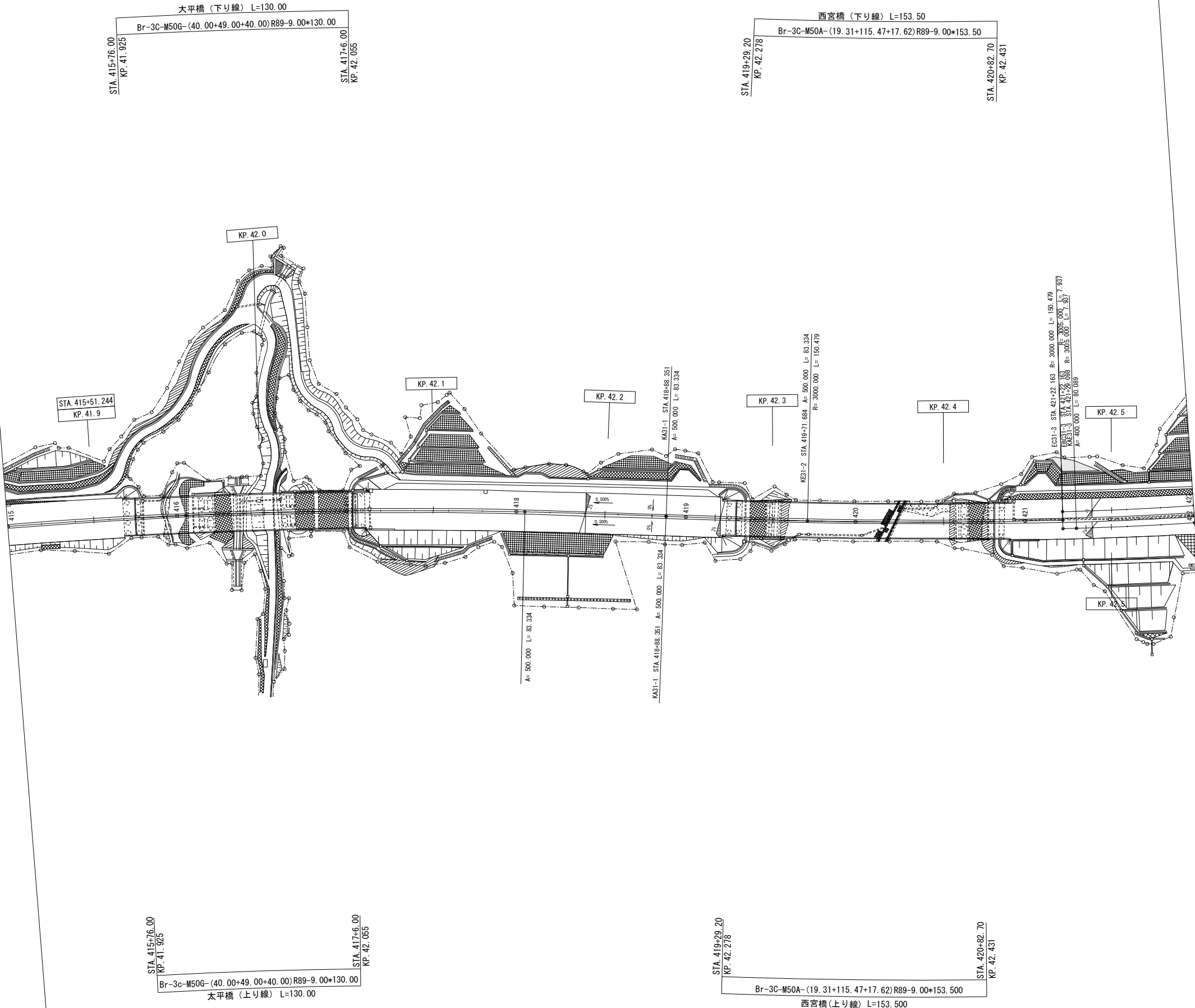
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	全体平面図(その1)		
縮尺	1:2500	図面番号	107/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



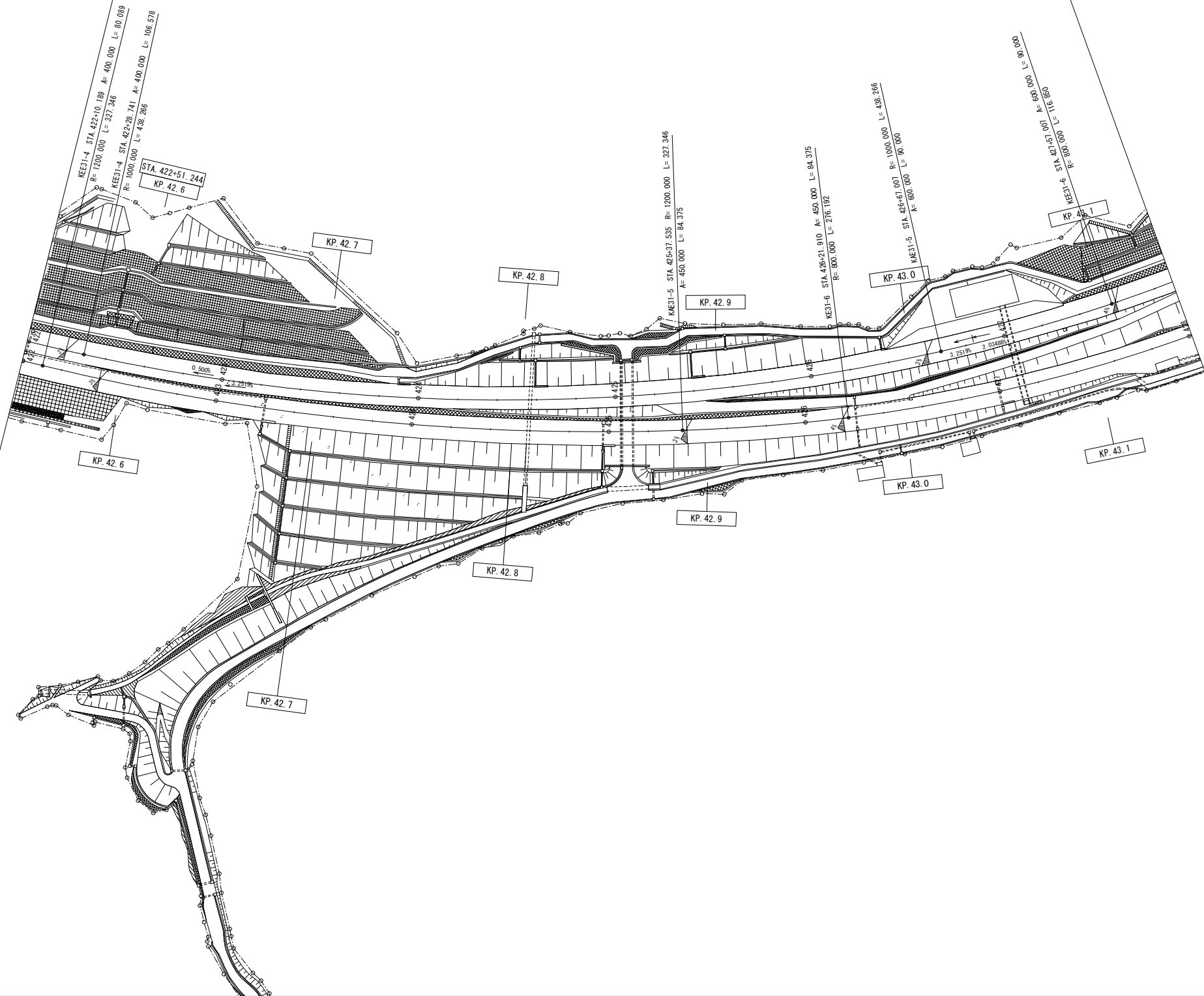
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	全体平面図(その2)		
縮尺	1:2500	図面番号	108/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	全体平面図(その3)		
縮尺	1:2500	図面番号	109/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

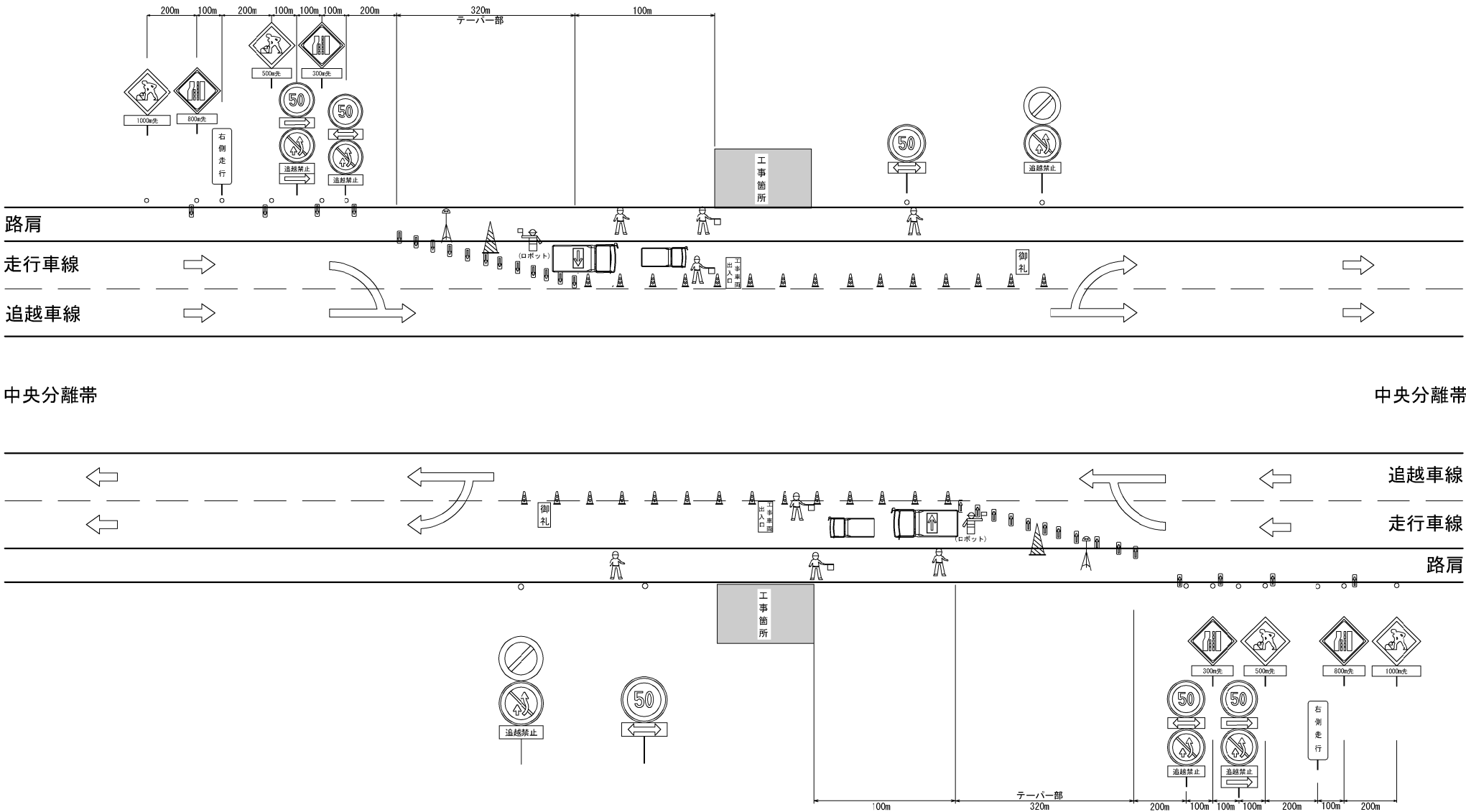


長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	全体平面図(その4)		
縮尺	1:2500	図面番号	110/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工事事務所		



長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	全体平面図(その5)		
縮尺	1:2500	図面番号	111/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

交通規制図(その1)
車線規制 I × 1 × O



※1：工事箇所の規制延長が1km以上の場合、中間点のをその間隔が1km以下となるよう設置する。

例

：ロボット誘導員

：ラバーコーン
20m間隔で設置
(工事箇所は10m間隔)

：標線車

：回転灯

：矢印板

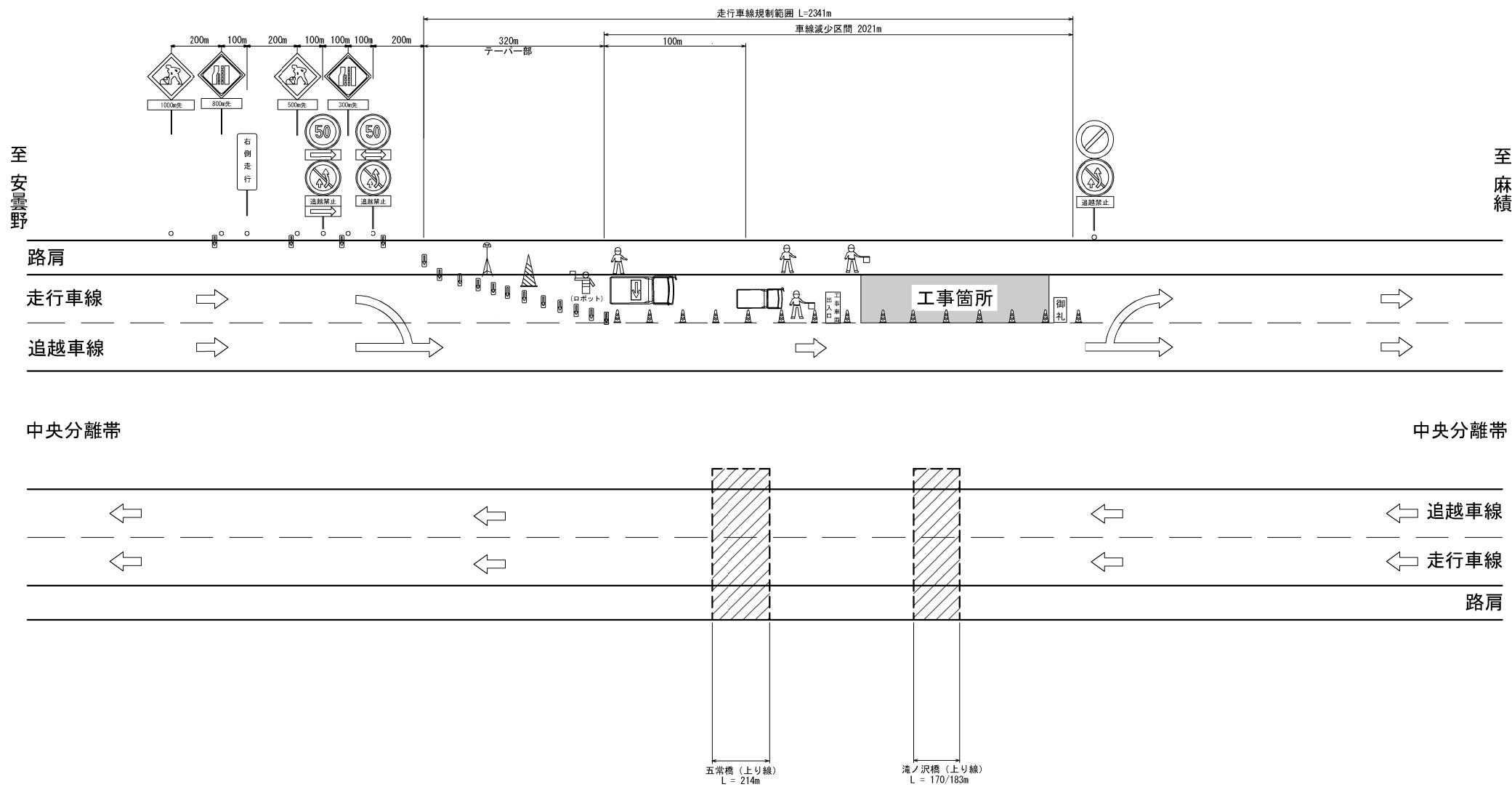
：防護車

：交通監視員
(規制材保守)

：交通監視員A









長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	交通規制図(その1)		
縮 尺	-	図面番号	112/532
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

交通規制図(その2)
車線規制 Ⅲ×1×0



※1：工事箇所の規制延長が1km以上の場合、中間点の  をその間隔が1km以下となるよう設置する。

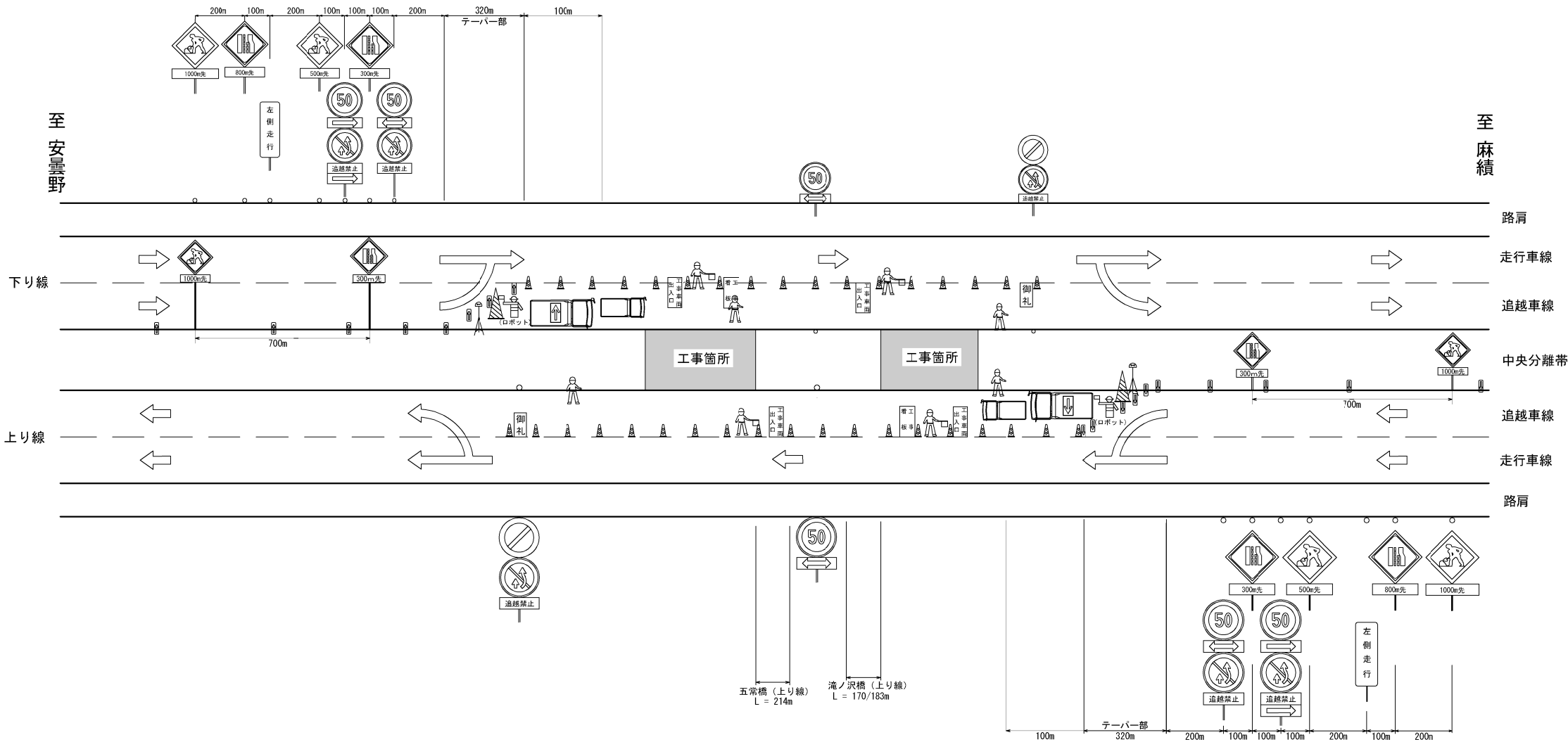
凡例


	: ロボット誘導員		: ラバーコーン 20m間隔で設置 (工事箇所は10m間隔)		: 標線車
	: 回転灯		: 矢印板		: 防護車
	: 交通監視員 (規制材保守)		: 交通監視員A		

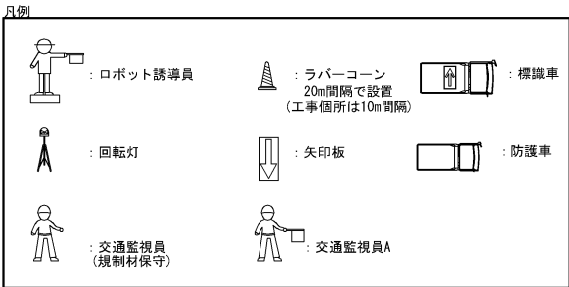
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	交通規制図(その2)		
縮尺	-	図面番号	113/532
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

交通規制図(その3)

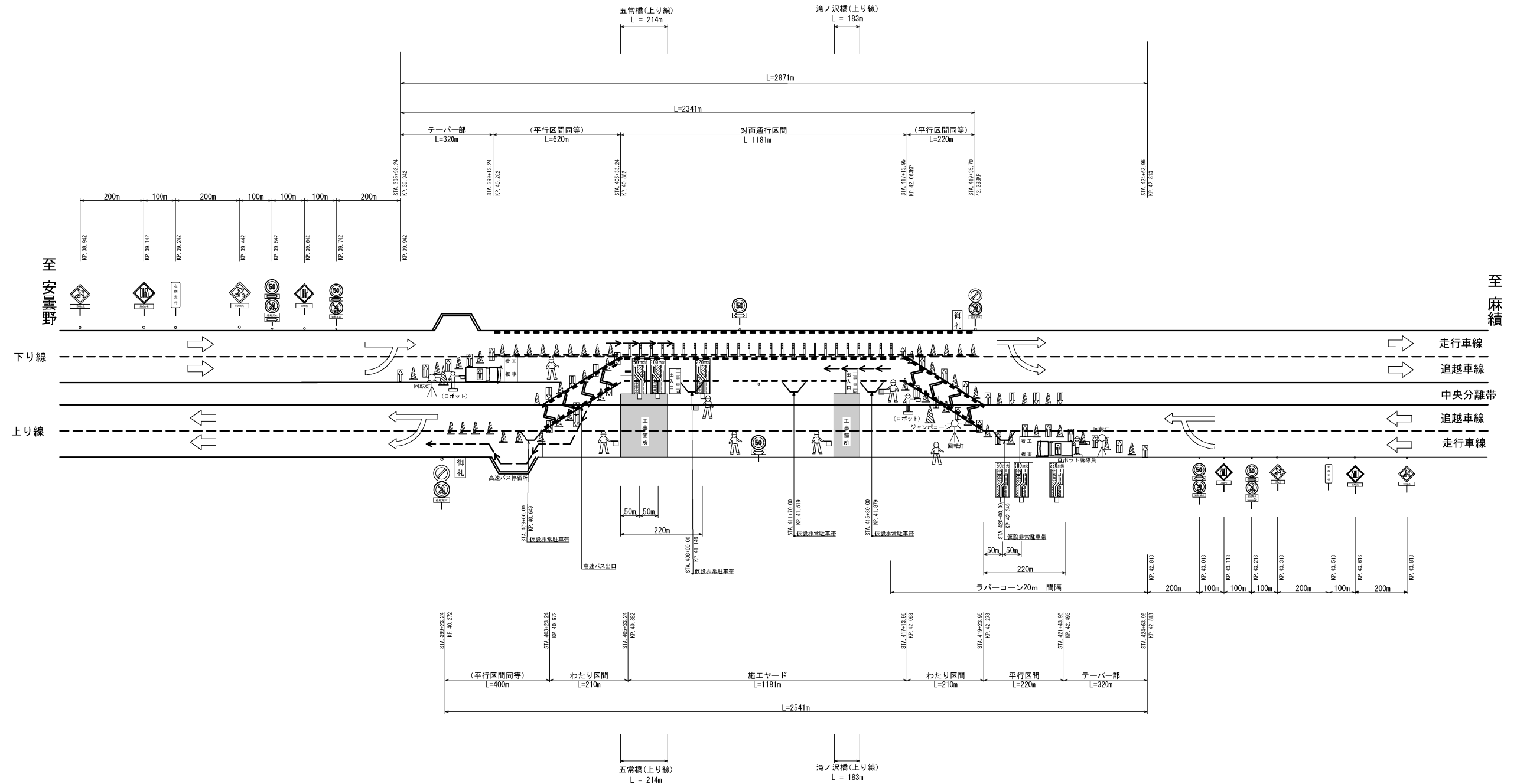
中央分離帯規制 II × 1、 III × 1(昼夜) A 1、 A 2、 A 3




※1：工事箇所の規制延長が1km以上の場合、中間点の  をその間隔が1km以下となるよう設置する。



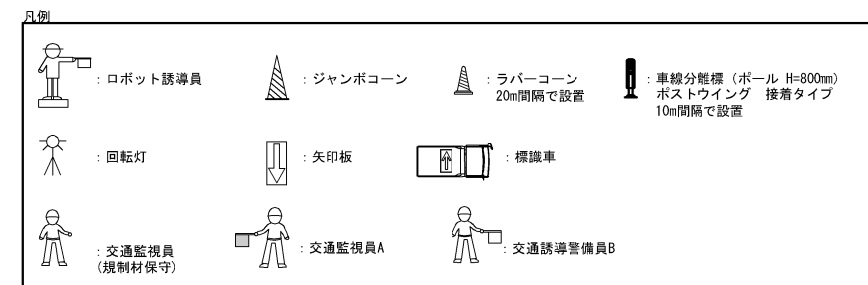
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	交通規制図(その3)		
縮尺	-	図面番号	114/532
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



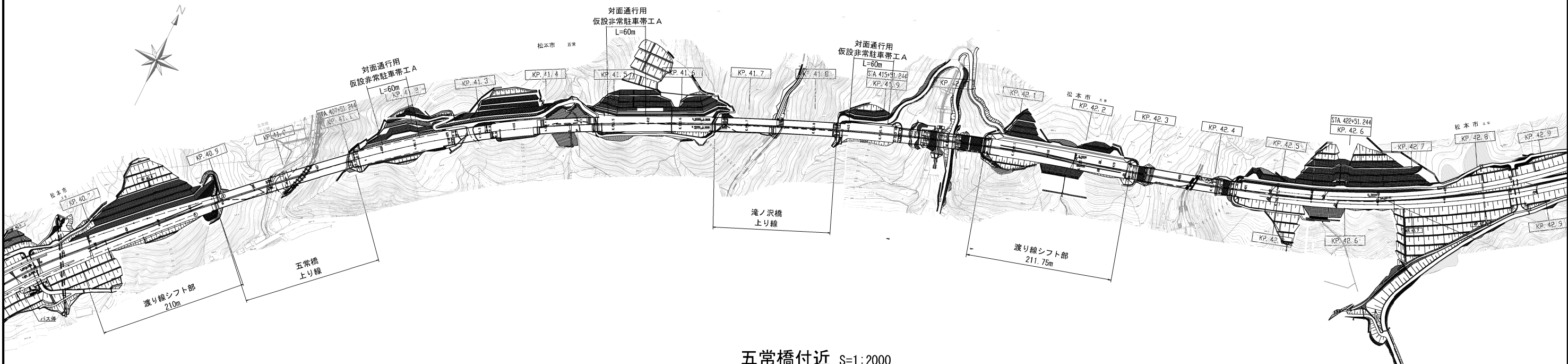
※：工事箇所の規制延長が1km以上の場合、中間点の  をその間隔が1km以下となるよう設置する。



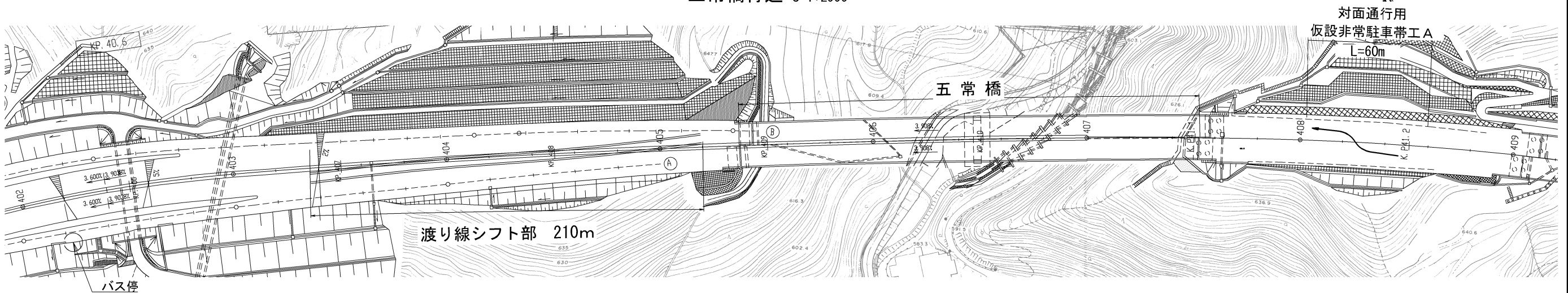
をその間隔が1km以下となるよう設置する。



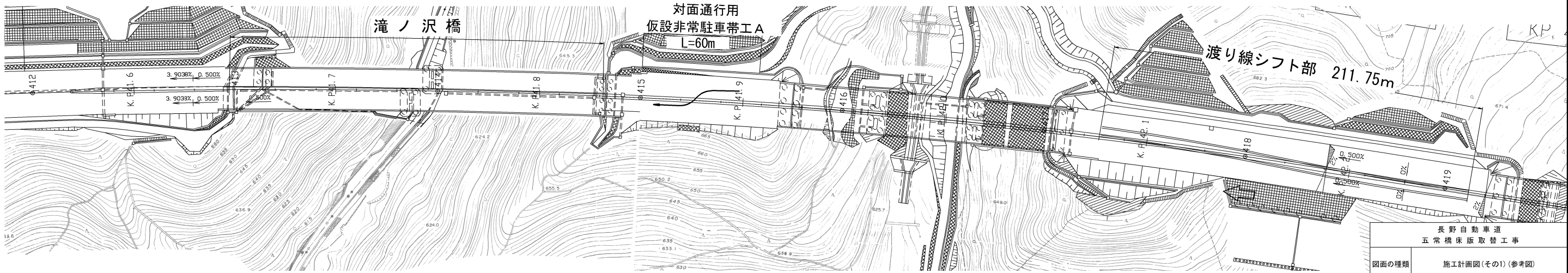
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	交通規制図(その4)		
縮 尺	-	図面番号	115/532
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



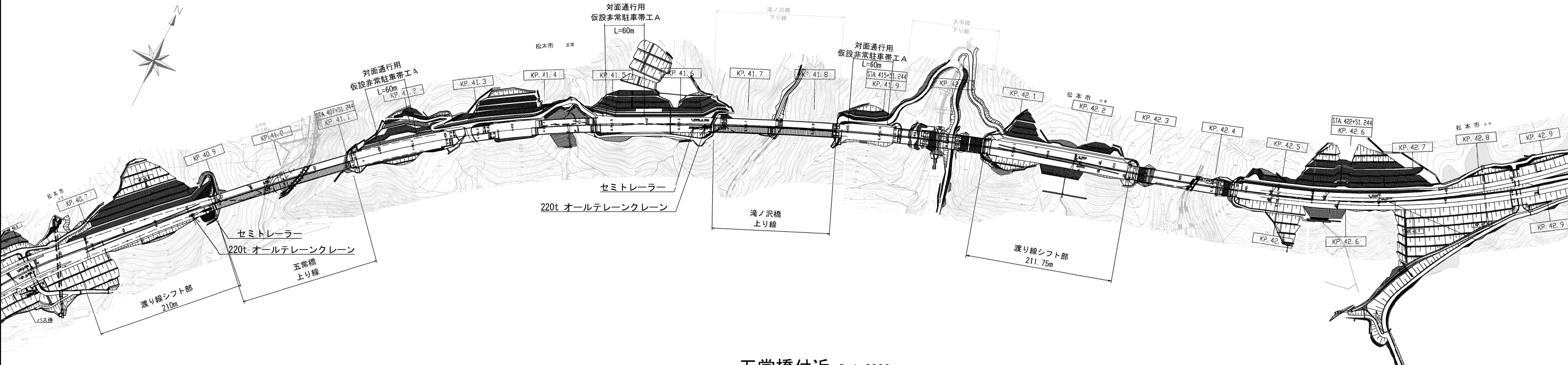
五常橋付近 S=1:2000



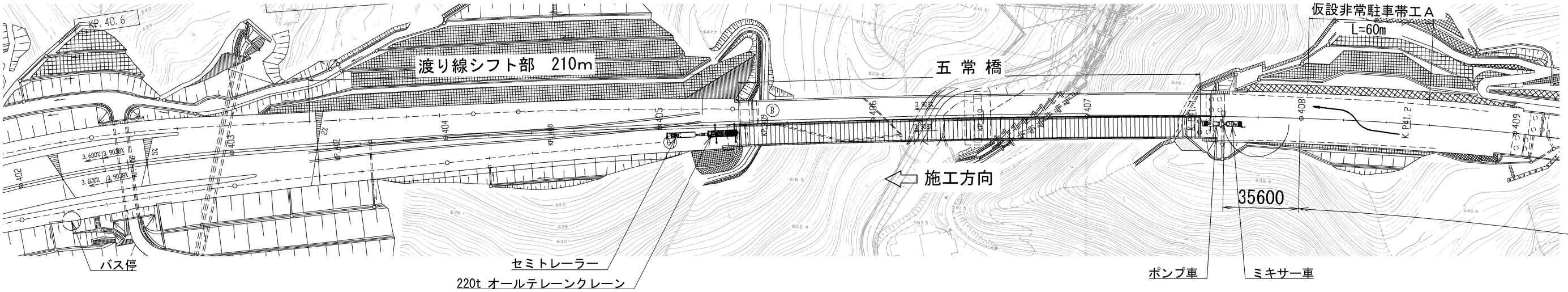
滝ノ沢橋付近 S=1:2000



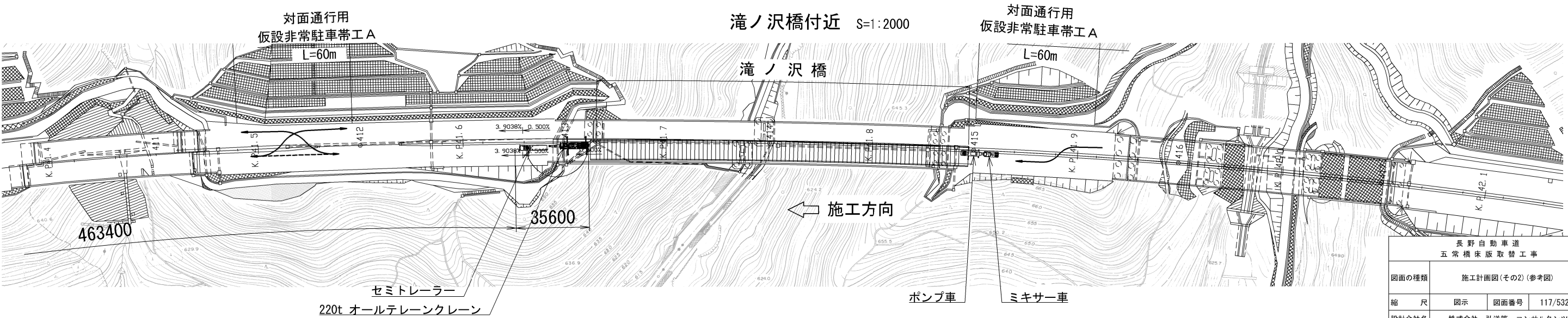
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	施工計画図(その1)(参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	116/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		



五常橋付近 S=1:2000



滝ノ沢橋付近 S=1:2000

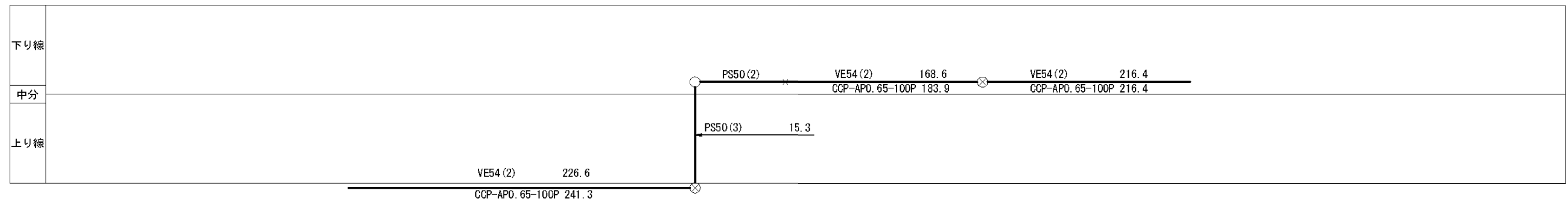
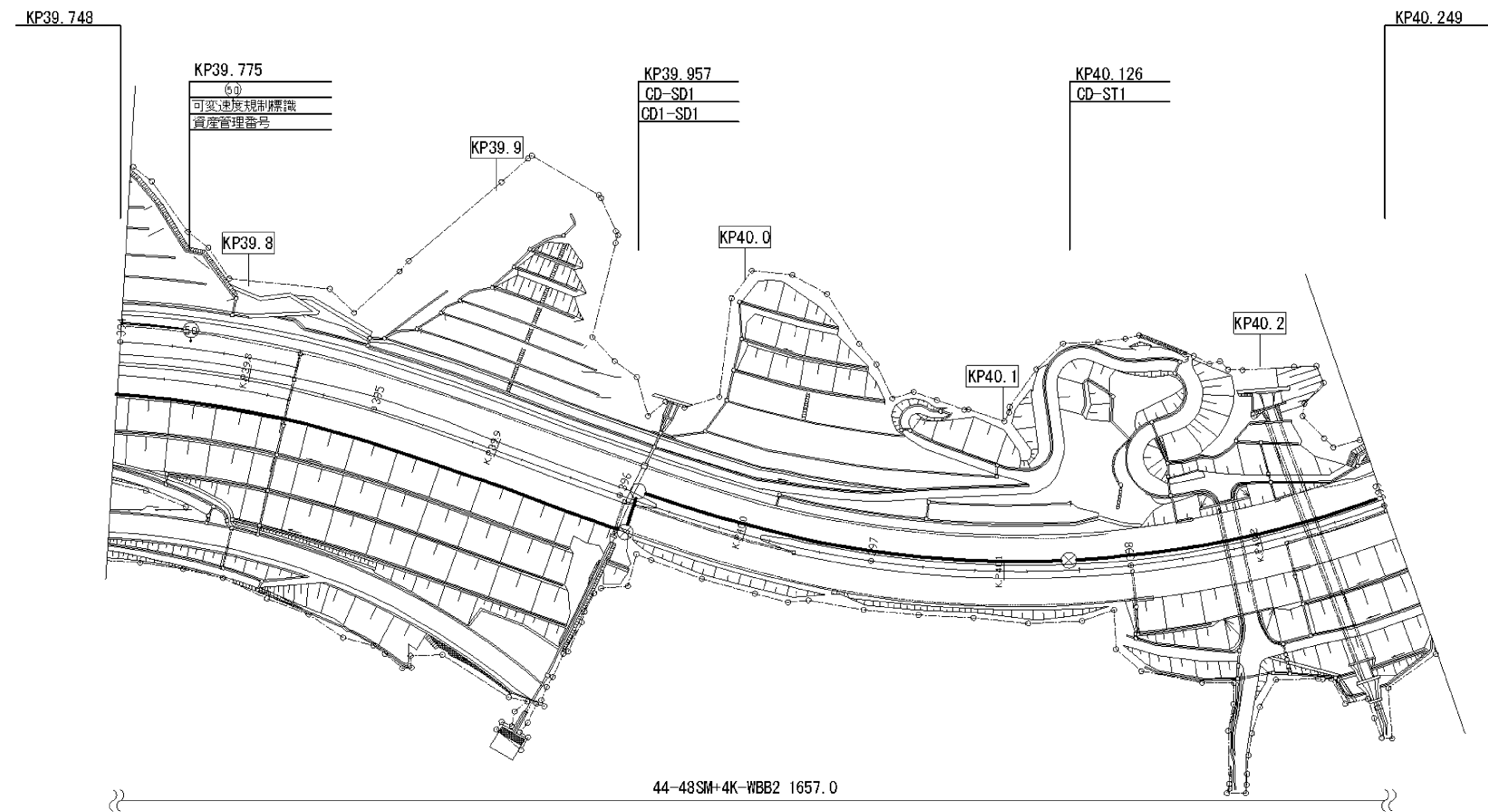


長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	施工計画図(その2)(参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	117/532
設計会社名	株式会社 弘洋第一コンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

光通信ケーブル等配置図(その1)

118/532

長野自動車道 KP. 39. 8~KP. 40. 2

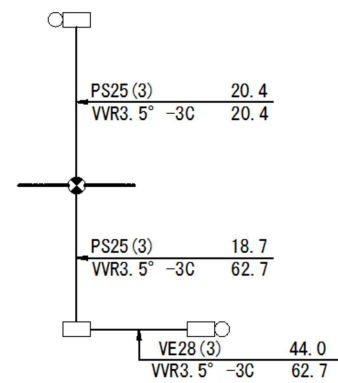
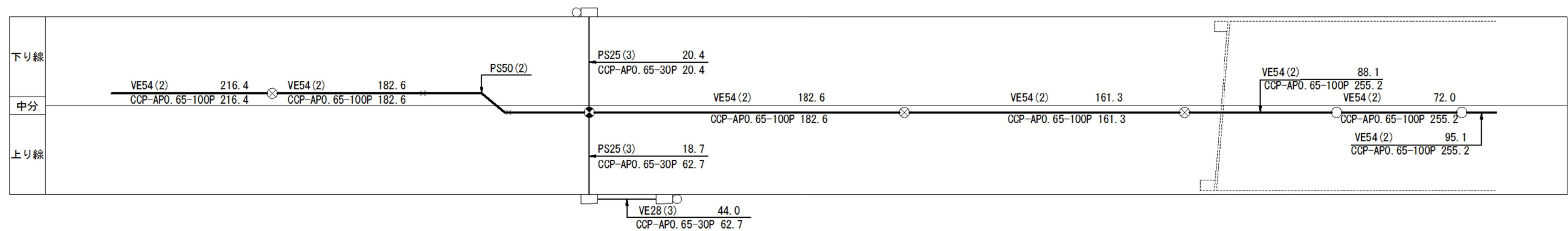
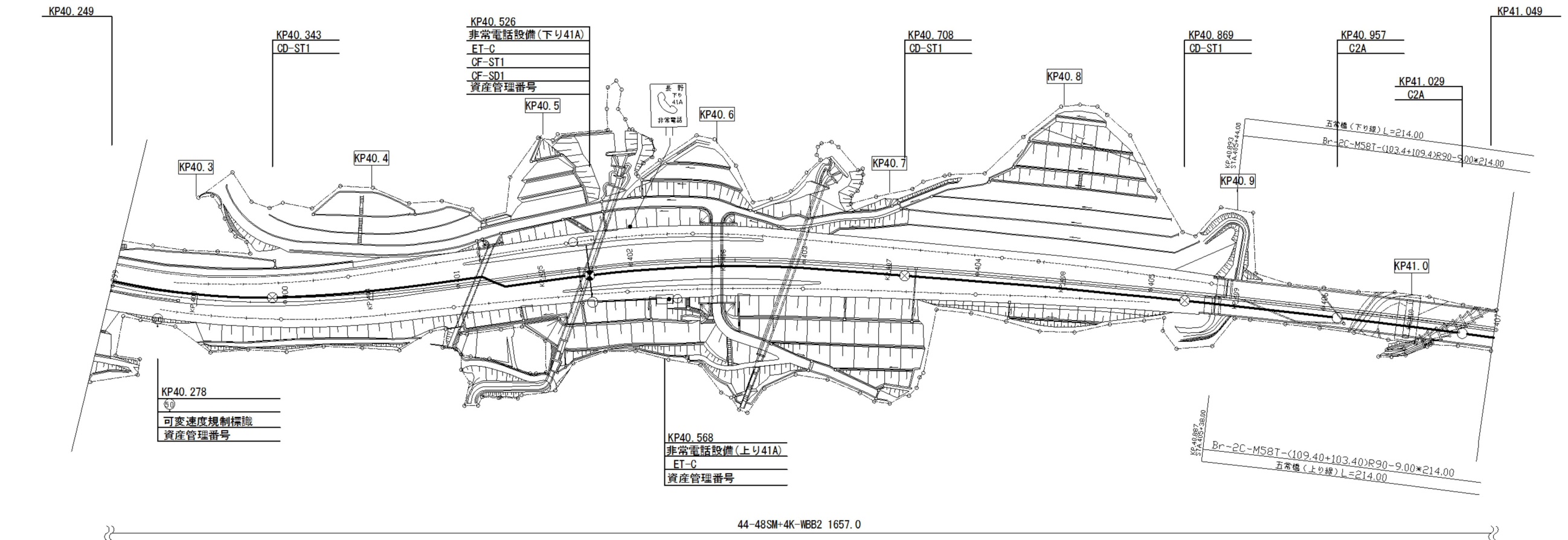


長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	光通信ケーブル等配置図(その1)		
縮尺	-	図面番号	118/532
設計会社名	株式会社 ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

光通信ケーブル等配置図(その2)

119/532

長野自動車道 KP. 40. 3~KP. 41. 0

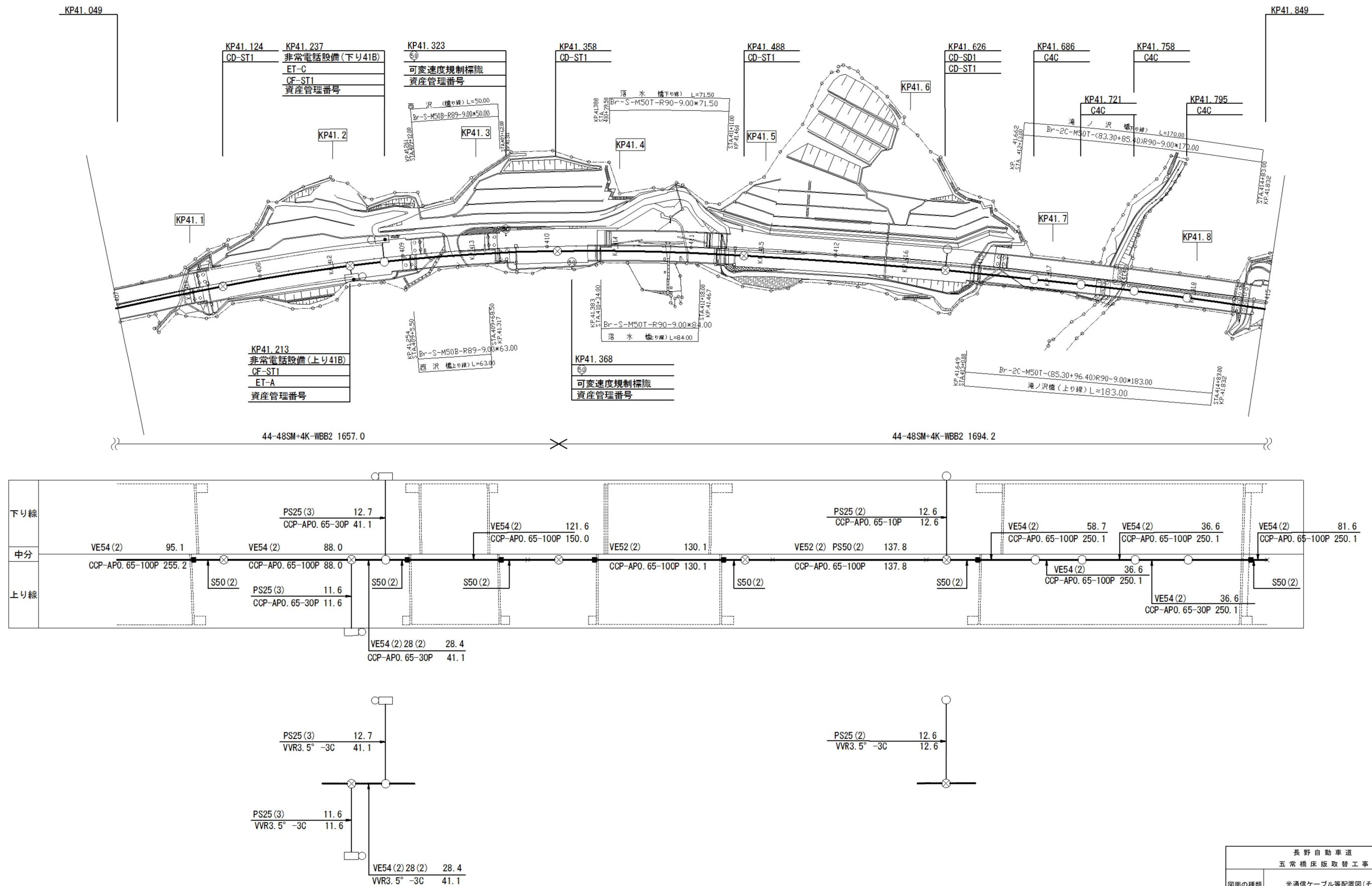


長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	光通信ケーブル等配置図(その2)		
縮 尺	-	図面番号	119/532
設計会社名	株式会社 ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工務事務所		

光通信ケーブル等配置図(その3)

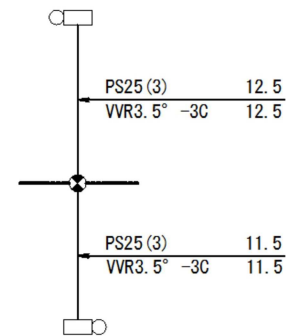
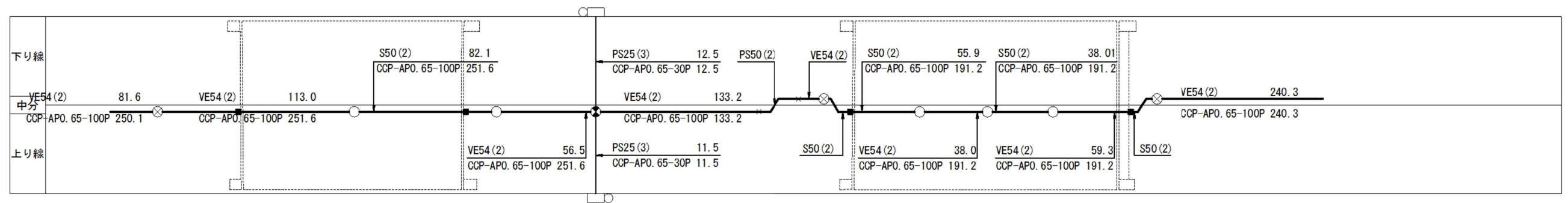
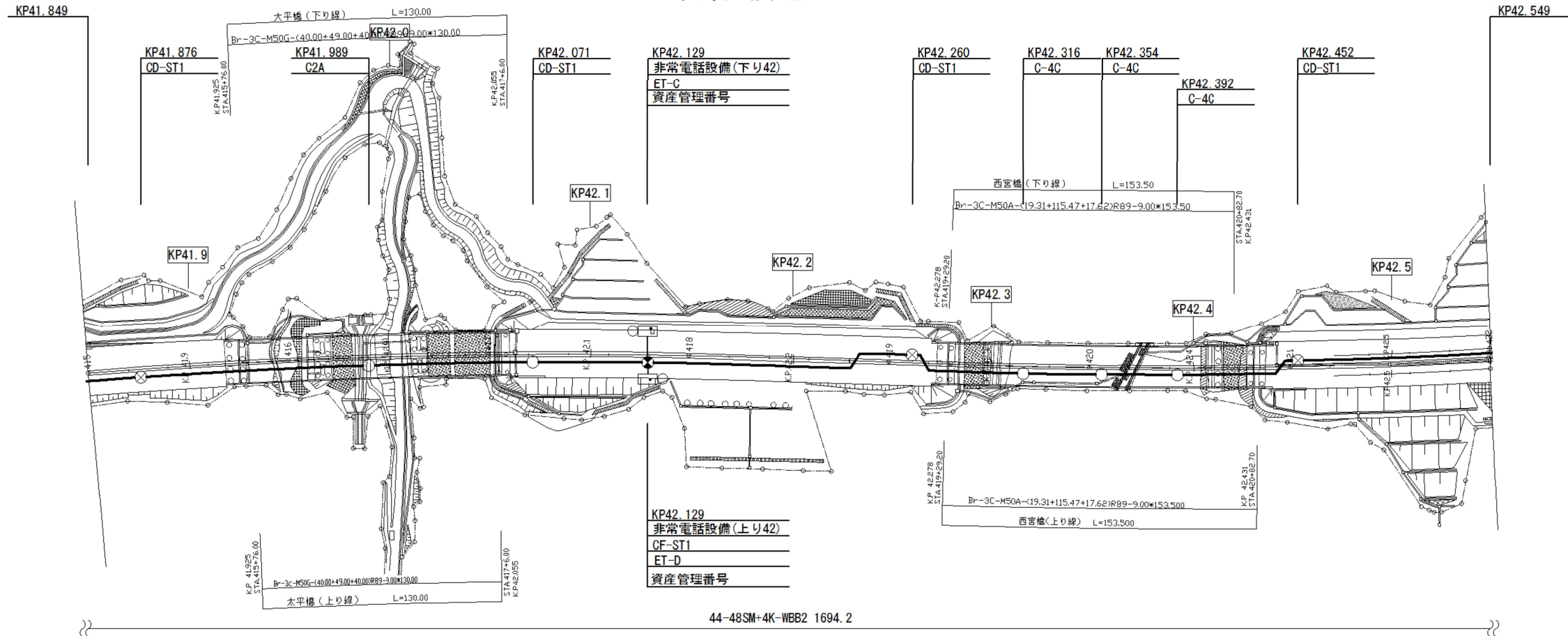
120/532

長野自動車道 KP. 41. 1~KP. 41. 8



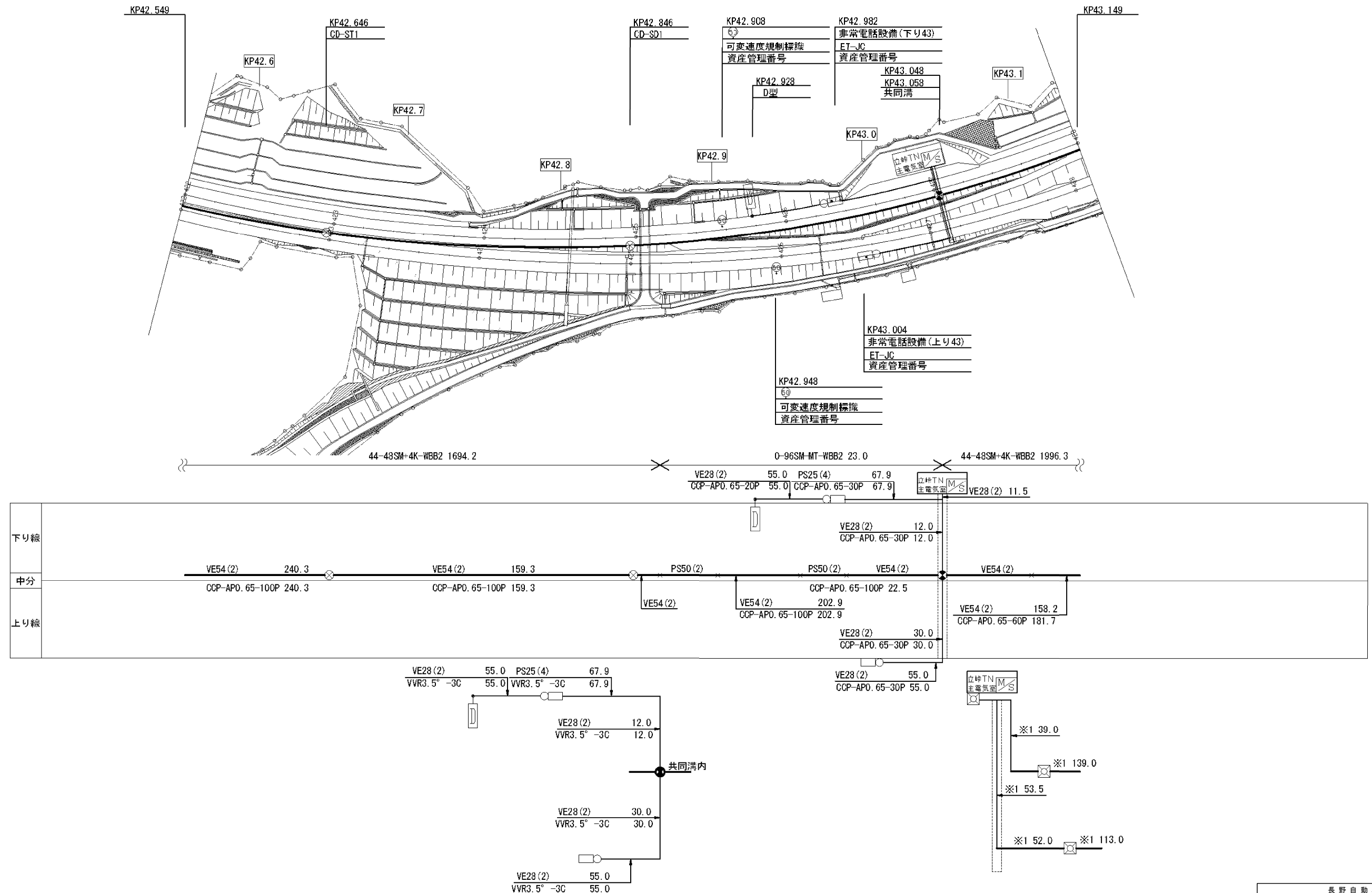
長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	光通信ケーブル等配置図(その3)		
縮 尺	-	図面番号	120/532
設計会社名	株式会社 ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	長野工務事務所		

長野自動車道 KP. 41. 9~KP. 42. 5



長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	光通信ケーブル等配置図(その4)		
縮尺	-	図面番号	121/532
設計会社名	株式会社 ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工務事務所		

長野自動車道 KP. 42. 6~KP. 43. 1



注)※1:CCP-AP0.65-50P
※2:CCP-AP0.65-20P
※3:CCP-AP0.65-10P

長野自動車道 五常橋床版取替工事			
図面の種類	光通信ケーブル等配置図(その5)		
縮尺	-	図面番号	122/532
設計会社名	株式会社 ネクスコ東日本エンジニアリング		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工務事務所		